

# 佐々弘雄関係文書目録

2023年5月

国立国会図書館憲政資料室

目録・最新の概要情報はウェブサイトに掲載しています  
国立国会図書館リサーチ・ナビ「憲政資料（憲政資料室）」  
(<https://rnavi.ndl.go.jp/kensei/jp/index.html/>)

## 凡例

### (第1次受入分)

- 書簡、書類、新聞・刊本、雑件に大きく分類した。
- 書簡は在欧期を先頭に記した上で、作成者、宛先、年月日を勘案して配列した。
- 在欧中書簡はもと一括保存されていた。

### (第2次受入分)

- 書簡、書類に大きく分類した。
- 書簡は作成者、宛先等を勘案して配列した。
- 書類は欧州留学期を先頭に、内容等を勘案して配列した。

### ◎ 記述については次のとおり

- 資料番号、枝番、タイトル、作成者、宛先、年月日、内容、数量、備考
- [ ] は、推定を示す。
- 数量の[ ]は頁数の記載のないものを目録作成時に数え補った。(第1次受入分のみ)

\* 本目録は、憲政資料室が藤枝賢治氏に依頼して作成したものである。

# 目次

## 佐々弘雄関係文書

- 第1次受入分（資料番号1～671）
  - 1. 書簡（資料番号1～108）
    - 1-1. 在欧期 弘雄書簡
    - 1-2. 在欧期 弘雄宛書簡
    - 1-3. 書簡一般
  - 2. 書類（資料番号109～550）
    - 2-1. 受講録
    - 2-2. 在欧中作成書類
    - 2-3. 手帳
    - 2-4. 自筆
      - (備忘録)
    - 2-5. 弘雄著作
    - 2-6. 第三者著作
    - 2-7. 戦前・戦中期政治
      - (日本共産党)
    - 2-8. 新聞・雑誌記事
    - 2-9. スクラップ集
    - 2-10. 対戦中期政治研究
      - (内外法政研究会)
    - 2-11. 戦後政治
      - (国内政治調査会)
      - (英文資料)
    - 2-12. 参議院選挙
    - 2-13. 戦後資料（昭和23年以降）
    - 2-14. 証明書
  - 3. 新聞・刊本（資料番号551～644）
    - 3-1. 新聞
    - 3-2. 雑誌・冊子
    - 3-3. 図書・和綴本
  - 4. 雑件（資料番号645～671）
- 第2次受入分（資料番号1001～1645）

1. 書簡 (資料番号1001~1450)

- 1-1. 佐々弘雄作成・宛書簡
- 1-2. 佐々弘雄親族間書簡
- 1-3. 佐々弘雄宛書簡 友房遺稿関係
- 1-4. 佐々尚子死去関係書簡
- 1-5. 佐々縫子宛書簡
- 1-6. 第三者間書簡
- 1-7. 佐々弘雄没後

2. 書類 (資料番号1451~1645)

- 2-1. 欧州留学期
- 2-2. 九州帝国大学教授期
- 2-3. 昭和戦前~戦中期
- 2-4. 戦後期
- 2-5. 私事関係
- 2-6. 佐々弘雄逝去後
- 2-7. 受領書・領収書
- 2-8. 写真
- 2-9. 履歴 他
- 2-10. 空封筒

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
<b>第1次受入分（資料番号1～671）</b>					
1. 書簡（資料番号1～108）					
<b>1-1. 在欧期 弘雄書簡</b>					
1	佐々弘雄書簡 【ほか一括】				
1-1	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正11年7月21日	数量 1通/（2枚） 内容 横浜港外で記述
1-2	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正11年7月23日	数量 1通 内容 神戸・門司上陸。知人訪問・買物。
1-3	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正11年7月26日	数量 1通 内容 自作短歌。神戸出航後。
1-4	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正11年7月26日	数量 1通/（4枚） 内容 ヨーロッパ行にあたっての抱負。門司停泊中の船中より。
1-5	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正11年7月27日	数量 1通 内容 言付（文部官僚への電話を依頼）。門司で投函。
1-6	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正11年7月29日	数量 1通/（2枚） 内容 現在の心境。東シナ海を上海へ向けて航行中。
1-7	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正11年7月29日	数量 1通 内容 門司から上海への船中にて
1-8	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正11年〕8月2日	数量 1通/（2枚） 内容 上海の様子、船中生活。香港へ向かう船内で作成。
1-9	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔1922年〕8月5日	数量 2通 内容 香港にて 備考 英文タイプ
1-10	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正11年8月10日～19日	数量 1通/（4枚） 内容 心境を綴った和歌 他。船中作。
1-11	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正11年〕8月14日	数量 1通 内容 マラッカ寄港中
1-12	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正11年8月31日	数量 1通/（2枚） 内容 船中・船上生活 他。コロンボ出航後に作成。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1-13	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正11年8月〕	数量 1通 内容 「榛名丸」船中にて作成。これから上海・香港の絵葉書を送る。
1-14	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔1922年8月〕	数量 1通 内容 香港の天候 備考 英文タイプ
1-15	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正11年〕9月2日	数量 1通 内容 カイロ見物
1-16	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正11年〕9月6日	数量 1通 内容 マルセイユ上陸を前にして
1-17	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正11年9月8日	数量 1通 内容 マルセイユ上陸後イタリア・リヨン・ジュネーブに寄る
1-18	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正11年〕9月9日	数量 1通 内容 マルセイユにて。今後ジュネーブへ。ドイツは比較的平穩。
1-19	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正11年9月11日	数量 1通 内容 ジュネーブで投函。ドイツのインフレ他。
1-20	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正11年〕9月11日	数量 1通 内容 スイス・ジュネーブで投函。翌日ベルリンへ向かう。
1-21	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正11年9月26日	数量 1通/ (2枚) 内容 郵便物宛先について。体調不良。ベルリン到着2週間後作成。
1-22	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正11年9月27日〕	数量 1通 内容 昨日ベルリン着。到着直後に作成したものか。
1-23	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正11年9月29日	数量 1通 内容 ベルリンからの伝言
1-24	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正11年10月1日	数量 1通/ (2枚) 内容 ベルリンでの出来事（ベルリン大学入学依頼、宿賃高騰 他）
1-25	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正11年〕10月21日	数量 1通/ (2枚) 内容 ドレスデン・ライプツヒヒ・ワイマール観光
1-26	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	〔佐々縫子〕	大正11年10月22日	数量 1通 内容 言付。本郷西片町（和田家所在地、縫子が在住）宛。

## 佐々弘雄関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1-27	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正11年10月 22日	数量 1通 内容 ゲーテ・シラーの墓
1-28	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正11年10月 30日	数量 1通 内容 ドイツ各地への旅行、近日中の本送付、病気のこと
1-29	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正11年10月 31日	数量 1通 内容 言付（近日の本送付 他）
1-30	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正11年11月 3日	数量 1通 内容 縫子の病気に対する気遣い、ドイツ市民生活の現状
1-31	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正11年11月 6日	数量 1通 内容 写真送付の件
1-32	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正11年11月 16日	数量 1通 内容 南ドイツでの暴動
1-33	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正11年〕1 1月17日	数量 1通/（5枚） 内容 ドイツの様子、ライブチヒで投函 備考 日本郵船用紙
1-34	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正11年11月 27日	数量 1通 内容 近況報告（福田徳三著作の購入、河村又介の風邪）
1-35	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正11年12月 2日	数量 1通/（2枚） 内容 労働者に関する弘雄の考察
1-36	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正11年〕1 2月6日	数量 1通 内容 書籍代既済・学資不足のため借金が必要
1-37	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正11年〕1 2月6日	数量 1通 内容 ドイツに到着した後の感想、同国物価騰貴
1-38	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正11年〕1 2月7日	数量 1通 内容 近況報告
1-39	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正11年12月 10日	数量 1通/（2枚） 内容 戦争についての考察
1-40	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正11年12月 13日	数量 1通 内容 山之内一郎の訪問
1-41	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正11年12月 15日	数量 1通/（3枚） 内容 書籍輸送に関する件（費用面が主）、自身の近況報告

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1-42	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正11年カ〕	数量 1通 内容 独ブレームンにて（リュウベック・キール・ハンブルク経由で到着）
1-43	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正12年1月3日	数量 1通 内容 年末年始の様子、近況報告（森戸送別会・大内先生講義）他
1-44	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正12年1月10日	数量 1通 内容 近況報告（読書 他）
1-45	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正12年〕1月12日	数量 1通 内容 ベルリンで投函
1-46	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正12年〕1月18日	数量 1通 内容 ベルリンにて
1-47	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正12年1月24日	数量 1通 内容 自身の心境
1-48	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正12年1月29日	数量 1通/（2枚） 内容 ルール地方視察、本の送付 他
1-49	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正12年2月1日	数量 1通 内容 言付、人生の意味、ドイツの現状に対する心配
1-50	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正12年2月4日	数量 1通 内容 ドイツでの生活（読書・物価騰貴・河村又介）
1-51	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正12年2月5日	数量 1通 内容 ドイツ有力各紙の論評 他
1-52	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正12年〕2月16日	数量 1通 内容 和田家からの手紙に対する感謝
1-53	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正12年3月3日	数量 1通 内容 自身の近況
1-54	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正12年3月14日	数量 1通 内容 ベルリンでの生活について
1-55	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正12年3月20日	数量 1通 内容 日本の外交に対する感心 他
1-56	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正12年〕3月24日	数量 1通 内容 岩波哲学辞典購入の依頼。ベルリンにて投函。
1-57	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正12年4月1日	数量 1通 内容 離独・国雄の渡独待ち 他



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1-58	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正12年〕4月16日	数量 1通 内容 ベルリン・ティーアガルテンの散歩(石浜と)
1-59	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正12年〕5月5日	数量 1通/(2枚) 内容 依頼する要件(書箱の件 他)。ベルリンで投函。
1-60	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正12年5月12日	数量 1通 内容 弘雄の心境
1-61	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正12年〕5月12日	数量 1通 内容 ベルリン住居近くの公園について
1-62	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正12年〕5月18日	数量 1通 内容 現在のドイツを雄弁に語れないこと、本箱の到着
1-63	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正12年6月2日	数量 1通 内容 ドイツ生活の報告
1-64	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正12年6月8日	数量 1通 内容 姉の病気への気遣、自身の近況
1-65	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正12年〕6月13日	数量 1通 内容 ドイツ事情 備考 もと1-65、87は一括
1-66	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正12年6月21日	数量 1通 内容 ドイツの近況
1-67	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正12年6月25日	数量 1通/(2枚) 内容 上田先生との面会、日本の社会主義化
1-68	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正12年6月25日	数量 1通 内容 25日の献立
1-69	佐々弘雄書簡	〔佐々弘雄〕	佐々縫子	〔大正12年6月〕	数量 1通 内容 在ドイツ。上田仙太郎・鹿子木との面会、ドイツ人の気質。
1-70	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正12年7月6日	数量 1通/(2枚) 内容 本発送(帝大図書館向け)の件、大学の講義、自身の抱負 備考 備忘録1枚あり。もと1-70、1-72は一括。
1-71	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正12年7月12日	数量 2通 内容 1枚は弘雄の心境。1枚は縫子への依頼。
1-72	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正12年〕7月12日	数量 1通 内容 縫子への依頼 備考 もと1-70、1-72は一括

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1-72	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正12年〕7月20日	数量 1通/ (2枚) 内容 蓄音機・タイプライター発送、ベルリン引揚準備、仏語勉強開始 他
1-73	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正12年7月24日	数量 1通 内容 榛名丸船中の様子。神戸で投函。
1-74	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正12年8月2日～23日	数量 1通/ (3枚) 内容 ベルリン引揚準備の多忙さ(物の送付) 備考 8月2日、9日、23日各1枚
1-75	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正12年〕8月13日	数量 1通 内容 ドイツ山間僻地の人々。仏出發準備中。
1-76	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正12年〕8月23日	数量 1通 内容 言付 備考 8月15日付絵葉書を封入
1-77	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正12年8月29日	数量 1通 内容 北ドイツでの港での出来事
1-78	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正12年8月29日	数量 1通 内容 ドイツの内閣
1-79	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正12年〕9月20日	数量 1通 内容 パリで投函
1-80	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正12年〕9月25日・10月23日	数量 1通/ (3枚) 内容 9月25日付(ベルリン生活、日本に送った品)と10月3日付で同封
1-81	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正12年〕10月3日	数量 1通 内容 現地での本買込、妻への日本書籍買込依頼。他に写真1枚。
1-82	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正12年〕10月12日	数量 1通/ (3枚) 内容 縫子への気遣い。帝大図書館喪失後にベルリンで投函。
1-83	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正12年〕11月4日	数量 1通 内容 ドイツからパリへの道中
1-84	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正12年〕11月6日	数量 1通/ (6枚) 内容 10月30日～11月6日の日記。ドイツ・オランダ・ベルギー滞在。
1-85	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正12年〕11月7日～12日	数量 1通/ (10枚) 内容 パリでの生活を日記的に記す
1-86	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正12年11月7日	数量 2通 内容 パリでの自身の近況

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1-87	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正12年11月16日	数量 1通 内容 パリでの名画鑑賞 他。ワートルローの戦いの図あり。
1-88	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正12年11月20日	数量 1通/ (4枚) 内容 佐々・和田家、絵画、麻布の火事 他。縫子書簡に対する返信。
1-89	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正12年11月27日	数量 1通/ (4枚) 内容 自身の心情 (フランス絵画などが関連)
1-90	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正12年11月〕30日	数量 1通 内容 パリでの生活・光景 備考 作成日は表記上10月30日
1-91	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正12年12月3日	数量 1通 内容 近況報告・皆への挨拶
1-92	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正12年12月5日	数量 1通/ (2枚) 内容 河相・石浜・東三氏とのパリ散策
1-93	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正12年12月8日	数量 1通/ (12枚) 備考 絵葉書を封入。一部葉書に筆記あり。
1-94	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正12年〕12月11日	数量 1通/ (2枚) 内容 「雨の音遙かヴェルダンを駆けめぐる。」 (12月9日の出来事)
1-95	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正12年12月24日	数量 1通/ (3枚) 内容 パリで投函。オペラ観劇、ドイツ外債問題。
1-96	佐々弘雄書簡	〔佐々弘雄〕	〔佐々縫子〕	〔大正12年カ〕	数量 1通 内容 地震直前に送付した箱のこと
1-97	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正12年〕	数量 1通 内容 ブリュッセルの様子・対日感情
1-98	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正12年〕	数量 1通 内容 スイス旅行、パリへの拠点移動、本の発送。ドイツで投函。
1-99	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正12～13年の冬〕	数量 1通/ (3枚) 内容 パリの様子、自身の日常、石浜・河村・東との行動 他
1-100	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正13年1月1日	数量 1通/ (3枚) 内容 地震に関する材料 (論文など) の依頼、図書購入・寄付
1-101	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正13年1月9日	数量 1通/ (3枚) 内容 大西洋航行記、ニューヨーク滞在記。他に乗船券あり。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1-102	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正13年1月12日	数量 1通 内容 近況報告。和田万吉書簡に対する返信。
1-103	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正13年1月14日	数量 1通 内容 和田万吉の大学引退の原因、自身の近況
1-104	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正13年1月17日	数量 1通 内容 15日の東京地震に関して
1-105	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正13年1月25日～26日	数量 1通/ (2枚) 内容 リヨン散策
1-106	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正13年1月31日	数量 2通 内容 南仏 Avignon 旅行、パリでの生活
1-107	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正13年〕2月17日	数量 1通/ (2枚) 内容 帰朝準備 備考 もと1-107、139は一括
1-108	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正13年2月21日	数量 1通 内容 近況報告 (石浜・東との行動)
1-109	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正13年2月25日	数量 1通 内容 イタリア・モナコ紀行 備考 紙4枚と絵葉書1枚で封入
1-110	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正13年3月5日	数量 1通 内容 フィレンツェで投函
1-111	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正13年3月10日	数量 1通/ (2枚) 内容 冬のパリにおける生活 備考 年月日は着信日カ
1-112	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正13年3月27日	数量 1通 内容 本文 (イタリア紀行) ・詩・絵・荷物送付書
1-113	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正13年4月16日	数量 1通 内容 ローマにいることを報告
1-114	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正13年4月26日	数量 1通 内容 ベネチアより
1-115	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正13年5月3日	数量 1通/ (4枚) 内容 弘雄から縫子への依頼
1-116	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正13年〕5月9日	数量 1通 内容 自身の帰国予定。パリで投函。
1-117	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正13年5月22日	数量 1通 内容 木箱・荷物関係で依頼

## 佐々弘雄関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1-118	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正13年6月6日	数量 1通 内容 ロンドンで投函
1-119	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正13年6月17日～9月10日	数量 3通 内容 弘雄の帰国を願う気持ち 備考 3通を封筒1袋に入れる
1-120	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正13年7月16日	数量 1通/ (3枚) 内容 妻に対する依頼 (九大・東大向け送付の本に関する件 他)
1-121	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正13年7月22日	数量 1通/ (2枚) 内容 Dublin より郵送
1-122	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正13年8月12日	数量 1通/ (4枚) 内容 弘雄の心境 他。絵1枚添付。ロンドンで投函。 備考 年月日は着信日カ
1-123	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正13年〕9月1日	数量 1通/ (3枚) 内容 パリにて。私生活・街の様子、これからの国家間。30日に帰国開始。
1-124	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	〔大正13年カ〕9月8日	数量 1通 内容 モナコにて
1-125	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正13年9月18日	数量 1通 内容 フランス出航日の通知
1-126	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正13年10月2日～14日	数量 1通/ (3枚) 内容 大西洋航行記、ニューヨーク滞在記。他に乗船券あり。
1-127	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正13年10月20日	数量 1通 内容 米大陸横断中
1-128	佐々弘雄書簡	〔佐々弘雄〕	佐々縫子	〔大正13年〕10月23日	数量 1通 内容 米シカゴの様子
1-129	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正13年10月23日	数量 1通/ (2枚) 内容 米シカゴでの滞在記
1-130	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正13年10月26日	数量 1通 内容 米グランドキャニオンの絵葉書
1-131	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	大正13年10月28日	数量 1通 内容 汽車旅の疲労、サンフランシスコ排日。ロサンゼルスより
1-132	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	1月10日	数量 1通 内容 風邪からの快復

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1-133	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	〔佐々縫子カ〕	〔大正12年カ〕	数量 1通 内容 ワーグナーのフェスティバル。12月4日付書簡への返信。 備考 No.1・2・4・5・6 (3は欠番) あり
1-134	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子		数量 1通 内容 図書の帝大図書館宛送付の件
1-135	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子		数量 1通/ (4枚) 内容 イタリア (ローマ・ナポリ・ベネチア・ミラノ) 旅行
1-136	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子		数量 1通 内容 リバプール行
1-137	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子		数量 1通 内容 書籍送付、半月にわたる新聞・通信の不到達
2	佐々弘雄書簡 【ほか一括】				
2-1	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	和田万吉	〔大正11年〕	数量 1通 内容 ヘルリン大学への入学手続中に作成。図書の送付先について。
2-2	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	和田万吉	〔大正12年〕 1月18日	数量 1通 内容 仏軍侵入についてドイツ人と論じあった件
2-3	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	〔和田万吉〕	大正12年9月13日	数量 1通/ (2枚) 内容 関東大震災、フランス移転 他 備考 縫子宛書簡を同封。「父上・母上」宛書簡あり。封筒の宛名は佐々信一。
2-4	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	和田万吉・佐々縫子	大正13年1月1日	数量 1通 内容 年賀状 (2枚組)

### 1-2. 在欧期 弘雄宛書簡

3	東季彦書簡 【ほか一括】				
3-1	東季彦書簡	東季彦	佐々弘雄	大正11年8月15日	数量 1通 内容 7月のロンドン上陸
3-2	東季彦書簡	東季彦	佐々弘雄	〔大正12年〕 1月28日	数量 1通 内容 ドイツ物価騰貴、ミュンヘン一揆 (ヒトラー)。フランス宛。
3-3	東季彦書簡	東季彦	佐々弘雄	大正13年8月12日	数量 1通/ (3枚) 内容 九大法文学部開講

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
4	井口孝紀書簡	井口孝紀	佐々弘雄	大正13年5月15日	数量 1通 内容 今後の転地療養。ベルリンで投函。
5	井口孝書簡	井口孝	佐々弘雄	大正12年9月15日	数量 1通/ (2枚) 内容 学資、弘雄の決心への賞賛、関東大震災の社会的意義
6	池田一幸書簡	池田一幸	佐々弘雄	大正13年1月4日	数量 1通/ (4枚) 内容 12月の東京出張 他。五高図書室にて作成。
7	石浜知行書簡	〔石浜〕知行	佐々弘雄	〔大正12年〕1月28日	数量 1通 内容 1週間後にはパリ着
8	井上武電報 【ほか一括】				
8-1	井上武電報	井上〔武〕	佐々弘雄	〔大正12年〕9月23日	数量 1通 内容 ヘルリン発電報。Shinno 領事との御対面を願う
8-2	井上武書簡	井上武	佐々弘雄	〔大正12年〕10月18日	数量 1通/ (2枚) 内容 母校図書館焼失・図書寄贈、東季彦紹介への感謝
8-3	井上武書簡	井上武	佐々弘雄	大正13年1月22日	数量 1通 内容 作成者の4月帰朝の可能性。独ハンブルクにて。
8-4	井上武書簡	井上武	佐々弘雄	大正13年3月6日	数量 1通 内容 仏語書籍送付への感謝。独ハンブルクで投函。
9	大賀書簡	大賀	佐々弘雄	〔大正11年〕12月14日	数量 1通/ (2枚) 内容 イギリス情勢 (ロイド・ジョージ失脚)
10	大島書簡	大島	佐々弘雄	大正13年1月12日	数量 1通 内容 3月にパリへ抜ける予定。ベルリンからパリへ郵送。
11	岡操書簡	〔岡操〕	佐々縫子	大正12年6月6日	数量 1通 内容 ベルリンの様子 備考 作成者は「をか みさを」表記
12	小川一人書簡	小川一人 (三井合名会社)	佐々弘雄	大正11年10月27日	数量 1通/ (3枚) 内容 自身の目下の仕事 他
13	河村又介書簡 【ほか一括】				
13-1	河村又介書簡	河村又介	佐々縫子	〔大正13年〕3月14日	数量 1通 内容 弘雄の様子。震災の翌年に作成。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
13-2	河村又介書簡	河村又介	佐々弘雄	大正11年8月25日	数量 1通 内容 弘雄出発に際しベルリン停車場について連絡依頼 備考 もと13-2、43-1は一括
13-3	河村又介書簡	河村又介	佐々弘雄	大正12年7月1日	数量 1通 内容 自身の心境
13-4	河村又介書簡	河村又介	佐々弘雄	大正12年10月12日	数量 1通 内容 パリからリビエラ（イタリア）への到着報告 備考 原資料の苗字表記はローマ字
13-5	河村又介書簡	河村又介	佐々弘雄	大正12年11月9日	数量 1通 内容 自身の学費郵送について弘雄に確認依頼
13-6	河村又介書簡	河村又介	佐々弘雄	大正12年12月17日	数量 1通 備考 Holdheim（女性）からの書簡（独語）を同封
13-7	河村又介書簡	河村又介	佐々弘雄	〔大正12年〕12月31日	数量 1通 内容 高等師範などの火災
13-8	河村又介書簡	河村又介	佐々弘雄	〔大正12年〕	数量 1通 内容 金銭面での配慮に対する感謝。自身のパリ移動（12月5日頃到着）。
13-9	河村又介書簡	河村又介	佐々弘雄	〔大正12年頃〕	数量 1通 内容 現地情勢の悪化。弘雄のブリュッセル（12年秋のパリ移転中に滞在）発書簡への返信。パリ宛。
13-10	河村又介書簡	河村又介	佐々弘雄 〔他〕	大正13年□月9日	数量 1通 内容 岩下壮一の住所の通知依頼。宛先は石浜・東との連名。
13-11	河村又介書簡	河村又介	佐々弘雄	〔大正13年〕5月11日	数量 1通/（4枚） 内容 アメリカ経由の帰国。フランス発葉書への返信。 備考 もと13-11、13-12は一括
13-12	河村又介書簡	河村又介	佐々弘雄	8月20日	数量 1通 内容 スイス出国、本に関する費用の立替支払依頼、アメリカ経由の帰国 備考 もと13-11、13-12は一括
13-13	河村又介書簡	河村又介	佐々弘雄		数量 1通 内容 伝言。弘雄在独中に作成。
14	金俊淵書簡【ほか一括】				



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
14-1	金俊淵書簡	金俊淵	佐々弘雄	大正12年2月21日	数量 1通 内容 弘雄からの借金の件
14-2	金俊淵書簡	金俊淵	佐々弘雄	〔大正12年〕2月23日	数量 1通 内容 朝鮮の大学による勧誘の件。ベルリン宛。
14-3	金俊淵書簡	金俊淵	佐々弘雄	大正12年12月31日	数量 1通 内容 10ポンド送金（借入）の依頼
14-4	金俊淵書簡	金俊淵	佐々弘雄	〔大正13年〕1月31日	数量 1通 内容 ドイツの平穩さ取戻し。独ポツダムで投函。
14-5	金俊淵書簡	金俊淵	佐々弘雄	大正13年5月13日	数量 1通 内容 自身の就職問題
14-6	金俊淵書簡	金俊淵	佐々弘雄	大正13年6月18日	数量 1通 内容 帰国の船便について
14-7	金俊淵書簡	金俊淵	佐々弘雄	1月16日	数量 1通 内容 九州帝大教員推薦（弘雄が金を美濃部（こ）への感謝と辞退
14-8	金俊淵書簡	金俊淵	佐々弘雄	1月20日	数量 1通 内容 弘雄との歓談に対する感謝
15	国友于寿喜書簡 【ほか一括】				
15-1	国友于寿喜書簡	国友于寿喜	佐々弘雄	大正12年1月10日	数量 1通/（3枚） 内容 日本側による外国婦人観と外国側による日本婦人観の間違いに関して弘雄に感想を依頼
15-2	国友干寿喜書簡	国友干寿喜	佐々弘雄	大正12年8月6日	数量 1通/（2枚） 内容 弘雄の研究に対する賞賛
15-3	国友千寿喜書簡	国友千寿喜	佐々弘雄	大正12年11月19日	数量 1通/（4枚） 内容 関東大震災に対する感想。作成者は熊本在住。
16	黒田書簡	黒田	佐々弘雄	2月17日	数量 1通 内容 12月末に林氏とオリンピアで邂逅
17	小平誠書簡	小平誠	佐々弘雄	大正12年1月2日	数量 1通 内容 作成者は満鉄大連駅勤務、病気からの全快後に作成
18	小町谷操三書簡 【ほか一括】				
18-1	小町谷操三書簡	小町谷〔操三〕	佐々弘雄	大正12年9月27日	数量 1通 内容 ロンドンで投函

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
18-2	小町谷操三書簡	小町谷〔操三〕	佐々弘雄	大正12年11月26日	<b>数量</b> 1通 <b>内容</b> 5日間のベルリン行。ロンドンで投函。
19	小松清書簡	小松清	佐々弘雄	大正13年3月29日	<b>数量</b> 1通/ (3枚) <b>内容</b> 弘雄のフィレンツェ発通信に対する感想。カンヌ（仏）で投函。
20	佐竹義文書簡	佐竹義文	佐々弘雄	大正12年3月3日	<b>数量</b> 1通 <b>内容</b> 森戸との面会が叶ったこと
21	佐々郁子書簡【ほか一括】				
21-1	佐々郁子書簡	佐々郁子	佐々弘雄	〔大正12年〕5月28日	<b>数量</b> 1通/ (10枚) <b>内容</b> 国雄の洋行
21-2	佐々郁子書簡	佐々郁子	佐々弘雄	大正12年7月12日	<b>数量</b> 1通/ (5枚) <b>内容</b> 自身・佐々家の近況報告 <b>備考</b> もと21-2、28-1は一括
21-3	佐々郁子書簡	佐々郁子	佐々弘雄	大正12年7月29日	<b>数量</b> 1通/ (5枚) <b>内容</b> 甥（義兄の子）のこと、国雄（郁子の夫）の帰朝
22	佐々国雄書簡【ほか一括】				
22-1	佐々国雄書簡	佐々国雄	佐々弘雄	〔大正11年8月〕31日	<b>数量</b> 1通/ (4枚) <b>内容</b> 満洲・京城旅行、満洲在住日本人の豊かな生活
22-2	佐々国雄書簡	佐々国雄	佐々弘雄	大正11年12月28日	<b>数量</b> 1通/ (5枚) <b>内容</b> 自身の心情・学問
22-3	佐々国雄・郁子書簡	佐々国雄・郁子	佐々弘雄	大正12年2月28日	<b>数量</b> 2通 <b>内容</b> アメリカ外遊の決意 他。国雄3枚、郁子3枚。
22-4	佐々国雄書簡	佐々国雄	佐々弘雄	大正12年4月〔17日〕	<b>数量</b> 1通/ (2枚) <b>内容</b> 渡米後サンフランシスコ・グランドキャニオン・テキサス等を訪問予定。23日消印。船中で作成。
22-5	佐々国雄書簡	佐々国雄	佐々弘雄	大正12年5月19日	<b>数量</b> 1通 <b>内容</b> カリフォルニア州サクラメントで投函。在米1か月。
22-6	佐々国雄書簡	佐々国雄	佐々弘雄	大正12年10月7日	<b>数量</b> 1通/ (2枚) <b>内容</b> 関東大震災（個人的感想・帝大図書館焼失） <b>備考</b> 震災関係の写真2枚・『週刊朝日』切抜（写真）あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
22-7	佐々国雄・郁子書簡	佐々国雄・郁子	佐々弘雄	大正13年1月	数量 2通 内容 アメリカで見てきたことを公にすることの大切さ（国雄分）
22-8	佐々国雄・郁子書簡	佐々国雄・郁子	佐々弘雄	大正13年2月〔5日〕	数量 2通 内容 国雄が4月に奉天へ行くこと 備考 もと22-8、28-2は一括
22-9	佐々国雄書簡	佐々国雄	佐々弘雄	大正13年5月16日	数量 1通/（6枚） 内容 奉天（3月末到着）より。奉天中学での教鞭執り開始、離日の理由。
22-10	佐々国雄・郁子書簡	佐々国雄・郁子	佐々弘雄	〔大正13年〕9月22日	数量 2通 内容 国雄の心境 他。米国桑港宛。国雄1枚、郁子2枚。
22-11	佐々国雄書簡	佐々国雄	佐々弘雄	大正13年11月20日	数量 1通/（5枚） 内容 2年半の外遊を終えて。麻布の自宅宛。 備考 電報1通付録
23	佐々しげ書簡	佐々しげ	佐々弘雄	大正12年10月12日	数量 1通/（5枚） 内容 「母」名義でパリ宛郵送
24	佐々重雄書簡【ほか一括】				
24-1	佐々重雄書簡	佐々重雄	佐々弘雄	〔大正11年〕12月4日	数量 1通/（7枚） 内容 弘雄の横浜出発時（7月21日）、満洲（大連・長春）旅行
24-2	佐々重雄書簡	佐々重雄	佐々弘雄	大正12年2月23日	数量 1通 内容 甥の誕生 他
24-3	佐々重雄書簡	佐々重雄	佐々弘雄	大正12年9月28日	数量 1通/（25枚） 内容 関東大震災（カムチャツカ旅行からの帰途に発生）時の状況。自身（弘雄弟）の帰還、被害、復興。
25	佐々信一書簡	佐々信一	佐々弘雄	大正12年4月4日	数量 1通/（4枚） 内容 議会、陸海軍縮小問題、馬券問題
26	佐々静・郁子書簡【ほか一括】				
26-1	佐々静・郁子書簡	佐々静・郁子	佐々弘雄	大正11年8月31日	数量 2通 内容 郁子の熊本行き 他。「静子」2枚・郁子5枚で同封。
26-2	佐々静 他書簡	佐々静 他	佐々弘雄	大正11年10月10日	数量 3通 内容 家族の近況。「母」（静）1枚、国雄3枚、郁子2枚で同封。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
26-3	佐々静書簡	佐々静	佐々弘雄	大正11年12月5日	数量 1通/ (3枚) 内容 国雄・和田家のこと
26-4	佐々静・縫子書簡	佐々静・縫子	佐々弘雄	大正12年2月23日	数量 2通 内容 佐々信太郎(弘雄の甥)誕生。「母」1枚・縫子1枚。
26-5	佐々静・郁子書簡	佐々静・郁子	佐々弘雄	大正12年5月3日	数量 2通 内容 「静子」2枚・郁子(3枚)の文を同封。近況報告。
26-6	佐々静書簡	佐々静	佐々弘雄	大正12年8月22日	数量 1通/ (2枚) 内容 近況報告。「静子」表記。
26-7	佐々静書簡	佐々静	佐々弘雄	大正13年2月7日	数量 1通/ (2枚) 内容 近況報告・和歌
26-8	佐々静書簡	佐々静	佐々弘雄	5月10日	数量 1通/ (2枚) 内容 家族のこと 備考 作成者は"Sei"表記。姪(トモコ)の手紙を添付。
27	佐々縫子書簡 【ほか一括】				
27-1	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正11年7月22日	数量 1通/ (8枚) 内容 榛名丸(神戸港停泊時)気付。弘雄の出発について。
27-2	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正11年7月23日	数量 1通 備考 榛名丸(日本郵船)横浜出航の新聞写真を同封
27-3	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	〔大正11年〕7月27日	数量 1通/ (2枚) 内容 弘雄の無事を祈る。門司出帆の頃に作成。
27-4	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正11年8月1日	数量 1通/ (2枚) 内容 近況報告
27-5	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正11年8月8日・17日	数量 1通/ (2枚) 内容 8日の和田家の出来事 他
27-6	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正11年8月26日・31日	数量 1通/ (2枚) 内容 佐々重雄のハルピン行 他 備考 2日分同封
27-7	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	〔大正11年〕9月14日	数量 1通/ (2枚) 内容 マラッカ・シンガポール発書簡の到着後に作成。自身の体調不良。
27-8	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正11年9月18日	数量 1通/ (5枚) 内容 自身の心境 他

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
27-9	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正11年9月23日	数量 1通/ (4枚) 内容 近況報告
27-10	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正11年9月26日	数量 1通 内容 近況報告
27-11	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正11年10月1日	数量 1通/ (2枚) 内容 近況報告
27-12	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正11年10月6日	数量 1通/ (4枚) 内容 近況報告
27-13	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	〔大正11年〕10月12日	数量 1通/ (3枚) 内容 近況報告
27-14	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正11年10月17日	数量 1通/ (3枚) 内容 弘雄への気遣い
27-15	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	〔大正11年〕10月30日	数量 1通/ (3枚) 内容 寄港先から郵送した弘雄書簡への感想
27-16	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	〔大正11年〕11月5日	数量 1通/ (3枚) 内容 図書館宛送付・図書館地下室での保管。ベルリン宛。
27-17	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正11年11月10日	数量 1通/ (5枚) 内容 書物送付・自身の住居 他
27-18	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正11年11月14日	数量 1通/ (4枚) 内容 近況報告
27-19	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正11年11月19日	数量 1通/ (4枚) 内容 近況報告
27-20	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正11年11月22日～23日	数量 1通/ (6枚) 内容 近況報告 備考 22日分4枚、23日分2枚
27-21	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正11年11月27日	数量 1通/ (2枚) 内容 弘雄がワイマールより郵送した葉書(1-27)の件 他 備考 もと27-21、52-3は一括
27-22	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正11年11月30日	数量 1通/ (2枚) 内容 近況報告
27-23	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正11年12月4日	数量 1通/ (5枚) 内容 家族の近況、弘雄のドイツ生活への気遣い
27-24	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正11年12月7日	数量 1通 内容 弘雄への気遣い

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
27-25	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正11年12月14日	数量 1通/(6枚) 内容 近況報告
27-26	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正11年12月21日・22日	数量 1通/(12枚) 内容 近況報告 備考 21日分5枚・22日分7枚。もと27-26、47-3は一括。
27-27	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年1月1日	数量 1通/(4枚) 内容 近況報告
27-28	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年1月1日	数量 1通/(3枚) 内容 弘雄の健康祈願、近況報告
27-29	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年1月10日	数量 1通/(6枚) 内容 近況報告
27-30	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年1月17日	数量 1通/(3枚) 内容 近況報告。ベルリン宛。
27-31	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年1月25日	数量 1通/(2枚) 内容 大学図書館への荷物に関する件 他
27-32	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年1月29日	数量 1通/(4p) 内容 衆議院補欠選挙。独ベルリン宛。
27-33	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年2月2日	数量 1通/(2枚) 内容 近況報告
27-34	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年2月11日	数量 1通/(3枚) 内容 近況報告
27-35	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年2月27日	数量 1通/(3枚) 内容 佐々家の近況(家計・風邪流行)
27-36	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年3月6日	数量 1通/(2枚) 内容 親族・知人(上田仙太郎)の近況
27-37	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年3月8日	数量 1通/(2枚) 内容 親族の近況
27-38	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年3月12日	数量 1通/(2枚) 内容 近況報告
27-39	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年3月15日	数量 1通/(3枚) 内容 荷物の図書館宛送付に関する件
27-40	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年3月23日	数量 1通/(3枚) 内容 自身の心境、荷物送付
27-41	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年3月26日	数量 1通/(2枚) 内容 ドイツに対する感想

## 佐々弘雄関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
27-42	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年4月2日～4日	数量 1通/ (3枚) 内容 近況報告 備考 4月2日分2枚、4月4日分1枚
27-43	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年4月9日	数量 1通/ (2枚) 内容 図書館向け搬入に関すること 他
27-44	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年4月23日	数量 1通/ (5枚) 内容 新聞記事によるドイツの様子
27-45	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年4月30日	数量 1通/ (5枚) 内容 近況報告
27-46	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年5月5日	数量 1通 内容 近況報告 他 備考 もと27-46、52-6は一括
27-47	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年5月6日	数量 1通/ (5枚) 内容 本送付に関する件 他
27-48	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年5月10日	数量 1通/ (5枚) 内容 近況報告
27-49	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年5月14日	数量 1通/ (5枚) 内容 近況報告
27-50	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年5月22日～23日	数量 1通/ (9枚) 内容 近況報告、本類の扱い 備考 5月22日分6枚、別紙3枚
27-51	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年5月28日	数量 1通/ (7枚) 内容 本の件 (和田万吉関係) ・送金の件 他
27-52	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年6月3日	数量 1通/ (2枚) 内容 新聞の郵送、本箱 (弘雄宛・石浜宛) の件 備考 もと27-52、32-3は一括
27-53	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年6月17日	数量 1通/ (3枚) 内容 自身の近況 備考 オルガンの広告1枚あり
27-54	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年6月21日	数量 1通/ (4枚) 内容 近況報告
27-55	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年7月2日	数量 1通/ (4枚) 内容 近況報告
27-56	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年7月7日	数量 1通/ (4枚) 内容 独仏間郵送事務中止と弘雄向郵便、近況報告

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
27-57	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年7月13日	数量 1通/ (5枚) 内容 近況報告
27-58	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年7月20日	数量 1通/ (5枚) 内容 近況報告
27-59	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年7月25日	数量 1通/ (4枚) 内容 近況報告
27-60	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	〔大正12年〕7月29日	数量 1通/ (2枚) 内容 近況報告
27-61	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年8月4日	数量 1通/ (4枚) 内容 近況報告
27-62	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年8月10日	数量 1通/ (5枚) 内容 春洋丸（北米航路）横浜寄港
27-63	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年8月13日	数量 1通 内容 本の小包の到着 他
27-64	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年8月21日	数量 1通/ (5枚) 内容 近況報告
27-65	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年8月26日	数量 1通/ (4枚) 内容 近況報告
27-66	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年9月5日	数量 1通/ (5枚) 内容 関東大震災発生時の状況
27-67	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年9月19日	数量 1通/(28p) 内容 関東大震災被害状況、自身の近況
27-68	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年9月24日	数量 1通/ (4枚) 内容 関東大震災後の近況（文部省の大塚高師内移転 他）。
27-69	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年10月6日	数量 1通/ (7枚) 内容 関東大震災後の状況 備考 写真3枚（3人は縫子の幼弟か）
27-70	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年10月10日	数量 1通/ (3枚) 内容 新聞切抜（ピアード博士の東京訪問、甘粕事件公判）あり
27-71	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年10月15日	数量 1通/ (5枚) 内容 近況報告
27-72	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年10月23日	数量 1通/ (4枚) 内容 近況報告
27-73	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年10月29日	数量 1通/(10p) 内容 関東大震災被害状況、近況報告



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
27-74	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年11月6日	数量 1通/ (5枚) 内容 近況報告 (関東大震災、蠟山・石浜両氏)
27-75	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年11月12日	数量 1通/ (6枚) 内容 関東大震災関係 他
27-76	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年11月23日	数量 1通/ (4枚) 内容 関東大震災の様子、島田三郎死去
27-77	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年12月4日	数量 1通/ (4枚) 内容 関東大震災後の言論 他
27-78	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年12月12日	数量 1通/ (3枚) 内容 銀座のこと
27-79	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年12月22日	数量 1通/ (6枚) 内容 弘雄の長期在欧に対する縫子の心境
27-80	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正12年12月30日	数量 1通/ (3枚) 内容 近況報告
27-81	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年1月1日	数量 1通/ (5枚) 内容 近況報告
27-82	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年1月5日	数量 1通/ (6枚) 内容 和田万吉 (縫子の父) の東京帝大図書館長辞職
27-83	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年1月13日	数量 1通/ (3枚) 内容 送付物 (音響機器・本など) の件
27-84	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年1月15日	数量 1通/ (8枚) 内容 1月の地震の件
27-85	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年1月21日	数量 1通/ (6枚) 内容 関東大震災の余震 (1月15日) 他
27-86	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年1月26日	数量 1通/ (8枚) 内容 家族の近況
27-87	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年2月3日	数量 1通/ (5枚) 内容 震災記事
27-88	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年2月13日	数量 1通/ (8枚) 内容 大学のこと (吉野作造退官)、書物の件 (石浜家) 他
27-89	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年2月21日	数量 1通/ (8枚) 内容 近況報告
27-90	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年2月25日	数量 1通/ (8枚) 内容 近況報告

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
27-91	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年3月2日	数量 1通/ (6枚) 内容 近況報告 備考 もと27-91、311は一括
27-92	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年3月8日	数量 1通/ (4枚) 内容 近況報告
27-93	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年3月15日	数量 1通/ (6枚) 内容 近況報告
27-94	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年3月23日	数量 1通/ (4枚) 内容 近況報告
27-95	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年4月2日	数量 1通/ (6枚) 内容 ドイツから送付された小包の件
27-96	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年4月12日	数量 1通/ (4枚) 内容 近況報告
27-97	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年4月12日	数量 1通/ (3枚) 内容 九州大学法経学部創立の件
27-98	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年4月21日	数量 1通/ (4枚) 内容 近況報告
27-99	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年4月27日～5月2日	数量 2通 内容 弘雄への気遣 (5枚) 、夫への愛情 (1枚) 備考 2通を同一封筒で送付
27-100	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年5月8日	数量 1通/ (5枚) 内容 近況報告
27-101	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年5月13日	数量 1通/ (4枚) 内容 総選挙・自身
27-102	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年5月21日	数量 1通/ (4枚) 内容 近況報告。パリ宛。
27-103	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年5月29日	数量 1通/ (4枚) 内容 近況報告
27-104	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年6月3日	数量 1通/ (4枚) 内容 近況報告
27-105	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年6月10日	数量 1通/ (5枚) 内容 国内政治・東大人事 他
27-106	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年6月17日	数量 1通/ (4枚) 内容 近況報告
27-107	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年6月30日	数量 1通/ (2枚) 備考 弘雄の甥による文1枚添付

## 佐々弘雄関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
27-108	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年7月10日	数量 1通/ (4枚) 内容 内田魯庵「バクダン」に対する感想
27-109	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年7月15日	数量 1通/ (5枚) 内容 九州帝大関係
27-110	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年7月28日	数量 1通/ (4枚) 内容 東大・九大に関する件 他
27-111	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年8月5日	数量 1通/ (4枚) 内容 弘雄の航行安全への祈願、送付した本の件、佐々重雄
27-112	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年8月12日	数量 1通/ (3枚) 内容 近況報告
27-113	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年8月18日	数量 1通/ (3枚) 内容 送金に関する件
27-114	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年8月21日	数量 1通/ (3枚) 内容 弘雄の帰国
27-115	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年9月4日	数量 1通/ (4枚) 内容 食事について
27-116	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	〔大正13年〕9月21日	数量 1通/ (3枚) 内容 蠟山送別会 他。米国桑港宛。
27-117	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年9月29日	数量 1通/ (4枚) 内容 友房の忌日、近況報告。サンフランシスコ宛（弘雄は船客）。
27-118	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	大正13年10月7日	数量 1通/ (4枚) 内容 九州大学法文学部の件（新聞切抜）。弘雄は帰国途上。
27-119	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	10月9日	数量 1通/ (2枚) 内容 写真送付について
27-120	佐々縫子書簡	佐々縫子	佐々弘雄	10月19日～20日	数量 1通/ (3枚) 内容 近況報告
28	佐々冬書簡 【ほか一括】				
28-1	佐々冬書簡	佐々冬	佐々弘雄	大正12年7月12日	数量 1通/ (3枚) 内容 自身・佐々家の近況報告 備考 「冬子」名義。もと21-2、28-1は一括。
28-2	佐々冬書簡	佐々冬	佐々弘雄	〔平成13年〕2月4日	数量 1通 内容 1月15日の地震 他 備考 もと22-8、28-2は一括

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
29	佐々正之書簡	佐々正之	佐々弘雄	大正12年10月7日	数量 1通/ (5枚) 内容 関東大震災当時の状況、震災以前の東京全盛
30	向坂逸郎書簡【ほか一括】				
30-1	向坂逸郎書簡	向坂逸郎	佐々弘雄	3月2日	数量 1通 内容 弘雄が九大農学部宛に送付した本がベルリンに返送された件
30-2	向坂逸郎書簡	向坂逸郎	佐々弘雄	29日	数量 1通 内容 ベルリンからパリ宛。学費未到着・物価騰貴・金の取扱。
31	鈴木義男書簡	鈴木義男	佐々弘雄	大正11年6月11日	数量 1通 内容 弘雄の九州大学決定への歓喜
32	平貞蔵書簡【ほか一括】				
32-1	平貞蔵書簡	平貞蔵	佐々弘雄	大正11年〔7月26日頃〕	数量 1通 内容 はるな丸船内にいる弘雄への御機嫌伺
32-2	平貞蔵書簡	平貞蔵	佐々弘雄	大正11年11月25日	数量 1通/ (4枚) 内容 自身の心境、日本の組合運動
32-3	平貞蔵書簡	平貞蔵	佐々縫子	大正12年6月1日	数量 1通 内容 結婚報告 備考 もと27-52、32-3は一括
32-4	平貞蔵書簡	平貞蔵	佐々弘雄・石浜知行	大正12年6月4日	数量 1通 内容 自身の結婚
32-5	平貞蔵書簡	平貞蔵	佐々弘雄	〔大正11年〕8月28日	数量 1通/ (2枚) 内容 日本に生ずべき政治的社會党・労働党と労組との関係に関する所見。弘雄の離日直後に作成。
32-6	平貞蔵書簡	平貞蔵	佐々弘雄	大正13年1月4日	数量 1通/ (4枚) 内容 社会思想社の件（弘雄により蠟山政道評への感謝、有島武郎遺族による資金提供）
33	田辺俊介書簡【ほか一括】				
33-1	田辺俊介書簡	田辺俊介	佐々弘雄	〔大正11年〕6月22日	数量 1通 内容 ロンドンで投函。弘雄の日本出発準備の頃に作成。
33-2	〔田辺〕俊介書簡	〔田辺〕俊介	佐々弘雄	大正13年4月9日	数量 1通 内容 6年ぶりの帰朝（5月4日乗船）前のパリ立寄り通知。ロンドンで投函。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
34	中川忠治郎書簡 【ほか一括】				
34-1	中川忠治郎書簡	中川忠治郎	佐々弘雄	大正12年11月7日	数量 1通 内容 研究所の件（庄司義治眼科助教授が関係） 備考 別紙「ワッセルマン反応」（コッホ研究所での研究）と庄司・荒井実（内科）の名刺あり
34-2	中川忠治郎書簡	中川忠治郎	佐々弘雄	大正13年1月5日	数量 1通 内容 旅費不足・帰国
34-3	中川忠治郎書簡	中川忠治郎	佐々弘雄	大正13年2月24日	数量 1通 内容 中川の帰朝決定。パリで投函。
35	成瀬俊介書簡	成瀬俊介	佐々弘雄	大正12年12月18日	数量 1通 内容 パリで投函
36	南原繁書簡	南原繁	佐々弘雄		数量 1通 内容 用事による遅延に対する謝罪
37	野口正造書簡 【ほか一括】				
37-1	野口正造書簡	野口正造	佐々弘雄	大正12年9月9日	数量 1通 内容 東京の状態、ロシア経由帰国に関する日本人会への問合せ
37-2	野口正造書簡	野口正造	佐々弘雄	大正13年1月1日	数量 1通 内容 新年挨拶、厳冬のベルリン
38	林賀吉書簡	林賀吉	佐々弘雄	大正12年12月14日	数量 1通 内容 先日の御歓礼に対する感謝
39	藤沢親雄書簡 【ほか一括】				
39-1	藤沢親雄書簡	藤沢親雄	佐々弘雄	〔大正12年〕1月13日	数量 1通 内容 来年1月の帰国、パリでの弘雄住所の通知依頼
39-2	藤沢親雄書簡	藤沢親雄	佐々弘雄	1月18日	数量 1通 内容 ヨーロッパを出航した船中にて。パリ滞在中のこと。
40	藤田敬五書簡	藤田敬五	佐々弘雄	大正13年4月1日	数量 1通 内容 今後の欧米各地の滞在予定。パリ宛。石浜・河村が登場。
41	松田鶴彦書簡	松田鶴彦	佐々弘雄	大正13年1月1日	数量 1通 内容 熊本在住者からの年賀状

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
42	三塩浴吉書簡	三塩浴吉	佐々弘雄	〔大正11年〕1 2月4日	<b>数量</b> 4枚 <b>内容</b> 自身（福岡県糸島郡在住）と知人の近況
43	山之内一郎書簡 【ほか一括】				
43-1	山之内一郎書簡	山之内一郎	佐々弘雄	大正11年8月2 3日	<b>数量</b> 1通/（2枚） <b>内容</b> ヘルリンの気候、到着日時に関する連絡依頼 <b>備考</b> もと13-2、43-1は一括
43-2	山之内一郎書簡	山之内一郎	佐々弘雄	大正11年11月 3日	<b>数量</b> 1通/（2枚） <b>内容</b> 弘雄との面会への感謝、森戸帰還。ヘルリンで投函。
44	吉野作造書簡	吉野作造	佐々弘雄	大正13年1月7 日	<b>数量</b> 1通 <b>内容</b> 近日の予定、政情への不満
45	蠟山政道書簡 【ほか一括】				
45-1	蠟山政道書簡	蠟山政道	佐々弘雄	大正13年1月1 日	<b>数量</b> 1通 <b>内容</b> 日本の社会主義運動が十字路に立っていること
45-2	蠟山政道書簡	蠟山政道	佐々弘雄	大正13年1月4 日	<b>数量</b> 1通 <b>内容</b> 前便のことでお詫び
46	和田勇雄書簡 【ほか一括】				
46-1	和田勇雄書簡	和田勇雄	佐々弘雄	大正12年5月9 日	<b>数量</b> 1通 <b>内容</b> 飛行船来航 <b>備考</b> 絵葉書
46-2	和田勇雄書簡	和田勇雄	佐々弘雄	大正12年11月 14日	<b>数量</b> 1通 <b>内容</b> ヨウチエンニユキマス <b>備考</b> 絵葉書
47	和田英書簡 【ほ か一括】				
47-1	和田英書簡	和田英	佐々弘雄	大正11年9月9 日	<b>数量</b> 1通 <b>内容</b> 秋晴の到来 他
47-2	和田英書簡	和田英	佐々弘雄	大正11年11月 9日	<b>数量</b> 1通 <b>内容</b> 渡欧した弘雄への気遣い
47-3	和田英書簡	和田英	佐々弘雄	大正11年12月 20日	<b>数量</b> 1通/（2巻） <b>内容</b> 近況報告（幼息のこと 他） <b>備考</b> もと27-26、47-3は一括

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
47-4	和田英書簡	和田英	佐々弘雄	〔大正12年〕2月24日	数量 1通 内容 近況報告（万吉・英夫妻の息子達について他）
47-5	和田英書簡	和田英	佐々弘雄	大正12年9月23日	数量 1通 内容 大学図書館焼失（関東大震災）に至る状況、弘雄兄弟の近況
47-6	和田英書簡	和田英	佐々弘雄	大正13年9月20日	数量 1通 内容 近年の天変地異 他
47-7	和田英書簡	和田英	佐々弘雄	大正13年1月3日	数量 1通 内容 大学図書館（徳川侯の図書寄贈、新村出京大館長の同情、万吉離任への無念）
48	和田君・寛雄書簡【ほか一括】				
48-1	和田君・寛雄書簡	和田君・寛雄	佐々弘雄	大正11年11月17日	数量 1通/（5枚） 内容 義妹・義弟による近況報告
48-2	和田君書簡	和田君 他	佐々弘雄	大正11年11月25日～26日	数量 1通 内容 弘雄の義妹・義弟による書簡を封入。近況報告。
48-3	和田君・佐々縫子書簡	和田君・佐々縫子	佐々弘雄	大正12年4月18日	数量 2通/（6枚） 内容 和田・佐々両家の近況 備考 「キミ」表記
48-4	和田君書簡	和田君	佐々弘雄	大正12年	数量 1通/（5枚） 内容 関東大震災の被害（帝国大学図書館焼失と和田万吉 他）。当書簡は12月9日ベルリン着。 備考 君（キミ）は弘雄の義妹
49	和田辰雄書簡【ほか一括】				
49-1	和田辰雄書簡	和田辰雄	佐々弘雄	〔大正12年〕12月27日	数量 1通/（2枚） 内容 近況報告
49-2	和田辰雄・佐々縫子書簡	和田辰雄・佐々郁子	佐々弘雄	大正13年1月7日	数量 1通/（7枚） 内容 近況報告。辰雄（縫子の弟、2枚）、縫子（5枚）で同封。
50	和田恒雄 他書簡【ほか一括】				
50-1	和田恒雄 他書簡	和田恒雄 他	佐々弘雄	大正11年7月23日	数量 1通 内容 和田万吉の妻子（英・寛雄・益雄・健雄・君）からの祈念
50-2	和田恒雄 他書簡	和田恒雄 他	佐々弘雄	大正12年10月22日	数量 1通 内容 和田一家による東京復興の知らせ

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
51	和田益雄書簡	和田益雄	佐々弘雄	大正12年10月22日	数量 1通 内容 佐々送付の本箱が震災時の焼失から逃れた件
52	和田万吉書簡 【ほか一括】				
52-1	和田万吉書簡	和田万吉	佐々弘雄	大正11年7月23日	数量 1通 内容 船中にいる弘雄への健康祈念
52-2	和田万吉書簡	和田万吉	佐々弘雄	大正11年8月4日	数量 1通 内容 ベルリンへ向かう弘雄への気遣
52-3	和田万吉書簡	和田万吉	佐々弘雄	大正11年11月26日	数量 1通 内容 大学図書館宛送書（本）の件 備考 もと27-21、52-3は一括
52-4	和田万吉書簡	和田万吉	佐々弘雄	大正12年2月12日	数量 1通 内容 買込ドイツ書籍の送付に関する金額問題（独仏反目）
52-5	和田万吉書簡	和田万吉	佐々弘雄	大正12年2月25日	数量 1通 内容 息子、欧州の風雲、書物送り状
52-6	和田万吉書簡	和田万吉	佐々弘雄	大正12年3月25日	数量 1通 内容 弘雄の欧州各国視察（英仏国民感情、美術品見物）視察への感想、弘雄から東大図書館への図書航送・搬入の件 備考 もと27-46、52-6は一括
52-7	和田万吉書簡	和田万吉	佐々弘雄	大正12年5月23日	数量 1通 内容 帝大図書館への書籍送付（ドイツ発送）
52-8	和田万吉書簡	和田万吉	佐々弘雄	大正12年7月16日	数量 1通/（3枚） 内容 「パリジアンジャポネーの万歳を高唱して」
52-9	和田万吉書簡	和田万吉	佐々弘雄	大正12年12月9日	数量 1通 内容 大震災後の復興・歌舞伎観劇
52-10	和田万吉 他書簡	和田万吉 他	佐々弘雄	大正13年1月4日	数量 1通 内容 和田一家から弘雄へ（贈物への感謝・パリ洪水への心配）
52-11	和田万吉書簡	和田万吉	佐々弘雄	大正13年2月19日	数量 1通 内容 図書搬入の件
52-12	和田万吉書簡	和田万吉	佐々弘雄	大正13年5月22日	数量 1通/（2枚） 内容 伊・仏・英の古本屋、ルーヴェン大学（ベルギー）図書館復興、東大図書館の現状



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
53	Brown 書簡	Brown	佐々弘雄	1924年9月22日	数量 1通 内容 井上が現在パリに滞在していること、弘雄の英立寄りへの驚き 他
54	F. Fischer=Wieruszowski 書簡	Fischer=Wieruszowski, F.	佐々弘雄	1923年9月14日	数量 1通 備考 ドイツ語
55	Paul Hartig 書簡	Hartig, Paul	佐々弘雄	1923年1月26日	数量 1通 備考 ドイツ人による英語書簡
56	J. Holdheim 書簡【ほか一括】				
56-1	J. Holdheim 書簡	Holdheim, J.	佐々弘雄	1923年11月22日	数量 1通 備考 ドイツ語。56-1～8の作成者は女性（Johではじまる名、56-4で表記）。
56-2	J. Holdheim 書簡	Holdheim, J.	佐々弘雄	1923年11月25日	数量 1通 備考 ドイツ語
56-3	J. Holdheim 書簡	Holdheim, J.	佐々弘雄	1923年12月15日	数量 1通/（2枚） 備考 ドイツ語。新聞切抜1枚添付。
56-4	J. Holdheim 書簡	Holdheim, J.	佐々弘雄	1923年12月22日	数量 1通 備考 ドイツ語
56-5	J. Holdheim 書簡	Holdheim, J.	佐々弘雄	1923年12月31日	数量 1通 備考 ドイツ語
56-6	J. Holdheim 書簡	Holdheim, J.	佐々弘雄	1924年2月26日	数量 1通 備考 ドイツ語
56-7	J. Holdheim 書簡	Holdheim, J.	佐々弘雄	1924年3月30日	数量 1通 備考 ドイツ語
56-8	J. Holdheim 書簡	Holdheim, J.	佐々弘雄		数量 1通 備考 ドイツ語
57	Walther Neubach 書簡	Neubach, Walther	〔佐々弘雄〕	1923年2月25日	数量 1通 内容 新聞広告への返信。ドイツ語会話講師の自薦状。 備考 ドイツ語
58	Phs. van Ommeren 書簡	Phs. van Ommeren	佐々弘雄	1923年10月16日	数量 1通 備考 ドイツ語。Phs. van Ommerenは海運会社カ。
59	K. Rienur 書簡	Rienur K.		1923年1月25日	数量 1通 備考 ドイツ語
60	Rosenberg 書簡【ほか一括】				

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
60-1	Rosenberg 書簡	Rosenberg	佐々弘雄	1923年2月15日	数量 1通 備考 ドイツ語
60-2	Rosenberg 書簡	Rosenberg	佐々弘雄	1923年12月8日	数量 1通 備考 ドイツ語
61	K. Stern 書簡 【ほか一括】				
61-1	K. Stern 書簡	Stern, K.	佐々弘雄	1923年4月29日	数量 1通 備考 ドイツ語
61-2	K. Stern 書簡	Stern, K.	佐々弘雄	1923年11月25日	数量 1通 備考 ドイツ語
61-3	K. Stern 書簡	Stern, K.	佐々弘雄	1923年12月23日	数量 1通 備考 ドイツ語
61-4	K. Stern 書簡	Stern, K.	佐々弘雄	1923年12月24日	数量 1通 備考 ドイツ語
61-5	K. Stern 書簡	Stern, K.	佐々弘雄	1924年1月3日	数量 1通 備考 ドイツ語
61-6	K. Stern 書簡	Stern, K.	佐々弘雄	1924年2月11日	数量 1通 備考 ドイツ語
61-7	K. Stern 書簡	Stern, K.	佐々弘雄	1924年2月11日	数量 1通 備考 ドイツ語
61-8	K. Stern 書簡	Stern, K.	佐々弘雄	1924年3月18日	数量 1通 備考 ドイツ語
61-9	K. Stern 書簡	Stern, K.	佐々弘雄	1924年4月2日	数量 1通 備考 ドイツ語
61-10	K. Stern 書簡	Stern, K.	佐々弘雄	1924年5月22日	数量 1通 備考 ドイツ語
62	Hugo Streisand 書簡 【ほか一括】				
62-1	Hugo Streisand 書簡	Streisand, Hugo	佐々弘雄	1923年12月4日	数量 1通 備考 ドイツ語
62-2	Hugo Streisand 書簡	Streisand, Hugo	佐々弘雄	1923年12月19日	数量 1通 備考 ドイツ語
63	Johannes Yurski 書簡	Yurski, Johannes	佐々弘雄	1923年〔1月カ〕27日	数量 1通 備考 ドイツ語
64	Widigraf 書簡	Widigraf	佐々弘雄	1923年1月25日	数量 1通 備考 ドイツ語

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
65	季彦書簡	季彦	佐々弘雄	大正13年4月3日	数量 1通 内容 九大図書館の件は後日報告
66	精一書簡	精一	佐々弘雄	〔大正13年〕1月19日	数量 1通 内容 弘雄からの手紙（ドイツ発）に対する返書。弘雄のフランス移動後。
67	龍夫書簡	龍夫	佐々弘雄	3月14日	数量 1通 内容 作成者は保険を研究し「電害保険の研究」を執筆
68	勝書簡	勝	佐々弘雄	大正12年7月18日	数量 1通 内容 吉野作造からの申出で全員が面会。作成者は帝大の後輩。
69	実書簡	実	佐々弘雄	大正13年2月12日	数量 1通/（3枚） 内容 関東大震災後の東京の惨状、清浦内閣。作成者は帝大の後輩。
70	要作書簡	要作	佐々弘雄	大正13年2月9日	数量 1通/（6枚） 内容 近況報告、新学問の必要性。前年11月に弘雄からの通信に拝接。
71	〔差出人不明〕書簡	〔差出人不明〕	佐々弘雄	大正13年1月6日	数量 1通/（4枚） 内容 関東大震災後の東京・労働運動・ドイツ等に関する自身の感想 備考 作成者の姓は「生出」か
72	〔差出人不明〕書簡	〔差出人不明〕	佐々弘雄	12月6日	数量 1通 内容 先日の勉強に対する感謝。ポートサイドへ向かう船中にて。 備考 作成者の名は「陸雄」か
73	〔差出人不明〕書簡【ほか一括】				
73-1	〔差出人不明〕書簡	〔差出人不明〕	佐々弘雄	大正12年1月2日	数量 1通/（2枚） 内容 ドイツ経済問題への心配 他
73-2	〔差出人不明〕書簡	〔差出人不明〕	佐々弘雄	大正12年6月2日	数量 1通 内容 パリに対する感想
73-3	〔差出人不明〕書簡	〔差出人不明〕	佐々弘雄	4月7日	数量 1通
74	〔差出人不明〕書簡【ほか一括】				
74-1	〔差出人不明〕書簡	〔差出人不明〕	佐々弘雄	1923年9月	数量 1通 備考 ドイツ語
74-2	〔差出人不明〕書簡	〔差出人不明〕	佐々弘雄	1923年12月22日	数量 1通 備考 ドイツ語。11月25日作成分あり。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
74-3	[差出人不明] 書簡	[差出人不明]	佐々弘雄	1923年12月28日	数量 1通 備考 ドイツ語
74-4	[差出人不明] 書簡	[差出人不明]	佐々弘雄	1923年12月30日	数量 1通 備考 ドイツ語
74-5	[差出人不明] 書簡	[差出人不明]	[佐々弘雄]		数量 1通 備考 ドイツ語
75	[差出人不明] 書簡【ほか一括】				
75-1	[差出人不明] 書簡	[差出人不明]	佐々弘雄	1924年1月16日	数量 1通 備考 フランス語
75-2	[差出人不明] 書簡	[差出人不明]	佐々弘雄	1924年5月2日	数量 1通 備考 フランス語
76	[差出人不明] 書簡	[差出人不明]	佐々弘雄	1924年5月13日	数量 1通 備考 イタリア語カ

## 1-3. 書簡一般

77	芦田均書簡	芦田均	佐々弘雄	[昭和9年～10年の間]	数量 1通 内容 弘雄（朝日新聞編集局）が修善寺にこないことへの不平
78	安達謙蔵書簡【ほか一括】				
78-1	安達謙蔵書簡	安達謙蔵	佐々弘雄	昭和2年8月6日	数量 1通 内容 憲政運用に普選は当然、政治の要は民衆心理昂上
78-2	安達謙蔵書簡	安達謙蔵	佐々弘雄	昭和15年3月19日	数量 1通 内容 自身起草による三津家の家訓への添削依頼
78-3	安達謙蔵書簡	安達謙蔵	佐々弘雄	昭和17年9月1日	数量 1通 内容 友房・同志供養日(9月28日)について
78-4	安達謙蔵書簡	安達謙蔵	佐々弘雄	昭和20年5月15日	数量 1通 内容 疎開帰郷、弘雄の母との面会、熊本空襲、対英米構想
78-5	安達謙蔵書簡	安達謙蔵	佐々弘雄	7月7日	数量 1通 内容 次回熊本帰郷の際に講演して頂きたい
79	犬養健書簡	犬養健	佐々弘雄	12月6日	数量 1通 内容 御社（朝日新聞カ）からの御教導・祝詞に対する感謝

## 佐々弘雄関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
80	大内兵衛書簡	大内兵衛	佐々弘雄	昭和8年9月13日	数量 1通 内容 人物評・政治家について、若い世代の大切さ。弘雄著作に関係。
81	小畑敏四郎書簡	小畑敏四郎	佐々弘雄	昭和15年2月9日	数量 1通 内容 時局への深憂、資料送付への感謝
82	風見章書簡【ほか一括】				
82-1	風見章書簡	風見章	佐々弘雄	〔昭和11年〕1月14日	数量 1通 内容 弘雄著書拝受に対する感謝
82-2	風見章書簡	風見章	佐々弘雄	昭和17年3月7日	数量 1通 内容 風見著作御歓受に対する感謝
83	香春建一書簡	香春建一	佐々弘雄	昭和12年8月1日	数量 1通 内容 敵愾隊旗は熊本出游の際持参、友房遺稿頂戴への感謝、三浦喜伝等から御芳名を聞く
84	清浦奎吾書簡	清浦奎吾	佐々弘雄	昭和2年9月12日	数量 1通 内容 桂太郎の友房逝去哀惜書簡を写し取るため来臨願う件
85	小崎邦弥書簡	小崎邦弥（熊本日日新聞）	佐々弘雄	昭和23年5月14日	数量 1通 内容 「業務局刷新に関する私見」（政策部長後任、人事異動、新入社員審議機関設置）
86	佐々静書簡【ほか一括】				
86-1	佐々静書簡	佐々静	佐々弘雄	7月10日	数量 1通 内容 家族のこと。保養目的で滞在の熱海で作成。
86-2	佐々静書簡	佐々静	佐々弘雄	10月3日	数量 1通 内容 祖父母・父の写真、佐伯の父のこと他
87	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	佐々縫子	7月16日	数量 1枚 内容 最近の暑さと体調 他。6月4日の手紙に対する返信 備考 もと1-65、87は一括
88	佐々弘雄書簡【ほか一括】				
88-1	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	徳富猪一郎	昭和3年1月3日～23年6月22日	数量 1通 内容 蘇峰記念館所蔵書簡の複写
88-2	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	徳富猪一郎		数量 1通

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
88-3	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	徳富猪一郎		数量 1通
88-4	佐々弘雄書簡	佐々弘雄	徳富猪一郎		数量 1通
89	三條西公正書簡	三條西公正	佐々弘雄	昭和18年7月10日	数量 1通 内容 弘雄著書送付への感謝 備考 三條西公正の名刺あり
90	白柳秀湖書簡 【ほか一括】				
90-1	白柳秀湖書簡	白柳秀湖	佐々弘雄	2月9日	数量 1通 内容 自著に関する弘雄書簡への返信（感謝・返答）、白柳の人生回想。
90-2	白柳秀湖書簡	白柳秀湖	佐々弘雄	3月7日	数量 1通 内容 「克堂先生遺稿」恵贈への感謝。友房への賞賛、明治外交、自由主義、敬神党。
91	杉原荒太書簡	杉原荒太	佐々弘雄	昭和23年5月30日	数量 1通 内容 礼状。面晤を期す。
92	鈴木貞一書簡 【ほか一括】				
92-1	鈴木貞一書簡	鈴木貞一	佐々弘雄	昭和13年1月27日	数量 1通 内容 民族魂高揚の大切さ（青年の国史理解が根本）
92-2	鈴木貞一書簡	鈴木貞一	佐々弘雄	〔昭和13年カ〕3月22日	数量 1通 内容 国内事情詳報提供への感謝、諸政断行の必要性。東満洲より。
92-3	鈴木貞一書簡	鈴木貞一	佐々弘雄	〔昭和13年〕5月8日	数量 1通 内容 先月27日の東満洲着任
93	高木惣吉書簡	高木惣吉	佐々弘雄	昭和18年10月21日	数量 1通 内容 時局推移への憂慮につき御示教賜う、自身の健康
94	徳富猪一郎書簡	徳富猪一郎 (国民新聞社)	佐々弘雄	昭和4年1月16日	数量 1通 内容 国民新聞を去ること
95	長谷川萬次郎書簡 【ほか一括】				
95-1	長谷川萬次郎書簡	長谷川萬次郎	佐々弘雄	昭和8年12月7日	数量 1通 内容 労農救護会会費支払と長谷川の合法主義
95-2	長谷川萬次郎書簡	長谷川萬次郎	佐々弘雄	昭和8年12月	数量 1通 内容 労農救護会会費支払と長谷川の合法主義

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
96	細川護貞書簡	細川護貞	佐々弘雄	昭和17年10月9日	数量 1通 内容 京都滞在中の現況、李白の漢詩
97	牧野英一書簡	牧野英一	佐々弘雄	昭和11年6月20日	数量 1通 内容 自身の病状、在欧中の研究者、日曜日午前の自宅訪問勧誘
98	牧野伸顕書簡 【ほか一括】				
98-1	牧野伸顕書簡	牧野伸顕	佐々弘雄	昭和21年1月26日	数量 1通 内容 友房伝記での御説示・調査に対する感謝
98-2	牧野伸顕書簡	牧野伸顕	佐々弘雄	昭和21年9月2日	数量 1通 内容 手紙・冊子拝読後の礼状
99	簗田胸喜書簡	簗田胸喜	佐々弘雄	昭和16年1月15日	数量 1通 内容 友房精神の継承、「克堂先生遺稿」等恵贈への感謝、和歌
100	美濃部達吉書簡 【ほか一括】				
100-1	美濃部達吉書簡	美濃部達吉	佐々弘雄	〔昭和7年〕	数量 1通 内容 弘雄近著「政局危機の動向」の通読・恵贈への感謝
100-2	美濃部達吉書簡	美濃部達吉	佐々弘雄	9月2日	数量 1通 内容 弘雄より贈られた近書「人物評論」を拝読
101	村上純書簡	村上純（熊本日日新聞）	佐々弘雄	昭和23年8月4日	数量 1通 内容 安達謙蔵死去、熊日の近況、人事異動
102	柳川平助書簡 【ほか一括】				
102-1	柳川平助書簡	柳川平助	佐々弘雄	〔昭和16年〕1月10日	数量 1通 内容 別府滞在、宇佐神宮遷座祭、議会
102-2	柳川平助書簡	柳川平助	佐々弘雄	〔昭和17年〕2月10日	数量 1通 内容 御令嬢不幸への哀悼 備考 もと102-2、102-3は一括
102-3	柳川平助書簡	柳川平助	佐々弘雄	12月15日	数量 1通 内容 墓碑の文字配りにについての依頼 備考 もと102-2、102-3は一括
103	山之内みさを書簡	山之内みさを	佐々縫子	大正13年9月15日	数量 1通 内容 ローマで投函
104	吉野作造書簡 【ほか一括】				

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
104-1	吉野作造書簡	吉野作造	佐々弘雄	大正9年7月13日	数量 1通 内容 近日の辞令に際しての依頼
104-2	吉野作造書簡	吉野作造	佐々弘雄	大正9年9月8日	数量 1通 内容 自著「横断的対立から縦断的対立へ」、友人会開催通知
105	吉原嘉三郎書簡	吉原嘉三郎 (熊本日日新聞)	佐々弘雄	昭和23年8月24日	数量 1通 内容 大型輪転機試運転終了、病気見舞
106	笠信太郎書簡	笠信太郎	佐々弘雄	6月14日	数量 1通 内容 ヘルリンより。帰国遅延、各国(独・伊・スイス等)民性・風土への興味。
107	和田万吉書簡 【ほか一括】				
107-1	和田万吉書簡	和田万吉	佐々弘雄	〔昭和〕5年10月10日	数量 1通 内容 写真贈呈への礼状
107-2	和田万吉書簡	和田万吉	佐々弘雄	昭和9年4月20日	数量 1通 内容 東朝紙上の小野塚総長評論に対する感服
108	小松清書簡	小松清	佐々弘雄	大正13年□月17日	数量 1通/ (9枚) 備考 YAMATO-YA用箋

2. 書類 (資料番号109~550)

2-1. 受講録

109	憲法 卷一 博士 上杉慎吉	佐々弘雄			数量 1冊
110	〔憲法・民法〕	〔佐々弘雄〕			数量 1冊 内容 受講録。Robert Owen "Equitable labour exchange" についての筆記あり 備考 もと110、160は一括
111	行政法 卷一~三	佐々弘雄		〔大正6年〕	数量 3冊 内容 政治科二回生時の受講録。美濃部博士担当。
112	行政法各論 美濃部達吉博士講義	佐々弘雄			数量 1冊 内容 第一章 (警察)
113	〔議会法・警察〕	〔佐々弘雄〕			数量 2部 内容 受講録の一部
114	民法 卷一 博士 鳩山秀夫	佐々弘雄			数量 1冊 内容 受講録



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
115	物権法	鳩山秀夫			数量 1部 内容 占有権・所有権の説明。謄写版 (pp. 117~216)
116	物権法 巻之一	佐々弘雄		〔大正6年〕	数量 1冊 内容 政治科二回生時の受講録
117	商法 松波法学博士 巻之一・巻二	佐々弘雄		〔大正6年〕	数量 2冊 内容 政治科二回生時の受講録
118	旧派及新派	〔佐々弘雄〕			数量 1枚 内容 刑法における学派の分類
119	国際公法 巻一	佐々弘雄		〔大正6年〕	数量 2冊 内容 政治科二回生時の受講録。高橋作衛博士担当。
120	国法学 巻之一・巻二	佐々弘雄		〔大正6年〕	数量 2冊 内容 政治科二回生時の受講録。野村博士担当。
121	〔法理学・財政学 講義摘要〕	〔佐々弘雄〕			数量 1冊 内容 法理学・財政学に関する講義の受講記録
122	〔経済政策・物権法・行政法〕	〔佐々弘雄〕			数量 2冊 内容 物権法・行政法の総論・各論について記す
123	殖民政策 巻一 新渡戸博士	佐々弘雄		〔大正6年〕	数量 1冊 内容 政治科二回生時の受講録
124	統計学 巻一 高野法学博士	佐々弘雄		〔大正6年〕	数量 1冊 内容 政治科二回生時の受講録
125	財政学	〔佐々弘雄〕			数量 1冊 内容 馬場講師担当
126	経済学 巻一	佐々弘雄		〔大正6年〕	数量 2冊 内容 受講録。ブライス博士担当。英語講義。1冊は政治科二回生時。
127	経済学 巻一 博士 新渡戸稲造	佐々弘雄			数量 1冊 内容 新渡戸稲造博士担当講座の受講ノート。経済史 他。
128	経済思想一考察 権田文学士	佐々弘雄			数量 1冊 内容 法学部研究生時の受講録
129	米国産業史	佐々弘雄		大正7年11月	数量 1冊 内容 米国建国史(新渡戸)、米国憲法(美濃部)、米国ノ政治(吉野)

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
130	仏蘭西語	佐々弘雄			数量 1冊 内容 受講録
131	Principles of Political Economy John Stuart Mill and Selection from Palgrave's Dictionary	佐々弘雄			数量 1冊 内容 Book I "Production" 第一章 "Of the Requisites of production"

## 2-2. 在欧中作成書類

132	〔備忘録 東季彦〕	東季彦		〔大正10年〕	数量 1枚 内容 九州帝大に在籍する1人の人物名を記したメモ
133	〔和田家の激励〕 【ほか一括】				
133-1	〔和田家の激励〕	和田英 他	佐々弘雄	大正11年8月4日	数量 1枚 内容 和田万吉一家の署名による弘雄への激励。日光湯元温泉より。
133-2	〔和田家の激励〕	和田万吉 他	佐々弘雄	大正12年1月1日	数量 2枚 内容 和田家全員の署名 備考 万吉の名刺1枚
134	〔社会思想社通知〕	〔社会思想社〕	佐々弘雄 他	大正11年11月6日	数量 1通/ (3枚) 内容 近況報告。蠟山政道などからパリにいる弘雄・河村又介・石浜知行へ伝える文章あり。
135	〔ドイツ語印刷物切抜・備忘録〕			〔1922年～1923年〕	数量 10枚 備考 バンフレットなどを一括封入
136	〔在独住所録〕	〔佐々弘雄〕		〔大正11～12年頃〕	数量 1枚 内容 弘雄の仲間（金俊淵・石浜・河村・山之内）の住所一覧
137	〔備忘録〕			1923年1月28日	数量 1枚 備考 ドイツ語
138	〔文部大臣官房会計課通知〕 【ほか一括】				
138-1	〔文部大臣官房会計課通知〕	文部大臣官房会計課	佐々弘雄	大正12年5月7日	数量 1通 内容 領収書を日銀に送付するよう催促
138-2	〔文部大臣官房会計課通知〕	文部大臣官房会計課	佐々弘雄	大正12年6月29日	数量 1通 内容 領収書を日銀に送付するよう催促

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
139	〔佐々弘雄宛送金の件〕	在フランス日本国大使館	佐々弘雄	大正12年10月15日	数量 1枚 内容 横浜正金経由の送金を当方で保管 備考 もと1-107、139は一括
140	〔文部省の弘雄宛支払に関する件〕	横浜正金銀行 ハンプルク支店	佐々弘雄	大正12年12月13日	数量 1通
141	〔巴里日本人会幹事通知〕	巴里日本人会 幹事一同	佐々弘雄	大正12年12月28日	数量 1通 内容 日本人会臨時総会開催の通知
142	〔遥拝式挙行の件〕	在フランス日本国大使館	佐々弘雄	大正12年12月21日	数量 1枚 内容 1月1日挙行の式に関する通知
143	罹災死亡者追悼会	在独邦人震災救済会			数量 2枚 内容 関東大震災罹災者追悼会案内と寄附金案内
144	〔巴里日本人会幹事通達〕	巴里日本人会 幹事		大正13年1月5日	数量 1枚 内容 家屋購入に関係の実行方法は幹事会に委託 他
145	〔帝国大使館庶務課通知〕	在仏帝国大使館庶務課	佐々弘雄	大正13年1月	数量 1枚 内容 大使館到達の弘雄宛書留2通を領収することの依頼
146	〔九州帝国大学法文学部図書購入の件〕	在パリ九州帝国大学法文学部関係者	佐々弘雄	大正13年2月28日	数量 1枚 内容 九州帝大法文学部が三菱パリ支店から図書購入費借入を了承、更なる増額借入
147	国際冷蔵協会第四回総会二出席方針	在フランス日本国大使館	佐々弘雄	大正13年3月7日	数量 2枚 内容 6月15日よりロンドンで開催される総会に弘雄を出席させる決定通知
148	〔帝大法科金銭借入の件〕	〔佐々弘雄〕			数量 1枚 内容 法科だけで借入。三菱が立替。在独中に作成。 備考 もと148、168、170、172～174、303、555は一括

## 2-3. 手帳

149	自由日記 大正九年	〔佐々弘雄〕		大正9年1月1日～12月31日	数量 1冊 内容 大学講義の受講・新人会・読書
150	新式婦人日記 1923年	〔佐々縫子〕		大正12年1月1日～12月31日	数量 1冊 内容 日常生活に関する事が主
151	大正十四年日記	〔佐々弘雄〕		大正14年1月～12月	数量 1冊 内容 来訪記録など。空欄日多し。
152	家庭日記 紀元二五八五	〔佐々縫子〕		大正14年1月1日～12月20日	数量 1冊 内容 健康状態・日常生活

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
153	ライオン当用日記 1926	〔佐々縫子〕		大正15年1月1日～12月19日	数量 1冊 内容 日常生活・原稿作成・来訪・電話
154	当用日記 紀元二 五八七	〔佐々弘雄〕		昭和2年1月1日～12月31日	数量 1冊 内容 来訪記録・克明（幼息）・原稿・大学（教授会）
155	新家庭日記 大正 十六年	〔佐々縫子〕		昭和2年1月1日～12月1日	数量 1冊 内容 家庭の事が主
156	当用日記 昭和四 年	〔佐々弘雄〕		昭和4年1月1日～12月31日	数量 1冊 内容 原稿執筆・業務・子息
157	当用日記 昭和五 年	〔佐々弘雄〕		昭和5年1月1日～12月31日	数量 1冊 内容 来訪記録・仕事
158	当用日記 昭和五 年	〔佐々縫子〕		昭和5年1月1日～12月31日	数量 1冊 内容 来訪記録 他
159	〔日記 昭和6 年〕	〔佐々弘雄〕		昭和6年1月1日～12月31日	数量 1冊 内容 来訪記録・原稿作成 他

## 2-4. 自 筆

160	諸葛孔明論	〔佐々弘雄〕		〔明治42年頃〕～	数量 7部 内容 尋常小学校時代からの作文をまとめる。他に「太平洋の将来」・「自己の経歴」（尋常6年時）・「新聞紙の功罪」等あり。 備考 もと110、160は一括
161	東方に於ける古代 政治思想	佐々弘雄			数量 13枚 内容 バビロニア・中国・インド等の文明発生時代に於ける政治学説。途中校。
162	バジヨット【ほ か一括】				
162-1	バジヨット	蠟山政道			数量 5枚 内容 Walter Bagehot（英、経済学者、1827-77年）の略歴 備考 弘雄写
162-2	グリーン	蠟山政道			数量 5枚 内容 Thomas Hill Green（英、哲学者、1836-1882）の略歴 備考 弘雄写
162-3	グラッドストーン	蠟山政道			数量 6枚 内容 William Ewart Gladstone（英、政治家、1809-1898）の略歴 備考 弘雄写

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
162-4	アスキス	蠟山政道			数量 5枚 内容 H. Henry Asquith (英、政治家、1852-1928) の略歴 備考 弘雄写
163	排日運動の歴史的経過	〔佐々弘雄〕		〔昭和3年以前〕	数量 36枚 内容 歴史的経過、米国に於ける排日運動の意義とその将来。九州帝国大学法文学部原稿。 備考 もと163～165は一括
164	米国労働党研究	佐々弘雄			数量 18枚 内容 米国労働組合運動史・米国社会主義運動史・参考書目。附 米国社会党研究。 備考 もと163～165は一括
165	アメリカ労働階級の政治行動	佐々弘雄			数量 3枚 内容 緒言部分のみ 備考 もと163～165は一括
166	所謂十月事件二関スル手記	田中清		昭和7年1月	数量 66枚 内容 少佐手記。桜会・三月事件・十月事件・同事件発覚の動機・人名録。 備考 年月日は元資料作成日より
167	青年将校ヲ中心トシタル国家改造運動ノ概要	〔佐々弘雄〕			数量 19枚 内容 天剣党事件・三月事件・四月兵火事件・十月事件（決議あり）
168	青年将校を中心としたる国家改造運動の概要				数量 1冊 内容 天剣党～十月事件概要・南公会檄文・陸軍首脳部対立関係・皇道会組織・桜会。 備考 ノート。「藤原氏（近工氏）の不逞を歴史に見る」等書類9点を挟む。もと148、168、170、172～174、303、555は一括。
169	軍統制の研究	〔佐々弘雄〕			数量 14枚 内容 第1期（山県死去～）・第2期（浜口～第2次若槻）・第3期（犬養～岡田）に分けて考察。他に野中四郎「蹶起趣意書」。
170	軍閥重臣閥の大逆不逞	維新同志会同人			数量 1綴 内容 佐々の筆記。7・15統帥権干犯事情—国民総蹶起の秋（渡辺教育総監・天皇機関説への反対）。 備考 もと148、168、170、172～174、303、555は一括
171	二・二六事件	〔佐々弘雄〕			数量 39枚 内容 直前の形勢・官憲の事件予知・（相沢）公判斗争と蹶起・経過・失敗の原因

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
172	二・二六事件について	〔佐々弘雄〕			数量 1冊 内容 官憲の事件予知・相沢公判と蹶起・経過（部署大要・折衝・告示・27～29日の状況）・諸大将引退事情・失敗の原因。 備考 ノート。もと148、168、170、172～174、303、555は一括。
173	陸軍諸系統ノ動静図解				数量 3枚 内容 皇道派・統制派・清軍派・海軍艦隊派の関係図1枚と付属2枚 備考 もと148、168、170、172～174、303、555は一括
174	〔荒木真崎系と南系〕				数量 8枚 内容 両派構成員の出身県・行動、長州系対薩摩系、首脳部の動き、機関説問題、真崎陸相計画 備考 もと148、168、170、172～174、303、555は一括
175	全国同期生諸君に送るの書（第四十九期生）	〔陸軍士官学校49期在京同期生〕			数量 11枚 内容 現在の国情・軍内部の情勢・時局に対する同期生の態度宣明（国体反逆の例を列挙） 備考 筆写
176	〔社会改造と宇垣擁立〕	〔佐々弘雄〕			数量 5枚 内容 大川周明と宇垣一成の結びつき、軍部の統制経済、大川を社会主義者と見做す
177	〔国家主義団体一覧〕				数量 1枚 内容 大日本生産党・黒龍会・東方会・国粋大衆党等の代表を列記 備考 もと177、221、272、285は一括
178	中野正剛氏遺書			〔昭和18年10月〕	数量 1枚 備考 遺書の写を弘雄が筆写
179	〔ゼネスト問題〕 【ほか一括】				
179-1	〔ゼネスト問題〕			〔昭和22年1月頃〕	数量 3枚 内容 ゼネストに対抗する命令（マッカーサー代将が関与） 備考 弘雄筆記
179-2	終戦後の政治経過	〔佐々弘雄〕			数量 1枚 内容 備忘録 備考 他に紙3枚（内2枚筆記）あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
180	町会をめぐる問題	〔佐々弘雄〕			<b>数量</b> 16枚 <b>内容</b> 町会長・部落会長追放による自治体混乱への懸念、自治・互助の旧慣に着見

(備忘録)

181	〔関東大震災記事掲載雑誌一覧〕	〔佐々弘雄〕		〔大正12年10月〕	<b>数量</b> 3枚 <b>内容</b> 掲載雑誌（主に10月号）をカードに箇条書き
182	〔宿泊代〕	〔佐々弘雄他〕		大正13年	<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> パリでの宿泊代に関する備忘録、ホテル側発行の領収書
183	〔備忘録 大正15年〕	〔佐々弘雄〕		大正15年	<b>数量</b> 1冊 <b>備考</b> 手帳を備忘録として利用
184	〔献立〕			9月19日～10月6日	<b>数量</b> 1綴 <b>内容</b> 3食の献立

## 2-5. 弘雄著作

185	国家聯合の意義に就いて	佐々弘雄		大正10年12月7日	<b>数量</b> 7枚 <b>内容</b> 国際連盟反対思想の横溢、国家連合案の意義
186	米国上院の研究	佐々弘雄		大正11年1月28日	<b>数量</b> 11枚 <b>内容</b> 沿革・構成（二院制・代表権の平等・議員資格・選挙方法・委員会）・権限（議員資格審査権・副大統領選定の権利・民衆の督励）
187	国際政治の新局面 日米関係について 10～17	佐々弘雄		〔昭和3年以前〕	<b>数量</b> 7枚 <b>内容</b> 排日問題（カリフォルニア・日本政府の対応・帰化問題・将来）。九大教授期の講演概要。新聞記事。
188	現代政局の中心問題 治安維持法改正と枢密院改革論の発生並に田中内閣の失敗	佐々弘雄		昭和3年7月12日	<b>数量</b> 5枚 <b>内容</b> 治安維持法議会提出・野党（民政党・無産政党）の批判 他。 <b>備考</b> もと188～193、551は一括
189	国際政治の新局面 支那問題に就て 九州大学教授 佐々弘雄氏講演概要	佐々弘雄		〔昭和3年以前〕	<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> 上海罷業・中国工業化・日本資本対中進出 他 <b>備考</b> もと188～193、551は一括

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
190	〔佐々弘雄執筆記事 昭和3年～6年〕			昭和3年～6年	<b>数量</b> 42枚 <b>内容</b> 「浜口か犬養か」・「昭和6年度予算の反動性」他。新聞コラム・雑誌投稿文。 <b>備考</b> 他に中国関係（高尾漢口総領事期）記事断片4枚あり。もと188～193、551は一括。
191	議会解散問題と政局の展望	佐々弘雄		昭和4年7月26日	<b>数量</b> 3枚 <b>内容</b> 解散と政友会・無産政党・政府民政党。大新聞は即時解散主張 <b>備考</b> もと188～193、551は一括
192	政友会の新政策とその将来	佐々弘雄		昭和4年11月3日	<b>数量</b> 3枚 <b>内容</b> 減俸問題・産業立国・地方分権・国防・公債政策 <b>備考</b> もと188～193、551は一括
193	小選挙区制論	佐々弘雄		〔昭和4年〕	<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> 新党立党宣言に於ける覆没理論（昨年8月に床次脱党）・政府並びに各派の区制論他 <b>備考</b> もと188～193、551は一括
194	革正運動の社会的考察 他	佐々弘雄		昭和5年1月10日	<b>数量</b> 7部 <b>内容</b> 弘雄自筆記事。他に陸軍軍縮・金解禁後新政策・減俸案・東京市電大罷業・議会解散・紡績業創業短縮についての記事あり。
195	論壇時評	佐々弘雄		昭和6年3月9日	<b>数量</b> 6枚 <b>内容</b> 河合栄治郎論文2点への論評。『中央公論』掲載。
196	ファシズム批判	蠟山正道・佐々弘雄 他		昭和6年12月4日	<b>数量</b> 15枚 <b>内容</b> 時評座談会。定義・三つの問題・マルキシズムより見たファシズム・国際性・一国社会主義 他
197	〔新聞記事 佐々弘雄執筆〕	佐々弘雄		〔昭和6年頃〕	<b>数量</b> 3枚 <b>内容</b> 「左右対立する学界」 他
198	〔書評 佐々弘雄執筆〕	佐々弘雄		〔昭和6年〕	<b>数量</b> 42枚 <b>内容</b> 蠟山正道・馬場恒吾著作、『如是閑文芸全集』等への書評
199	論壇批判 1～5	佐々弘雄		昭和7年2月4日～12日	<b>数量</b> 3枚 <b>内容</b> 新聞コラム「論壇」。「金融的事件」・「国民社会主義の分析」 他。
200	総選挙縦横座談会	阿部真之助（東京日日新聞社）・佐々弘雄 他		〔昭和7年2月〕	<b>数量</b> 11枚 <b>内容</b> 第18回総選挙に関してか（犬養内閣時、安達謙蔵民政脱党後）



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
201	ファッショとは何か	佐々弘雄		昭和7年6月10日	<b>数量</b> 7枚 <b>内容</b> 書類・中間階級・無産階級・議会政治・日本のファッショ。他に「母性保護法制定運動に寄す」 <b>備考</b> 婦人雑誌掲載カ
202	九月の論壇 1～4	佐々弘雄		〔昭和7年頃〕 9月	<b>数量</b> 4枚 <b>内容</b> 「戦争論」・「政局観」・「満洲問題 景気哲学」
203	論壇時評	佐々弘雄		昭和7年10月5日～8日・8年3月12日	<b>数量</b> 7枚 <b>内容</b> 「リットン報告書の批判と非常時日本の態度」・「チャーナリズムの動向を示す現代評論の分野」他 <b>備考</b> 新聞コラム
204	座談会 経済封鎖 討論	加藤恭平（三菱重役）・ 佐々弘雄 他		昭和8年3月4日	<b>数量</b> 24枚 <b>内容</b> 他に牧野輝智・蠟山政道・高橋亀吉・本間雅晴（陸軍大佐）・日比野正治（海軍少将）・山本実彦が出席
205	〔佐々弘雄自筆原稿 九州日日新聞〕	佐々弘雄		昭和8年4月15日	<b>数量</b> 4部 <b>内容</b> 自筆原稿（「学校騒動時代の解剖」・「伊沢・幣原・江木ブロック」・「強行軍部と幣原外交」）・九州日日新聞受取状
206	〔佐々弘雄執筆記事〕	佐々弘雄		〔昭和8年頃〕	<b>数量</b> 6枚 <b>内容</b> 「新政党主義時代に入る」・「バス統制」・「若槻と藤井」他
207	〔赤外線〕【ほか一括】				
207-1	〔赤外線〕			〔昭和8年〕	<b>数量</b> 117枚 <b>内容</b> 「赤外線」108欄。弘雄執筆文。 <b>備考</b> 新聞コラム。もと207-1～2は一括。
207-2	〔新聞コラム 佐々弘雄執筆〕			〔昭和8年〕	<b>数量</b> 8枚 <b>内容</b> 「鈴木入閣問題」・「国策協定是々非々」・「羅針盤のないまあまあ内閣」（斎藤内閣）等 <b>備考</b> もと207-1～2は一括
208	「大学の自治」を語る 座談会	長谷川如是 閑・佐々弘雄 他		〔昭和8年以降〕	<b>数量</b> 14枚 <b>内容</b> 大学令・ファッショ政治段階に入った弾圧・滝川事件・刑法読本 他
209	国防と農村 座談会	風見章・佐々弘雄 他		昭和9年10月1日	<b>数量</b> 13枚 <b>内容</b> 外地米・米専売制度・養蚕業転換・農村工業化・生糸販売組織

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
210	『対外国策』座談会 外交・国防・財政の統一性に就て	佐藤忠雄（外務省）・佐々弘雄 他		昭和9年12月3日	<b>数量</b> 14枚 <b>内容</b> 対外政策・大陸政策・軍縮条約決裂・国防本位に見た財政の伸縮性
211	〔佐々弘雄執筆雑誌掲載文 岡田～近衛内閣期〕			昭和〔9年〕～12年7月12日	<b>数量</b> 50枚 <b>内容</b> 「新官僚の没落」（藤井蔵相辞任）・「内閣審議会の前途」・「後継内閣論」・「現代政党論」・「下剋上論」・「広田内閣の審判」・「新党問題と林内閣の危機」・「近衛内閣と特別議会」・「政治家の本質を論じて政治の復興に及ぶ」・「満鉄総裁松岡洋右」 <b>備考</b> もと211、212、214～217、237、238、271、327、328は一括
212	新人物春秋 1～24	佐々弘雄		昭和10年9月1日～	<b>数量</b> 12枚 <b>内容</b> 床次から望月へ・非常時財政を担ふ人々・唐沢俊樹と吉田茂（内務）・松平恒雄と重光葵。 <b>備考</b> 欠番有。もと211、212、214～217、237、238、271、327、328は一括。
213	一九三五・六年の危機検討座談会	芦田均・佐々弘雄 他		〔昭和10年頃〕	<b>数量</b> 14枚 <b>内容</b> 建艦競争危機・英国の態度・諸外国の日本観・経済的原因からの世界不安 他
214	将軍宰相林銑十郎論・解散へ点火した米内首相論	佐々弘雄		〔昭和12年2月〕	<b>数量</b> 4枚 <b>内容</b> 林銑十郎内閣に関する2本の記事 <b>備考</b> もと211、212、214～217、237、238、271、327、328は一括
215	政局は何うなるか	佐々弘雄		昭和12年4月1日	<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 特集「解散政局の新動向」。林内閣期。 <b>備考</b> もと211、212、214～217、237、238、271、327、328は一括
216	新内閣の人々	佐々弘雄		〔昭和12年6月〕	<b>数量</b> 4枚 <b>内容</b> 近衛首相・吉野商相・賀屋蔵相・有馬農相・中島鉄相・安井文相・大谷拓相の人物評 <b>備考</b> もと211、212、214～217、237、238、271、327、328は一括
217	新首相近衛文麿公（『週刊朝日』記事切抜）・配役の手腕	佐々弘雄		〔昭和12年6月〕	<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> 時代に対して透徹、拳国主義運営方針、新閣僚スナップ（広田外相・馬場内相・賀屋蔵相 他） <b>備考</b> もと211、212、214～217、237、238、271、327、328は一括

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
218	小社会【ほか一括】				
218-1	小社会	佐々弘雄			数量 10枚 内容 新聞コラム「時事片々」に掲載された弘雄の随想。「障子のない秋」・「秋の俳句」他。 備考 もと218-1～8はクリップ留め
218-2	機械	佐々弘雄			数量 6枚 内容 「科学の歓喜」・「飛行機回顧」・「鉄道」他 備考 もと218-1～8はクリップ留め
218-3	旅・散歩	佐々弘雄			数量 5枚 内容 「渋温泉の一夜」・「神田より赤坂へ」他 備考 もと218-1～8はクリップ留め
218-4	学校	佐々弘雄			数量 10枚 内容 「学校騒動時代の解剖」他 備考 もと218-1～8はクリップ留め
218-5	愛と女性	佐々弘雄		昭和9年1月5日	数量 8枚 内容 「愛」・「新らしき自由へ」・「婦人参政権の将来」 備考 もと218-1～8はクリップ留め
218-6	人物二片	佐々弘雄			数量 2枚 内容 死亡した二人の若者に対する追悼文2部 備考 もと218-1～8はクリップ留め
218-7	文芸と映画	佐々弘雄			数量 14枚 内容 「俳味」・「ビプリオマニの話」・「『人生案内』と『自由を我等に』」他 備考 もと218-1～8はクリップ留め
218-8	政談	佐々弘雄			数量 8枚 内容 「山本実彦論」・「政局非常時風景」他 備考 もと218-1～8はクリップ留め
219	関税自主権の問題 他【ほか一括】				
219-1	関税自主権の問題 他	佐々弘雄		昭和9年2月	数量 2枚 内容 他に不満足の内政会議申合せ・35年軍縮会議対策 備考 もと219、629は一括

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
219-2	内外政局評話	佐々弘雄		昭和9年10月1日	<b>数量</b> 3枚 <b>内容</b> 記者との座談会。岡田内閣を中心とした政局動向・臨時議会・官僚・軍縮会議 <b>備考</b> もと219、629は一括
219-3	臨時議会風雨強かるべし	〔佐々弘雄〕		〔昭和9年11月頃〕	<b>数量</b> 4枚 <b>内容</b> 岡田内閣期。関西風水害後。救農問題・政治的動向の基本的問題・対満機構問題・臨時議会の意義と政党の態度。 <b>備考</b> もと219、629は一括
219-4	政党革新と政局の新動向	佐々弘雄		昭和10年1月1日	<b>数量</b> 3枚 <b>内容</b> 政党改革の筋道・政党の崩壊と政党主義 他。『ダイヤモンド』掲載。 <b>備考</b> もと219、629は一括
219-5	審議会の重要性	佐々弘雄		昭和10年4月1日	<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 内閣審議会のような国策機関が必要。『ダイヤモンド』掲載。 <b>備考</b> もと219、629は一括
219-6	政友大崩壊と新政党の問題	佐々弘雄		〔昭和10年9月～11年3月の間〕	<b>数量</b> 4枚 <b>内容</b> 政友会内部の問題点（久原系支配・資金 他）・弘雄の予測。床次死後・山本条太郎生存中に作成。 <b>備考</b> もと219、629は一括
219-7	来議会と政党の将来	佐々弘雄		〔昭和10年〕12月	<b>数量</b> 3枚 <b>内容</b> 地方選挙の結果・選挙粛正と六十八議会 <b>備考</b> もと219、629は一括
219-8	議会改革問題	佐々弘雄		〔昭和10年以降〕	<b>数量</b> 3枚 <b>内容</b> 日本改造の諸問題。議会改革の原動力・方向並びに方法。第67回議会以降に作成。 <b>備考</b> もと219、629は一括
219-9	新党計画を繞る政局の現段階	佐々弘雄		〔昭和10年〕	<b>数量</b> 5枚 <b>内容</b> 床次死去・望月暹相就任（9月）以降。政府の失策・新党計画・民政党の態度・挙国主義形体。 <b>備考</b> もと219、629は一括
219-10	解散断行論	佐々弘雄		〔昭和11年1月頃〕	<b>数量</b> 4枚 <b>内容</b> 解散問題（政府政友の態度・根本理義・副次時自由・行われる場合 他）。岡田内閣期。1月解散を想定。 <b>備考</b> もと219、629は一括

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
219-11	大政党の地盤は何か 故衰えぬか	佐々弘雄		〔昭和11年2月頃〕	<b>数量</b> 1部 <b>内容</b> 今回の地方選挙結果を受けて <b>備考</b> もと219、629は一括
219-12	新内閣の誕生と政 党の没落 - 議会は 解散か -	佐々弘雄		昭和12年2月1 1日	<b>数量</b> 3枚 <b>内容</b> 内閣総辞職の原因・解散回避・議会の 態度・新政党出現 他。『ダイヤモンド』掲 載。 <b>備考</b> もと219、629は一括
219-13	解散時局の解剖	佐々弘雄		昭和12年4月1 1日	<b>数量</b> 3枚 <b>内容</b> 解散断行の諸原因・既成政党の不覚 他。『ダイヤモンド』掲載。 <b>備考</b> もと219、629は一括
219-14	総選挙批判	佐々弘雄		〔昭和12年〕	<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 新聞記事。第20回総選挙。政府系の 惨敗、大衆党の擡頭。 <b>備考</b> もと219、629は一括
219-15	総選挙後に来るも の	佐々弘雄		〔昭和12年〕	<b>数量</b> 3枚 <b>内容</b> 林内閣下での選挙 <b>備考</b> もと219、629は一括
219-16	企画庁の根本問題	佐々弘雄		〔昭和12年〕	<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> 林内閣による国策統合機関工作は具体 化の一步直前 <b>備考</b> もと219、629は一括
219-17	林内閣は退却しな いか	佐々弘雄		〔昭和12年〕	<b>数量</b> 3枚 <b>内容</b> 政府党の惨敗を受けて。内閣総辞職を 予期。 <b>備考</b> もと219、629は一括
219-18	総選挙の意味と総 辞職必至の政治動 向	佐々弘雄		〔昭和12年〕	<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> 棄権は反政府の表明・政友会と民政 党・新党問題・既成政党と大衆党・政府の態 度と政局の将来 <b>備考</b> もと219、629は一括
219-19	国際平和について	佐々弘雄			<b>数量</b> 5枚 <b>内容</b> 日本の孤立・ドイツ・日英関係・経済 ブロック形成。11月11日世界平和記念日東 京部会主催の講演会にて。 <b>備考</b> もと219、629は一括
219-20	医学博士の問題	佐々弘雄			<b>数量</b> 4枚 <b>内容</b> 医学部・博士号授与に対する論説（長 崎医大学闘争が発端）。『中央公論』掲 載。 <b>備考</b> もと219、629は一括

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
219-21	海軍々縮会議対策・在満機関改革問題・政党の立場と解散	〔佐々弘雄〕		〔昭和8年以降〕	数量 6枚 内容 軍縮対策（英米の動き）・在満機構（外務・陸軍・拓務各案の相違点）・政党が国務に割込む余地 備考 もと219、629は一括
219-22	解散問題を繞る政局の基本動向	佐々弘雄			数量 5枚 内容 三懸案と解散（帝人事件未公判）・政局の一般的趨向（国家機関・国際政治・政界の復原力回復） 備考 もと219、629は一括
219-23	議会政治の将来	佐々弘雄			数量 2枚 内容 自由党・独占時代の議会政治、新政治勢力台頭か、独伊との違い、独裁政治。『労働経済』掲載 備考 もと219、629は一括
220	〔寄稿文〕（『グラフィック』記事切抜）【ほか一括】				
220-1	〔寄稿文〕（『グラフィック』記事切抜）	〔佐々弘雄〕		〔昭和13年〕	数量 8枚 内容 「政党合同と国民組織」・「チエムバーレンとイーデン」他。「八面鋒」名義。 備考 もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括
220-2	〔宇垣内閣問題と林組閣運動〕	〔佐々弘雄〕		〔昭和12年〕	数量 12枚 内容 宇垣問題への寺内・建川・中島等、林擁立への石原等の動き 備考 もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括
220-3	〔佐々弘雄随想〕	〔佐々弘雄〕		1937年3月他	数量 6部 内容 "Our Public Opinion: Voices Heard and Unheard"・「龍南時代の回想」・「政策と擬政策」他 備考 もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括
220-4	〔佐々弘雄評論 日中戦争前〕	〔佐々弘雄〕		昭和〔10年〕～12年	数量 4部 内容 「政界の一年」（2部、岡田・広田内閣、原稿依頼を付属）・近衛大命拝受・重光葵 備考 もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
220-5	〔佐々弘雄評論 日中戦争期 中国・国際関係〕	〔佐々弘雄〕		昭和12年〔7月以降〕～〔14年〕	<b>数量</b> 7部 <b>内容</b> 「日支民族への一考察」・「アジア共感の世界政策と新支那」 他 <b>備考</b> もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括
220-6	〔佐々弘雄評論 日中戦争期 国内政治〕	〔佐々弘雄〕		昭和12年〔7月以降〕～〔14年〕	<b>数量</b> 4部 <b>内容</b> 国民組織・内閣制度・興亜院 <b>備考</b> もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括
220-7	〔佐々弘雄評論 第一次近衛内閣期〕	〔佐々弘雄〕		昭和12年〔7月以降〕～〔13年〕	<b>数量</b> 6部 <b>内容</b> 「戦時内閣論」・「内閣大改造の成功と今後の問題」 他 <b>備考</b> もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括
220-8	昭和塾趣意書及規約			昭和13年10月	<b>数量</b> 同文4部 <b>内容</b> 佐々は講師の一人 <b>備考</b> もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括
220-9	国民に告ぐ	佐々弘雄		〔昭和13年10月27日以降〕	<b>数量</b> 9枚 <b>内容</b> 漢口・広東戦勝利後に執筆。東亜共同体（経済ブロック・政治共同新制・文化圏）・対中態度。 <b>備考</b> 〔昭和研究会関係〕。もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括。
220-10	戦時議会への指針	佐々弘雄		〔昭和13年12月～14年3月の間〕	<b>数量</b> 19枚 <b>内容</b> 第74議会成立後に執筆。近衛内閣下の第71～73議会に触れる。 <b>備考</b> もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括
220-11	〔佐々弘雄評論 平沼内閣期〕	〔佐々弘雄〕		〔昭和14年〕	<b>数量</b> 6部 <b>内容</b> 「新宰相平沼騏一郎男」・「戦時議会の新秩序」 他 <b>備考</b> もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括
220-12	所見	〔佐々弘雄〕			<b>数量</b> 11枚 <b>内容</b> 立憲政治・議会政治の擁護、解散問題 <b>備考</b> もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括
220-13	〔備忘録〕	〔佐々弘雄〕			<b>数量</b> 4部 <b>内容</b> 政治学関係・産業貿易主要統計（メモ書有） <b>備考</b> もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
220-14	〔政治学史講義〕				<b>数量</b> 53枚 <b>内容</b> 欧州政治学史が主体。前史として古代オリエント・インド・中国を紹介。 <b>備考</b> もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括
221	官僚政治家としての山県・桂【ほか一括】				
221-1	官僚政治家としての山県・桂	佐々弘雄			<b>数量</b> 1綴 <b>内容</b> 東京朝日新聞記者名義。山縣有朋・桂太郎への評伝。 <b>備考</b> もと177、221、272、285は一括
221-2	歓迎大会に臨んで				<b>数量</b> 1綴 <b>内容</b> イタリア、ドイツ、独伊関係、日ソ中立条約、日本が誇るべきもの <b>備考</b> もと177、221、272、285は一括
221-3	戦時国策一貫の政治方法論	佐々弘雄		〔昭和14年〕	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 近衛内閣の一年有半、政変の新意義、平沼内閣の性格 <b>備考</b> もと177、221、272、285は一括
221-4	政治動向の想定				<b>数量</b> 7枚 <b>内容</b> 解党運動・新内閣成立・新党結成等の段階、組織問題、基本綱領 <b>備考</b> 〔昭和研究会関係〕。もと177、221、272、285は一括。
221-5	新体制座談会	佐々弘雄 他			<b>数量</b> 13枚 <b>内容</b> 新体制の史的必然性、政党没落の原因他 <b>備考</b> もと177、221、272、285は一括
222	戦争と平和－政党の理論に寄せて－	佐々弘雄		昭和21年4月2日	<b>数量</b> 8枚 <b>内容</b> 権力と平和、戦争の防止、審理と理論と主義。『朝日評論』6月号掲載。
223	昭和政治悲史	佐々弘雄		昭和21年6月1日	<b>数量</b> 同文2部
224	平和への旅路：政治と宗教のつながり	佐々弘雄		〔昭和22年5月以降〕	<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 宗教と政治の融合、個人利潤の大切さ、平和。参議院議員期執筆。
225	就任に際して	佐々弘雄		〔昭和22年7月〕	<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 伊豆富人（熊本日日新聞社前社長）への賛辞、社長就任への抱負



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
226	政治力の形成	佐々弘雄		〔昭和22年7月以降〕	<b>数量</b> 同文2部 <b>内容</b> 終戦は奇蹟、第1～4段階（社会革命の危機、人民戦線内閣の危機 他）。国民平和叢書3。佐々は熊本日日新聞社長。 <b>備考</b> 2部の他未定稿1部あり
227	政治は思想と新年から	佐々弘雄		〔昭和22年7月以降〕	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 社会党の性格、崩壊寸前の時局 他。国民平和叢書1。
228	学生と政治	佐々弘雄		昭和22年10月	<b>数量</b> 3枚 <b>内容</b> 政治について。『大学』掲載。
229	政局を語る－首相指名の混迷と新内閣への要望－	岩淵辰雄・佐々弘雄 他		昭和23年2月28日	<b>数量</b> 3枚 <b>内容</b> 片山内閣の崩壊、芦田の政権獲得運動、社会党。『東洋経済新報』掲載。
230	党略政治を疑う	佐々弘雄		〔昭和23年〕	<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> 政治力の限界。政変の批判、常道論とその反対論。芦田内閣成立後に作成。
231	アメリカに於ける全国的労働党の結成（一九一九年）	佐々弘雄			<b>数量</b> 14枚 <b>内容</b> 空想派・近世社会主義、政治主義の横溢、シカゴ・ニューヨーク労働党、米労働党成立。2部で構成。
232	アメリカ労働階級の政治行動	佐々弘雄			<b>数量</b> 10枚 <b>内容</b> 米国組合運動初期、共同戦線の時代、社会党成立、左右政治活動の抗争
233	希臘に於ける政治思想	佐々弘雄			<b>数量</b> 86枚 <b>内容</b> 九州帝大原稿に筆記。政治思想概観（25枚）・緒論（政治学史・イスラエル・インド 他、34+27枚）。 <b>備考</b> もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括
234	社会科学の四次元的展開	佐々弘雄			<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> 世界情勢の急激なる変化、社会科学理論の無力化、四次元的展開。『エコノミスト』掲載。
235	新日本の建設線 地方自治体の創造 佐々弘雄氏に訊く （『自由新聞』記事切抜）				<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 先づ人の問題 お互に尊重し合ふ
236	日本輿論の解剖： その歴史的素描	佐々弘雄			<b>数量</b> 同文2部 <b>内容</b> 封建的残存性の多さ、政党組織の未成熟、日本の輿論

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
237	政党総裁論	佐々弘雄			数量 5枚 内容 若槻男の退却・後継総裁難・総裁問題と聯繫運動 他 備考 もと211、212、214～217、237、238、271、327、328は一括
238	新官僚論 1～4	佐々弘雄			数量 4枚 内容 正体・擡頭の原因・官僚主義の本質・新官僚と政党。新聞記事切抜。裏に幕末（長州藩）～大正期の政治に関する備忘録あり。 備考 もと211、212、214～217、237、238、271、327、328は一括
239	征戦と思想	佐々弘雄			数量 同文2部 内容 盟邦独・伊の道義、大東亜戦争の目標・意義 他
240	Our Public Opinion: Voices Heard and Unheard	佐々弘雄			数量 1綴 内容 日本の伝統・家族制度・明治～昭和戦前期の政治・思想など
241	政党篇 第2講明治以来の政治略史 第3講政党の没落 第4講民主主義と政治力の将来 【ほか一括】				
241-1	政党篇 第2講明治以来の政治略史 第3講政党の没落 第4講民主主義と政治力の将来	〔佐々弘雄〕			数量 20枚 内容 『日本政治の発展と趨向』P1～27、 『日本の民主主義』P22～26、 『昭和政治悲史』（一 前置き―二つの前提、七 結語）
241-2	外交篇 第5講日独伊同盟	〔佐々弘雄〕			数量 13枚 内容 『昭和政治悲史』（二 日独同盟） 備考 もと241-2～3はクリップ留め
241-3	事変及外交篇 第6講・第7講支那事変	〔佐々弘雄〕			数量 24枚 内容 『昭和政治悲史』（三 支那事変）、 一 満洲事変、二 軍閥の分析、三 支那事変以後、 四 肅軍又は自肅運動、五 軍規の消長 備考 もと241-2～3はクリップ留め
241-4	国民組織篇 第8講国民組織 第9講大政翼賛会 第10講自治体と文化会	〔佐々弘雄〕			数量 28枚 内容 『昭和政治悲史』（四 大政翼賛会）、 『THE JIYU-SHIMBUN』他記事切抜、 『日本政治の発展と趨向』P34～50

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
241-5	戦争篇 第11・12講太平洋戦争 第13講終戦降服	〔佐々弘雄〕			<b>数量</b> 40枚 <b>内容</b> 『昭和政治悲史』（五 太平洋戦争）、メモ他
241-6	官僚政治篇 第14講官僚政治・軍部政治	〔佐々弘雄〕			<b>数量</b> 8枚 <b>内容</b> 『日本政治の発展と趨向』P30～32、『昭和政治悲史』（六 官僚政治の缺陷)
242	〔学生スポーツ〕 【ほか一括】				
242-1	〔学生スポーツ〕				<b>数量</b> 6枚 <b>内容</b> 早慶戦・慶明戦・神宮球場・スポーツ浄化。他に「学生検挙の問題」あり。 <b>備考</b> もと242-1～6は一括
242-2	政治学の将来について	佐々弘雄			<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> 主観政治学（理想主義的政治学）について <b>備考</b> もと242-1～6は一括
242-3	みなみ・ふらんす 初夏物語	齋木日窪			<b>数量</b> 4枚 <b>内容</b> 小説 <b>備考</b> もと242-1～6は一括
242-4	プロレタリア解放 運動と宗教 1～4	佐々弘雄			<b>数量</b> 4枚 <b>内容</b> 倉田百三の汎神論的宗教論・万有神論、釈迦 <b>備考</b> もと242-1～6は一括
242-5	プロレタリア文学・夏の小説壇	佐々弘雄 他			<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> プロレタリア文学への評論。「夏の小説壇」は齋木日窪作 <b>備考</b> もと242-1～6は一括
242-6	苛法酷律 他	佐々弘雄			<b>数量</b> 6枚 <b>内容</b> 他に「生活と真実」・「学制改革案」・ファシズム関係あり <b>備考</b> もと242-1～6は一括
243	国民平和協会	佐々弘雄			<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 宣言・綱領・協会役員一覧。占領下で作成。
244	小型になつた政治家：ほしいガンジ ー的な人物 命が けでやらねばね	辰野隆・佐々弘雄			<b>数量</b> 3枚 <b>内容</b> 対談時評。田夫野人にもわかる政治、理想家肌の芦田均さん 他

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
<b>2-6. 第三者著作</b>					
245	ヨッフエ君に訓ふる公開状（露西亜自らの承認権放棄）	北一輝		大正12年5月9日	<b>数量</b> 1冊/(24p) <b>内容</b> 後藤=ヨッフエ会談に関連して北がヨッフエに言いたいこと
246	忘れられない夢の話	大山郁夫		〔大正12年末以降〕	<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> 大山にとって多難な年の大正12年（憲兵による連行 他）。雑誌記事。
247	県会議員選挙に就ての心得	村地信夫（福岡県警察部長）		昭和2年9月1日	<b>数量</b> 24枚 <b>内容</b> 普選とは、選挙権・被選挙権、投票のしかた 他。『福岡日日新聞』記事付録に掲載。
248	朝鮮統治意見書 附 人口食糧問題	岩佐善太郎		昭和3年3月1日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 統治上・人口食糧上より観たる朝鮮、普通の国策を建てよ
249	イギリス現代の政治運動	大内兵衛		〔昭和3年〕	<b>数量</b> 1冊/(43p) <b>内容</b> イギリスの衰退・労働党内閣・金輸出解禁・罷業 他
250	アメリカの病根は何処にあるか	池崎忠孝		昭和4年11月7日	<b>数量</b> 5枚 <b>内容</b> 新羅馬帝国アメリカ、黄金の洪水、精神の飢餓、人権の退化。雑誌投稿記事。
251	米国は日本に挑戦するか	平田晋策		昭和5年3月15日	<b>数量</b> 1冊/(55p) <b>内容</b> 米国大使会見記・米国海軍政策に対する疑問
252	最近ロシアの真相	酒匂秀一（総領事） 他		〔昭和5年カ〕 5月31日	<b>数量</b> 10枚 <b>内容</b> 農業集団化・外国為替・紙幣・賃金・家族制度・反革命取締。座談会（年月日は開催日）
253	軍費の整理（『東京朝日新聞』記事切抜）	清瀬一郎		〔昭和5年頃〕	<b>数量</b> 3枚 <b>内容</b> 軍改調査の失敗、軍費と予算比較 他
254	教育勅語渙発の由来と欧米に於ける反響	金子堅太郎		昭和5年11月24日	<b>数量</b> 1冊/(14p) <b>内容</b> 神奈川県立横須賀中学校における講演録
255	赤字補填の唯一の途 震災善後公債発行の理由			〔昭和5年頃〕	<b>数量</b> 4枚 <b>内容</b> 昭和5年度赤字補填用の公債発行決定。他に「陸軍代表に推されてゐる阿部第四師団長」・「預金部融資決定額 四億円を突破す」。新聞記事。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
256	春蘭の標準相場 僅かに廿二掛 沼津初市 買馴黄二円五十銭 白二円六十銭といふ暴落振り			昭和6年5月22日	<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> 「三井三菱を周る肥料販売戦」などあり。新聞記事。
257	日本内地総人口64,450,005人 上奏天覧に供し確定数公表さるきのふ内閣統計局から			昭和6年6月30日	<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 昭和5年国勢調査の結果による確定人口。府県別・市別人口一覧あり。新聞記事。
258	三党合同の其の後に来るもの	細迫兼光		昭和6年9月	<b>数量</b> 5枚 <b>内容</b> 労農・大衆・社民三党の合同。「全労等の本質とその粉飾」他。『文藝春秋』9(9)掲載。
259	対支関係の再組織	中野正剛		〔昭和6年頃〕	<b>数量</b> 1冊/ (23p) <b>内容</b> 中国民心の反日化への警鐘、対中善後策樹立の必要性、満蒙問題。日華関税協定以降に執筆。
260	次ぎの問題 恩給制度 1~3 亡国論の起るわけ			〔昭和6年頃〕	<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 恩給は増加する、恩給制度の発達と恩給の本質、将来の恩給制度に関する考察
261	昭和七年 ファツシズム	浜田本悠 (立正大学教授)		〔昭和7年〕	<b>数量</b> 3枚 <b>内容</b> 平沼騏一郎人物紹介、団琢磨暗殺 他 <b>備考</b> もと261~267は封筒に一括
262	ヒットラーのファツシヨ思想	山本貞司		〔昭和7年〕	<b>数量</b> 4枚 <b>内容</b> 「ドイツ国粹社会党」・「目醒めよ、独逸！」・「反マルクス主義」 他 <b>備考</b> もと261~267は封筒に一括
263	仏教体系に於けるファツシズム思想 (『中外日報』記事切抜)	浜田本悠 (立正大学教授)		〔昭和7年〕	<b>数量</b> 3枚 <b>内容</b> 他に富士辰馬「ファツシズムの哲学」あり <b>備考</b> もと261~267は封筒に一括
264	政府、諸党派みな不安定 頻に動くファツシヨ勢力 注目される臨時議会 【ほか一括】				

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
264-1	政府、諸党派みな不安定 頻に動く ファッショ勢力 注目される臨時議会			昭和7年5月7日	<b>数量</b> 6枚 <b>内容</b> 日本国内ファッショ関係新聞記事を一括して元クリップ留め。政党との関係、平沼騏一郎声明 <b>備考</b> もと261～267は封筒に一括。もと264-1～2はクリップ留め。
264-2	国家社会主義と国民社会主義並にファシズム	林癸未夫（早稲田大学教授）		〔昭和7年〕	<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 3つの思想の概要と相違。 <b>備考</b> もと261～267は封筒に一括。もと264-1～2はクリップ留め。
265	愛郷塾に生れた襲撃の外廓運動 警視庁を驚かした塾の名称 すぐ想起さる血盟団			〔昭和7年〕	<b>数量</b> 7枚 <b>内容</b> 五・一五事件、水戸愛郷塾、斉藤実内閣組閣に関する新聞記事 <b>備考</b> もと261～267は封筒に一括
266	独逸大統領 選挙前哨戦	益田豊彦（ベルリン特派員）		〔昭和7年〕	<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> 「破壊の危険性多分な世界」・「いとも鮮明な共産党の旗幟」 <b>備考</b> もと261～267は封筒に一括
267	軍部との会見	直木三十五		昭和7年2月25日～29日	<b>数量</b> 3枚 <b>内容</b> 他に直木「三月号雑誌展望」、山川均「ファシズム検討」あり <b>備考</b> もと261～267は封筒に一括
268	昭和人物月旦			〔昭和5年〕	<b>数量</b> 3枚 <b>内容</b> 財部彪海軍大臣（ロンドン軍縮会議出発前）・内藤彦一・堺利彦・佐藤義亮への人物評。雑誌記事。
269	強力政治論 聯盟脱退に直面して	中野正剛		昭和8年2月24日	<b>数量</b> 1冊/(47p) <b>内容</b> 『日本講演通信』177号pp.2～47の抜刷 <b>備考</b> もと269、326は一括
270	明治維新の革命及び反革命	服部之総		〔昭和8年〕	<b>数量</b> 1冊/(59p) <b>内容</b> 諸階級・政治過程。日本資本主義発達史講座。
271	岡田内閣縦横論			〔昭和9年〕	<b>数量</b> 6枚 <b>内容</b> 組織経過の批判、新官僚＝政党間関係他 <b>備考</b> もと211、212、214～217、237、238、271、327、328は一括
272	新しい政治体制とはその目標その形態	矢部貞治		〔昭和15年〕	<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> 近衛文麿の新政治運動 <b>備考</b> もと177、221、272、285は一括

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
273	今後の総選挙はどんな意義をもつか			昭和20年12月15日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 「旧勢力に代る政治的中心として」「新たな慣行の創成」他
274	保守と赤旗の政治論争	山口喜久一郎 (自由党副幹事長)・徳田球一 (共産党書記長)		昭和23年3月1日	<b>数量</b> 1部 <b>内容</b> 天皇制・供米問題・保守とあか旗・財閥解体・課税問題・世界は二つか。司会佐々弘雄。『一問一答』第一輯掲載。
275	日本債権法各論(下篇)	鳩山秀夫			<b>数量</b> 1部 <b>内容</b> 第八節雇傭第一項性質
276	民法総則講義案	鳩山秀夫			<b>数量</b> 1冊/(118p) <b>内容</b> 「代理」・「法律行為ノ無効及ヒ取消」
277	同盟罷業 英国労働運動史に記録すべき九日間	蠟山政道			<b>数量</b> 1部/( [40] p) <b>内容</b> 総罷業前夜・争点・メモリアルホールの決議 他。pp.86-125切抜。
278	貧富社会相座談会	椎名龍徳(霊岸小学校長) 他			<b>数量</b> 1綴 <b>内容</b> 極貧者・貧民児童と犯罪・自由労働者と失業 他。『文藝春秋』掲載カ。
279	共産党の人々 三・一五及び四・一六事件の主要人物	飯東太			<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> 福本和夫・渡辺政之輔・鍋山貞親らの人物説明
280	日本政治の発展と趣向	日本国際協会 太平洋問題調査部			<b>数量</b> 1冊/(52p) <b>内容</b> 明治維新以降の発展・国民運動(政党・産業組合・民間有志)
281	詩が政治に役立った話	小久保喜七			<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> 漢詩が役立った話(元田肇を評価) <b>備考</b> 雑誌コラム
282	社会科学運動の犯罪性と文化史的意義	森戸辰男			<b>数量</b> 1部/(77p) <b>内容</b> 学生事件に対する論評。他に末広庵太郎「学生検挙事件についての感想二三」等あり。 <b>備考</b> もと282、283はピン留め
283	社会科学圧迫問題の最近の発展	大山郁夫			<b>数量</b> 1部/(16p) <b>内容</b> 学生検挙事件と関係
284	明治和歌史話断片	斎藤茂吉			<b>数量</b> 1部/(73p) <b>内容</b> 特集「明治文学のおもひ出」。他に木村毅「明治初期虚無党文学」等。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
285	新党論				数量 1枚 内容 東海列人「新党問題の方向」、西園寺公一「二つの反対論を駁す」 備考 もと177、221、272、285は一括
286	減刑不可ならず	清瀬一郎			数量 1部/( [40] p) 内容 朴烈事件。他に本位田祥男「ロバート・オウエンの復活」等。pp.32-69とpp.129-138の切抜。
287	所謂学生事件に関する理論的考察	佐々木惣一			数量 1部/(50p) 内容 法律問題・学問に対する国家の態度・大学に於ける学問
288	普選の瀬踏み	山川均			数量 1部/( [39] p) 内容 他に福本和夫「経験的現実主義の正体と其の行方」。pp.9~47切抜。
289	共産村めぐり	松川二郎			数量 1部/(24p) 内容 熱海初島・伊豆御蔵島等での共産生活
290	闘争手段としての現代教育	森戸辰男			数量 1部/(39p) 内容 将来への教育・全体のための教育・心理への教育の大切さ
291	たちの悪いカリキュアだ	大森義太郎			数量 1部/( [27] p) 内容 特集・新自由主義批判。他に高島素之「新自由主義の『必要』」。pp.102~128切抜。
292	総同盟罷業（その2）英国労働運動史に記録すべき九日間	蠟山政道			数量 1部 内容 最後の交渉決裂 他

## 2-7. 戦前・戦中期政治

293	社会民衆党公認候補者 吉田実	〔社会民衆党〕		〔昭和5年2月〕	数量 1部 内容 党で発行した候補者紹介。民政党内閣下の選挙（第17回選挙）。
294	河野密立候補宣言	〔日本大衆党〕		〔昭和5年2月〕	数量 1部 内容 河野「既成政党のからくりと日本大衆党の主張」。同党で発行した候補者紹介。
295	台湾阿片問題	新民会		昭和5年4月	数量 1冊/(45p) 内容 台湾で阿片吸食者が多数存在することに関する当局への批判
296	台湾議会の設置運動			昭和5年4月25日	数量 1冊/(15p) 内容 総督専制政治の由来、台湾統治の現状、台湾住民と参政権 他



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
297	三国以後に於ける支那情勢に就て	日華倶楽部		昭和5年6月25日	<b>数量</b> 1冊/(10p) <b>内容</b> 中原大戦期における閻錫山・蒋介石・馮玉祥の動き
298	滿蒙鉄道要覽 附 滿蒙鉄道ト其案件ノ経過	星野桂吾		昭和6年4月20日	<b>数量</b> 1冊/(27p) <b>内容</b> 新奉・吉長・北寧・東支・南滿洲など各鉄道についての概説
299	府県会選挙 早わかり	大阪毎日新聞社		昭和6年9月1日	<b>数量</b> 4枚 <b>内容</b> 地方自治制の沿革、今秋の選挙期日他
300	対支出兵反対斗争方針書	全国労農大衆党		昭和6年10月30日	<b>数量</b> 1綴/(18枚) <b>内容</b> 「所謂滿蒙特殊権益とは何か？」他 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括
301	〔日本国民社会党〕	日本国民社会党準備会		昭和7年1月28日	<b>数量</b> 6枚 <b>内容</b> 「日本国民社会党準備会会報」・「日本国民社会党に加入せよ」・「滿蒙経営の意義」などあり <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括
302	支那・滿蒙の時局に関し、阪谷男爵より犬養総理大臣に宛てたる書束「控」の写	中央滿蒙協会幹事		昭和7年1月30日	<b>数量</b> 1冊/(16p) <b>内容</b> 中国（中央政権支援）・滿洲（国際連盟への至当性の訴え、開発）に対する阪谷芳郎意見。 <b>備考</b> 年月日は原書作成日より
303	鈴木総裁中心派				<b>数量</b> 2綴 <b>内容</b> 政友会鈴木喜三郎総裁支持派の人名一覧。別記「鈴木総裁を亡ぼす者は鳩山である」を含む <b>備考</b> もと148、168、170、172～174、303、555は一括
304	日本大陸政策の発展	東亜研究所		昭和15年12月	<b>数量</b> 同文2部 <b>内容</b> 昭和8年～日中戦争開始前の日中関係・中国国内政治情勢 <b>備考</b> 「秘」印あり
305	〔佐々弘雄意見書〕	〔佐々弘雄〕	近衛文麿（総理大臣）		<b>数量</b> 14枚 <b>内容</b> 戦時議会・対中国政策・国家総動員法案提出

(日本共産党)

306	赤旗 第6号【ほか一括】				
-----	--------------	--	--	--	--

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
306-1	赤旗 第6号	日本共産党労働者派中央委員会		昭和6年10月12日	数量 3枚 内容 「革命的日常斗争の指導期間によつて社会民主主義 = 社会ファシズムの粉碎に直進せよ」 備考 もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括
306-2	赤旗 第7号	日本共産党労働者派中央委員会		昭和6年10月23日	数量 4枚 内容 「党の合同について」 備考 もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括
306-3	赤旗 第9号	日本共産党労働者派中央委員会		昭和6年11月1日	数量 2枚 内容 「ロシア革命十四周年記念日に当り全日本の革命的労働者農民主君に檄す」 備考 もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括
306-4	赤旗 第10号	日本共産党労働者派中央委員会		昭和6年11月7日	数量 2枚 内容 「国際聯盟における敗北を反サヴェートル戦争で取戻さんとする日本帝国主義の陰謀を粉碎しろ」 備考 もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括
306-5	赤旗 第11号	日本共産党労働者派中央委員会		昭和6年11月15日	数量 5枚 内容 「再び党の合同について」・「満洲に於ける『共産党事件』の意義」 備考 もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括
306-6	赤旗 第12号	日本共産党労働者派中央委員会		昭和6年11月22日	数量 3枚 内容 「組織的変更の克服に就いて」 備考 もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括
306-7	赤旗 第13号	日本共産党労働者派中央委員会		昭和6年11月29日	数量 5枚 内容 「抬頭しつつあるファシズム = 社会ファシズムと如何にして斗争すべきか」・軍隊獲得問題 備考 もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括
306-8	赤旗 第35号	日本共産党中央委員会労働者派		〔昭和7年〕	数量 5枚 内容 「農業革命の切迫と革命的労働者の任務」 備考 もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
307	政治方針並に組織方針の発表に当り全日本の革命的労働者諸君に檄す	日本共産党労働者派中央執行委員会		〔昭和7年〕	<b>数量</b> 1部/(8面) <b>内容</b> 他に「日本プロレタリアートの戦略と当面の政治方針」 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括
308	日本プロレタリアートと農民運動の方針	〔日本共産党労働者派中央委員会〕		〔昭和7年〕	<b>数量</b> 1部/(4面) <b>内容</b> 日本に於ける農民運動の経済的基礎とその本質 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括
309	コミンテルンの旗の下に 第1巻第1号 【ほか一括】				
309-1	コミンテルンの旗の下に 第1巻第1号	日本共産党中央委員会労働者派		昭和7年2月	<b>数量</b> 1部/(69p) <b>内容</b> 津田三郎「宣伝と煽動——並にアチプロ活動と組織活動との統一について」他。他に弘雄宛封筒封入の津田論文あり。 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括
309-2	コミンテルンの旗の下に 第1巻第2号	日本共産党中央委員会労働者派		昭和7年5月	<b>数量</b> 1部/(64p) <b>内容</b> 岡倉源二「矛盾の新しい結び目『満洲国』」他 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括

## 2-8. 新聞・雑誌記事

310	〔新聞記事切抜 関東大震災〕			大正13年1月1日	<b>数量</b> 11枚 <b>内容</b> 大震災関係記事・広告数点を弘雄（在パリ）から縫子に郵送
311	「自分の教授時代は終世忘れ難い記憶」 本社主催の送別会に打ち解けられた吉野博士（『東京帝国大学新聞』記事切抜）			大正13年2月2日	<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 吉野作造に対する送別会の様子 <b>備考</b> もと27-91、311は一括
312	新事業の地方起債失業救済等に限るけふの閣議で許可方針決定			昭和4年7月17日	<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 「その時の救済策 社会局の応急腹案」

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
313	福岡地方を中心とする共産党残党狩り 本年四月十六日払暁を期し六十余名を検挙（『九州日報』記事切抜）			昭和4年12月21日	<b>数量</b> 1部 <b>内容</b> 予審漸く終結。新聞号外。
314	鮮銀大邱支店の爆弾騒ぎ 知事・部長の暗殺と銀行等の爆破を企つ 朝鮮統治反対運動暴露し犯人一味逮捕さる			昭和4年12月29日	<b>数量</b> 1部 <b>内容</b> 2年10月18日の事件。主犯大阪で逮捕。
315	赤旗・韓国旗を振り京城で又騒擾す 学生運動なほ止まず 四百七十名を検挙			昭和5年1月16日	<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 200名収容
316	政界を肅正する者は誰ぞ 小川の政友か小橋の民政か 無産大衆の大衆党か 浜口首相被告候補を推薦す（『日本大衆新聞』記事切抜）			昭和5年2月10日	<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 「麻生委員長を上げろ 全党員に指令す 日本大衆党中央常任委員会」。/日本大衆党機関紙
317	失業群の色濃く 政府の影は薄く			昭和5年7月7日	<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 欧米の都市に数を増す悲惨な求職者の行列。英独米仏各国の状況。新聞記事。
318	苦悶の象徴 昭和六年度予算梗概（『帝国大学新聞』記事切抜）	大内兵衛		昭和5年11月24日	<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> 同一日同紙掲載の「学生新聞の驚異的發展振り」あり
319	普選法疑義と当局の解釈				<b>数量</b> 8枚 <b>内容</b> 普通選挙法に関する新聞投稿（他に「普通選挙法の疑義解釈」等）。『社会思想』投稿用紙に貼付
320	続普選の疑義 高等課長会議に指示された具体的解釈				<b>数量</b> 10枚 <b>内容</b> 普通選挙に関する新聞コラム。他に「普選法疑義と政府の見解」・「府県・衆院議員 選挙の心得」等。
321	新秋時事随感 1～4	土田杏村			<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> 「マツク首相を思う」（英首相） 他

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
322	次ぎの問題 恩給制度 亡国論の起るわけ 4・5				<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 将来の恩給制度に関する考察
323	公開会議より私的会商へ 条約尊重の方式 私的会談で案を練る（『東京朝日新聞』記事切抜）【ほか一括】				
323-1	公開会議より私的会商へ 条約尊重の方式 私的会談で案を練る（『東京朝日新聞』記事切抜）			昭和6年11月18日	<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> バリにおける公開理事会（満洲問題） <b>備考</b> もと323-1～20は封筒「日支紛争昭和六年3号」に一括
323-2	日黒両軍遂に衝突 今暁主力激戦を開く わが多門師団総攻撃（『東京朝日新聞』記事切抜）			昭和6年11月19日	<b>数量</b> 3枚 <b>内容</b> 満洲事変（黒竜江軍との開戦）他 <b>備考</b> もと323-1～20は封筒「日支紛争昭和六年3号」に一括
323-3	討議の中心たる日本側の解決案 松平大使訪米と折衝（『東京朝日新聞』記事切抜）			昭和6年11月20日～21日	<b>数量</b> 6枚 <b>内容</b> 満洲事変（国際連盟・北満洲戦況） <b>備考</b> もと323-1～20は封筒「日支紛争昭和六年3号」に一括
323-4	治安は日本軍で支那の駐兵を容さず 外務省の対満強硬策（『東京朝日新聞』記事切抜）			昭和6年12月8日～9日	<b>数量</b> 4枚 <b>内容</b> 満洲事変（国際連盟 他）。他に「中立地案は放棄 現状維持勧告に止む」（9日）あり。 <b>備考</b> もと323-1～20は封筒「日支紛争昭和六年3号」に一括
323-5	最終の公開会議を突如、延期の要求 わが代表部へ訓電（『東京朝日新聞』記事切抜）			昭和6年12月10日～11日	<b>数量</b> 6枚 <b>内容</b> 他に「協力内閣問題で座礁 内閣けふ総辞職せん 安達内相翻意せず」・「政変が描いた波紋 金再禁止を見越し 為替相場激落す 上海より崩れ四六ドル半」等 <b>備考</b> もと323-1～20は封筒「日支紛争昭和六年3号」に一括

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
323-6	若槻内閣遂に総辞職 本日中にも辞表捧呈 協力内閣問題の破局（『東京朝日新聞』記事切抜）			昭和6年12月12日～13日	数量 7枚 内容 犬養内閣成立・金兌換停止 備考 もと323-1～20は封筒「日支紛争昭和六年3号」に一括
323-7	政変の大風の中に出現したドル時代 『金輸出再禁止』の声明か 国民生活に描きだす波紋（『東京朝日新聞』新聞記事）			昭和6年12月14日～15日	数量 3枚 内容 兌換停止緊急勅令 備考 もと323-1～20は封筒「日支紛争昭和六年3号」に一括
323-8	張学良の別動隊と鉄嶺東北方で交戦 我特務総長外十名死傷（『東京朝日新聞』記事切抜）			昭和6年12月16日～17日	数量 12枚 内容 他に「全満の治安維持を軍司令官声明す 安寧を破れば断然排撃」・「満洲をどうする」6～18（中野正剛・松本丞治・田中都吉・松岡洋右・木村増太郎の意見）あり 備考 もと323-1～20は封筒「日支紛争昭和六年3号」に一括
323-9	第十師団を中心に満洲派兵決定す 他の師団よりは特殊部隊を けふ御裁可を仰ぐ（『東京朝日新聞』記事切抜）			昭和6年12月18日～23日	数量 6枚 内容 満洲・ドル問題・民政党・官吏減俸・地方長官大異動・蒋介石政権・議会 備考 もと323-1～20は封筒「日支紛争昭和六年3号」に一括
323-10	長谷部旅団長陣中手記 敵前日誌に躍如たる我軍の真面目 自衛の戦、支那民家への同情 嫩江よりチチハル入城まで（『東京朝日新聞』記事切抜）			昭和6年12月24日	数量 2枚 内容 満洲事変関係 備考 もと323-1～20は封筒「日支紛争昭和六年3号」に一括
323-11	対日警告の内容 米國務相公表す（『東京朝日新聞』記事切抜）			昭和6年12月26日	数量 4枚 内容 満洲事変関係の記事が主 備考 もと323-1～20は封筒「日支紛争昭和六年3号」に一括
323-12	在満将士に両院の感謝決議 年内の議会終る（『東京朝日新聞』記事切抜）			昭和6年12月28日～29日	数量 3枚 内容 他に満洲事変記事（「帝国政府の態度声明」・「盤山方面を指し多門師団長進撃を開始」） 備考 もと323-1～20は封筒「日支紛争昭和六年3号」に一括

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
323-13	日本の満蒙進出は世界生産経済の一端 問題の解決はパリにあらず 実に東京における決心一つ（『大阪毎日新聞』記事切抜）			昭和6年12月8日～12日	<b>数量</b> 4枚 <b>内容</b> 他に「内閣総辞職と金の再禁輸気分」（政変と政界の動き）・「第三次国際聯盟理事會終る」・左翼学生など <b>備考</b> もと323-1～20は封筒「日支紛争昭和六年3号」に一括
323-14	公開理事会愈々開く 今暁二時十分（日本時間）開会 プ議長決議案を朗読 匪賊討伐権に言及せず（『東京日日新聞』記事切抜）			昭和6年12月10日～12日	<b>数量</b> 4枚 <b>内容</b> 若槻内閣総辞職記事、満洲事変（国際連盟理事会・最前線） <b>備考</b> もと323-1～20は封筒「日支紛争昭和六年3号」に一括
323-15	犬養単独内閣 親任式挙行さる 本日午後二時宮中にて（『東京日日新聞』記事切抜）			昭和6年12月13日～14日	<b>数量</b> 3枚 <b>内容</b> 犬養内閣。他に「議會解散を見越し地方官大異動 済し崩的に断行 目下人選中」 <b>備考</b> もと323-1～20は封筒「日支紛争昭和六年3号」に一括
323-16	排日終息後も我に對抗するか 英国の計画的支那市場奪回策 2～5			〔昭和6年〕	<b>数量</b> 2枚 <b>備考</b> もと323-1～20は封筒「日支紛争昭和六年3号」に一括
323-17	満蒙資源を見る 1～5			〔昭和6年〕	<b>数量</b> 3枚 <b>内容</b> 「日本が開いた満蒙文化」・農業生産・森林開発・撫順炭礦 <b>備考</b> もと323-1～20は封筒「日支紛争昭和六年3号」に一括
323-18	犬養内閣の陣容成る けふ午後二時親任式を挙行（『国民新聞』記事切抜）			昭和6年12月14日	<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 新大臣の家庭 <b>備考</b> もと323-1～20は封筒「日支紛争昭和六年3号」に一括
323-19	政友内閣の政治的分析（『帝国大学新聞』記事切抜）	美濃部達吉		昭和6年12月21日	<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 他に美濃部達吉「犬養内閣の成立」あり <b>備考</b> もと323-1～20は封筒「日支紛争昭和六年3号」に一括

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
323-20	政友会の旗印『新十大政綱』なる幹部・政調聯合会で決定			〔昭和6年〕	<b>数量</b> 4枚 <b>内容</b> 政友・民政両党に関する新聞記事。ドル売未決済問題 他。 <b>備考</b> もと323-1～20は封筒「日支紛争 昭和六年3号」に一括
324	芳沢代表更迭の意見 政府、軍部に有力化す（『東京朝日新聞』記事切抜）【ほか一括】				
324-1	芳沢代表更迭の意見 政府、軍部に有力化す（『東京朝日新聞』記事切抜）			昭和6年11月22日	<b>数量</b> 5枚 <b>内容</b> 公会理事会における日本案に基づく調査決議案作成、安達謙蔵 <b>備考</b> 朝刊・夕刊・号外。もと324-1～16は封筒「日支紛争 昭和六年4号」に一括。
324-2	芳沢大使の請訓に三原則堅持厳訓 政府の最後の決意（『東京朝日新聞』記事切抜）			昭和6年11月23日～24日	<b>数量</b> 3枚 <b>内容</b> 他に若槻・安達謙蔵会見 <b>備考</b> もと324-1～16は封筒「日支紛争 昭和六年4号」に一括
324-3	満蒙の資源を見る 6～8			〔昭和6年11～12月頃〕	<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> 鋼鉄資源利用の考究、満鉄王国の凋落 <b>備考</b> 新聞コラム。もと324-1～16は封筒「日支紛争 昭和六年4号」に一括
324-4	チチハル城南に万歳の声 皇軍占拠後の一番乗り（『大阪毎日新聞』記事切抜）			昭和6年11月22日～24日	<b>数量</b> 4枚 <b>内容</b> 満蒙独立国建国大綱の宣言、安達声明の波紋 <b>備考</b> もと324-1～16は封筒「日支紛争 昭和六年4号」に一括
324-5	続々報道される市場蚕食の事実 英国の計画的支那市場奪回策			〔昭和6年11～12月頃〕	<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 新聞記事 <b>備考</b> もと324-1～16は封筒「日支紛争 昭和六年4号」に一括
324-6	聯盟理事会に付議の決議草案の内容 日本の受諾疑問視さる（『東京朝日新聞』記事切抜）			昭和6年11月25日～26日	<b>数量</b> 5枚 <b>内容</b> 満鉄沿線敗兵攻撃、芳沢代表への訓電、ブリアンの錦州戦闘停止要望 <b>備考</b> もと324-1～16は封筒「日支紛争 昭和六年4号」に一括



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
324-7	聯盟決議案に回訓を発す 第二項に邦人保護の軍事行動を留保す ただし決議中に挿入せぬも可 その他は原則的に承認（『大阪毎日新聞』記事切抜）			昭和6年11月26日～28日	数量 1枚 内容 他に「天津事変と外務対策」・「錦州方面のわが軍突如撤退」 備考 もと324-1～16は封筒「日支紛争昭和六年4号」に一括
324-8	錦州方面の危機切迫 我〇〇〇〇主力出動す 今暁五時奉天を出発（『東京朝日新聞』記事切抜）			昭和6年11月27日	数量 4枚 内容 他に「事変直前の天津駐屯軍」（写真）、天津の中国軍による対日本軍攻撃 備考 もと324-1～16は封筒「日支紛争昭和六年4号」に一括
324-9	支那軍の猛射止まず 天津の我軍砲撃準備中（『東京朝日新聞』記事切抜）			昭和6年11月28日	数量 2枚 内容 他に錦州戦端開始 備考 もと324-1～16は封筒「日支紛争昭和六年4号」に一括
324-10	天津の事態重大化 日本陣地に向けて支那猛撃を開始す 日支境界線へ二発命中（『東京朝日新聞』記事切抜）			昭和6年11月29日	数量 5枚 内容 出淵駐米大使の國務省訪問、錦州攻撃中止、ブリアン議長 備考 もと324-1～16は封筒「日支紛争昭和六年4号」に一括
324-11	チチハルの支那軍形勢またも悪化 帰還中の平田聯隊に待機命令 鈴木旅団直に出動（『東京朝日新聞』記事切抜）			昭和6年12月1日～3日	数量 6枚 内容 他に「日支両代表、決議案 受諾可能を宣言」・日本政府による理事会草案への反対 備考 もと324-1～16は封筒「日支紛争昭和六年4号」に一括
324-12	満蒙国策の樹立に政府いよいよ乗出す まづ出先で聯合協議（『東京朝日新聞』記事切抜）			昭和6年12月5日～7日	数量 3枚 内容 他に「錦州中立地帯案に支那反対を訓電」・「天津時局書報」（写真） 備考 もと324-1～16は封筒「日支紛争昭和六年4号」に一括
324-13	決議案第二項はわが要求通り修正 聯盟理事会起草委員会 空気は日本に良好（『大阪毎日新聞』記事切抜）			昭和6年12月1日～〔3日〕	数量 3枚 内容 他に「わが修正に基づく決議草案 支那、事実上受諾」・タイムス東京特派員による満洲事変放送 備考 もと324-1～16は封筒「日支紛争昭和六年4号」に一括

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
324-14	内地、各植民地で約五万人を整理す（『大阪毎日新聞』記事切抜）			昭和6年12月5日	<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 行政・軍備改革に伴う人員整理。他に国際連盟を批判する社説。 <b>備考</b> もと324-1～16は封筒「日支紛争昭和六年4号」に一括
324-15	本社主催 満蒙対策座談会 門戸を開放し満蒙を安住の地とせよ 之に反する行動は断固排撃 あらずもがなの国際聯盟（『大阪毎日新聞』記事切抜）			昭和6年12月7日	<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 清浦圭吾・森恪・佐藤安之助が出席 <b>備考</b> もと324-1～16は封筒「日支紛争昭和六年4号」に一括
324-16	自縊する支那 悲鳴をあげた武漢承認 排日貨運動を呪ふ（『大阪毎日新聞』記事切抜）	足利緝（漢口大阪毎日新聞社特派員）		〔昭和6年12月〕	<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 武漢の現状 <b>備考</b> もと324-1～16は封筒「日支紛争昭和六年4号」に一括
325	〔昭和七年小論文菟〕【ほか一括】				
325-1	〔昭和七年小論文菟〕			〔昭和7年〕	<b>数量</b> 10枚 <b>内容</b> ムソリーニ・為替対策・滝川幸辰『刑法読本』紹介・中小企業統制・鉄道払下げの主張 他。新聞記事。 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括
325-2	満州四題（『内観』記事切抜）			昭和7年8月1日	<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> 満洲国関係者（鄭孝胥首相・駒井徳三総務長官・大橋忠一外交次長）、満洲に対する楽・悲両観 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括
325-3	本邦唯一 農業博物館を視る 1～4			昭和7年8月11日～14日	<b>数量</b> 4枚 <b>内容</b> 「全ての農業知識 誰にも判然と掴める」・「正体把握の鍵 植物界の秘庫開く」他 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
325-4	正気躍動の村を訪ねて 10～12			昭和7年8月〔15日〕～〔17日〕	<b>数量</b> 3枚 <b>内容</b> 大阪府の花の村、和歌山県の村の借金退治・新産業方針、滋賀県の村の計画経済。新聞記事。 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括
325-5	米穀対策の諸法案（『東京朝日新聞』記事切抜）			昭和7年8月27日	<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 臨時国会における米穀市価引揚目的の法案提出に関係 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括
325-6	富民協会主催 農業改善講習会出席の青年の叫び 上・下			昭和7年9月〔1日〕～2日	<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> 農村不満の中心は租税公課の負担、杓子定規的な低資融通を呪詛。新聞記事。 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括
325-7	更生へ進む町村 18～完			昭和7年9月〔2日〕～〔11日〕	<b>数量</b> 8枚 <b>内容</b> 借金のない村、遠州のサロン工業、種ガキの対米輸出に恵まれる海の町、多角的な経営方針 他 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括
325-8	企業合同 事情に迫られ促進の跡著し 上・下			昭和7年9月3日	<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> 「筆頭は北洋漁業の合同」・「利潤低下の防止対策」 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括
325-9	円の悲喜劇 1～17			昭和7年9月〔6日〕～〔30日〕	<b>数量</b> 17枚 <b>内容</b> 生糸高と養蚕業・製糸業、棉花高と紡績業、海運、国産機械、製紙界 他。新聞記事。 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括
325-10	国民政府は苦悶する 上・下	太田宇之助（上海特派員）		〔昭和7年9月14日～15日〕	<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> 国民政府の実態、満洲問題、排日運動の利用 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括
325-11	ナチスは叫ぶ 1～5（『東京朝日新聞』記事切抜）	黒田礼二		昭和7年9月29日～10月8日	<b>数量</b> 5枚 <b>内容</b> ヒトラーの紹介 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
325-12	各省の匡救施設 2～5 (『東京日 日新聞』記事切 抜)			昭和7年9月	<b>数量</b> 4枚 <b>内容</b> 内務省・農林省・商工省による農村救 済(農村土木事業・米穀法改正・損失補償) が主 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、5 53、554、584、585は一括
325-13	聯盟の舞台に踊る 人々 1～6	梨本祐諄		昭和7年10月	<b>数量</b> 6枚 <b>内容</b> 「背後で糸を引くスチムソン」・「第 一線に活躍する英のセシル卿」他 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、5 53、554、584、585は一括
325-14	世界不安の波に漂 ふ新日本 1・1 3・14 (『大阪毎 日新聞』記事切 抜)	尾崎行雄		〔昭和7年〕	<b>数量</b> 4枚 <b>内容</b> 各国通じて未曾有の経済難、無理が多い 伊太利独裁政治 他 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、5 53、554、584、585は一括
325-15	小切手法案 2～ 終			〔昭和7年〕	<b>数量</b> 5枚 <b>内容</b> 譲渡に関する条項、保証と支払関係、 支払拒絶に因る遡求 他。新聞記事。 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、5 53、554、584、585は一括
325-16	〔全国労農大衆 党・社会民衆党分 裂〕			〔昭和7年〕	<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> 「労働組合総聯合 新党樹立を声明」 他 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、5 53、554、584、585は一括
325-17	匪蘭の国・支那 長江の共産軍 上・中 (『大阪毎 日新聞』記事切 抜)	足利緝(漢口 大阪毎日新聞 社特派員)		〔昭和7年〕	<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> 全世界平和への一大暗影、敵に対する 残虐兇暴振り <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、5 53、554、584、585は一括
325-18	日滿ブロック経済 を測量す 2・4 ～6			〔昭和7年〕	<b>数量</b> 4枚 <b>内容</b> 起りえるジレンマ、産業革命への大経 済会議、満鉄の分解 他。新聞記事。 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、5 53、554、584、585は一括
325-19	急旋回の蚕糸業界 1・3～6			〔昭和7年〕	<b>数量</b> 5枚 <b>内容</b> 滞貨糸による悩みも今は夢、生産調節 を阻む封建的経営形態 他 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、5 53、554、584、585は一括

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
325-20	変動期の経済相 金融界異変 1～ 3・5			〔昭和7年〕	<b>数量</b> 4枚 <b>内容</b> 我が金利史上空前の定率出現、ブッグ ファイブの威力は益々拡大、不思議な国債高 他 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、5 53、554、584、585は一括
325-21	変動記の経済相 渦まく石油 1～ 4			〔昭和7年〕	<b>数量</b> 4枚 <b>内容</b> 国内市場は値上騒ぎ、ロシア石油の極 東進出戦線、国際石油統制連盟決裂 他 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、5 53、554、584、585は一括
325-22	変動記の経済相 舞台上上ったイン フレ序曲 大衆の 生活難は刻々迫る			〔昭和7年〕	<b>数量</b> 1枚 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、5 53、554、584、585は一括
325-23	変動期の経済相 波瀾重なる綿業界 1～3			〔昭和7年〕	<b>数量</b> 3枚 <b>内容</b> 「日英争覇戦の舞台、インド市場」、 関税引上の乱撃 他 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、5 53、554、584、585は一括
325-24	変動期の経済相 受難の電力界 1 ～4			〔昭和7年〕	<b>数量</b> 4枚 <b>内容</b> 「昔は自慢の外債、今は疫病神」・/ 「電力統制檄の傀儡師、金融資本」 他 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、5 53、554、584、585は一括
325-25	生か死か、世界は 喘ぐ 岐路に立つ 日本 1～14	尾崎行雄		〔昭和7年〕	<b>数量</b> 14枚 <b>内容</b> 「列国の困窮状態」・「世界組織化の 一端」・「愛国心の由来と其利弊」 他 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、5 53、554、584、585は一括
325-26	国難予算 内容検 討 1・2			〔昭和7年〕	<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> 「土木費の行方 まづ内務省所管か ら」・「問題が実効果 各省の匡急費予算」 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、5 53、554、584、585は一括
325-27	日・ソ石油契約と 其国際政治的意義 上・中・下	富士辰馬		〔昭和7年〕	<b>数量</b> 3枚 <b>内容</b> 松方幸次郎と対ソ石油輸入交渉、ソ連 石油（世界石油産業での地位、対英米関 係）。『九州新聞』記事カ <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、5 53、554、584、585は一括

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
325-28	独逸世界の近状 1～4	益田豊彦（東京朝日新聞ベルリン特派員）		〔昭和7年〕	数量 5枚 内容 パーペン内閣 備考 もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括
325-29	貿易管理を前提とした貿易内容吟味 1～5			〔昭和7年〕	数量 5枚 内容 「為替対策の根本義」・「目標は経済力の増進」 他 備考 もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括
325-30	国際舞台で飛躍する大立者 エリオ はどんな男 1～3	松尾邦之助（パリ特派員）		〔昭和7年〕	数量 3枚 内容 人間・政治家・作家としてのエリオ仏首相 備考 もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括
325-31	「郵貯」と預金部 1～10			〔昭和7年〕	数量 10枚 内容 「低金利時代の巻添へを喰ふ」・「いつの間にか三十億円に迫る」 他 備考 もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括
325-32	更生へ進む農村 4～17			〔昭和7年〕	数量 14枚 内容 「睡眠農会への警鐘 中央委員制の陣容」・「生産加工販売の全権を農民の手に」 他 備考 もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括
325-33	聯盟の転身と米国の改過如何 満洲国承認と国際関係 中・下	大西斎		〔昭和7年〕	数量 2枚 内容 日本の満洲国承認がアメリカ・国際連盟・中国に与える影響 備考 もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括
325-34	生れ出でんとする 仏教無産政党を評す 上・中・下	高津正道		〔昭和7年〕	数量 3枚 内容 仏教の名で階級闘争を是認する運動。新聞記事。 備考 もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括
326	軍縮会議に提出する我が海軍々備縮小案 平和維持のため防禦性強調全文けふ公表する（『東京朝日新聞』記事切抜） 【ほか一括】				

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
326-1	軍縮会議に提出する我が海軍々備縮小案 平和維持のため防禦性強調全文けふ公表さる（『東京朝日新聞』記事切抜）			昭和7年12月1日	<b>数量</b> 4枚 <b>内容</b> 「軍縮会議は何処へ行く」上・中・下 <b>備考</b> もと269、326-1～17は封筒「昭和八年 小論文」に一括
326-2	世界不況征服の一提案（『東京朝日新聞』新聞記事）	ケインズ, J. M.		昭和8年1月1日～7日	<b>数量</b> 7枚 <b>内容</b> 他に「日本の行くべき道」1～5（下村海南執筆）あり <b>備考</b> もと269、326-1～17は封筒「昭和八年 小論文」に一括
326-3	為替の管理 1～完	山室宗文		昭和8年1月15日	<b>数量</b> 3枚 <b>内容</b> 「金解禁後の為替相場」など3回からなる執筆記事 <b>備考</b> もと269、326-1～17は封筒「昭和八年 小論文」に一括
326-4	当面の内外関税問題 上・中（『東京朝日新聞』記事切抜）	上田貞次郎		昭和8年1月18日	<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> 「為替安の躍る邦品の不安」・「捨てておけぬ従量税引上」 <b>備考</b> もと269、326-1～17は封筒「昭和八年 小論文」に一括
326-5	金解禁と再禁止後の通貨実情 1～完（『東京朝日新聞』記事切抜）	深井英五		昭和8年2月3日～7日	<b>数量</b> 3枚 <b>内容</b> 金融記事が中心 <b>備考</b> もと269、326-1～17は封筒「昭和八年 小論文」に一括
326-6	ヒットラアは何をする 上・下	杉山栄		昭和8年2月21日	<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 杉山執筆記事 <b>備考</b> もと269、326-1～17は封筒「昭和八年 小論文」に一括
326-7	我が国財政の根本的見直し 1～7	津村秀松		〔昭和8年〕	<b>数量</b> 7枚 <b>内容</b> 赤字公債・満洲国財政 <b>備考</b> もと269、326-1～17は封筒「昭和八年 小論文」に一括
326-8	黎明に叫ぶ A・C・完	清瀬一郎		〔昭和8年〕	<b>数量</b> 4枚 <b>内容</b> 内閣制度・選挙制度改革・司法省独立・日露条約締結に関する清瀬の論評 <b>備考</b> もと269、326-1～17は封筒「昭和八年 小論文」に一括

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
326-9	国際正義の再建	中野正剛		〔昭和8年〕	数量 5枚 内容 国際政治の端緒・既存平和諸条約・極東モンロー主義・満蒙現実の追認・日満経済ブロックと国際批判 備考 もと269、326-1～17は封筒「昭和八年 小論文」に一括
326-10	公債政策と政情 2～5	土方成美		〔昭和8年〕	数量 4枚 内容 大衆購買力増加傾向、インフレ政策・破綻 備考 もと269、326-1～17は封筒「昭和八年 小論文」に一括
326-11	ジュネーブ印象記 1～10	松岡洋右（国際連盟帝国主席代表）		〔昭和8年〕	数量 11枚 内容 他に「ジュネーブスケッチ」（松尾特派員執筆）あり 備考 もと269、326-1～17は封筒「昭和八年 小論文」に一括
326-12	聯盟に使用して 2～完	松岡洋右		〔昭和8年〕	数量 5枚 内容 シベリア移民群輸送・ドイツ滞在中の感想 他 備考 もと269、326-1～17は封筒「昭和八年 小論文」に一括
326-13	デ・ヴァレラ氏の土胆を抜く 松岡代表の大胆な演説	古垣鉄郎		〔昭和8年〕	数量 3枚 内容 ジュネーブで執筆。続編として「聴け極東の雄 日本の真相」・「理事会遂にハムレット」。 備考 もと269、326-1～17は封筒「昭和八年 小論文」に一括
326-14	寿府の戦跡を顧みて 上・中・下			〔昭和8年〕	数量 3枚 内容 国際連盟と満洲問題。「立役者『日本』の気魄」など全3回。 備考 もと269、326-1～17は封筒「昭和八年 小論文」に一括
326-15	聯盟総会を裏から見る 1～3	古垣鉄郎（〔朝日新聞〕特派員）		〔昭和8年〕	数量 3枚 内容 「幻と消えた詩のジュネーブ」他 備考 もと269、326-1～17は封筒「昭和八年 小論文」に一括
326-16	1933年の財界はどうなる？			〔昭和8年〕	数量 9枚 内容 他に「金解禁後の一年」・米穀委員会関係記事などあり 備考 もと269、326-1～17は封筒「昭和八年 小論文」に一括



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
326-17	新予算案解剖 10・11			〔昭和8年〕	数量 1枚 内容 公債日銀引受・平価切下 備考 もと269、326-1～17は封筒「昭和八年 小論文」に一括
327	政界明闇録 八面鋒			昭和9年4月10日	数量 21枚 内容 「斎藤内閣の没落過程」・「民政党の反政府態度」 他。一部は昭和7年作成カ。 備考 もと211、212、214～217、237、238、271、327、328は一括
328	議場の近衛公・事変を国際的に見る・近衛内閣は果して短命か			〔昭和12年7月〕	数量 5枚 内容 日中戦争勃発後。近衛新首相出席の議会、対中批判、北平在留邦人の歓迎。他に弘雄著作への読者作成書簡1通あり。 備考 もと211、212、214～217、237、238、271、327、328は一括

## 2-9. スクラップ集

329	日本（八）			昭和3年1月8日～2月27日	数量 1綴 内容 政党（政友会・民政党・無産政党）・議会解散・普通選挙
330	日本（九）			昭和3年2月29日～4月3日	数量 1綴 内容 国内政治（各政党・議会・選挙法・予算・税）、対外・海外関係
331	日本（十） 昭和三年九大問題			昭和3年4月6日～22日	数量 1綴 内容 満洲・共産党・労働争議・不戦条約・議会・九大事件・山東出兵
332	日本（十一）			昭和3年4月22日～6月15日	数量 1綴 内容 九大教授辞職・議会（鈴木内相弾劾）・済南事件・水野文相辞職
333	日本（十二）			昭和3年6月19日～7月25日	数量 1綴 内容 治安維持法改正・満鉄・政軍要人回想
334	〔新聞記事 海軍軍縮問題 昭和4年4月～8月〕 【ほか一括】				
334-1	〔新聞記事 海軍軍縮問題 昭和4年4月～8月〕			昭和4年4月〔9日〕～8月	数量 19枚 内容 英仏協定・五国会議提唱・英米間軍縮問題・米駐英大使の松平大使訪問 備考 もと334-1～7は封筒「昭和4～5年軍縮問題」に一括

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
334-2	〔新聞記事 海軍軍縮問題 昭和4年9月〕			昭和4年9月2日～29日	<b>数量</b> 22枚 <b>内容</b> 英米間軍縮問題、独賠償会議、海軍の対英米七割要求、日本側方針の対英陳述（松平大使） <b>備考</b> もと334-1～7は封筒「昭和4～5年軍縮問題」に一括
334-3	〔新聞記事 軍縮問題 昭和4年10月～12月〕			昭和4年10月〔5日〕～12月30日	<b>数量</b> 37枚 <b>内容</b> 海軍・外務省の方針・声明、英米間会談、日米間保有比率折衝、シンガポール築港、陸軍整理 <b>備考</b> もと334-1～7は封筒「昭和4～5年軍縮問題」に一括
334-4	〔新聞記事 ロンドン海軍軍縮会議 昭和5年1月〕			昭和5年1月1日～31日	<b>数量</b> 32枚 <b>内容</b> 日英交渉・巡洋艦対英七割要求・主力艦全廃・潜水艦・交渉状況・各国演説・仏折衷案 <b>備考</b> もと334-1～7は封筒「昭和4～5年軍縮問題」に一括
334-5	〔新聞記事 ロンドン海軍軍縮会議 昭和5年2月〕			昭和5年2月1日～28日	<b>数量</b> 27枚 <b>内容</b> 日本（妥協案・巡洋艦対米七割要求）・仏（要求・折衷案）・米主張（主力艦減少）・潜水艦存廃 <b>備考</b> もと334-1～7は封筒「昭和4～5年軍縮問題」に一括
334-6	〔新聞記事 ロンドン海軍軍縮会議 昭和5年3月〕			昭和5年3月1日～31日	<b>数量</b> 47枚 <b>内容</b> 日本国内（海軍の強硬論と外務省）・日米関係（巡洋艦比率問題・他艦種での接近）・各国の対応 <b>備考</b> もと334-1～7は封筒「昭和4～5年軍縮問題」に一括
334-7	〔新聞記事 ロンドン海軍軍縮会議 昭和5年4月～5月〕			昭和5年4月1日～5月5日	<b>数量</b> 37枚 <b>内容</b> 日米間妥協・海軍の国防充実対案・日米英協定成立・軍縮の成果・軍縮条約調印 <b>備考</b> もと334-1～7は封筒「昭和4～5年軍縮問題」に一括
335	〔新聞記事 無産政党他 昭和4年5月～9月〕			昭和4年5月7日～9月27日	<b>数量</b> 22枚 <b>内容</b> 無産政党・社会政策・労働総同盟分裂
336	〔新聞記事 労働組合法案・無産政党 昭和4年10月～12月〕			昭和4年10月～12月	<b>数量</b> 36枚 <b>内容</b> 無産政党（社会民衆党・労農党）・労働組合法案

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
337	〔新聞記事 無産政党 昭和5年1月～3月〕			昭和5年1月19日～3月30日	<b>数量</b> 32枚 <b>内容</b> 無産諸政党（合同問題・選挙）
338	〔新聞記事 無産政党 昭和5年〕			昭和5年〔1月〕～4月18日	<b>数量</b> 24枚 <b>内容</b> 無産政党関係が主。他に農村・罷業。
339	〔新聞記事 労働問題 昭和4年〕			昭和4年7月11日～	<b>数量</b> 18枚 <b>内容</b> 失業問題（政府・東京市・大阪市の対策・農村）・労働争議
340	〔新聞記事 労働問題 昭和5年1月～4月〕			昭和5年1月25日～4月8日	<b>数量</b> 21枚 <b>内容</b> 失業問題（救済政策・失業者）
341	〔新聞記事 労働問題 昭和5年4月7日～19日〕			昭和5年4月7日～19日	<b>数量</b> 36枚 <b>内容</b> 鐘紡減給・争議
342	〔新聞記事 労働問題 昭和5年4月21日～5月2日〕			昭和5年4月21日～5月2日	<b>数量</b> 33枚 <b>内容</b> 労働争議（東京市電・鐘紡）・無産政党・共産党
343	〔新聞記事 労働問題・統帥権 昭和5年5月2日～31日〕			昭和5年5月2日～31日	<b>数量</b> 48枚 <b>内容</b> 統帥権問題（美濃部達吉・佐々木惣一・中野登美雄）・景気・労働問題（無産政党・内務省）
344	〔新聞記事 労働問題 昭和5年6月〕			昭和5年6月〔2日〕～30日	<b>数量</b> 21枚 <b>内容</b> 労働関係（組合・争議・社会政策・失業）が主
345	〔新聞記事 労働問題 昭和5年7月〕			昭和5年7月4日～8月1日	<b>数量</b> 24枚 <b>内容</b> 農村（不況・小作争議・救済）・労働者（失業）・無産政党
346	〔新聞記事 労働問題 昭和5年8月〕			昭和5年8月1日～31日	<b>数量</b> 25枚 <b>内容</b> 農漁村・都市部の不況・労働問題（失業・救済・船員虐待）、労農党分裂
347	〔新聞記事 労働問題 昭和5年9月〕			昭和5年9月3日～24日	<b>数量</b> 11枚 <b>内容</b> 農漁村・労働者（失業者・失業対策）・労農党
348	〔新聞記事 昭和3年3月15日日本共産党大検挙〕			昭和4年11月5日～6日	<b>数量</b> 6枚 <b>内容</b> 被告一覧・主要人物紹介・検挙模様。新聞記事差止解除で掲載。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
349	日本（昭和四～五年） 政・民等既成政党 一般政治問題 議会・政府・政策 【ほか一括】				
349-1	日本（昭和四～五年） 政・民等既成政党 一般政治問題 議会・政府・政策	〔佐々弘雄〕		昭和4年～5年	数量 114枚 内容 不戦条約、田中内閣総辞職、浜口内閣（金解禁） 備考 もと349-1～6は一括
349-2	日本（昭和四～五年） 政・民等既成政党 一般政治問題 議会・政府・政策 〔ソ連領漁業問題〕			昭和4年3月28日～6月11日	数量 16枚 備考 もと349-1～6は一括
349-3	日本（昭和四～五年） 政・民等既成政党 一般政治問題 議会・政府・政策 〔東京市政〕			〔昭和4年〕	数量 3枚 備考 もと349-1～6は一括
349-4	日本（昭和四～五年） 政・民等既成政党 一般政治問題 議会・政府・政策 〔選挙・民政党〕			〔昭和4年〕	数量 2枚 内容 川添次郎「民政党の人々」あり 備考 もと349-1～6は一括
349-5	太平洋会議問題			昭和4年11月6日	数量 3枚 備考 もと349-1～6は一括
349-6	日本（昭和四～五年） 政・民等既成政党 一般政治問題 議会・政府・政策 〔東京市電罷業〕			昭和4年12月7日	数量 2枚 備考 もと349-1～6は一括
350	英国（昭和四～五年） 労働党 印度問題	〔佐々弘雄〕		昭和4年～5年	数量 1部 内容 英労働党内閣（下院勝利・マクドナルド内閣・外交・綿布輸出・炭坑スト）・インド（ガンジー・国民会議派・綿・英印円卓会議）・独賠償
351	昭和五年 経済財政 〔1〕 【ほか一括】				

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
351-1	昭和五年 経済 財政〔1〕			昭和5年1月	<b>数量</b> 27枚 <b>内容</b> 産業合理化・金解禁・不景気・紡績 (操短・日英綿業・印綿布関税)・緊縮予算 <b>備考</b> もと351-1～9は一括
351-2	昭和五年 経済 財政〔2〕			昭和5年2月	<b>数量</b> 12枚 <b>内容</b> 紡績操短 <b>備考</b> もと351-1～9は一括
351-3	昭和五年 経済 財政〔3〕			昭和5年3月	<b>数量</b> 36枚 <b>内容</b> 英国産業合理化案・糸価暴落 <b>備考</b> もと351-1～9は一括
351-4	昭和五年 経済 財政〔4〕			昭和5年4月	<b>数量</b> 12枚 <b>内容</b> 産業合理化 <b>備考</b> もと351-1～9は一括
351-5	昭和五年 経済 財政〔5〕			昭和5年5月	<b>数量</b> 8枚 <b>内容</b> 金融・海運発展策 <b>備考</b> もと351-1～9は一括
351-6	昭和五年 経済 財政〔6〕			昭和5年6月	<b>数量</b> 29枚 <b>内容</b> 不景気対策 他 <b>備考</b> もと351-1～9は一括
351-7	昭和五年 経済 財政〔7〕			昭和5年7月	<b>数量</b> 47枚 <b>内容</b> 経済政策 他 <b>備考</b> もと351-1～9は一括
351-8	昭和五年 経済 財政〔8〕			昭和5年8月	<b>数量</b> 17枚 <b>内容</b> 「自ら墓穴を掘る不景気論を排す」 他 <b>備考</b> もと351-1～9は一括
351-9	昭和五年 経済 財政〔9〕			昭和5年9月～1 0月	<b>数量</b> 9枚 <b>内容</b> 産業合理化 他 <b>備考</b> もと351-1～9は一括
352	〔新聞記事 大 学・高校問題他 昭和5年6月～11 月〕			昭和5年6月2日 ～11月24日	<b>数量</b> 21枚 <b>内容</b> 大学・高校問題が主(紛擾・休校、就 職難)。他に労農党・農村・失業者救済・霧 社事件。
353	〔新聞記事 労働 組合法 昭和5年 6月～7月〕			昭和5年6月26 日～7月10日	<b>数量</b> 24枚 <b>内容</b> 労働組合法案・失業(救済・周旋屋)

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
354	新聞記事切抜 欧米露 イギリス・ドイツ・フランス・アメリカ・イタリア・ロシア 昭和五年～六年 〔1〕 【ほか一括】				
354-1	新聞記事切抜 欧米露 イギリス・ドイツ・フランス・アメリカ・イタリア・ロシア 昭和五年～六年 〔1〕			昭和5年9月20日～6年1月8日	数量 8枚 内容 米国関係中心（恐慌・選挙）。他にブラジル革命など。 備考 もと354-1～8で一括
354-2	新聞記事切抜 欧米露 イギリス・ドイツ・フランス・アメリカ・イタリア・ロシア 昭和五年～六年 〔2〕			昭和5年10月21日～6年3月3日	数量 18枚 内容 ドイツ（ルール罷業・選挙・経済）・米国・小麦恐慌・国際展望（週間の動き）・英仏海軍協定・スペイン政治 備考 もと354-1～8で一括
354-3	新聞記事切抜 欧米露 イギリス・ドイツ・フランス・アメリカ・イタリア・ロシア 昭和五年～六年 〔3〕			昭和6年3月	数量 19枚 内容 ソ連（漁業・五ヶ年計画）関係が多い。他に仏伊海軍協定・インド円卓会議など。 備考 もと354-1～8で一括
354-4	新聞記事切抜 欧米露 イギリス・ドイツ・フランス・アメリカ・イタリア・ロシア 昭和五年～六年 〔4〕			昭和6年4月	数量 24枚 内容 ソ連（「1931年のモスコウ」・通商代表射殺事件）・スペイン革命 他 備考 もと354-1～8で一括
354-5	新聞記事切抜 欧米露 イギリス・ドイツ・フランス・アメリカ・イタリア・ロシア 昭和五年～六年 〔5〕			昭和6年5月	数量 15枚 内容 国際商議総会が中心。他に「スペイン革命の詳細」・日仏関税問題など。 備考 もと354-1～8で一括

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
354-6	新聞記事切抜 欧米露 イギリス・ドイツ・フランス・アメリカ・イタリア・ロシア 昭和五年～六年〔6〕			昭和6年6月	数量 23枚 内容 ドイツ賠償問題（米国提案）・「ロシアを脅がく」他 備考 もと354-1～8で一括
354-7	新聞記事切抜 欧米露 イギリス・ドイツ・フランス・アメリカ・イタリア・ロシア 昭和五年～六年〔7〕			昭和6年7月	数量 5枚 内容 ドイツ賠償問題 備考 もと354-1～8で一括
354-8	新聞記事切抜 欧米露 イギリス・ドイツ・フランス・アメリカ・イタリア・ロシア 昭和五年～六年〔8〕			昭和6年9月	数量 14枚 内容 イギリス関係が主（金本位制停止・資本逃避・印ガンジー熱弁・議会解散） 備考 もと354-1～8で一括
355	昭和六年（Ⅲ） 既成政党 一般政治問題 議会・政府・政策〔1〕 【ほか一括】				
355-1	昭和六年（Ⅲ） 既成政党 一般政治問題 議会・政府・政策〔1〕	〔佐々弘雄〕		昭和6年3月27日～5月17日	数量 14枚 内容 論評（第59議会・大学）、財政・予算、若槻総裁就任、軍制・軍縮、地方長官会議、対ソ漁業交渉 備考 もと355-1～3は一括
355-2	昭和六年（Ⅲ） 既成政党 一般政治問題 議会・政府・政策〔2〕	〔佐々弘雄〕		昭和6年4月	数量 80枚 備考 もと355-1～3は一括
355-3	昭和六年（Ⅲ） 既成政党 一般政治問題 議会・政府・政策〔3〕	〔佐々弘雄〕		昭和6年5月1日～15日	数量 36枚 備考 もと355-1～3は一括
356	昭和六年（Ⅳ） 既成政党 一般政治問題 議会・政府・政策〔1〕 【ほか一括】				

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
356-1	昭和六年（Ⅳ） 既成政党 一般政治問題 議会・政府・政策〔1〕	〔佐々弘雄〕		昭和6年5月	<b>数量</b> 43枚 <b>内容</b> 官吏減俸、財政・行政整理、陸軍（軍制・軍縮・恩給法改正）、満洲、商法改正、地方選挙、中村大尉事件（日・中対応） <b>備考</b> 355の続き。もと356-1～5で一括。
356-2	昭和六年（Ⅳ） 既成政党 一般政治問題 議会・政府・政策〔2〕	〔佐々弘雄〕		昭和6年6月	<b>数量</b> 40枚 <b>備考</b> 355の続き。もと356-1～5で一括。
356-3	昭和六年（Ⅳ） 既成政党 一般政治問題 議会・政府・政策〔3〕	〔佐々弘雄〕		昭和6年7月	<b>数量</b> 14枚 <b>備考</b> 355の続き。もと356-1～5で一括。
356-4	昭和六年（Ⅳ） 既成政党 一般政治問題 議会・政府・政策〔4〕	〔佐々弘雄〕		昭和6年8月	<b>数量</b> 35枚 <b>備考</b> 355の続き。もと356-1～5で一括。
356-5	昭和六年（Ⅳ） 既成政党 一般政治問題 議会・政府・政策〔5〕	〔佐々弘雄〕		昭和6年9月	<b>数量</b> 39枚 <b>備考</b> 355の続き。もと356-1～5で一括。
357	日支紛争 昭和六年 1号	〔佐々弘雄〕		昭和6年9月30日～10月23日	<b>数量</b> 1部 <b>内容</b> 満洲事変（満洲、中国政府、国際連盟、英・米対応）、排日（含香港）
358	日支紛争 昭和七年上海事件 1号	〔佐々弘雄〕		昭和7年1月～2月	<b>数量</b> 1部 <b>内容</b> 事変前の上海・上海事変（戦闘状況・米中対抗策・英対応・国際連盟・外務省・列国調停）・満洲戦況
359	〔新聞記事 経済 昭和6年10月〕 【ほか一括】				
359-1	〔新聞記事 経済 昭和6年10月〕			昭和6年10月	<b>数量</b> 18枚 <b>内容</b> 金本位制（諸問題・財界の維持論・英での停止）・米国経済・世界不況 <b>備考</b> もと359-1～2は一括
359-2	〔新聞記事 経済 昭和6年11月～12月〕			昭和6年11月～12月2日	<b>数量</b> 23枚 <b>内容</b> 金本位（影響・井上蔵相演説・正貨流出）・世界不況・満蒙資源 <b>備考</b> もと359-1～2は一括
360	国内政治（一）	〔佐々弘雄〕		昭和9年2月19日～5月11日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 政友会・陸軍・満洲移民・議会



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
361	国内政治（二）	〔佐々弘雄〕		昭和9年5月14日～6月24日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 大蔵省（税制・財政・疑獄）・逓信省・首相後継
362	国内政治（三）	〔佐々弘雄〕		昭和9年6月28日～8月8日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 斎藤内閣総辞職・岡田組閣・経済・政党・農政（蘭）
363	国内政治（四）	〔佐々弘雄〕		昭和9年8月9日～9月21日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 予算（陸海軍他）・在満機構改革・農政・軍備・東京市電罷業
364	国内政治（五）	〔佐々弘雄〕		昭和9年9月21日～11月3日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 関西台風被害、臨時議会（政党）、米市場、陸軍、予算、在満機構、市電争議
365	国内政治（六）	〔佐々弘雄〕		昭和9年11月4日～12月13日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 予算・財政・増税、民政党・政友会、満洲国、東北救済、高橋蔵相、臨時議会
366	国内政治（七）	〔佐々弘雄〕		昭和9年12月13日～10年2月5日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 政友会・帝人事件・予算・議会・東北問題・高橋蔵相動議
367	国内政治（八）	〔佐々弘雄〕		昭和10年2月6日～3月24日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 高橋蔵相動議、海軍軍縮、予算案可決、日中会談、米穀自治管理
368	国内政治（九）	〔佐々弘雄〕		昭和10年3月26日～5月16日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 統制経済・天皇機関説・社会立法・農村対策・内閣審議会委員・航空・国内政局
369	国内政治（一〇）	〔佐々弘雄〕		昭和10年5月18日～7月15日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 内閣審議会、民政党（政民連携解消・国民同盟）、予算（国防費）・財政、選挙粛正
370	国内政治（十一）	〔佐々弘雄〕		昭和10年7月17日～8月31日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 陸軍異動・国体明徴声明・高橋財政・満鉄・外務省人事・経済
371	国内政治（十二）	〔佐々弘雄〕		昭和10年9月2日～10月16日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 予算・財政、床次死去（逓相人事・新党運動）、国体明徴声明
372	〔国内政治（十三）〕	〔佐々弘雄〕		昭和10年10月20日～12月27日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 陸海軍予算、軍縮会議、選挙取締緩和、議会
373	昭和十一年国内政治 一号 昭和十一年総選挙	〔佐々弘雄〕		昭和11年2月23日～2月26日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 総選挙、国体明徴、米国絹・棉、政友会。『アサヒグラフ』3月4日版あり。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
374	昭和十一年国内政治 二号 二・二六事件以後	〔佐々弘雄〕		昭和11年2月27日～3月22日	数量 1冊 内容 二二六事件（鎮圧・関係者処分）・広田組閣・経済政策
375	昭和十一年国内政治 三号	〔佐々弘雄〕		昭和11年3月23日～4月23日	数量 1冊 内容 陸軍異動、経済・金融・産業統制、財政、広田内閣
376	昭和十一年国内政治 四号	〔佐々弘雄〕		昭和11年4月24日～5月20日	数量 1冊 内容 金融・財政・予算、陸軍、満ノ国境、議会
377	昭和十一年国内政治 五号	〔佐々弘雄〕		昭和11年5月21日～6月17日	数量 1冊 内容 議会、対英・日中外交、金融・国防予算
378	昭和十一年国内政治 六号	〔佐々弘雄〕		昭和11年6月19日～7月27日	数量 1冊 内容 閣議、税制整理、電力管理案、財政・予算、行政機構改革、陸軍（二二六判決）、国策決定
379	昭和十一年国内政治 七号	〔佐々弘雄〕		昭和11年8月2日～9月11日	数量 1冊 内容 陸軍（異動・予算）、対英・中関係、国策決定、電力国営問題
380	昭和十一年国内政治 八号	〔佐々弘雄〕		昭和11年9月13日～11月2日	数量 1冊 内容 電力管理案・税制改革・行政機構改革
381	昭和十一年国内政治 九号	〔佐々弘雄〕		昭和11年11月5日～30日	数量 1冊 内容 陸軍・議会改革・税制・明年度予算承認
382	国内政治 昭和11・12 十号	〔佐々弘雄〕		昭和11年12月3日～12年1月15日	数量 1冊 内容 議会（外交政策・予算）・行政改革・国民教育・米価・貿易
383	国内政治 12年 十一号	〔佐々弘雄〕		昭和12年1月15日～2月3日	数量 1冊 内容 予算・議会（馬場財政・増税・電力・対ソ方針）・物価高騰・宇垣内閣流産・林組閣
384	国内政治 昭和十二年 十二号	〔佐々弘雄〕		昭和12年2月4日～3月5日	数量 1冊 内容 林銑十郎内閣・結城財政・金融・議会（予算）・外交声明
385	国内政治 〔昭和十二年〕 十三号	〔佐々弘雄〕		昭和12年3月6日～4月24日	数量 1冊 内容 議会（総選挙・財政）・国策統合機関設置・社会大衆党。一部昭和11年9～11月作成。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
386	昭和十二年国内政治 十四号	〔佐々弘雄〕		昭和12年5月7日～6月4日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 政民両党の林倒閣、陸軍の林内閣覬、企画庁官制、地方長官会議、物価対策、近衛組閣
387	国内政治 昭和十二年 十五号	〔佐々弘雄〕		昭和12年6月5日～7月5日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 近衛内閣（経済・対軍部・財政・議会提出法案・政務官）・予算・企画庁・貴族院
388	国内政治 昭和十二年 第十六号	〔佐々弘雄〕		昭和12年7月1日～9月22日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 日中戦争（声明・戦況）、戦時経済、議会（予算）、中ソ接近
389	国内政治 昭和十二年十月 第十七号	〔佐々弘雄〕		昭和12年9月29日～13年1月11日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 日中戦争（戦況、占領地、列国の対応、対列国政策）、中国・ソ連情勢、戦時経済
390	昭和十二年十一月十八号	〔佐々弘雄〕		昭和12年11月17日～12月14日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 日中戦争（戦況、日中政治・経済、欧米の対応）、ヨーロッパ情勢
391	国内政治 昭和十二年十二月 十三年一月 十九号	〔佐々弘雄〕		昭和12年12月13日～13年1月9日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 英米の政策（対日・中）、中国情勢、占領地（新政権・華北開発）、戦時経済、日独伊協定
392	国内政治 昭和十三年 二〇号	〔佐々弘雄〕		昭和13年1月10日～1月31日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 電力国家管理、議会、国家総動員法案、中国戦況・占領地・資源・臨時政府、蔣政権の外交
393	国際政治（一）	〔佐々弘雄〕		昭和9年3月15日～5月13日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 英・米・中の国内・対日政策、イタリア、満洲国、ソ連、日本の対外（英・中・ソ・米）政策
394	国際政治（二）	〔佐々弘雄〕		昭和9年5月12日～6月28日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 日蘭・日印会商、欧州外交、北満鉄道、海軍軍縮、日中外交、中国、ブラジル排日、台湾・満洲
395	国際政治（三）	〔佐々弘雄〕		昭和9年7月1日～9月18日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> ドイツ、アメリカ情勢、日印・日蘭通商、海軍軍縮、北満鉄道、英満関係、ソ連国際連盟加盟
396	国際政治（四）	〔佐々弘雄〕		昭和9年9月21日～12月8日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 海軍軍縮交渉、中国・欧米情勢、満洲国、門戸開放

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
397	国際政治（五）	〔佐々弘雄〕		昭和9年11月25日～10年1月7日	数量 1冊 内容 海軍軍縮予備交渉・条約廃棄閣議決定
398	国際政治（六）	〔佐々弘雄〕		昭和10年1月9日～3月12日	数量 1冊 内容 日米交渉、北満鉄道譲渡、日中提携、中国・ヨーロッパ情勢、アメリカ経済
399	国際政治（七）	〔佐々弘雄〕		昭和10年3月15日～4月25日	数量 1冊 内容 ドイツ、英仏伊会談、北満鉄道譲渡、国際連盟脱退、満洲国
400	国際政治（八）	〔佐々弘雄〕		昭和10年4月27日～6月24日	数量 1冊 内容 英米仏独伊の内政・外交、日中関係・中国情勢、満洲国
401	国際政治（九）	〔佐々弘雄〕		昭和10年6月29日～9月1日	数量 1冊 内容 伊エチオピア侵攻（英伊対立）、日中・日ソ関係、ソ満国境、海軍軍縮
402	国際政治（十）	〔佐々弘雄〕		昭和10年9月5日～10月31日	数量 1冊 内容 伊エチオピア侵攻（対伊経済制裁・英伊対立）・ドイツ・日中関係
403	昭和十一年 国際政治 一号	〔佐々弘雄〕		昭和10年12月29日～11年4月18日	数量 1冊 内容 日中外交、中国情勢、海軍軍縮、ドイツ、英仏対独・ソ連対蒙政策、伊エチオピア侵攻
404	昭和十一年 国際政治 二号	〔佐々弘雄〕		昭和11年4月21日～8月11日	数量 1冊 内容 伊エチオピア制圧（国際連盟・皇帝談話）・日中関係・中国（幣制改革・西南派）
405	昭和十一年 国際政治 三号	〔佐々弘雄〕		昭和11年8月19日～10月19日	数量 1冊 内容 スペイン内戦・日中関係（会談・華北・対中政策）・ソ連幹部処刑・金本位崩壊
406	昭和十一年 国際政治 四号	〔佐々弘雄〕		昭和11年10月21日～12月16日	数量 1冊 内容 日中関係（交渉・経済・華北・綏遠）・スペイン内戦・欧米各国
407	昭和十一～十二年 国際政治 五号	〔佐々弘雄〕		昭和11年12月16日～12年3月24日	数量 1冊 内容 中国（西安事件・共産勢力）・日中関係・欧米諸国（政治・経済）
408	国際政治 昭和十一年～一二年 六号	〔佐々弘雄〕		昭和12年4月27日～7月28日	数量 1冊 内容 盧溝橋事件、ソ連8将軍処刑、英米独伊中各国の国内政治・各国間外交・対日外交
409	国際政治 昭和十一年～一二年 第七号	〔佐々弘雄〕		昭和12年8月2日～9月16日	数量 1冊 内容 日中戦争（中国政局・日本側攻勢）・欧州政局

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
410	内外資料 昭和十三年始 第一号	〔佐々弘雄〕		昭和13年2月3日～3月1日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 中国（華北開発・国民政府）・戦時体制・ドイツ・英外交
411	内外資料 昭和十三年 第二号	〔佐々弘雄〕		昭和13年3月9日～4月15日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 電力案、中国臨時・維新政府、独逸併合、国家総動員法
412	内外資料 昭和十三年 第三号	〔佐々弘雄〕		昭和13年4月21日～6月6日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 経済統制・日満「支」経済一体化・英中関係・新閣僚（宇垣・池田）
413	内外資料 昭和十三年六月 第三号	〔佐々弘雄〕		昭和13年6月10日～8月11日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 日中戦争・中国（国民政府、臨時・維新政府）・総動員体制（経済・物資・精神）・ソ連 <b>備考</b> 412の続き
414	内外資料 昭和十三年八月 第四号	〔佐々弘雄〕		昭和13年8月6日～10月24日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 中国（占領地・国民政府・対英仏）・戦時体制・独子エコ併合・対「支」中央機関
415	内外資料 昭和十三年十月 第五号	〔佐々弘雄〕		昭和13年10月25日～11月22日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 中国（戦況・国民政府・占領地）、総動員、ソ連、列国対日・極東政策、日本外交
416	内外資料 昭和十三年十一月 第六号	〔佐々弘雄〕		昭和13年11月23日～12月31日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 枢密院官制・戦時経済・増税・对中国政策・列国情勢・汪兆銘
417	内外資料 昭和十四年 一号	〔佐々弘雄〕		昭和13年12月22日～14年2月10日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 中国（呉佩孚・汪兆銘・維新政府）、英米仏ソ（国内・親中反日政策）、政府・議会・総動員
418	内外資料 昭和十四年一月 二号	〔佐々弘雄〕		昭和14年2月13日～3月9日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 中国通貨、日満中貿易、増税、国策会社、軍事費・生産力拡大、中野代議士除名
419	内外資料 昭和十四年 三号	〔佐々弘雄〕		昭和14年3月1日～3月29日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 英対中政策・中国通貨・議会・ソ連・日ソ漁業問題・独子エコ併合
420	内外資料 昭和十四年 四号	〔佐々弘雄〕		昭和14年3月30日～5月1日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 総力戦体制、汪兆銘、ヨーロッパ、蒋介石
421	昭和十四年内外資料 五	〔佐々弘雄〕		昭和14年4月1日～5月10日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 戦時体制・ヨーロッパ（独・英・ソ・伊）・米対日政策・上海租界・日本人移民・政友会総裁

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
422	内外資料 昭和十四年 六	〔佐々弘雄〕		昭和14年5月18日～6月15日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 日本人移民、低物価政策、対列国外交、満洲開発・貿易、総動員体制、ヨーロッパ
423	内外資料 昭和十四年 七号	〔佐々弘雄〕		昭和14年6月15日～8月4日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 天津英租界問題・興亜委員会・戦時体制・経済・税制・独ダンチヒ獲得・日米条約廃棄
424	内外資料 八号 昭和十四年八月	〔佐々弘雄〕		昭和14年8月6日～9月20日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 税制・食糧政策・中国法幣・汪兆銘・対英米外交・阿部内閣・独ポーランド侵攻・英仏対独宣戦
425	昭和十四年内外資料 第九号	〔佐々弘雄〕		昭和14年9月25日～10月26日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 税制・貿易省設置・独ソ協定・ヨーロッパ・重慶政府の外交
426	昭和十四年内外資料 第一〇号	〔佐々弘雄〕		昭和14年10月28日～12月3日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 中国（汪兆銘・重慶政府・共産党）・日米関係・米軍拡・ドイツ・ソ連・米穀管理・日ソ交渉
427	昭和十四年内外資料 第一一号	〔佐々弘雄〕		昭和14年12月6日～15年1月5日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> ヨーロッパ（ソ芬戦争・英・独）、財政経済（米価）、東亜新秩序・事変処理、日米通商条約廃棄
428	昭和十五年内外資料 第一号	〔佐々弘雄〕		昭和15年1月12日～3月3日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 米内組閣・日米関係・汪兆銘・浅間丸事件・ヨーロッパ・陸軍
429	昭和十五年内外資料 第二号	〔佐々弘雄〕		昭和15年3月9日～5月31日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 汪兆銘政権・ヨーロッパ・陸軍・物価政策・蘭印・新党結成
430	昭和十五年内外資料 第三号	〔佐々弘雄〕		昭和15年6月5日～9月20日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 新体制運動、近衛組閣、国策、仏印・蘭印、中国、欧米政治
431	内外資料 昭和十五 第四号	〔佐々弘雄〕		昭和15年9月28日～17年5月3日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 欧米（三国同盟・英・米海軍・独ソ開戦）・大政翼賛会・高度国防国家・中国・対米開戦
432	朝日新聞論説 一	〔佐々弘雄〕		昭和9年3月9日～10年6月24日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 国内政局が主（斎藤・岡田内閣、政党、議会、教育疑獄）
433	朝日新聞論説（二）	〔佐々弘雄〕		昭和10年7月1日～11年5月4日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 政党・議会・地方選挙・重臣会議・広田組閣・工チオピア戦争

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
434	朝日新聞論説 三	〔佐々弘雄〕		昭和11年5月1日～12年12月8日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 政党、議会（改革）、陸軍（相沢・二二六事件判決、肅軍）、企画庁、林・近衛内閣、内閣制度改革
435	朝日新聞論説（四）	〔佐々弘雄〕		昭和12年12月16日～14年1月6日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 議会（改革）・近衛内閣・企画院・国家総動員・興亜院・拳国新党
436	朝日新聞論説（五）	〔佐々弘雄〕		昭和14年1月19日～15年2月18日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 興亜院、精神総動員・産業報国運動、平沼・阿部・米内内閣
437	朝日新聞論説（六） 昭和十五年	〔佐々弘雄〕		昭和15年2月25日～16年2月18日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 精神総動員運動・議会・近衛内閣・大政翼賛会
438	朝日新聞論説（七） 昭和十六年三月	〔佐々弘雄〕		昭和16年3月2日～19年2月2日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 翼賛会・翼政会、企画院、総動員、近衛・東條内閣、翼賛選挙、行政簡素化、太平洋戦争
439	朝日新聞論説（八） 昭和十九年二月記	〔佐々弘雄〕		昭和19年3月24日～21年3月7日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 太平洋戦争（戦意高揚・沖縄決戦）・戦後（連合国進駐・選挙法・天皇制・戦争責任）
440	人物資料	〔佐々弘雄〕		昭和9年6月9日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 「ロシアを背負ふ人々」（スターリン・政治家・軍人の人物紹介）
441	今日の問題			〔昭和9・10年頃～13年頃〕	<b>数量</b> 49枚 <b>内容</b> 日中戦争関係（特に中国国民政府批判）多し。『朝日新聞』コラムカ。他に2枚の新聞紙片あり。 <b>備考</b> もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括
442	〔新聞記事 ヨーロッパ政情・国際政治 昭和11年1月～3月〕			昭和11年1月16日～3月10日	<b>数量</b> 21枚 <b>内容</b> スペイン内戦・イタリア政情・ドイツ・日本の海軍軍縮条約脱退 他 <b>備考</b> もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括
443	〔新聞記事 イギリス政治・王室 昭和11年〕			昭和11年1月21日～12年2月6日	<b>数量</b> 10枚 <b>内容</b> ジョージ5世崩御・エドワード8世退位・王位継承法・財政・対日認識・海軍予算・対中国経済進出 <b>備考</b> もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
444	〔新聞記事 フランス政治 昭和11年3月～9月〕			昭和11年3月14日～9月27日	数量 14枚 内容 仏ソ条約・仏共産党・仏白関係・仏経済（フラン切下） 備考 もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括
445	〔新聞記事 アメリカ政治 昭和11年8月～12年3月〕			昭和11年8月28日～12年3月23日	数量 19枚 内容 米大統領選・ルーズベルト大統領（行政改革案・平和会議提唱） 備考 もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括
446	〔新聞記事 政治関係 昭和11年9月～12年3月〕			昭和11年9月29日～12年3月22日	数量 25枚 内容 行政機構改革（国策統合機関設置）・議会制度改革・寺内陸相所信 備考 もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括
447	〔新聞記事 政治関係 昭和12年3月〕			昭和12年3月	数量 12枚 内容 佐藤外相議会演説・中国国民政府・ソ連5ヶ年計画 他 備考 もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括
448	〔新聞記事 日独防共協定〕			昭和11年11月26日～28日	数量 13枚 内容 日独防共協定調印、独植民地回復要求、ロカルノ条約廃棄 備考 もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括
449	〔新聞記事 日伊協定・イタリア政治〕			昭和11年12月3日	数量 15枚 内容 日伊協定成立・エチオピア経営・ムツソリー二人物紹介・新政策 備考 もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括
450	〔新聞記事 非常時欧洲・時の人〕			〔昭和11～12年頃〕	数量 7枚 内容 ゲーリング・イーデン・リッベントロップ・シュシュニツク・リトヴィノフの人物紹介、蘭印の現実 備考 もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括
451	〔新聞記事 ソビエト連邦政情〕			〔昭和11年〕	数量 11枚 内容 ジノヴィエフ等への裁判、ソ連新憲法の検討、コミンテルンの脅威 備考 もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括
452	〔新聞記事 佐々弘雄執筆〕			昭和12年2月	数量 4枚 内容 議会展望車 他。



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
453	社会週語・週間話題	佐々弘雄		昭和9～11年	数量 31部 内容 『アサヒグラフ』 コラム 備考 もと453と454はクリップ留め
453-1	結構な暑さ（週間話題）	佐々弘雄		昭和10年8月14日	数量 1枚 内容 『アサヒグラフ』 614号
453-2	政治の心理（週間話題）	佐々弘雄		昭和10年3月6日	数量 1枚 内容 『アサヒグラフ』 591号
453-3	日蘇関係片々（週間話題）	佐々弘雄		昭和10年4月24日	数量 1枚 内容 『アサヒグラフ』 598号
453-4	岡田さんの次は誰れ？（週間話題）	佐々弘雄		昭和10年11月27日	数量 1枚 内容 『アサヒグラフ』 629号
453-5	審議会の運用（週間話題）	佐々弘雄		昭和10年5月22日	数量 1枚 内容 『アサヒグラフ』 602号
453-6	不発弾動議をさしはさんで（週間話題）	佐々弘雄		昭和10年1月16日	数量 1枚 内容 『アサヒグラフ』 584号
453-7	府県会選挙管見（週間話題）	佐々弘雄		昭和10年10月9日	数量 1枚 内容 『アサヒグラフ』 622号
453-8	週間話題	佐々弘雄		昭和10年6月26日	数量 1枚 内容 『アサヒグラフ』 607号
453-9	広田首相の評判（社会週語）	佐々弘雄		昭和11年5月27日	数量 1枚 内容 『アサヒグラフ』 655号
453-10	犯罪と人情（社会週語）	佐々弘雄		昭和11年1月15日	数量 1枚 内容 『アサヒグラフ』 636号
453-11	電力民有国管（社会週語）	佐々弘雄		昭和11年7月22日	数量 1枚 内容 『アサヒグラフ』 663号
453-12	内閣の権威いづこ（社会週語）	佐々弘雄		昭和11年8月19日	数量 1枚 内容 『アサヒグラフ』 667号
453-13	行動主義文学（社会週語）	佐々弘雄		昭和11年7月29日	数量 1枚 内容 『アサヒグラフ』 664号
453-14	文明の悲劇（社会週語）	佐々弘雄		昭和11年5月20日	数量 1枚 内容 『アサヒグラフ』 654号
453-15	出版の浮世（社会週語）	佐々弘雄		昭和11年6月3日	数量 1枚 内容 『アサヒグラフ』 656号
453-16	吏道の刷新（社会週語）	佐々弘雄		昭和11年6月10日	数量 1枚 内容 『アサヒグラフ』 657号

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
453-17	ルール占領よりライン進駐へ（社会週語）	佐々弘雄		昭和11年6月17日	数量 1枚 内容 『アサヒグラフ』 658号
453-18	文章論（社会週語）	佐々弘雄		昭和11年1月29日	数量 1枚 内容 『アサヒグラフ』 638号
453-19	スペイン争乱（社会週語）	佐々弘雄		昭和11年8月5日	数量 1枚 内容 『アサヒグラフ』 665号
453-20	選挙風景（社会週語）	佐々弘雄		昭和11年2月5日	数量 1枚 内容 『アサヒグラフ』 639号
453-21	国策氾濫の是非（社会週語）	佐々弘雄		昭和11年7月15日	数量 1枚 内容 『アサヒグラフ』 662号
453-22	内地を向いた外交（社会週語）	佐々弘雄		昭和11年6月24日	数量 1枚 内容 『アサヒグラフ』 659号
453-23	文化の音律と色彩（社会週語）	佐々弘雄		昭和11年1月22日	数量 1枚 内容 『アサヒグラフ』 637号
453-24	フロイドと政治（社会週語）	佐々弘雄		昭和11年5月13日	数量 1枚 内容 『アサヒグラフ』 653号
453-25	騙し方のさまざま（社会週語）	佐々弘雄		昭和11年5月6日	数量 1枚 内容 『アサヒグラフ』 652号
453-26	社会週語	佐々弘雄		昭和11年2月12日	数量 1枚 内容 『アサヒグラフ』 640号
453-27	牧野信一君の印象（社会週語）	佐々弘雄		昭和11年4月22日	数量 1枚 内容 『アサヒグラフ』 650号
453-28	高文試験の一新（社会週語）	佐々弘雄		昭和11年7月1日	数量 1枚 内容 『アサヒグラフ』 660号
453-29	社会週語	佐々弘雄		昭和11年1月8日	数量 1枚 内容 『アサヒグラフ』 635号
453-30	桜花を見る心（社会週語）	佐々弘雄		昭和11年4月29日	数量 1枚 内容 『アサヒグラフ』 651号
453-31	臨時議会の含蓄味（週間話題）	佐々弘雄		昭和9年10月10日	数量 1枚 内容 『アサヒグラフ』 570号
454	〔雑誌記事 佐々弘雄執筆〕			〔昭和12年頃〕	数量 15枚 内容 「議会の改革」・「O・Bの若さ」・書評 他 備考 もと453と454はクリップ留め

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
455	〔新聞・雑誌記事 国内・海外政治 他〕			〔昭和12年以 降〕	<b>数量</b> 9部 <b>内容</b> 「抗日テロの政治的背景」・「欧州政局の立役者」・「佐々重雄氏従軍 個展の感想」他 <b>備考</b> もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括

## 2-10. 対戦中期 政治研究

456	〔信ずべき政策に 就て紹介〕				<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 真珠湾事件の教訓
457	交戦権拘束の諸条 約（特に開戦手続 条約と不戦条約）	信夫淳平			<b>数量</b> 1綴/(53p) <b>内容</b> 諸条約についての紹介（関係する会議、内容）。第一次世界大戦・日中戦争に関する内容あり。

## （内外法政研究 会）

458	自昭和二年 至同 二十年 史実年表	内外法政研究会			<b>数量</b> 1綴 <b>内容</b> 「満洲事変及支那事変関係史実一覧表」。真珠湾攻撃までで大部分を占める。 <b>備考</b> 封筒あり。もと458、465、474、476、478～480、482～485は一括。
459	真珠湾 ジョン・ チエンバレン著	〔内外法政研 究会〕		昭和20年12月 8日	<b>数量</b> 1綴 <b>内容</b> 真珠湾攻撃。米側政情、近衛失脚、近衛の会談。9月24日付『ライフ』誌掲載。研究資料55号。
460	軍閥ノ解剖	内外法政研究会		〔昭和20年12 月～21年1月 頃〕	<b>数量</b> 同文2部 <b>内容</b> 大東亜戦争直前の政治（東條・松岡）、幕末～日中戦争の政治、皇道派と統制派の思想的差異。研究資料103号。
461	Ex post facto の 立法について	内外法政研究会		〔昭和20年12 月～21年1月 頃〕	<b>数量</b> 1綴 <b>内容</b> 日本は戦争犯罪人処罰承認により事後立法に対する抗弁不可。研究資料76号。
462	Ex post facto ノ 立法ニツイテ（口 述速記）	内外法政研究会		〔昭和20年12 月～21年1月 頃〕	<b>数量</b> 1綴 <b>内容</b> ヨーロッパ大陸・日本の法と米英の法の違いが関係。研究資料77号。
463	極東国際軍事裁判 所条例略説	内外法政研究会		〔昭和20年12 月～21年1月 頃〕	<b>数量</b> 1綴 <b>内容</b> 裁判所組織・検察官・弁護人・裁判権・被告人責任・用語 他。研究資料81号。
464	満洲発展史 第一 回・第二回	内外法政研究会		〔昭和20年12 月～21年1月 頃〕	<b>数量</b> 2綴 <b>内容</b> 張作霖爆殺事件（河本・政民両党）・満洲国（草創期・産業開発・外資）・華北問題。研究資料84・85号。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
465	日米開戦外交史概説	内外法政研究会		〔昭和20年12月～21年1月頃〕	<b>数量</b> 1綴/(37p) <b>内容</b> 米の極東政策・日中戦争と日本・三国同盟・英米の対日圧迫。研究資料88号。 <b>備考</b> もと458、465、474、476、478～480、482～485は一括
466	戦争犯罪人処罰の法律的根拠	内外法政研究会		〔昭和20年12月～21年1月頃〕	<b>数量</b> 1綴 <b>内容</b> 国際法における個人の処罰の問題。研究資料95号。
467	近衛新体制についての手記 矢部貞治	内外法政研究会		昭和21年1月29日	<b>数量</b> 1綴 <b>内容</b> 近衛との初会見から自身の東京帝大教授辞職まで。研究資料104号。
468	統帥と国務 藤田氏	内外法政研究会		〔昭和21年〕	<b>数量</b> 1綴/(47p) <b>内容</b> 日本における文武両権対立・統帥権独立・帷幄上奏・軍令と軍政（区分・人的結合）。研究資料106号。
469	翼賛会成立事情	内外法政研究会		〔昭和21年〕	<b>数量</b> 同文2部 <b>内容</b> 第1～3過程（昭和初期から記述）。研究資料107号。
470	ニユールンベルクに於けるドイツ主要戦争犯罪人公判経過の概要	内外法政研究会		〔昭和21年〕	<b>数量</b> 1綴 <b>内容</b> ニユールンベルク裁判概要。研究資料108号。
471	翼賛会問題	内外法政研究会		〔昭和21年〕	<b>数量</b> 1綴 <b>内容</b> 大政翼賛会成立への道（近衛新党運動から記述）・成立後の問題・誤れる点。研究資料109号。
472	近衛新体制について	内外法政研究会		〔昭和21年〕	<b>数量</b> 1綴 <b>内容</b> 質疑応答形式で新体制について説明。研究資料110号。
473	日本陸軍の内情	内外法政研究会		〔昭和21年〕	<b>数量</b> 1綴/(28p) <b>内容</b> 建軍の本旨、大陸政策による発展、本来の大陸政策、国論分裂、派閥と下剋上、中堅将校の思想。資料116号。
474	軍部と政治及外交	内外法政研究会		〔昭和21年〕	<b>数量</b> 1綴/(101p) <b>内容</b> 宇垣一成が中心（軍備観・対中満政策・田中政界進出・三月事件・内閣流産・二正面作戦・日中戦争解決の主張・太平洋戦争期）。研究資料117号。 <b>備考</b> もと458、465、474、476、478～480、482～485は一括

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
475	陸軍の内部情勢	内外法政研究会		〔昭和21年〕	<b>数量</b> 1綴/(45p) <b>内容</b> 田中隆吉手記。政治進出・下剋上の要因、派閥、新官僚との結託、対中政策、張鼓峰とノモンハン、大東亜戦争開始、翼賛会、対ソ観、終戦直前。究資料119号。
476	政治外交と軍部	内外法政研究会		〔昭和21年〕	<b>数量</b> 1綴/(92p) <b>内容</b> 阿部信行が中心（満洲事变前後・内閣・日華（汪）基本条約・翼賛政治会・朝鮮総督・重臣会議）。研究資料120号。 <b>備考</b> もと458、465、474、476、478～480、482～485は一括
477	軍部の政治進出と大東亜戦争の政情	内外法政研究会		〔昭和21年〕	<b>数量</b> 1綴/(87p) <b>内容</b> 近衛～阿部・小磯内閣期（第一次近衛内閣、事变勃発と近衛、事变処理方針、平沼・米内内閣、重慶工作と汪政権、松岡外相他）。研究資料122号。
478	歴代内閣の財政及平沼・米内・小磯の対戦態度と翼賛会	内外法政研究会		〔昭和21年〕	<b>数量</b> 1綴/(44p) <b>内容</b> 財政政策・平沼内閣（三国同盟）・米内内閣・翼賛会と石渡・小磯内閣末期・大東亜戦反対論者。研究資料124号。 <b>備考</b> もと458、465、474、476、478～480、482～485は一括
479	日本外交を繞る国内情勢	内外法政研究会		〔昭和21年〕	<b>数量</b> 1綴/(49p) <b>内容</b> 田中積極外交・日中国交調整とその障碍（～盧溝橋事件直後）・三国同盟・近衛手記に漏れた話。研究資料125号。 <b>備考</b> もと458、465、474、476、478～480、482～485は一括
480	小磯内閣裏面史	内外法政研究会		〔昭和21年〕	<b>数量</b> 1綴/(20p) <b>内容</b> 内閣決定の重臣会議、内閣出現、繆斌工作。研究資料127号。 <b>備考</b> もと458、465、474、476、478～480、482～485は一括
481	内大臣の政治責任 木戸内府と元老及重臣と東条	内外法政研究会		〔昭和21年〕	<b>数量</b> 1綴/(28p) <b>内容</b> 木戸幸一が中心（木戸と西園寺・重臣、東条・小磯内閣成立、軍部観、木戸と近衛、戦況推移、四重臣会合）。研究資料128号。
482	林内閣より近衛内閣出現まで	内外法政研究会		〔昭和21年〕	<b>数量</b> 1綴/(26p) <b>内容</b> 林内閣（組閣経緯・対政党態度・瓦解）・近衛内閣（河原田・風見・新党・対蒋声明・松岡）。/研究資料135号。 <b>備考</b> もと458、465、474、476、478～480、482～485は一括

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
483	日・独・伊三国軍事同盟の経緯	内外法政研究会		〔昭和21年〕	<b>数量</b> 同文2部 <b>内容</b> 日本側の真意、締結の端緒、独ソ戦と同盟及び日米戦。研究資料138号。 <b>備考</b> もと458、465、474、476、478～480、482～485は一括
484	日米交渉と松岡外相	内外法政研究会		〔昭和21年〕	<b>数量</b> 同文2部 <b>内容</b> 野村吉三郎手記。野村派遣・対ルーズベルト会談・陸軍・対ハル試案提示・妥結を逸した時機と責任者・松岡の威嚇外交。研究資料144号。 <b>備考</b> もと458、465、474、476、478～480、482～485は一括
485	新政治体制の由来と其経緯	内外法政研究会		〔昭和21年〕	<b>数量</b> 1綴/(26p) <b>内容</b> 近衛、展開動機、陛下、民政党、大政翼賛会設立、テーゼ、風見・有馬・平沼・東條、池田・宇垣入閣。研究資料147号。 <b>備考</b> もと458、465、474、476、478～480、482～485は一括
486	新党運動及翼賛会と軍部	内外法政研究会		〔昭和21年〕	<b>数量</b> 1綴/(50p) <b>内容</b> 政界革新要望、翼賛会の性格、改組後の翼賛会。研究資料131号。
487	第一次近衛内閣と支那事変	内外法政研究会		〔昭和21年〕	<b>数量</b> 同文2部 <b>内容</b> 風見章手記。日中戦争（盧溝橋・トラウトマン・近衛声明・汪兆銘）・拳国一致体制・三国同盟。研究資料146号。
488	近衛と三国同盟（附 公の死因）	内外法政研究会		〔昭和21年〕	<b>数量</b> 1綴/([10]p) <b>内容</b> 富田健治手記。三国同盟、日米交渉と松岡外相、公の自決。研究資料149号。

2-11. 戦後政治

489	〔熊本県民主連盟結成準備会関係書類一式〕	〔熊本県民主連盟結成準備会〕		昭和22年1月1日	<b>数量</b> 6枚 <b>内容</b> 連盟は社会党・共産党と友好。声明書・規約・結成準備懇談会要旨・結成世話人会。
490	綱領の構想			〔昭和22年頃〕	<b>数量</b> 1綴 <b>内容</b> 世界観・政治政策、宗教文化・教育政策、政治・経済・社会綱領

（国内政治調査会）

491	日本の賠償能力に関する一研究（国際収支より見たる今後の日本経済）	外務省調査局		昭和20年12月3日	<b>数量</b> 2綴 <b>内容</b> 経済再建の困難性、食糧・衣料の要輸入量、輸出入内容と工業生産、雇傭 <b>備考</b> 日本語版と英語版あり
-----	----------------------------------	--------	--	------------	---

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
492	国内政治班調査計画要領	外務省調査局 第一課		昭和21年3月	<b>数量</b> 9枚 <b>内容</b> 「現代日本政治ノ基本的性格ニ関スル研究項目」・「政情調査委員会委員」
493	今次総選挙ニ関スル考察要綱	外務省調査局 第三課国内政治班		昭和21年4月9日	<b>数量</b> 4枚 <b>内容</b> 今次選挙の特異性とその原因、選挙分析、日本民衆の政治的能力と将来性
494	第一回国内政治調査委員会（第二部）決定事項要領【ほか一括】				
494-1	第一回国内政治調査委員会（第二部）決定事項要領	外務省調査局 第三課国内政治班		昭和21年4月12日	<b>数量</b> 4枚 <b>内容</b> 調査に対する態度、調査期限・方法、資料整理方法 他
494-2	第二回国内政治調査委員会（第二部）決定事項要綱	〔外務省調査局第三課〕国内政治班		昭和21年4月19日	<b>数量</b> 9枚 <b>内容</b> 日時・場所・出席者・期限・「報告並ニ討議要旨」
494-3	第三回国内政治調査委員会（第二部）決定事項要領	外務省調査局 第三課国内政治班		昭和21年4月26日	<b>数量</b> 3枚 <b>内容</b> 原稿委嘱及助手の件
494-4	第六回国内政治調査委員会（第二部）決定事項要領	外務省調査局 第三課国内政治班		昭和21年5月17日	<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> 日時・場所・出席者一覧
494-5	第七回国内政治調査委員会（第二部）決定事項要領	外務省調査局 第三課国内政治班		昭和21年5月24日	<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> 日時・場所・出席者一覧・助手の件
495	第三編現代世界ノ日本観参考資料	外務省調査局 第三課国内政治班		昭和21年4月19日	<b>数量</b> 4枚 <b>内容</b> 中国の人・新聞・雑誌による日本観文章一覧、省内的刊行物一覧
496	今次総選挙ニ対スル批判	外務省調査局 第三課国内政治班		昭和21年4月22日	<b>数量</b> 8枚 <b>内容</b> 共産党及天皇制ノ問題
497	日本政治情勢の推移	蠟山政道		昭和21年4月26日	<b>数量</b> 32枚 <b>内容</b> 第三回国内政治調査委員会での報告と質疑応答
498	国際聯合に対する日本の要望	横田喜三郎		昭和21年5月3日	<b>数量</b> 27枚 <b>内容</b> 第四回国内政治調査委員会での報告と質疑応答
499	現代日本政治の世界史的 성격	今井登志喜		昭和21年5月17日	<b>数量</b> 24枚 <b>内容</b> 第六回国内政治調査委員会での報告と質疑応答

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
500	最近における外務省諸調査の概況	安藤吉光（外務省調査局第三課長）		昭和21年5月24日	数量 7枚 内容 第七回国内政治調査委員会での報告
501	現代世界の日本観	谷川徹三		昭和21年5月31日	数量 29枚 内容 第八回国内政治調査委員会での報告と質疑応答
502	現代日本の政治的勢力（特に各政党の勢力について）	〔外務省調査局第三課〕国内政治班		昭和21年6月7日	数量 15枚 内容 各党派当選率、当選者平均得票率、都会・農村の選挙結果
503	現在における政党の性格に関する一考察	堀真琴		昭和21年6月7日	数量 8枚 内容 第九回国内政治調査委員会での報告。国民の信頼性欠如、対官僚劣勢、国際的信用の欠如。
504	第十回国内政治調査委員会討論要旨	外務省調査局第三課国内政治班		昭和21年6月14日	数量 14枚 内容 社会主義革命と日本管理政策、社会党と新憲法問題
505	現在における日本の思想動向	平貞蔵		昭和21年6月14日	数量 13枚 内容 第十回国内政治調査委員会での報告と質疑応答
506	現代日本に於ける民主革命に関する一考察	鈴木安蔵		昭和21年6月21日	数量 13枚 内容 第十一回国内政治調査委員会での報告
507	現代日本の当面する諸問題	鈴木安蔵		昭和21年6月21日	数量 25枚 内容 第十一回国内政治調査委員会での報告
508	現代政治の社会的基礎	清水幾太郎		昭和21年6月21日	数量 24枚 内容 第十二回国内政治調査委員会（28日予定）での報告・質疑応答
509	現代日本の指導原理	矢部貞治		昭和21年6月28日	数量 32枚 内容 第十二回国内政治調査委員会での報告・質疑応答
510	現代日本政治の基本的性格項目案	外務省調査局第三課国内政治班		昭和21年12月3日	数量 3枚 内容 報告内容を列記
511	現代日本政治の基本的性格 要領案（一）【ほか一括】				
511-1	現代日本政治の基本的性格 要領案（一）	外務省調査局第三課国内政治班		昭和21年12月5日	数量 10枚 内容 課題・意義



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
511-2	現代日本政治の基本的性格 要領案(二)	外務省調査局第三課国内政治班	佐々弘雄	昭和21年12月12日	数量 7枚 内容 現代日本における日本の地位 他
512	第十三回国内政治調査委員会報告	外務省調査局第三課国内政治班		昭和21年12月5日	数量 9枚 内容 打合事項・討議事項・委員会討論要旨
513	第十四回国内政治調査委員会要領	外務省調査局第三課国内政治班		昭和21年12月12日	数量 17枚 内容 連合国の日本管理政策の性格把握の方法、民主・社会・共産主義の基盤としての日本政治 他
514	安藤吉光依頼状【ほか一括】				
514-1	安藤吉光依頼状	安藤吉光(外務省調査局第三課長)	佐々弘雄	昭和21年12月13日	数量 2枚 内容 国内政治調査委員会(19日)開催案内
514-2	佐々委員の報告に対する質疑応答	〔外務省調査局第三課国内政治班〕		〔昭和21年12月19日〕	数量 10枚
515	日本経済再建ノ基本問題	外務省調査局〔第三課〕			数量 1綴/(250p) 内容 特別調査委員会報告。経済再建の前提(日本の特殊性、新たな諸条件)、再建の方策(国民生活保障、経済体制再建、諸問題)

(英文資料)

516	On the Trend of Political Situation Caused by the Directive Issued /by the MacArthur's Headquarters on January 4			〔昭和21年以降の1月4日〕	数量 5枚 内容 新内閣、政党(社会党)、農業組合・食糧
517	〔日本に関する英文調査書〕			〔昭和21年以降〕	数量 29枚 内容 道義心(満洲事変・日中戦争)・食糧問題・民主革命達成・新内閣・町村長選挙 他

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
518	Urgent Imperial Ordinance Aimed at Stabilizing the People's Mind and Establishing Spontaneously the National Morality Necessary for the Maintenance of State Order			〔昭和21年以降〕	<b>数量</b> 19枚 <b>内容</b> 明治以降の軍閥増長（軍人勅諭・満洲事変・対外強硬政策）・地方政治（選挙）・食糧（農業・町村）

## 2-12. 参議院選挙

519	選挙運動の文書図書等の特例に関する法律について	内務省警保局		昭和22年3月17日	<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 頒布可能文書・新聞広告・提示できる文書図書
520	書齋から政壇へ賑やかな文化人の顔ぶれ 参議院立候補（『日本読書新聞』記事記事切抜）			昭和22年3月19日	<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 弘雄の名あり
521	選挙運動解説	東光出版社編集局		昭和22年3月30日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 選挙運動に着手出来る時・選挙事務所・選挙運動者 他
522	〔佐々弘雄推薦文〕【ほか一括】				
522-1	〔佐々弘雄推薦文〕			〔昭和22年〕	<b>数量</b> 25枚 <b>内容</b> 弘雄を参議院議員として推薦する者たちの筆記文 <b>備考</b> もと522-1～5、669は一括
522-2	Memo Election	〔佐々弘雄〕		〔昭和22年〕	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 参議院選挙用のノート（要人住所） <b>備考</b> 新聞記事（参議院議員候補者経歴公報他）を挟む。もと522-1～5、669は一括。
522-3	全国参議選挙 記録と所感	〔佐々弘雄〕		〔昭和22年〕	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 重要名簿・東京運動員名簿・逐日記録 <b>備考</b> ノート。もと522-1～5、669は一括。

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
522-4	〔名刺〕			〔昭和22年〕	<b>数量</b> 34枚 <b>内容</b> 世田谷警察署・熊本県等九州関係者が多い。世田谷在住者の名簿有り。 <b>備考</b> もと522-1～5、669は一括
522-5	22年選挙費用関係書類			昭和22年4月8日～30日	<b>数量</b> 20部 <b>内容</b> 選挙運動費用収支計算届・出納簿・三上信人書簡・佐々克明宛電報・領収証 <b>備考</b> もと522-1～5、669は一括
523	〔電報 第1回参議院議員総選挙〕			昭和22年4月15日～17日	<b>数量</b> 6通 <b>内容</b> 激励文・熊本日日報道
524	秩父地方運動報告 昭和二十二年四月十七日より十九日に至る	佐々〔弘雄〕・芳賀節夫・原正彦		昭和22年4月17日～19日	<b>数量</b> 33枚 <b>内容</b> 座談会・街頭演説・有力者歴訪。淳行らが運動。
525	参議院議員候補者経歴公報	東京都議会議員選挙管理委員会		昭和22年4月20日	<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 第1回参議院議員選挙東京選挙区候補者一覧
526	予定表	〔佐々弘雄〕		〔昭和22年4月〕	<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 4月11日～25日（第1回参議院議員選挙前後）の予定表
527	〔佐々弘雄履歴〕		〔連合国最高司令官総司令部〕	〔昭和22年〕	<b>数量</b> 8枚 <b>内容</b> 著作・職歴・諸団体（大政翼賛会等）との関係に対する質問への回答
528	参議院議員選挙の要領	内務省		〔昭和22年〕	<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> 選挙法全文。選挙権・投票・当選まで。
529	全国選出参議院議員候補者			〔昭和22年〕	<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 第1回参議院議員選挙候補者の党派・氏名一覧
530	〔新聞記事 参議院選挙関係〕 【ほか一括】				
530-1	〔新聞記事 参議院選挙関係〕			〔昭和22年〕	<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 「ビラ競争に制限」・「選挙の運営を監視」・「自筆推薦状も罰金」
530-2	参議院議員宿所表			昭和23年9月25日	<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 各議員の委員・選挙区・党派・住所を記載
531	選挙郵便物差出表		郵便局長	〔昭和22年〕	<b>数量</b> 3枚
532	住所録			〔昭和22年〕	<b>数量</b> 28枚

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
533	〔備忘録 選挙運動〕			〔昭和22年〕	数量 12枚 内容 運動員・子息の活動予定 他
534	〔参議院選挙ポスター 佐々弘雄 3種〕 【ほか一括】				
534-1	〔参議院選挙ポスター 佐々弘雄 3種〕			〔昭和22年〕	数量 18枚 内容 全国参議院議員候補者としてのポスター
534-2	〔参議院選挙ポスター 羽仁五郎・山本有三〕			〔昭和22年〕	数量 2枚 内容 推薦人・弁士の名あり
534-3	〔得票数 佐々弘雄候補〕			〔昭和22年〕	数量 2枚 内容 1時間毎にグラフで示す
535	〔参議院議員選挙用ポスター〕	〔佐々弘雄〕		〔昭和22年〕	数量 1枚

### 2-13. 戦後資料 (昭和23年以降)

536	〔新聞スクラップブック 弘雄追悼記事 他〕			昭和23年9月～10月	数量 1冊 内容 弘雄死去・追悼文が主
537	佐々弘雄三十年祭記録			昭和52年7月24日	数量 1冊 内容 縫子婦人や子孫（克明・悌子・淳行ら）による30回祭（弘雄命日に挙行）に関するノート
538	佐々弘雄30年祭			昭和52年8月～10月	数量 1冊 内容 弘雄夫人・子息による打合せ 備考 ノート
539	昭和塾友名簿			昭和52年8月	数量 1冊/ (25p) 内容 評議員・幹事・講師・逝去者遺族の勤務先・住所・電話番号 備考 依頼状を添付

### 2-14. 証明書

540	〔証明書 荷物航送〕			1923年10月12日	数量 1枚 内容 ドイツから日本へ航送する時に発行された証明書（税額・船名・出発港・荷揚港を明記）
541	〔小包郵送領収証〕				数量 1枚

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
542	〔宿泊領収書〕	Central Hotel Columbus		1923年8月28日～29日	数量 1枚 備考 縫子宛封筒に入れる
543	賞与本社	〔朝日新聞社〕	佐々弘雄	大正14年～昭和18年	数量 1袋 内容 賞与関係書類一式
544	〔戸籍・財産・種痘関係書類一式〕			昭和3年～17年	数量 14部 内容 佐々信一（友房長男）の戸籍、満洲重工業株式、弘雄子息の種痘証明書、相続税価格通知書等
545	契約書	河出書房・佐々弘雄		昭和8年10月23日	数量 1枚 内容 書籍（弘雄著作）の出版発売にあたっての契約条項
546	契約書	嶋中雄作・佐々弘雄 [他]		昭和9年5月21日	数量 1枚 内容 『ファシズム国家学』出版に関する契約書
547	出世生存保険証券	富国徴兵保険		昭和13年7月13日	数量 1部 内容 保険案内・約款、保険料（出世生存保険）表、解約価格表
548	〔佐々弘雄身分書類一式〕			昭和19年11月22日～20年10月6日	数量 1部 内容 保険領収証・身分証明書・戸籍記載事項証明書 他
549	割賦償還金員貸借契約證書正本	日本勸業銀行	佐々弘雄	昭和20年5月14日	数量 1綴 内容 佐々家の対銀行返済契約
550	功労金	〔朝日新聞社〕	佐々弘雄	〔昭和22年3月〕	数量 1部 内容 功労・退職金用片一式

3. 新聞・刊本  
(資料番号551～644)

3-1. 新聞

551	九州大学新聞 第1号			昭和2年6月18日	数量 1部 内容 「人口問題の解決策を説く佐々教授の大論陣」 他 備考 もと188～193、551は一括
552	興民新聞	全日本愛国者共同闘争協議会		昭和6年6月1日	数量 1部/ (4面) 内容 「『日本ファシズムへの展望』論排撃 憐れな大山・佐々・藤沢諸氏の俗論」あり
553	労働者新聞	日本労働組合統一協議会		昭和6年10月25日	数量 3枚 内容 「左右社会民主々義の内紛と分裂」 備考 もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
554	京都帝国大学新聞	京都帝国大学 学友会新聞部		昭和6年10月2 1日	<b>数量</b> 1部/ (4枚) <b>内容</b> 「闘争一年にして学消 看板をおろす」他 <b>備考</b> 学消関係の同大学記事2枚を添付。もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括。
555	錦旗国民軍	〔新日本国民 同盟〕		昭和8年12月1 0日	<b>数量</b> 1部 <b>内容</b> 宇垣内閣実現運動 他 <b>備考</b> もと148、168、170、172～174、303、555は一括
556	ダイヤモンドウイークリー 13号			昭和12年3月3 1日	<b>数量</b> 1部 <b>内容</b> 「事業界から見た最近の景気」・燃料国策・国際連盟脱退四周年 他 <b>備考</b> もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括

## 3-2. 雑誌・冊子

557	社会主義研究 第3巻第1号	山川均・山川菊栄		大正10年2月1 日	<b>数量</b> 1冊/(44p) <b>内容</b> 「労農露国に於ける婦人の解放」 <b>備考</b> 山川夫妻は主筆
558	社会主義研究 第3巻第2号	山川均・山川菊栄		大正10年3月1 日	<b>数量</b> 1冊/(49p) <b>内容</b> 「カウツキーの労農政治反対論」
559	社会主義研究 第3巻第3号	山川均・山川菊栄		大正10年4月1 日	<b>数量</b> 1冊/(53p) <b>内容</b> 「レーニンの障害と事業」
560	社会主義研究 第3巻第6号	山川均・山川菊栄		大正10年7月1 日	<b>数量</b> 1冊/(48p) <b>内容</b> 「無産階級の哲学」・「ラッセルと唯物史観」 他
561	社会主義研究 第4巻第1号	山川均・山川菊栄		大正10年8月1 日	<b>数量</b> 1冊/(44p) <b>内容</b> 「社会主義革命の建設的方面 ソヴィエットの当面の問題」
562	社会主義研究 第4巻第2号	山川均・山川菊栄		大正10年9月1 日	<b>数量</b> 1冊/( [51] p) <b>内容</b> 「無産階級の哲学」 他
563	社会主義研究 第4巻第5号	山川均・山川菊栄		大正10年12月 1日	<b>数量</b> 1冊/( [49] p) <b>内容</b> レオン・トロツキー「一九二一年の世界」 他
564	社会主義研究 第4巻第6号	山川均・山川菊栄		大正11年1月1 日	<b>数量</b> 1冊/( [42] p) <b>内容</b> 「社会主義と商業主義 再び賀川豊彦氏の教を乞ふ」
565	社会主義研究 第5巻第1号	山川均・山川菊栄		大正11年2月1 日	<b>数量</b> 1冊/(53p) <b>内容</b> カルル・マルクス「巴里コムミュンの意義」

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
566	社会主義研究 第5巻第2号	山川均・山川菊栄		大正11年3月1日	数量 1冊/( [54] p) 内容 「マルクス説より観たる露国の新経済政策」
567	社会主義研究 第5巻第4号	山川均・山川菊栄		大正11年4月1日	数量 1冊/( [63] p) 内容 「マルクスの労働価値説に対する小泉教授の批評を読む」
568	社会主義研究 第5巻第5号	山川均・山川菊栄		大正11年6月1日	数量 1冊/( [47] p) 内容 「労働独裁に関するマルクス及エンゲルスの文献」
569	社会主義研究 第5巻第6号	山川均・山川菊栄		大正11年7月1日	数量 1冊/( [54] p) 内容 「労農露西亜の財政政策 無産感泣独裁時代の財政」
570	社会主義研究 第6巻第1号	山川均・山川菊栄		大正11年8月1日	数量 1冊/(53p) 内容 「労農政治の財政と予算」
571	社会主義研究 第6巻第3号	山川均・山川菊栄		大正11年10月10日	数量 1冊/( [38] p) 内容 「インタナショナルの歴史」
572	社会主義研究 第6巻第4号	山川均・山川菊栄		大正11年11月	数量 1冊/( [63] p) 内容 「露西亜革命の意義」
573	社会主義研究 第6巻第6号	山川均・山川菊栄		大正12年1月1日	数量 1冊/( [48] p) 内容 「労農露西亜に於ける子供の解放」
574	社会主義研究 第7巻第1号	山川均・山川菊栄		大正12年2月1日	数量 1冊/( [54] p) 内容 「戦前及び戦後の労働組合」
575	社会主義研究 第7巻第2号	山川均・山川菊栄		大正12年3月1日	数量 1冊 内容 「インタナショナルの歴史」
576	社会主義研究 第6巻第5号	山川均・山川菊栄		大正11年12月1日	数量 1冊/( [50] p) 内容 「無政府主義と科学的共産主義」
577	大原社会問題研究所 パンフレット No.2			大正11年7月10日	数量 1冊/(78p) 内容 高野岩三郎「現実と理想と空想（独逸の今昔を憶ふて）」 他
578	経済往来 第3巻第12号			昭和3年12月1日	数量 1冊/(253p) 内容 清沢冽「米国大統領選挙と二大政党制の崩壊」 他
579	中央公論 第43年第12号			昭和3年12月1日	数量 1冊([359] p) 内容 大山郁夫「新労農党綱領の基調」 他
580	中央公論 第44年第6号			昭和4年6月1日	数量 1冊( [371] p) 内容 大内兵衛「イギリス総選挙の展望」 他

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
581	外交時報 50巻4号	外交時報社		昭和4年5月15日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 佐々弘雄「グローチウスの政治思想」他 <b>備考</b> もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括
582	邦文外国雑誌 第1巻第2号			昭和6年4月1日	<b>数量</b> 1冊(130+15p) <b>内容</b> フリーマン・チルデン「仏蘭西は何故好景気か」、M.S.ウェルトハイマー「ヒツトラー運動の正体」他
583	日本経済研究 第2輯			昭和6年5月28日	<b>数量</b> 1冊/(102p) <b>内容</b> 久保田彰一「わが国農業に於ける資本主義の発展段階」他。農民問題特輯号。
584	講演 第170輯	東京講演会		昭和7年1月20日	<b>数量</b> 1部/(48p) <b>内容</b> 中野正剛「政局の真相と吾徒の動向」他 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括
585	講演 第179輯	東京講演会		昭和7年4月17日	<b>数量</b> 1部/(28p) <b>内容</b> 大竹博吉「ソヴェト聯邦視察談」 <b>備考</b> もと300、301、306～309、325、553、554、584、585は一括
586	世界知識 第5巻第6号			昭和8年12月1日	<b>数量</b> 1冊( [152] p) <b>内容</b> 特集：切迫する日ソ再戦の危機、動揺する欧州政局座談会
587	新評論 2巻3号			昭和12年3月1日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 「ファッショとブルジョア政党」・ソ聯陰謀事件の真相 他。 <b>備考</b> もと444を挟む
588	国策 4年4号			昭和12年4月5日	<b>数量</b> 1冊 <b>内容</b> 国策時評（「解散・総選挙及其その後」・「新党は出来るか」 他） <b>備考</b> もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括
589	最近の米国極東政策 日支事変と米国の輿論	日本国際協会太平洋問題調査部		昭和14年3月27日	<b>数量</b> 1冊/(116p) <b>内容</b> 太平洋問題資料(1)。米国の利害関係・当面えらぶべきコース
590	米国極東政策の経済的基礎	日本国際協会太平洋問題調査部		昭和14年7月5日	<b>数量</b> 1冊/(98p) <b>内容</b> 太平洋問題資料(2)。米国の極東貿易・投資・経費
591	欧米勢力の東洋進出	日本国際協会太平洋問題調査部		昭和14年7月25日	<b>数量</b> 1冊/(55p) <b>内容</b> 太平洋問題資料(3)。欧米勢力の対中国政策と日本



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
592	満洲国の政治と経済	日本国際協会 太平洋問題調査部		昭和14年7月29日	<b>数量</b> 1冊/(91p) <b>内容</b> 太平洋問題資料(4)。建国後の経済・財政・金融的発展、満洲国の統治進展
593	最近日本外交史	日本国際協会 太平洋問題調査部		昭和14年9月9日	<b>数量</b> 1冊/(72p) <b>内容</b> 太平洋問題資料(5)。日本外交の特質・発展・経済的背景、日中戦争と欧米諸国
594	東亜新秩序と日本外交政策	日本国際協会 太平洋問題調査部		昭和14年12月20日	<b>数量</b> 1冊/(78p) <b>内容</b> 太平洋問題資料(6)。日中戦争関係(外交・新秩序声明 他)
595	最近日支関係史	日本国際協会 太平洋問題調査部		昭和15年1月17日	<b>数量</b> 1冊/(102p) <b>内容</b> 太平洋問題資料(7)。日清戦争以降の日中関係史
596	支那占領地域の現状	日本国際協会 太平洋問題調査部		昭和15年1月24日	<b>数量</b> 1冊/(84p) <b>内容</b> 太平洋問題資料(8)。農業・工業・貿易・金融・経済開発・政治問題
597	現代日本の経済的発展	日本国際協会 太平洋問題調査部		昭和15年3月9日	<b>数量</b> 1冊/(94p) <b>内容</b> 太平洋問題資料(9)。農業・工業・貿易・金融・経済
598	日支文化関係史	日本国際協会 太平洋問題調査部		昭和15年3月16日	<b>数量</b> 1冊/(52p) <b>内容</b> 太平洋問題資料(10)。欧米勢力進出以前の関係史
599	学生青年運動 第4巻第7号			昭和18年7月15日	<b>数量</b> 1冊/(48p) <b>内容</b> 「兵卒主義の信条」・清原不易「昭和維新決戦の戦略」 他
600	Journal of the Faculty of Law and Letters Vol.1 No.1	九州帝国大学		1926年4月15日	<b>数量</b> 1冊/(141p) <b>内容</b> 欧系各言語で記述された論文集
601	Archiv für Politik und Geschichte 1.(6.)Jahr Heft1			1923年1月	<b>数量</b> 1冊/(96p) <b>備考</b> ドイツ語
602	Archiv für Politik und Geschichte 1.(6.)Jahr Heft2			1923年3月	<b>数量</b> 1冊/( [96]p) <b>備考</b> ドイツ語
603	Archiv für Politik und Geschichte 1.(6.)Jahr Heft3			1923年5月	<b>数量</b> 1冊/( [96]p) <b>備考</b> ドイツ語。挟み込みあり。
604	Archiv für Politik und Geschichte 1.(6.)Jahr Heft4			1923年7月	<b>数量</b> 1冊/( [96]p) <b>備考</b> ドイツ語

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
605	Archiv für Politik und Geschichte 1.(6.)Jahr Heft5			1923年9月	数量 1冊/( [96]p) 備考 ドイツ語
606	Archiv für Politik und Geschichte 1.(6.)Jahr Heft6			1923年11月	数量 同文2部 備考 ドイツ語
607	Archiv für Politik und Geschichte 2.(7.)Jahr Heft1			1924年1月	数量 1冊/(118p) 備考 ドイツ語。挟み込みあり。
608	Archiv für Politik und Geschichte 2.(7.)Jahr Heft2			1924年3月	数量 1冊( [112]p) 備考 ドイツ語
609	Archiv für Politik und Geschichte 2.(7.)Jahr Heft3			1924年4月	数量 1冊( [112]p) 備考 ドイツ語
610	Archiv für Politik und Geschichte 2.(7.)Jahr Heft4			1924年5月	数量 1冊( [114]p) 備考 ドイツ語
611	Archiv für Politik und Geschichte 2.(7.)Jahr Heft 5/6			1924年6月	数量 1冊( [163]p) 備考 ドイツ語
612	Archiv für Politik und Geschichte 2.(7.)Jahr Heft7			1924年8月	数量 1冊/(152p) 備考 ドイツ語
613	Archiv für Politik und Geschichte 2.(7.)Jahr Heft8			1924年9月	数量 1冊( [132]p) 備考 ドイツ語
614	Frankreichs Ringen um Rhein und Ruhr	Hermann C oblenz		1923年	数量 10冊 内容 1、2、4~8、10~12号 備考 ドイツ語
615	Die Woche Heft 37			1923年9月15 日	数量 1冊 備考 ドイツ語
616	Die Woche Heft 38			1923年9月22 日	数量 1冊 備考 ドイツ語
617	Die Woche Heft 41			1923年10月13 日	数量 1冊 備考 ドイツ語。押し花挟み込みあり。
618	Europäische Gespräche			1924年5月・6 月	数量 1冊/([111]p) 備考 ドイツ語

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
<b>3-3. 図書・和綴本</b>					
619	書法正解 第一	村田龍洲		〔明治42～43年〕	数量 1綴
620	書法正解 第二	村田龍洲		〔明治42～43年〕	数量 1綴
621	書法正解 第三	村田龍洲		〔明治42～43年〕	数量 1綴
622	書法正解 第五	村田龍洲		〔明治42～43年〕	数量 1綴
623	明治天皇御大葬			大正元年	数量 1冊 内容 写真（天皇・皇族、各国大葬使節、大葬の様子）・大葬日誌
624	報徳教組 二宮翁夜話	福住正兄		大正6年6月28日	数量 1冊/(268p) 内容 二宮尊徳述、福住著
625	リットン報告書			昭和7年11月1日	数量 1冊( [352] p) 備考 『中央公論』第47年第12月号別冊附録
626	五・一五事件 陸海軍公判記録	九州日報編輯局		昭和8年9月9日	数量 1冊/(115p) 内容 海・陸軍の公訴状全文・軍法会議記録
627	書趣如是我観	久保提多		昭和11年2月	数量 2綴
628	詩龕	〔明白庵宋淵〕		〔昭和11年〕	数量 1綴
629	壮年団	壮年団中央委員会		昭和11年12月1日	数量 1冊/ (72p) 内容 佐々弘雄「政局の基本的動向」（挙国内閣） 備考 弘雄投稿文（「政党の対議会態度」・「転回する挙国内閣」・「政党の反噬」）を挟む。もと219、629は一括
630	Die Bestimmungen des Menschen				数量 1冊/(136p) 備考 ドイツ語
631	Social-politischer Briefwechsel				数量 1冊/(232p) 備考 ドイツ語
632	Handbuch der Politik				数量 1冊/([19]p) 備考 ドイツ語
633	Keine Kriegswaffen mehr!			1919年3月18～22日	数量 1冊/(16p) 備考 ドイツ語

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
634	Soziologische Studien über das englische Volk	Levy, Hermann		1920年	数量 1冊/(144p) 備考 ドイツ語
635	Kunst Wissenschaft und der Sozialismus; Ein Wort an die Intellektuellen	Russell, Bertrand		1921年	数量 1冊/(15p) 内容 芸術科学と社会主義 備考 ドイツ語
636	Politische Berührungen durch die Dummheit der Fürsten und Bölder			1922年	数量 1冊/(116p) 備考 ドイツ語
637	Schreckensregiment an der Ruhr und am Rhein			1923年2月28日	数量 1冊/(35p) 備考 ドイツ語
638	Die Bilanz des Ruhrreinbruchs			1923年3月7日	数量 1冊/(24p) 備考 ドイツ語
639	Vae victis! Wehe den Besiegten!			1923年4月	数量 1冊/(176p) 備考 ドイツ語
640	Geschichte der Volkswirtschaftslehre	Salin, Edgar		1923年	数量 1冊/(44p) 備考 ドイツ語
641	Ausländisches Staatsrecht	Koellreutter, Otto · Gmelin, Hans		1923年	数量 1冊/(38p) 備考 ドイツ語
642	Bürgerliches Recht; Recht der Schuldverhältnisse	Titze, Heinrich		1923年	数量 1冊/(134p) 備考 ドイツ語
643	Handels und Wechselrecht	Heinsheimer, Karl		1924年	数量 1冊/(92p) 備考 ドイツ語
644	大東亜戦争地名月日索引				数量 1冊 内容 真珠湾攻撃～アリュेशन攻撃（ミッドウェー作戦と同時）の日程表（主に戦況） 備考 「太平洋二千六百年史」附録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
4. 雑件（資料番号645～671）					
645	江戸名所橋尽 日本橋	歌川広重			数量 1枚 内容 錦絵（印刷版か）を弘雄がパリから郵送
646	七変化女眼鬘	柳亭種彦			数量 2枚 内容 他に「勝手道具はんじもの 上」 備考 弘雄の縫子宛伝言を封入
647	アテネ・フランセ	〔アテネ・フランセ〕		大正10年	数量 1冊 内容 東京市神田区のフランス語学校の規則
648	大正地震 東京大火明細図 焼失区域実地踏査			大正12年9月19日	数量 1枚 内容 地図（東京市の焼失状況）
649	東京大惨害の実況 第二集			大正12年9月	数量 16枚 内容 関東大震災後の東京各所を撮影した写真
650	Berlin				数量 1部 内容 ベルリン市内の名所を撮った折畳式カード
651	〔ドイツ 入場券・カード 他〕				数量 5枚
652	〔解説 ケルン大聖堂〕				数量 1枚 内容 入場券3枚あり
653	〔絵葉書 ブリュッセル〕				数量 1枚
654	Cathédrale d'Anvers: Série 1				数量 1冊 内容 ベルギー・アンベルス（アントウェルペン）の聖堂を飾るフレスコ画をまとめた小冊子。"Hoofdkerk van Antwerpen"（オランダ語） 備考 弘雄から縫子宛に封筒で郵送
655	〔Au Bon Marche〕	Au Bon Marche		〔1923年頃〕	数量 1枚 内容 ベルギー・ブリュッセルの百貨店 備考 フランス語。メモ帳添付。
656	How to See Paris, its Environs, and the Battlefields 【ほか一括】				

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
656-1	How to See Paris, its Environs, and the Battlefields	Thos Cook & Son		1923年	数量 1冊/ (53p) 内容 フランス各地 (Paris・Verdun 他) 英語版旅行案内 備考 もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括
656-2	L'Hotel des Invalides			大正12年12月24日	数量 1冊 内容 パリにあるホテルが作成した観光名所の写真綴 備考 もと220、233、441～451、455、556、581、588、656は一括
657	〔絵葉書 リヨン〕				数量 2枚 内容 フランス・リヨンの名所2か所
658	C'est un p'tit a mant!				数量 1枚 備考 紙片・絵葉書各1枚付属
659	Casino de Paris			〔大正12～13年頃〕	数量 1冊 内容 広告
660	絵葉書				数量 4枚 内容 フランス・リヨンの観光名所3枚とローマ時代の彫刻
661	〔J. Vrin〕	J. Vrin	佐々弘雄	〔1924年〕5月26日	数量 1枚 備考 フランス語。"J. Vrin" は哲学書書店の名か。
662	Maison Andre Ferroud				数量 1枚 備考 パリで発行
663	〔地図 Lyon〕			1924年	数量 1枚 内容 都市地図 備考 1924年は発送年
664	Concert Russe			1924年4月9日	数量 1枚 内容 コンサートの演目。伊フィレンツェで開催
665	Complete List of Publications of the Columbia University Press	Columbia University, New York		1926年	数量 1冊 内容 コロンビア大学出版目録
666	入門願	後藤鉄石	佐々弘雄	昭和16年3月24日	数量 1枚
667	〔深水清書〕	深水清			数量 5枚 内容 「先師靈骨猶在」と書 備考 深水は門人

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
668	〔調査表用紙〕			〔昭和22年〕	<b>数量</b> 同文3部 <b>内容</b> 就こうとする地位・現在の公職等について日本語・英文で記載するための用紙
669	〔絵 富士山〕			〔昭和22～23年の間〕	<b>数量</b> 2枚 <b>内容</b> 墨書による簡単な絵。他に佐々氏遺児教育基金募集用封筒あり。参議院時代に作成。 <b>備考</b> もと522-1～5、669は一括
670	佐々弘雄葬儀祭壇写真			〔昭和23年10月〕	<b>数量</b> 1枚
671	〔写真〕				<b>数量</b> 1枚 <b>内容</b> 屋敷の写真

**第2次受入分（資料番号1001～1645）**

1. 書簡（資料番号1001～1450）

**1-1. 佐々弘雄作成・宛書簡**

1001	佐々弘雄書簡 東季彦・滝川政次郎宛	〔佐々弘雄〕・藤沢	〔東季彦・滝川政次郎〕	〔昭和2年〕	<b>数量</b> 1通 <b>付属資料</b> 封筒、1枚 <b>記述法</b> 鉛筆
1002	佐々弘雄書簡 向坂逸郎宛	〔佐々弘雄〕	向坂逸郎	〔昭和3年〕	<b>数量</b> 1通 <b>内容</b> 向坂書簡への返信 <b>記述法</b> ペン
1003	青山実書簡 佐々弘雄宛	青山実	佐々弘雄	昭和3年5月2日	<b>数量</b> 1通 <b>付属資料</b> 封筒、1枚 <b>記述法</b> 墨書
1004	秋山栄雄書簡 佐々弘雄宛	秋山栄雄	佐々弘雄	昭和23年3月10日	<b>数量</b> 1通 <b>付属資料</b> 封筒、1枚 <b>記述法</b> 墨書
1005	浅野正一書簡 佐々弘雄宛				
1005-1	浅野正一書簡 佐々弘雄宛	浅野正一	佐々弘雄	昭和2年7月18日	<b>数量</b> 1通 <b>付属資料</b> 封筒、1枚 <b>記述法</b> ペン
1005-2	浅野正一書簡 佐々弘雄宛	浅野正一	佐々弘雄	昭和2年9月1日	<b>数量</b> 1通 <b>付属資料</b> 封筒、1枚 <b>記述法</b> ペン

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1005-3	浅野正一書簡 佐々弘雄宛	浅野正一	佐々弘雄	昭和3年6月18日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1005-4	浅野正一書簡 佐々弘雄宛	浅野正一	佐々弘雄	昭和3年7月4日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1006	東季彦書簡 佐々弘雄宛				
1006-1	東季彦書簡 佐々弘雄宛	S. Azuma (東季彦)	佐々弘雄	大正13年3月23日	数量 1通 内容 九大図書費の一件 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン 備考 フランス発イタリア宛
1006-2	東季彦書簡 佐々弘雄宛	東季彦	佐々弘雄	昭和2年12月9日	数量 1通 付属資料 (1)包紙、1枚/(2)紐、1点/(3)名刺、1枚/(4)封筒、1枚 記述法 ペン
1006-3	東季彦書簡 佐々弘雄宛	東季彦	佐々弘雄	昭和3年5月9日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1007	麻生久書簡 佐々弘雄宛	麻生久	佐々弘雄	昭和3年6月11日	数量 1通 内容 移転通知 記述法 印刷・ペン
1008	阿南澄知書簡 佐々弘雄宛	阿南澄知	佐々弘雄	昭和22年4月12日	数量 1通 内容 弘雄の参議院立候補 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1009	天野実書簡 佐々弘雄宛	天野実	佐々弘雄	〔昭和□年〕6月17日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1010	新井源吾書簡 佐々弘雄宛	新井源吾	佐々弘雄	昭和22年4月30日	数量 1通 内容 秩父の選挙結果 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1011	飯井三喜男書簡 佐々弘雄宛	飯井三喜男	佐々弘雄	昭和22年4月13日	数量 1通 記述法 ペン
1012	飯岡茂男書簡 佐々弘雄宛	飯岡茂男	佐々弘雄	〔昭和22年〕4月20日	数量 1通 内容 弘雄の参議院立候補関連 付属資料 封筒、1枚 記述法 鉛筆



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1013	井内寛治書簡 佐々弘雄・縫子宛	井内寛治（熊 本日日新聞大 阪支局）	佐々弘雄・奥 様（佐々縫 子）	昭和23年7月2 7日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1014	石浜知行書簡 佐々弘雄宛	〔石浜知行〕	佐々弘雄	大正13年3月2 4日	数量 1通 内容 九大図書館の事 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン 備考 パリで作成
1015	石割シズ書簡 佐々弘雄宛	石割シズ（旅 館せやま）	佐々弘雄	昭和19年5月3 日	数量 1通 内容 旅館宿泊領収書の送付状 付属資料 (1)領収書、1枚／(2)封筒、1枚 記述法 ペン
1016	磯江潤書簡 佐々 弘雄宛	磯江潤	佐々弘雄	昭和3年1月21 日	数量 1通 記述法 ペン
1017	磯崎俊次書簡 佐々弘雄宛				
1017- 1	磯崎俊次書簡 佐々弘雄宛	磯崎俊次	佐々弘雄	昭和3年4月18 日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1017- 2	磯崎俊次書簡 佐々弘雄宛	磯崎俊次	佐々弘雄	昭和3年10月5 日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1017- 3	磯崎俊次書簡 佐々弘雄宛	磯崎俊次	佐々弘雄	昭和3年10月2 0日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1018	磯村幸男書簡 佐々弘雄宛	磯村幸男	佐々弘雄	昭和22年4月2 2日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1019	一瀬省三書簡 佐々弘雄宛	一瀬省三	佐々弘雄	昭和22年4月	数量 24枚 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷
1020	井手一二書簡 佐々弘雄宛	井手一二	佐々弘雄	昭和2年7月29 日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1021	伊藤武雄書簡 佐々弘雄宛	伊藤武雄	佐々弘雄	昭和3年6月17 日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1022	伊藤民雄書簡 佐々弘雄宛	伊藤民雄	佐々弘雄	〔昭和□年〕3 月24日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1023	伊藤紀夫書簡 佐々弘雄宛				
1023-1	伊藤紀夫書簡 佐々弘雄宛	伊藤紀夫	佐々弘雄	〔昭和23年〕6月8日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1023-2	伊時紀夫書簡 佐々弘雄宛	伊時紀夫（読売新聞社熊本支局）	佐々弘雄	昭和23年3月16日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1023-3	伊時紀夫書簡 佐々弘雄宛	伊時紀夫（読売新聞社熊本支局）	佐々弘雄	昭和23年4月2日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1024	伊藤正徳書簡 佐々弘雄宛	伊藤正徳	佐々弘雄	昭和23年4月3日	数量 1通 内容 結婚のお知らせ 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷
1025	井上武書簡 佐々弘雄宛				
1025-1	井上武書簡 佐々弘雄宛	井上武（在広東日本総領事館）	佐々弘雄	大正10年6月15日	数量 1通 付属資料 (1)封筒、1枚／(2)包紙「海外通信 井上」、1枚／(3)紐、1点 記述法 墨書
1025-2	井上武書簡 佐々弘雄宛	井上武	佐々弘雄	大正15年6月20日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1026	今田新太郎書簡 佐々弘雄宛	今田新太郎	佐々弘雄	昭和23年7月26日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1027	今西丈司書簡 佐々弘雄宛	今西丈司	佐々弘雄	〔昭和□年〕5月25日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1028	岩崎継生書簡 佐々弘雄宛	岩崎継生	佐々弘雄	昭和23年5月22日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書 用紙 東洋語学専門学校箋
1029	宇野乗夙書簡 佐々弘雄宛	宇野乗夙	佐々弘雄	大正10年5月10日	数量 1通 内容 弘雄婚儀 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1030	梅津勝文書簡 佐々弘雄宛	梅津勝文	佐々弘雄	〔昭和22年〕5月29日	数量 1通 内容 熊本市議選のこと 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1031	江藤大吉書簡 佐々弘雄宛				
1031-1	江藤大吉書簡 佐々弘雄宛	江藤大吉	佐々弘雄	昭和23年1月12日	数量 1通 記述法 ペン
1031-2	江藤大吉書簡 佐々弘雄宛	江藤大吉	佐々弘雄	昭和23年3月30日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1032	江藤夏雄書簡 佐々弘雄宛				
1032-1	江藤夏雄書簡 佐々弘雄宛	江藤夏雄	佐々弘雄	昭和15年11月8日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1032-2	江藤夏雄書簡 佐々弘雄宛	江藤夏雄	佐々弘雄	昭和18年7月3日	数量 2通 記述法 墨書
1032-3	江藤夏雄書簡 佐々弘雄宛	江藤夏雄	佐々弘雄	〔昭和13年～19年〕9月21日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1033	大内兵衛書簡 佐々弘雄宛				
1033-1	大内兵衛書簡 佐々弘雄宛	大内兵衛	佐々弘雄	昭和2年10月27日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1033-2	大内兵衛書簡 佐々弘雄宛	大内兵衛	佐々弘雄	昭和3年4月23日	数量 1通 内容 九大紛擾事件 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1034	大沢章書簡 佐々弘雄宛	大沢章	佐々弘雄	大正14年4月13日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1035	大西斎書簡 佐々弘雄宛				
1035-1	大西斎書簡 佐々弘雄宛	大西斎	佐々弘雄	昭和12年8月25日	数量 1通 記述法 墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1035-2	大西斎書簡 佐々弘雄宛	大西斎（朝日新聞東京本社）	佐々弘雄	昭和17年2月7日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1035-3	大西斎書簡 佐々弘雄宛	大西斎	佐々弘雄	昭和17年7月14日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1035-4	大西斎書簡 佐々弘雄宛	大西斎	朝日新聞論説委員〔佐々弘雄〕	〔昭和□年〕1月24日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1035-5	大西斎書簡 佐々弘雄宛	大西斎	佐々弘雄	〔昭和□年〕3月27日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1036	大野信三書簡 佐々弘雄宛				
1036-1	大野信三書簡 佐々弘雄宛	大野信三	佐々弘雄	昭和23年3月30日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1036-2	大野信三書簡 佐々弘雄宛	大野信三	佐々弘雄	昭和23年5月29日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1037	大森曹玄書簡 佐々弘雄宛				
1037-1	大森曹玄書簡 佐々弘雄宛	大森一声（曹玄）	佐々弘雄	昭和17年2月11日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1037-2	大森曹玄書簡 佐々弘雄宛	大森一声（曹玄）	佐々弘雄	昭和17年6月20日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1038	岡崎忠雄書簡 佐々弘雄宛	岡崎忠雄	佐々弘雄	昭和17年5月16日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1039	岡積勇輔書簡 佐々弘雄宛				
1039-1	岡積勇輔書簡 佐々弘雄宛	岡積勇輔（敬天舎）	佐々弘雄	〔昭和12年カ〕9月12日	数量 1通 内容 西郷隆盛伝患贈への感謝 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1039-2	岡積勇輔書簡 佐々弘雄宛	岡積勇輔（敬天舎）	佐々弘雄	昭和17年1月14日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1039-3	岡積勇輔書簡 佐々弘雄宛	岡積勇輔（敬天舎）	佐々弘雄	〔昭和13～18年〕1月14日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1040	小沢正元書簡 佐々弘雄宛	小沢正元	佐々弘雄	〔昭和22年〕4月	数量 1通 内容 当選祝 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1041	小野塚喜平次書簡 佐々弘雄宛	小野塚喜平次	佐々弘雄	昭和3年2月2日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1042	織田正信書簡 佐々弘雄宛	織田正信（救国青年聯盟牟礼支部）	佐々弘雄	昭和22年5月19日	数量 1通 記述法 ペン
1043	甲斐政治書簡 佐々弘雄宛				
1043-1	甲斐政治書簡 佐々弘雄宛	甲斐政治	佐々弘雄	昭和22年5月6日	数量 1通 内容 当地（宮崎県延岡）の選挙結果を見て 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1043-2	甲斐政治書簡 佐々弘雄宛	甲斐政治	佐々弘雄	昭和23年7月9日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1044	葛西嘉資書簡 佐々弘雄宛	葛西嘉資（厚生省社会局長事務取扱）	佐々弘雄	昭和23年3月20日	数量 1通 内容 社会事業協力への感謝状 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1045	風早八十二書簡 佐々弘雄宛				
1045-1	風早八十二書簡 佐々弘雄宛	風早八十二	佐々弘雄	昭和2年12月9日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1045-2	風早八十二書簡 佐々弘雄宛	〔風早八十二〕	佐々弘雄	〔昭和2年〕	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 鉛筆
1045-3	風早八十二書簡 佐々弘雄宛	風早八十二	佐々弘雄	〔昭和2年〕	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 鉛筆
1045-4	風早八十二書簡 佐々弘雄宛	かざ〔風早八十二〕	佐々弘雄	昭和3年2月20日	数量 1通 記述法 ペン

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1045-5	風早八十二書簡 佐々弘雄宛	風早八十二	佐々弘雄	昭和3年3月22日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1045-6	風早八十二書簡 佐々弘雄宛	風早八十二	佐々弘雄	昭和3年4月17日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1045-7	風早八十二書簡 佐々弘雄宛	風早八十二	佐々弘雄	昭和3年4月25日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1045-8	風早八十二書簡 佐々弘雄宛	風早八十二	佐々弘雄	昭和3年4月30日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1046	嘉治隆一書簡 佐々弘雄宛				
1046-1	嘉治隆一書簡 佐々弘雄宛	嘉治隆一	佐々弘雄	昭和2年11月1日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1046-2	嘉治隆一書簡 佐々弘雄宛	嘉治隆一	佐々弘雄	昭和3年1月24日	数量 1通 記述法 ペン
1047	加藤正道書簡 佐々弘雄宛	加藤正道	佐々弘雄	昭和3年2月2日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1048	加藤峯男書簡 佐々弘雄宛	加藤峯男	佐々弘雄	昭和22年4月24日	数量 1通 内容 当選祝 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1049	門倉則之書簡 佐々弘雄宛	門倉則之	佐々弘雄	昭和22年4月23日	数量 1通 内容 当選祝 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1050	金子平次郎書簡 佐々弘雄宛	金子平次郎 (労働組合社)	佐々弘雄	昭和23年3月13日	数量 1通 内容 原稿のこと 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1051	狩野直喜書簡 佐々弘雄宛				
1051-1	狩野直喜書簡 佐々弘雄宛	狩野直喜	佐々弘雄	大正10年5月7日	数量 1通 内容 弘雄婚儀 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1051-2	狩野直喜書簡 佐々弘雄宛	狩野直喜	佐々弘雄	昭和13年10月 2日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1051-3	狩野直喜書簡 佐々弘雄宛	狩野直喜	佐々弘雄	昭和18年7月1 5日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1051-4	狩野直喜書簡 佐々弘雄宛	狩野直喜	佐々弘雄	昭和18年10月 18日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1051-5	狩野直喜書簡 佐々弘雄宛	狩野直喜	佐々弘雄	〔昭和20年〕1 0月2日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1051-6	狩野直喜書簡 佐々弘雄宛	狩野直喜	佐々弘雄	〔昭和13年～2 0年〕3月15日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1051-7	狩野直喜書簡 佐々弘雄宛	狩野直喜	佐々弘雄	〔昭和□年〕1 月19日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1051-8	狩野直喜書簡 佐々弘雄宛	狩野直喜	佐々弘雄	〔昭和□年〕2 月14日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1052	壁谷祐之書簡 佐々弘雄宛	壁谷祐之	佐々弘雄	昭和17年5月2 2日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1053	神山清喜書簡 佐々弘雄宛				
1053-1	神山清喜書簡 佐々弘雄宛	神山清喜	佐々弘雄	昭和23年6月1 日	数量 1通 内容 熊本のこと 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1053-2	神山清喜書簡 佐々弘雄宛	神山清喜	佐々弘雄	〔昭和23年〕7 月7日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン 用紙 九州配電用箋
1054	上塚秀勝書簡 佐々弘雄宛				
1054-1	上塚秀勝書簡 佐々弘雄宛	上塚秀勝	佐々弘雄	昭和23年6月3 0日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1054-2	上塚秀勝書簡 佐々弘雄宛	上塚秀勝	佐々弘雄	〔昭和23年 カ〕6月7日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1055	香山昭書簡 佐々 弘雄宛	香山昭	佐々弘雄	昭和22年4月1 3日	数量 1通 内容 弘雄講演・参議院選出馬に関して 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1056	川上嘉市書簡 佐々弘雄宛	川上嘉市（日 本楽器製造）	佐々弘雄	昭和23年7月3 日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1057	川並貞吉書簡 佐々弘雄宛	川並貞吉	佐々弘雄	昭和22年4月1 5日	数量 1通 内容 延岡の近況 付属資料 (1)坂田善三郎宛川並書簡写、1 通/(2)封筒、1枚 記述法 墨書
1058	川又太郎書簡 佐々弘雄宛	太郎〔川又太 郎〕	佐々弘雄	昭和11年6月6 日	数量 1通 記述法 ペン
1059	河村又介書簡 佐々弘雄宛				
1059-1	河村又介書簡 佐々弘雄宛	河村又介	佐々弘雄	昭和2年10月3 0日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1059-2	河村又介書簡 佐々弘雄宛	河村又介	佐々弘雄	昭和2年12月8 日	数量 1通 記述法 ペン
1059-3	河村又介書簡 佐々弘雄宛	河村又介	佐々弘雄	〔昭和3年〕1 月16日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1059-4	河村又介書簡 佐々弘雄宛	河村又介	佐々弘雄	昭和3年4月21 日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1059-5	河村又介書簡 佐々弘雄宛	河村又介	佐々弘雄	昭和3年4月25 日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1059-6	河村又介書簡 佐々弘雄宛	河村又介	佐々弘雄	昭和3年6月17 日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1059-7	河村又介書簡 佐々弘雄宛	河村又介	佐々弘雄	昭和23年3月	数量 1通 内容 転居報告 記述法 印刷[活版]



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1060	菅野書簡 佐々弘雄宛	菅野（上海軍特務部中佐）	佐々弘雄 他2名	昭和13年6月14日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1061	岸田慶二郎書簡 佐々弘雄宛	岸田慶二郎（大阪新聞社東京支社政治部）	佐々弘雄	昭和22年4月8日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1062	北垣清太夫書簡 佐々弘雄宛	北垣清太夫	佐々弘雄・（佐々縫子）	昭和14年6月30日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1063	北垣修書簡 佐々弘雄宛				
1063-1	北垣修書簡 佐々弘雄宛	北垣修	佐々弘雄	昭和22年4月28日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1063-2	北垣修書簡 佐々弘雄宛	北垣修	佐々弘雄	〔昭和22年〕5月25日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1063-3	北垣修書簡 佐々弘雄宛	北垣修	佐々弘雄	〔昭和23年カ〕3月16日	数量 1通 内容 但馬（豊岡）の平和協会発足 他 記述法 ペン
1064	城戸元亮書簡 佐々弘雄宛				
1064-1	城戸元亮書簡 佐々弘雄宛	城戸元亮	佐々弘雄	昭和11年11月17日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1064-2	城戸元亮書簡 佐々弘雄宛	城戸元亮	佐々弘雄	昭和16年7月9日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1064-3	城戸元亮書簡 佐々弘雄宛	城戸元亮	佐々弘雄	〔昭和□年〕8月4日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1064-4	城戸元亮書簡 佐々弘雄宛	城戸元亮	佐々弘雄	〔昭和11年〕12月8日	数量 1通 内容 佐々友房遺稿拝読 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1064-5	城戸元亮書簡 佐々弘雄宛	城戸元亮	佐々弘雄	〔昭和13年〕10月6日	数量 1通 内容 阪神大水害が関係 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1065	木村忍書簡 佐々弘雄宛				
1065-1	木村忍書簡 佐々弘雄宛	木村忍	佐々弘雄	昭和3年4月15日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1065-2	木村忍書簡 佐々弘雄宛	木村忍	佐々弘雄	昭和3年4月20日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1065-3	木村忍書簡 佐々弘雄宛	木村忍	佐々弘雄	昭和3年5月2日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1066	清沢冽書簡 佐々弘雄宛				
1066-1	清沢冽書簡 佐々弘雄宛	清沢冽・川原次吉郎・水野広徳 他6名	佐々弘雄	昭和9年11月18日	数量 1通 記述法 ペン
1066-2	清沢冽書簡 佐々弘雄宛	清沢冽・徳田秋声・川原次吉郎 他2名	佐々弘雄	昭和10年11月17日	数量 1通 記述法 ペン 備考 群馬県川原湯で作成。二七会。
1067	具島書簡 佐々弘雄宛				
1067-1	具島書簡 佐々弘雄宛	具島	佐々弘雄	昭和3年6月27日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1067-2	具島書簡 佐々弘雄宛	具島	佐々弘雄	昭和3年8月29日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1068	櫛山弘書簡 佐々弘雄宛	櫛山弘（九州農産化工）	佐々弘雄	昭和23年6月22日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1069	楠本正継書簡 佐々弘雄宛	楠本正継	佐々弘雄	昭和18年10月22日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1070	工藤太良書簡 佐々弘雄宛	工藤太良（福岡地方経済安定局）	佐々弘雄	昭和23年4月17日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1071	熊谷錬作書簡 佐々弘雄宛	熊谷錬作	佐々弘雄	昭和23年3月1日	数量 1通 内容 弘雄著書拝読 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1072	栗林明弘書簡 佐々弘雄宛				
1072-1	栗林明弘書簡 佐々弘雄宛	栗林明弘	佐々弘雄	昭和23年4月14日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1072-2	栗林明弘書簡 佐々弘雄宛	栗林明弘	佐々弘雄	昭和23年9月22日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1073	来間恭書簡 佐々弘雄宛	来間恭	佐々弘雄	昭和12年1月18日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1074	黒木精一書簡 佐々弘雄宛	黒木精一	佐々弘雄	昭和22年5月5日	数量 1通 内容 弘雄当選関連 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1075	興梶貢書簡 佐々弘雄宛				
1075-1	興梶貢書簡 佐々弘雄宛	興梶貢	佐々弘雄	昭和22年3月29日	数量 1通 内容 興梶の衆議院選立候補決意 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1075-2	興梶貢書簡 佐々弘雄宛	興梶貢	佐々弘雄	〔昭和22年〕	数量 1通 内容 宮崎県選挙事情 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1076	古賀卯六書簡 佐々弘雄宛				
1076-1	古賀卯六書簡 佐々弘雄宛	古賀卯六	佐々弘雄	〔昭和2年〕10月27日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1076-2	古賀卯六書簡 佐々弘雄宛	古賀卯六	佐々弘雄	〔昭和2～3年〕	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1076-3	古賀卯六書簡 佐々弘雄宛	古賀卯六	佐々弘雄	昭和3年4月23日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1076-4	古賀卯六書簡 佐々弘雄宛	古賀卯六	佐々弘雄	昭和17年3月3日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1076-5	古賀卯六書簡 佐々弘雄宛	古賀卯六	佐々弘雄	昭和17年5月19日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1076-6	古賀卯六書簡 佐々弘雄宛	古賀卯六	佐々弘雄	昭和22年5月1日	数量 1通 内容 当選祝 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1076-7	古賀卯六書簡 佐々弘雄宛	卯六〔古賀卯六〕	佐々弘雄	〔昭和□年〕9月22日	数量 1通 記述法 墨書
1076-8	古賀卯六書簡 佐々弘雄宛	古賀卯六	佐々弘雄	〔昭和22年〕3月25日	数量 1通 内容 政治関係、国雄（弘雄兄）の熊本市長選立候補 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1076-9	古賀卯六書簡 佐々弘雄宛	古賀卯六	佐々弘雄	〔昭和22年〕4月11日	数量 1通 内容 福岡県の状況 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1077	小久保喜七書簡 佐々弘雄宛				
1077-1	小久保喜七書簡 佐々弘雄宛	小久保喜七	佐々弘雄	昭和11年10月22日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1077-2	小久保喜七書簡 佐々弘雄宛	小久保喜七	佐々弘雄	昭和11年11月4日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1077-3	小久保喜七書簡 佐々弘雄宛	小久保喜七	佐々弘雄	昭和11年11月9日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1077-4	小久保喜七書簡 佐々弘雄宛	小久保喜七	佐々弘雄	昭和11年11月27日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1077-5	小久保喜七書簡 佐々弘雄宛	小久保喜七	佐々弘雄	昭和11年12月9日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1077-6	小久保喜七書簡 佐々弘雄宛	小久保喜七	佐々弘雄	昭和14年3月17日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1077-7	小久保喜七書簡 佐々弘雄宛	小久保喜七	佐々弘雄	昭和14年3月28日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1077-8	小久保喜七書簡 佐々弘雄宛	小久保喜七	佐々弘雄	昭和14年4月2日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1077-9	小久保喜七書簡 佐々弘雄宛	小久保喜七	佐々弘雄	昭和14年4月8日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1077-10	小久保喜七書簡 佐々弘雄宛	小久保喜七	佐々弘雄	昭和14年5月8日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1077-11	小久保喜七書簡 佐々弘雄宛	小久保喜七	佐々弘雄	昭和14年8月14日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1077-12	小久保喜七書簡 佐々弘雄宛	小久保喜七	佐々弘雄	〔昭和7年以降〕12月5日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1078	小崎邦輔書簡 佐々弘雄宛				
1078-1	小崎邦輔書簡 佐々弘雄宛	小崎邦輔	佐々弘雄	昭和23年3月12日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1078-2	小崎邦輔書簡 佐々弘雄宛	小崎邦輔（熊本日日新聞）	佐々弘雄	昭和23年3月30日	数量 1通 内容 新市長の件・県庁首脳部のスキャンダル 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1078-3	小崎邦輔書簡 佐々弘雄宛	小崎邦輔（熊本日日新聞社）	佐々弘雄	昭和23年5月20日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1078-4	小崎邦輔書簡 佐々弘雄宛	小崎邦輔（熊本日日新聞社）	佐々弘雄	昭和23年5月29日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1078-5	小崎邦輔書簡 佐々弘雄宛	小崎邦輔（熊本日日新聞社）	佐々弘雄	〔昭和23年〕6月14日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1078-6	小崎邦輔書簡 佐々弘雄宛	小崎邦輔（熊本日日新聞社）	佐々弘雄	〔昭和23年〕6月6日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1078-7	小崎邦輔書簡 佐々弘雄宛	小崎邦輔（熊本日日新聞社）	佐々弘雄	昭和23年8月2日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1078-8	小崎邦輔書簡 佐々弘雄宛	小崎邦輔（国民平和協会）	佐々弘雄	昭和23年9月	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1079	小平誠書簡 佐々弘雄宛	小平誠	佐々弘雄	昭和3年5月11日	数量 1通 記述法 ペン
1080	小橋一太書簡 佐々弘雄宛	小橋一太	佐々弘雄	昭和3年1月10日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1081	小堀周二書簡 佐々弘雄宛				
1081-1	小堀周二書簡 佐々弘雄宛	小堀周二（熊本日日新聞社編集局）	佐々弘雄	昭和23年5月2日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1081-2	小堀周二書簡 佐々弘雄宛	小堀周二	佐々弘雄	昭和23年6月5日	数量 1通 内容 熊本日日新聞社内事情 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1082	駒井藤平書簡 佐々弘雄宛	駒井藤平	佐々弘雄	昭和23年5月1日	数量 1通 内容 見舞状 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1083	小町谷操三書簡 佐々弘雄宛	小町谷操三	佐々弘雄	昭和3年4月26日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1084	小松清書簡 佐々弘雄宛	小松清	佐々弘雄	大正14年11月1日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1085	小松原克之書簡 佐々弘雄宛	小松原克之	佐々弘雄	昭和17年5月25日	数量 1通 記述法 ペン
1086	小松原要作書簡 佐々弘雄宛				
1086-1	小松原要作書簡 佐々弘雄宛	小松原要作	佐々弘雄	昭和3年6月22日	数量 1通 記述法 墨書
1086-2	小松原要作書簡 佐々弘雄宛	小松原要作	佐々弘雄	昭和11年4月15日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1087	小山永敏書簡 佐々弘雄宛	小山永敏	佐々弘雄	昭和23年4月	数量 1通 内容 九州大学工学部教授就任挨拶 記述法 印刷・墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1088	小山田小七書簡 佐々弘雄宛	小山田小七	佐々弘雄	〔昭和3年〕4月23日	数量 1通 内容 転任転居挨拶 記述法 ペン
1089	榑藤正行書簡 佐々弘雄宛				
1089-1	榑藤正行書簡 佐々弘雄宛	榑藤正行	佐々弘雄	昭和15年3月2日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1089-2	榑藤正行書簡 佐々弘雄宛	榑藤正行	佐々弘雄	昭和18年1月20日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1089-3	榑藤正行書簡 佐々弘雄宛	榑藤正行	佐々弘雄	昭和18年7月21日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1089-4	榑藤正行書簡 佐々弘雄宛	榑藤正行	佐々弘雄	昭和18年9月18日	数量 1通 内容 付属資料内容は友房筆の戦旗の弘雄への譲渡 付属資料 (1)日向日々新聞記事切抜、1枚 (2)封筒、1枚 記述法 墨書
1089-5	榑藤正行書簡 佐々弘雄宛	榑藤正行	佐々弘雄	昭和19年3月26日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1090	西東康書簡 佐々弘雄宛	西東康	佐々弘雄	昭和18年10月27日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1091	佐伯千仞書簡 佐々弘雄宛				
1091-1	佐伯千仞書簡 佐々弘雄宛	佐伯千仞	佐々弘雄	昭和15年2月14日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1091-2	佐伯千仞書簡 佐々弘雄宛	佐伯千仞	佐々弘雄	昭和23年6月1日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1092	酒井鎬次書簡 佐々弘雄宛	酒井鎬次	佐々弘雄	昭和18年7月7日	数量 1通 内容 弘雄執筆記事への賛同 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1093	酒井三郎書簡 佐々弘雄宛	酒井三郎	佐々弘雄	〔昭和22年〕5月7日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1094	坂田善三郎書簡 佐々弘雄宛	坂田善三郎	佐々弘雄	昭和23年5月13日	数量 1通 記述法 ペン
1095	向坂逸郎書簡 佐々弘雄宛	向坂逸郎	佐々弘雄	昭和3年3月1日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン 備考 1340が封入
1096	佐々木勝海書簡 佐々弘雄宛	佐々木勝海	佐々弘雄	昭和23年5月10日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1097	佐々木秀雄書簡 佐々弘雄宛				
1097-1	佐々木秀雄書簡 佐々弘雄宛	佐々木秀雄 (神奈川新聞社)	佐々弘雄	昭和23年7月20日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1097-2	佐々木秀雄書簡 佐々弘雄宛	佐々木秀雄	〔佐々弘雄〕	〔昭和22年〕3月21日	数量 1通 付属資料 (1)封筒、1枚／(2)住所録、2枚／(3)備忘録、1枚 記述法 ペン
1098	佐谷庄太郎書簡 佐々弘雄宛	佐谷庄太郎 (日本農機具工業協同組合理事長)	佐々弘雄	昭和23年4月17日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1099	佐々貞一書簡 佐々弘雄宛	佐々貞一	佐々弘雄	昭和23年7月21日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1100	佐々久書簡 佐々弘雄宛	佐々久(熊本師範学校教授)	佐々弘雄	昭和23年4月30日	数量 1通 内容 師範学校奉職報告 記述法 印刷
1101	佐藤徹書簡 佐々弘雄宛				
1101-1	佐藤徹書簡 佐々弘雄宛	佐藤徹	佐々弘雄	昭和23年5月18日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1101-2	佐藤徹書簡 佐々弘雄宛	佐藤徹	佐々弘雄	〔昭和23年〕5月7日	数量 1通 記述法 ペン
1102	里見岸雄書簡 佐々弘雄宛				



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1102-1	里見岸雄書簡 佐々弘雄宛	里見岸雄	佐々弘雄	昭和13年11月23日	数量 1通 内容 友房遺稿患贈への感謝 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1102-2	里見岸雄書簡 佐々弘雄宛	里見岸雄	佐々弘雄	昭和14年8月30日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1102-3	里見岸雄書簡 佐々弘雄宛	里見岸雄	佐々弘雄	昭和16年1月23日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1102-4	里見岸雄書簡 佐々弘雄宛	里見岸雄	佐々弘雄	昭和18年10月24日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1103	篠田英雄書簡 佐々弘雄宛	篠田英雄	佐々弘雄	昭和3年4月27日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1104	島角蔵書簡 佐々弘雄宛	島角蔵（九州タイムズ社）	佐々弘雄	昭和22年4月2日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 鉛筆
1105	島一郎書簡 佐々弘雄宛	島一郎	佐々弘雄		数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1106	清水幾太郎電報 佐々弘雄宛	シミズイクタロウ（清水幾太郎）他	佐々弘雄	昭和22年4月	数量 37通 内容 参院選当選祝 付属資料 紐、1点 記述法 タイプ
1107	志水一雄書簡 佐々弘雄宛	志水一雄（熊本県農業会生産部長兼蚕糸部長）	佐々弘雄	昭和22年5月12日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷[謄写]
1108	城宝宇作書簡 佐々弘雄宛	城宝宇作	佐々弘雄	昭和23年4月10日	数量 1通 記述法 ペン
1109	新名言七書簡 佐々弘雄宛	新名言七	佐々弘雄	〔昭和22年〕4月8日	数量 1通 内容 宮崎県北部（延岡・東西臼杵郡）関係 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書・ペン
1110	末田実書簡 佐々弘雄宛	末田実	佐々弘雄	昭和17年5月23日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1111	須川弥作書簡 佐々弘雄宛	須川弥作	佐々弘雄	昭和3年3月3日	数量 1通 内容 転居通知 記述法 ペン
1112	鈴木喜与三書簡 佐々弘雄宛				
1112-1	鈴木喜与三書簡 佐々弘雄宛	鈴木喜与三	佐々弘雄	昭和22年4月10日	数量 1通 内容 当選祝 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1112-2	鈴木喜与三書簡 佐々弘雄宛	鈴木喜与三	佐々弘雄	昭和22年4月25日	数量 1通 内容 当選祝 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1113	鈴木重利書簡 佐々弘雄宛	鈴木重利	佐々弘雄	昭和22年5月31日	数量 1通 内容 辞職挨拶 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1114	鈴木文四郎書簡 佐々弘雄宛	鈴木文四郎	佐々弘雄	〔昭和□年〕2月17日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1115	住谷悦治書簡 佐々弘雄宛	住谷悦治（同志社大学教授）	佐々弘雄	昭和23年7月27日	数量 1通 付属資料 (1)住谷「小人小島」、1枚／(2)封筒、1枚 記述法 ペン
1116	瀬尾愛三書簡 佐々弘雄宛	瀬尾愛三	佐々弘雄	昭和3年5月29日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1117	関口泰書簡 佐々弘雄宛	関口泰	佐々弘雄		数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1118	関根康平書簡 佐々弘雄宛	関根康平	佐々弘雄	昭和22年6月11日	数量 1通 記述法 ペン
1119	関野小右衛門書簡 佐々弘雄宛	関野小右衛門	佐々弘雄	昭和13年1月12日	数量 1通 記述法 ペン
1120	全斗銖書簡 佐々弘雄宛	全斗銖（朝鮮建国促進青年同盟中央総本部委員長）	佐々弘雄	昭和23年3月7日	数量 1通 内容 中央執行委員長就任挨拶 記述法 印刷
1121	田井政助書簡 佐々弘雄宛	田井政助	佐々〔佐々弘雄〕	〔昭和2～3年〕	数量 1通 内容 朝鮮総督府官吏採用の件 記述法 ペン

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1122	平貞蔵書簡 佐々弘雄宛				
1122-1	平貞蔵書簡 佐々弘雄宛	平生〔平貞蔵〕	佐々弘雄	〔昭和2年〕11月3日	数量 1通 記述法 ペン
1122-2	平貞蔵書簡 佐々弘雄宛	平貞蔵	佐々弘雄	昭和3年1月26日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1122-3	平貞蔵書簡 佐々弘雄宛	平貞蔵	佐々弘雄	昭和3年4月15日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1122-4	平貞蔵書簡 佐々弘雄宛	平貞蔵	佐々弘雄	昭和23年5月18日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1123	高木貞年書簡 佐々弘雄宛				
1123-1	高木貞年書簡 佐々弘雄宛	高木貞年	佐々弘雄	昭和22年4月5日	数量 1通 内容 当選祝 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1123-2	高木貞年書簡 佐々弘雄宛	高木貞年	佐々弘雄	昭和22年2月	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 タイプ
1124	高木惣吉書簡 佐々弘雄宛				
1124-1	高木惣吉書簡 佐々弘雄宛	高木惣吉	佐々弘雄	昭和23年5月14日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1124-2	高木惣吉書簡 佐々弘雄宛	高木惣吉	佐々弘雄	昭和23年7月27日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1125	高橋孝晴書簡 佐々弘雄宛	高橋孝晴	佐々弘雄	昭和23年9月30日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1126	高橋敏雄書簡 佐々弘雄宛	高橋敏雄	佐々弘雄	昭和22年4月27日	数量 1通 内容 当選祝 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1127	高橋守雄書簡 佐々弘雄宛	高橋守雄	佐々弘雄	昭和23年5月19日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1128	高橋又雄書簡 佐々弘雄宛	高橋又雄	佐々弘雄	〔昭和□年〕1 2月22日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1129	高橋柳太書簡 佐々弘雄宛	高橋柳太	佐々弘雄	昭和22年6月2 4日	数量 1通 記述法 ペン
1130	高松征二書簡 佐々弘雄宛				
1130- 1	高松征二書簡 佐々弘雄宛	高松征二	佐々弘雄	昭和3年7月5日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1130- 2	高松征二書簡 佐々弘雄宛	高松征二	佐々弘雄	昭和3年8月5日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1130- 3	高松征二書簡 佐々弘雄宛	高松征二	佐々弘雄	昭和3年8月16 日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1130- 4	高松征二書簡 佐々弘雄宛	高松征二	佐々弘雄	昭和3年9月4日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1130- 5	高松征二書簡 佐々弘雄宛	高松征二	佐々弘雄	昭和3年10月1 日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1131	滝川政次郎書簡 佐々弘雄宛				
1131- 1	滝川政次郎書簡 佐々弘雄宛	滝川政次郎	佐々弘雄	昭和2年10月2 7日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 鉛筆
1131- 2	滝川政次郎書簡 佐々弘雄宛	滝川政次郎	佐々弘雄	昭和2年12月4 日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 鉛筆
1131- 3	滝川政次郎書簡 佐々弘雄宛	滝川政次郎	佐々弘雄	昭和3年2月9日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 鉛筆
1131- 4	滝川政次郎書簡 佐々弘雄宛	滝川政次郎	佐々弘雄	昭和3年4月22 日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1131- 5	滝川政次郎書簡 佐々弘雄宛	滝川政次郎	佐々弘雄	昭和23年3月1 8日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1131-6	滝川政次郎書簡 佐々弘雄宛	滝川政次郎	佐々弘雄	昭和23年4月6日	数量 1通 付属資料 (1)封筒、1枚/(2)記入用紙、1枚 記述法 ペン
1131-7	滝川政次郎書簡 佐々弘雄宛	滝川政次郎	佐々弘雄	〔昭和2年〕	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 鉛筆
1131-8	滝川政次郎書簡 佐々弘雄宛	滝川政次郎	佐々弘雄	〔昭和2年〕 □ 月28日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 鉛筆
1131-9	滝川政次郎書簡 佐々弘雄宛	滝川政次郎	佐々弘雄	〔昭和3年〕 3 月11日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1131-10	滝川政次郎書簡 佐々弘雄宛	政〔滝川政次郎〕	佐々〔佐々弘雄〕	〔昭和2～3年〕	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 鉛筆
1132	滝沢暲和書簡 佐々弘雄宛	滝沢暲和	佐々弘雄	昭和23年10月8日	数量 1通 内容 学園新聞送付 付属資料 (1)大阪成蹊学園新聞第15号、1点/(2)封筒、1枚 記述法 墨書
1133	田代耕書簡 佐々弘雄宛	田代耕（日本勧業銀行熊本支店）	佐々弘雄	〔昭和22年〕 5月12日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1134	只松鉄雄書簡 佐々弘雄宛	只松鉄雄	佐々弘雄	昭和3年5月8日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1135	豎山利忠書簡 佐々弘雄宛	豎山利忠（新労働社）	佐々弘雄	昭和23年5月1日	数量 1通 付属資料 (1)「新労働者」創刊の挨拶、1枚/(2)封筒、1枚 記述法 ペン
1136	田中定書簡 佐々弘雄宛				
1136-1	田中定書簡 佐々弘雄宛	田中定	佐々弘雄	昭和3年8月25日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1136-2	田中定書簡 佐々弘雄宛	田中定・磯崎・具島	佐々弘雄	昭和3年10月26日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1137	田中慎次郎書簡 佐々弘雄宛	田中慎次郎	佐々弘雄	昭和18年12月 4日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1138	田中惣五郎書簡 佐々弘雄宛	田中惣五郎	佐々弘雄	昭和17年5月2 0日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1139	田辺幸雄書簡 佐々弘雄宛	田辺幸雄（成 蹊高等学校）	佐々弘雄	昭和23年4月	数量 1通 内容 復員・高校教授就任の挨拶状 記述法 印刷
1140	谷口弥三郎書簡 佐々弘雄宛	谷口弥三郎	佐々弘雄	昭和23年5月1 4日	数量 1通 付属資料 (1)憲法普及協会通知、1通/(2) 封筒、1枚 記述法 墨書
1141	谷萩那華雄書簡 佐々弘雄宛	〔谷萩那華 雄〕	佐々弘雄	〔昭和18年10 月～19年〕	数量 1通 用紙 軍事郵便
1142	田村真作書簡 佐々弘雄宛	田村真作	佐々弘雄	昭和23年4月2 9日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1143	田村文吉書簡 佐々弘雄宛	田村文吉	佐々弘雄	昭和23年7月1 1日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1144	千木良宗三郎・小 笠原光雄書簡 佐々弘雄宛	千木良宗三 郎・小笠原光 雄（三菱銀 行）	佐々弘雄	〔昭和23年〕9 月14日	数量 1通 内容 弘雄母（静）逝去へのお悔やみ 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1145	千倉豊書簡 佐々 弘雄宛	千倉豊（千倉 書房）	佐々弘雄	昭和23年5月2 7日	数量 1通 内容 追放非該当決定の挨拶 付属資料 封筒、1枚 記述法 タイプ
1146	塚本誠書簡 佐々 弘雄・有竹修二宛	塚本誠	佐々弘雄・有 竹修二	〔昭和19年〕	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1147	佃信夫書簡 佐々 弘雄宛				
1147- 1	佃信夫書簡 佐々 弘雄宛	佃信夫	佐々弘雄	〔昭和18年〕2 月26日	数量 1通 内容 「時局愈々切迫」 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1147-2	佃信夫書簡 佐々弘雄宛	佃信夫	佐々弘雄		数量 1通 内容 漢詩・和歌 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1148	筒井実礼書簡 佐々弘雄宛	筒井〔筒井実礼〕	佐々弘雄	昭和23年7月25日	数量 1通 記述法 ペン
1149	鶴見祐輔書簡 佐々弘雄宛	鶴見祐輔	佐々弘雄	昭和3年6月23日	数量 1通 記述法 ペン
1150	徳富猪一郎書簡 佐々弘雄宛				
1150-1	徳富猪一郎書簡 佐々弘雄宛	〔徳富猪一郎〕	佐々弘雄	昭和3年1月21日	数量 1通 記述法 鉛筆 用紙 国民新聞社葉書
1150-2	徳富猪一郎書簡 佐々弘雄宛	徳富猪一郎	佐々弘雄	昭和17年9月3日	数量 1通 付属資料 備忘録、1点 記述法 墨書
1151	戸野原三夫書簡 佐々弘雄・縫子宛	戸野原三夫	佐々弘雄・御奥様（縫子）	昭和22年4月20日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1152	富岡弘書簡 佐々弘雄宛	富岡弘	佐々弘雄	昭和22年5月6日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1153	鳥居輔雄書簡 佐々弘雄宛	鳥居輔雄	佐々弘雄	昭和3年2月7日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1154	鳥居赫雄書簡 佐々弘雄宛	鳥居赫雄	佐々弘雄	〔昭和□年〕5月16日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1155	中江丑吉書簡 佐々弘雄宛	中江丑吉	佐々弘雄	〔昭和4～12年〕5月8日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1156	永見永十郎書簡 佐々弘雄宛	永見永十郎	佐々弘雄	昭和23年5月23日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1157	中牟田きく書簡 佐々弘雄宛	中牟田きく	佐々弘雄	昭和3年11月27日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1158	中本誠一書簡 佐々弘雄宛	中本誠一	佐々弘雄	昭和22年4月26日	数量 1通 内容 当選祝 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1159	中山茂書簡 佐々弘雄宛				
1159-1	中山茂書簡 佐々弘雄宛	中山茂	佐々弘雄	昭和3年3月16日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1159-2	中山茂書簡 佐々弘雄宛	中山茂	佐々弘雄	昭和3年4月15日	数量 1通 記述法 ペン
1159-3	中山茂書簡 佐々弘雄宛	中山茂	佐々弘雄	昭和3年4月19日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1159-4	中山茂書簡 佐々弘雄宛	中山茂	佐々弘雄	昭和17年5月19日	数量 1通 記述法 ペン
1160	中山伸一書簡 佐々弘雄宛	中山伸一	佐々弘雄	昭和3年3月13日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1161	中山優書簡 佐々弘雄宛	中山優	佐々弘雄	昭和17年5月26日	数量 1通 記述法 ペン
1162	並木仙太郎書簡 佐々弘雄宛	並木仙太郎 (徳富猪一郎秘書)	佐々弘雄	昭和3年2月7日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1163	南原繁書簡 佐々弘雄宛	南原繁	佐々弘雄	昭和3年5月30日	数量 1通 内容 九大紛擾事件 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1164	西岡竹次郎書簡 佐々弘雄宛	西岡竹次郎 (長崎民友新聞社)	佐々弘雄	〔昭和22年〕4月24日	数量 1通 内容 当選祝 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1165	西山重和書簡 佐々弘雄宛				
1165-1	西山重和書簡 佐々弘雄宛	西山重和	佐々弘雄	大正14年7月5日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1165-2	西山重和書簡 佐々弘雄宛	西山重和	佐々弘雄	〔大正14年〕1月8日	数量 1通 内容 パリ万博開催関連・書類送付・今後の予定 記述法 ペン
1165-3	西山重和書簡 佐々弘雄宛	西山重和	佐々弘雄	〔大正14年〕8月16日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1166	西山櫟三郎書簡 佐々弘雄宛	西山櫟三郎	佐々弘雄	大正14年12月17日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1167	二宮孝晴書簡 佐々弘雄宛				
1167-1	二宮孝晴書簡 佐々弘雄宛	二宮孝晴（愛媛県民政社）	佐々弘雄	〔昭和22年〕3月20日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1167-2	二宮孝晴書簡 佐々弘雄宛	二宮孝晴（愛媛県民政社）	佐々弘雄	〔昭和22年〕4月16日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1167-3	二宮孝晴書簡 佐々弘雄宛	二宮孝晴（愛媛県民政社）	佐々弘雄	〔昭和22年〕4月25日	数量 1通 内容 二宮自身の選挙、弘雄の当選 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1168	野沢隆一書簡 佐々弘雄宛	野沢隆一	佐々弘雄	昭和22年5月9日	数量 1通 内容 当選祝 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1169	野田篤書簡 佐々弘雄宛	野田篤	佐々弘雄	昭和22年3月29日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1170	野津務書簡 佐々弘雄宛	野津務	佐々弘雄	昭和2年12月7日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1171	橋本寿七書簡 佐々弘雄宛	橋本寿七	佐々弘雄	〔昭和23年〕6月19日	数量 1通 付属資料 (1)名刺、1枚／(2)封筒、1枚 記述法 墨書
1172	橋本博史書簡 佐々弘雄宛				
1172-1	橋本博史書簡 佐々弘雄宛	橋本博史	佐々弘雄	昭和23年3月7日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1172-2	橋本博史書簡 佐々弘雄宛	橋本博史	佐々弘雄	〔昭和23年〕5月6日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1173	蓮沼淳弘書簡 佐々弘雄宛	蓮沼淳弘	佐々弘雄	昭和22年4月10日	数量 1通 内容 選挙関係 付属資料 (1)名簿、1枚／(2)封筒、1枚 記述法 ペン
1174	畠山鶴吉書簡 佐々弘雄宛				
1174-1	畠山鶴吉書簡 佐々弘雄宛	畠山鶴吉	佐々弘雄	昭和22年5月18日	数量 1通 内容 当選祝 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1174-2	畠山鶴吉電報 佐々弘雄宛	畠山鶴吉 他	佐々弘雄	昭和22年4月8日～25日	数量 8通 内容 当選祝 記述法 タイプ 備考 ニノミヤ・モリタ・スズキ電報を含む
1175	服部実書簡 佐々弘雄宛				
1175-1	服部実書簡 佐々弘雄宛	服部実	佐々弘雄	昭和3年4月19日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1175-2	服部実書簡 佐々弘雄宛	服部実	佐々弘雄	昭和3年7月2日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1175-3	服部実書簡 佐々弘雄宛	服部実	佐々弘雄	昭和22年4月26日	数量 1通 内容 当選祝 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1176	馬場正太書簡 佐々弘雄宛	馬場正太	佐々弘雄	昭和22年4月25日	数量 1通 内容 当選祝 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1177	浜正雄書簡 佐々弘雄宛				
1177-1	浜正雄書簡 佐々弘雄宛	浜生〔浜正雄〕	佐々弘雄	昭和2年11月19日	数量 1通 記述法 ペン
1177-2	浜正雄書簡 佐々弘雄宛	浜生〔浜正雄〕	佐々弘雄	昭和3年4月15日	数量 1通 記述法 ペン

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1177-3	浜正雄書簡 佐々弘雄宛	浜正雄	佐々弘雄	昭和3年5月7日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1177-4	浜正雄書簡 佐々弘雄宛	浜正雄	佐々弘雄	昭和23年3月25日	数量 1通 記述法 ペン
1177-5	浜正雄書簡 佐々弘雄宛	浜正雄	佐々弘雄	昭和23年5月28日	数量 1通 内容 九州大学について 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1178	浜田圭巖書簡 佐々弘雄宛	浜田圭巖	佐々弘雄	昭和23年3月28日	数量 1通 内容 熊本のこと 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1179	林市蔵書簡 佐々弘雄宛				
1179-1	林市蔵書簡 佐々弘雄宛	林市蔵	佐々弘雄	昭和3年1月23日	数量 1通 記述法 ペン
1179-2	林市蔵書簡 佐々弘雄宛	林市蔵	佐々弘雄	昭和9年10月6日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1180	林昇書簡 佐々弘雄宛	林昇	佐々弘雄	昭和23年3月27日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1181	林秀澄書簡 佐々弘雄宛				
1181-1	林秀澄書簡 佐々弘雄宛	林秀澄	佐々弘雄	〔昭和19年〕	数量 1通 内容 敵はいよいよ比島作戦 記述法 ペン 用紙 軍事郵便。仏印派遣軍野戦郵便局
1181-2	林秀澄書簡 佐々弘雄宛	林秀澄	佐々弘雄	〔昭和15～20年〕	数量 1通 記述法 ペン 用紙 軍事郵便。仏印派遣部隊
1182	林正夫書簡 佐々弘雄宛				
1182-1	林正夫書簡 佐々弘雄宛	林正夫	佐々弘雄	昭和19年5月8日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1182-2	林正夫書簡 佐々弘雄宛	正夫〔林正夫〕	佐々弘雄	昭和20年1月9日	数量 1通 記述法 墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1183	春木茂書簡 佐々弘雄宛				
1183-1	春木茂書簡 佐々弘雄宛	春木茂	佐々弘雄	昭和22年12月15日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1183-2	春木茂書簡 佐々弘雄宛	春木茂	佐々弘雄	〔昭和23年〕3月11日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1184	半田博書簡 佐々弘雄宛	半田博（九州帝国大学法文学部経済科）	佐々弘雄	昭和22年5月21日	数量 1通 付属資料 (1)会則、1枚／(2)半田名刺、1枚／(3)封筒、1枚 記述法 ペン
1185	日当明書簡 佐々弘雄宛	日当明	佐々弘雄	昭和23年9月26日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1186	樋口茂行書簡 佐々弘雄宛	樋口茂行	佐々弘雄	〔昭和22年〕4月19日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1187	姫谷俊三書簡 佐々弘雄宛	姫谷俊三	佐々弘雄	昭和22年4月26日	数量 1通 内容 当選祝 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1188	広口喜衛門書簡 佐々弘雄宛	広口喜衛門	佐々弘雄	昭和17年5月31日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1189	福田市兵衛書簡 佐々弘雄宛	福田市兵衛	佐々弘雄	3月5日	数量 5枚 内容 佐々寄稿文「与論」の英訳について 記述法 ペン 用紙 日本外事協会用箋
1190	藤田秀雄書簡 佐々弘雄宛	藤田秀雄	佐々弘雄	〔昭和2年〕11月1日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1191	藤原英雄書簡 佐々弘雄宛	藤原英雄	佐々弘雄	昭和23年4月9日	数量 1通 記述法 ペン
1192	古屋哲夫書簡 佐々弘雄宛	古屋哲夫（朝日新聞東京本社）	佐々弘雄	昭和22年4月17日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1193	細谷省吾書簡 佐々弘雄宛	細谷省吾（伝染病研究所）	佐々弘雄	昭和22年4月26日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1194	穂積五一書簡 佐々弘雄宛	穂積五一	佐々弘雄	昭和17年6月26日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1195	穂積七郎書簡 佐々弘雄宛	穂積七郎	佐々弘雄	〔昭和17年〕5月26日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1196	本田弘人書簡 佐々弘雄宛	本田弘人	佐々弘雄	昭和22年5月4日	数量 1通 内容 当選祝 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1197	牧野周書簡 佐々弘雄宛	牧野周	佐々弘雄	昭和23年7月26日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1198	松尾繁書簡 佐々弘雄宛	松尾繁	佐々弘雄	〔昭和3年〕9月17日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1199	松尾精一書簡 佐々弘雄宛	松尾精一	佐々弘雄	2月14日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1200	松尾宝作書簡 佐々弘雄宛	松尾宝作	佐々弘雄	〔昭和22年〕6月4日	数量 1通 付属資料 (1)写真、4枚/(2)封筒、1枚 記述法 墨書 備考 写真は金沢で撮影
1201	松方義三郎書簡 佐々弘雄宛	松方義三郎 (共同通信社)	佐々弘雄	昭和21年2月23日	数量 1通 付属資料 (1)松方名刺、1枚/(2)封筒、1枚 記述法 ペン
1202	松崎鶴雄書簡 佐々弘雄宛	松崎鶴雄	佐々弘雄	民国31(昭和17)年1月23日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1203	松田鶴彦書簡 佐々弘雄宛	松田鶴彦	佐々弘雄	昭和3年6月12日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1204	松田富美子書簡 佐々弘雄宛	松田富美子	佐々弘雄	昭和3年8月3日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1205	松橋無堂書簡 佐々弘雄宛	松橋無堂	佐々弘雄	昭和22年4月25日	数量 1通 内容 当選祝 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1206	松本勇喜雄書簡 佐々弘雄宛				
1206-1	松本勇喜雄書簡 佐々弘雄宛	松本勇喜雄 (長寿園茶店)	佐々弘雄	昭和22年4月25日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1206-2	松本勇喜雄書簡 佐々弘雄宛	松本勇喜雄	佐々弘雄	昭和22年6月8日	数量 1通 記述法 ペン
1206-3	松本勇喜雄書簡 佐々弘雄宛	松本勇喜雄	佐々弘雄	〔昭和22年〕	数量 1通 内容 当選祝 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1207	丸尾俊彦書簡 佐々弘雄・縫子宛				
1207-1	丸尾俊彦書簡 佐々弘雄・縫子宛	丸尾俊彦	佐々弘雄・ 佐々縫子	昭和11年3月16日	数量 2通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書 備考 1通は作成者無記入縫子宛
1207-2	丸尾俊彦書簡 佐々弘雄宛	丸尾俊彦	佐々弘雄	昭和18年8月27日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1208	三木邦美書簡 佐々弘雄宛				
1208-1	三木邦美書簡 佐々弘雄宛	三木邦美(昭和塾)	佐々弘雄	〔昭和22年〕3月29日	数量 1通 内容 弘雄立候補に関連 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1208-2	三木邦美書簡 佐々弘雄宛	三木邦美	佐々弘雄	昭和23年10月8日	数量 1通 付属資料 (1)履歴書、2綴/(2)封筒、1枚 記述法 墨書
1209	三沢書簡 佐々弘雄宛	三沢口剛	佐々弘雄	昭和18年8月13日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1210	溝口勇夫書簡 佐々弘雄宛	溝口勇夫	佐々弘雄	〔昭和23年〕3月27日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1211	溝口龍夫書簡 佐々弘雄宛	溝口龍夫(第一生命保険)	佐々弘雄	〔昭和2~3年〕	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1212	美土路昌一書簡 佐々弘雄宛	美土路昌一	佐々弘雄	昭和15年11月 15日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1213	峰忠次書簡 佐々 弘雄宛				
1213- 1	峰忠次書簡 佐々 弘雄宛	峰忠次	佐々弘雄	昭和3年1月20 日	数量 1通 記述法 ペン
1213- 2	峰忠次書簡 佐々 弘雄宛	峰忠次	佐々弘雄	昭和3年1月29 日	数量 1通 記述法 ペン
1213- 3	峰忠次書簡 佐々 弘雄宛	峰忠次	佐々弘雄	昭和3年2月3日	数量 1通 記述法 ペン
1213- 4	峰忠次書簡 佐々 弘雄宛	峰忠次	佐々弘雄	昭和3年2月14 日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1214	宮前光重書簡 佐々弘雄宛	宮前光重	佐々弘雄	昭和23年7月2 3日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1215	三輪寿壮書簡 佐々弘雄宛	三輪寿壮	佐々弘雄	昭和3年4月24 日	数量 1通 内容 九大紛擾事件 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1216	村上純書簡 佐々 弘雄宛				
1216- 1	村上純書簡 佐々 弘雄宛	村上純（熊本 日日新聞）	佐々弘雄	昭和23年3月2 0日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1216- 2	村上純書簡 佐々 弘雄宛	村上純（熊本 日日新聞）	佐々弘雄	昭和23年5月2 4日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1216- 3	村上純書簡 佐々 弘雄宛	村上純（熊本 日日新聞）	佐々弘雄	昭和23年5月2 9日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1216- 4	村上純書簡 佐々 弘雄宛	村上純（熊本 日日新聞）	佐々弘雄	昭和23年6月1 日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1216- 5	村上純書簡 佐々 弘雄宛	村上純（熊本 日日新聞）	佐々弘雄	昭和23年6月3 日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1216-6	村上純書簡 佐々弘雄宛	村上純（熊本日日新聞）	佐々弘雄	昭和23年6月25日	数量 1通 付属資料 (1)履歴書、1枚／(2)封筒、1枚 記述法 ペン
1216-7	村上純書簡 佐々弘雄宛	村上純（熊本日日新聞）	佐々弘雄	昭和23年7月18日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1216-8	村上純書簡 佐々弘雄宛	村上純（熊本日日新聞）	佐々弘雄	昭和23年7月30日	数量 1通 付属資料 (1)備忘録、2枚／(2)封筒、1枚 記述法 ペン
1216-9	村上純書簡 佐々弘雄宛	村上純（熊本日日新聞）	佐々弘雄	昭和23年8月5日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1217	室橋春爾書簡 佐々弘雄宛	室橋春爾	佐々弘雄	昭和3年	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1218	百瀬嘉郎書簡 佐々弘雄宛	百瀬嘉郎	佐々弘雄	〔昭和22年〕 □月25日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1219	森国年男書簡 佐々弘雄宛				
1219-1	森国年男書簡 佐々弘雄宛	森国年男	佐々弘雄	昭和23年3月14日	数量 1通 内容 拝読後の感想 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1219-2	森国年男書簡 佐々弘雄宛	森国年男	佐々弘雄	昭和23年3月27日	数量 1通 付属資料 (1)森国履歴書、1枚／(2)封筒、1枚 記述法 墨書
1220	森田鉄雄書簡 佐々弘雄宛	森田鉄雄	佐々弘雄	昭和23年4月19日	数量 1通 付属資料 (1)森田履歴書、2枚／(2)封筒、1枚 記述法 ペン
1221	守田愿書簡 佐々弘雄宛				
1221-1	守田愿書簡 佐々弘雄宛	守田愿・友子	佐々弘雄・佐々縫子	昭和3年2月7日	数量 1通 記述法 ペン
1221-2	守田愿書簡 佐々弘雄宛	守田愿	佐々弘雄	昭和3年4月23日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1222	守中清書簡 佐々弘雄宛	守中清 他4名	佐々弘雄	昭和21年4月29日	数量 1通 内容 松崎鶴雄が北京より熊本へ引揚 記述法 印刷[カーボン]
1223	森本忠書簡 佐々弘雄宛				
1223-1	森本忠書簡 佐々弘雄宛	森本忠	佐々弘雄	昭和23年3月24日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1223-2	森本忠書簡 佐々弘雄宛	森本忠	佐々弘雄	昭和23年4月8日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1224	八板繁広書簡 佐々弘雄宛				
1224-1	八板繁広書簡 佐々弘雄宛	八板繁広	佐々弘雄	〔昭和23年〕3月17日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1224-2	八板繁広書簡 佐々弘雄宛	八板繁広 (国民平和協会)	佐々弘雄	〔昭和23年〕4月21日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1225	八重島健二書簡 佐々弘雄宛	八重島健二	佐々弘雄	昭和22年5月6日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1226	安井淳書簡 佐々弘雄宛	安井淳	佐々弘雄	昭和23年5月11日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1227	矢野酉雄書簡 佐々弘雄宛	矢野孤山 (酉雄)	佐々弘雄	昭和23年5月25日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1228	矢作糸蔵書簡 佐々弘雄宛	矢作糸蔵	佐々弘雄	昭和23年7月27日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1229	矢部貞治書簡 佐々弘雄宛				
1229-1	矢部貞治書簡 佐々弘雄宛	矢部貞治	佐々弘雄	昭和17年2月8日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1229-2	矢部貞治書簡 佐々弘雄宛	矢部貞治	佐々弘雄	昭和22年5月11日	数量 1通 内容 弘雄の当選、中曾根君来訪 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1229-3	矢部貞治書簡 佐々弘雄宛	矢部貞治	佐々弘雄	昭和23年5月10日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1230	山田真佐一書簡 佐々弘雄宛	山田真佐一	佐々弘雄	昭和22年4月28日	数量 1通 内容 当選祝 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1231	山永武雄書簡 佐々弘雄宛	山永武雄	佐々弘雄	昭和22年5月3日	数量 1通 内容 参議院議員当選祝 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1232	山本浩書簡 佐々弘雄宛	山本浩	佐々弘雄	昭和16年11月17日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1233	湯川盛夫書簡 佐々弘雄宛	湯川盛夫	佐々弘雄	〔昭和22年〕4月23日	数量 1通 内容 当選祝 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1234	幸松春浦書簡 佐々弘雄宛	幸松春浦	佐々弘雄	昭和22年4月28日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1235	横川巴人書簡 佐々弘雄宛				
1235-1	横川巴人書簡 佐々弘雄宛	横川巴人	佐々弘雄	昭和19年3月18日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1235-2	横川巴人書簡 佐々弘雄宛	横川巴人	佐々弘雄	昭和22年4月25日	数量 1通 付属資料 (1)新聞切抜「参議院全国区議員一覧」、1枚／(2)封筒、1枚 記述法 墨書 備考 新聞切抜は人物写真・得票数を表記
1236	吉井清書簡 佐々弘雄宛	吉井清	佐々弘雄	昭和3年3月21日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1237	吉田俊蔵書簡 佐々弘雄宛	吉田俊蔵	佐々弘雄	昭和3年4月7日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1238	吉原嘉三郎書簡 佐々弘雄宛				

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1238-1	吉原嘉三郎書簡 佐々弘雄宛	吉原嘉三郎 (熊本日日新聞)	佐々弘雄	昭和23年5月25日	数量 1通 付属資料 取締役会決議録、1綴 記述法 ペン
1238-2	吉原嘉三郎書簡 佐々弘雄宛	吉原嘉三郎 (熊本日日新聞)	佐々弘雄	昭和23年	数量 1通 付属資料 (1)趣意書、1綴/(2)久保田憲省名刺、1枚/(3)封筒、1枚 記述法 ペン
1238-3	吉原嘉三郎書簡 佐々弘雄宛	吉原嘉三郎 (熊本日日新聞)	佐々弘雄	昭和23年月日	数量 1通 付属資料 (1)本社火元責任者氏名、3枚/(2)敷地平面、1枚/(3)封筒、1枚 記述法 ペン
1239	笠信太郎書簡 佐々弘雄宛				
1239-1	笠信太郎書簡 佐々弘雄宛	笠信太郎(朝日新聞北支那支局)	佐々弘雄	昭和13年4月14日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1239-2	笠信太郎書簡 佐々弘雄宛	笠信太郎	佐々弘雄	昭和23年4月21日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1239-3	笠信太郎書簡 佐々弘雄宛	笠信太郎	佐々弘雄	9月5日	数量 1通 内容 緒方竹虎宛に退社願を書く 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1240	和田貞臣書簡 佐々弘雄宛	和田貞臣(熊本商工会議所会頭)	佐々弘雄	昭和23年6月25日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷[カーボン]
1241	渡辺兼治郎書簡 佐々弘雄宛	渡辺兼治郎	佐々弘雄	昭和22年4月26日	数量 1通 内容 当選祝 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1242	玄一郎書簡 佐々弘雄宛	玄一郎	佐々弘雄	[昭和22年] □月21日	数量 1通 内容 弘雄の参議院選挙立候補 記述法 ペン
1243	差出人不明書簡				
1243-1	差出人不明書簡 佐々弘雄宛	[差出人不明]	(九州帝国大学法文学部) 佐々弘雄	昭和3年4月15日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1243-2	差出人不明書簡 佐々弘雄宛	[差出人不明]	佐々弘雄	昭和3年7月5日	数量 2通 内容 九州帝国大学問題 記述法 ペン

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1244	差出人不明書簡 佐々弘雄宛	〔差出人不明〕	佐々弘雄	昭和12年4月23日	数量 1通 記述法 ペン
1245	欧文書簡3通		佐々弘雄	大正14年	数量 3通 付属資料 封筒、5枚 記述法 ペン 備考 欧文3通

### 1-2. 佐々弘雄親 族間書簡

1246	佐々郁子書簡 佐々弘雄宛	佐々郁子	佐々弘雄	昭和17年5月19日	数量 1通 記述法 ペン
1247	佐々亀雄書簡 佐々弘雄宛	佐々亀雄	佐々弘雄	昭和11年9月27日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1248	佐々国雄書簡 佐々弘雄宛				
1248-1	佐々国雄書簡 佐々弘雄宛	佐々国雄	佐々弘雄	昭和3年4月16日	数量 1通 付属資料 (1)保存用封筒、1枚／(2)郵送用封筒、1枚 記述法 ペン
1248-2	佐々国雄書簡 佐々弘雄宛	佐々国雄	佐々弘雄	昭和3年1月24日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1248-3	佐々国雄書簡 佐々弘雄宛	佐々国雄	佐々弘雄	29日	数量 1通 記述法 墨書
1248-4	佐々国雄書簡 佐々弘雄宛	次兄〔佐々国雄〕	佐々弘雄	昭和17年5月20日	数量 1通 内容 故尚子百日祭 記述法 墨書
1249	佐々静書簡 佐々弘雄宛				
1249-1	佐々静書簡 佐々弘雄宛	佐々静	佐々弘雄	昭和2年11月29日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1249-2	佐々静書簡 佐々弘雄宛	佐々静	佐々弘雄	昭和3年4月27日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1249-3	佐々静書簡 佐々弘雄・縫子宛	佐々静	佐々弘雄・佐々縫子	昭和11年9月8日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1249-4	佐々静書簡 佐々弘雄・縫子宛	佐々静	佐々弘雄・佐々縫子	昭和12年2月8日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1249-5	佐々静書簡 佐々弘雄・縫子宛	佐々静	佐々弘雄・佐々縫子	昭和12年4月4日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1249-6	佐々静書簡 佐々弘雄宛	母(佐々静)	弘雄(佐々弘雄)	〔昭和12年〕1月20日	数量 1通 内容 昨年の父上の御遺稿 記述法 墨書
1249-7	佐々静書簡 佐々弘雄宛	佐々静	佐々弘雄	昭和13年2月7日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1249-8	佐々静書簡 佐々弘雄・縫子宛	佐々静	佐々弘雄・佐々縫子	昭和13年5月17日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1249-9	佐々静書簡 佐々弘雄宛	佐々静	佐々弘雄	昭和13年11月22日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1249-10	佐々静書簡 佐々弘雄・縫子宛	佐々静	佐々弘雄・佐々縫子	昭和13年12月24日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1249-11	佐々静書簡 佐々弘雄・縫子宛	佐々静	佐々弘雄・佐々縫子	昭和14年3月11日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1249-12	佐々静書簡 佐々弘雄宛	静子〔佐々静〕	佐々弘雄	昭和14年6月11日	数量 1通 記述法 墨書
1249-13	佐々静書簡 佐々弘雄宛	佐々静	佐々弘雄	昭和14年8月20日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1249-14	佐々静書簡 佐々弘雄宛	佐々静	佐々弘雄	昭和14年11月27日	数量 1通 記述法 墨書
1249-15	佐々静書簡 佐々弘雄宛	佐々静	佐々弘雄	昭和15年1月25日	数量 1通 記述法 墨書
1249-16	佐々静書簡 佐々弘雄宛	静子〔佐々静〕	佐々弘雄	昭和16年11月11日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1249-17	佐々静書簡 佐々弘雄・縫子宛	佐々静	佐々弘雄・佐々縫子	1月18日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1249-18	佐々静書簡 佐々弘雄・縫子宛	佐々静	佐々弘雄・佐々縫子	2月13日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1249-19	佐々静書簡 佐々弘雄宛	母（佐々静）	佐々弘雄	3月31日	数量 1通 記述法 墨書
1249-20	佐々静書簡 佐々弘雄・縫子宛	佐々静	佐々弘雄・佐々縫子	6月6日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1249-21	佐々静書簡 佐々弘雄宛	佐々静	佐々弘雄・佐々縫子	9月15日	数量 1通 記述法 墨書
1249-22	佐々静書簡 佐々弘雄宛	佐々静	佐々弘雄・佐々縫子	12月10日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1249-23	佐々静書簡 佐々弘雄宛	佐々静	佐々弘雄・佐々縫子	12月14日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1249-24	佐々静書簡 佐々弘雄宛	佐々静	佐々弘雄・佐々縫子	12月19日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1249-25	佐々静書簡 佐々弘雄宛	佐々静	佐々弘雄	12月23日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1249-26	佐々静書簡 佐々弘雄・縫子宛	母（佐々静）	おふたりさま（佐々弘雄・佐々縫子）		数量 2通 記述法 墨書
1249-27	佐々静書簡 佐々弘雄・縫子宛	佐々静	佐々弘雄・佐々縫子		数量 1通 記述法 墨書
1250	佐々信一書簡 佐々弘雄宛				
1250-1	佐々信一書簡 佐々弘雄宛	佐々信一	佐々弘雄	昭和3年1月23日	数量 1通 付属資料 (1)名刺、5枚／(2)封筒、1枚 記述法 ペン
1250-2	佐々信一書簡 佐々弘雄宛	佐々信一	佐々弘雄	昭和3年2月4日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1250-3	佐々信一書簡 佐々弘雄宛	佐々信一	佐々弘雄	昭和3年4月24日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1250-4	佐々信一書簡 佐々弘雄宛	佐々信一	佐々弘雄	昭和23年5月24日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1251	佐々縫子書簡 佐々弘雄宛				
1251-1	佐々縫子書簡 佐々弘雄宛	佐々縫子	佐々弘雄	〔昭和3年〕5月14日	数量 1通 記述法 ペン
1251-2	佐々縫子書簡 佐々弘雄宛	佐々縫子	佐々弘雄	〔昭和3年〕5月16日	数量 1通 記述法 ペン
1252	佐々冬書簡 佐々弘雄宛	佐々冬	佐々弘雄	昭和3年4月26日	数量 1通 記述法 ペン
1253	佐々正之書簡 佐々弘雄宛				
1253-1	佐々正之書簡 佐々弘雄宛	佐々正之	佐々弘雄	昭和2年10月27日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1253-2	佐々正之書簡 佐々弘雄宛	佐々正之	佐々弘雄	昭和2年12月14日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1253-3	佐々正之書簡 佐々弘雄宛	佐々正之	佐々弘雄	昭和3年4月25日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1253-4	佐々正之書簡 佐々弘雄宛	佐々正之	佐々弘雄	昭和3年5月6日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1253-5	佐々正之書簡 佐々弘雄宛	佐々正之	佐々弘雄	昭和3年2月13日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1254	和田英書簡 佐々弘雄宛				
1254-1	和田英書簡 佐々弘雄宛	和田英	佐々弘雄	昭和3年9月20日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1254-2	和田英書簡 佐々弘雄宛	和田英	御兩人〔佐々弘雄・佐々縫子〕	昭和3年10月4日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1254-3	和田英書簡 佐々弘雄宛	和田英	御兩人〔佐々弘雄・佐々縫子〕	昭和3年11月19日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1254-4	和田英書簡 佐々弘雄宛	英 (和田英)	弘雄 (佐々弘雄)		数量 2通 記述法 墨書
1254-5	和田英書簡 佐々弘雄宛	和田英	佐々弘雄	昭和11年2月12日・3月22日	数量 2通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1254-6	和田英書簡 佐々弘雄宛	和田英	佐々弘雄	昭和11年3月8・21日・7月17日	数量 3通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1254-7	和田英書簡 佐々弘雄宛	〔和田英〕	佐々弘雄	昭和11年11月23日	数量 1通 記述法 墨書
1254-8	和田英書簡 佐々弘雄宛	和田英	佐々弘雄	昭和12年11月22日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1255	和田万吉書簡 佐々弘雄宛				
1255-1	和田万吉書簡 佐々弘雄宛	和田万吉	佐々弘雄	〔昭和2年〕11月1日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1255-2	和田万吉書簡 佐々弘雄宛	和田万吉	佐々弘雄	昭和3年4月22日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1255-3	和田万吉書簡 佐々弘雄宛	和田万吉	佐々弘雄	昭和8年5月14日	数量 1通 記述法 墨書

**1-3. 佐々弘雄宛  
書簡 友房遺稿関係**

1256	井田友雄書簡 佐々弘雄宛	井田友雄	佐々弘雄	昭和11年9月22日	数量 1通 内容 克堂遺稿関係 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1257	緒方寅雄書簡 佐々弘雄宛	緒方寅雄	佐々弘雄	昭和11年10月6日	数量 1通 内容 克堂遺稿関係 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1258	落合為誠書簡 佐々弘雄宛	落合為誠	佐々弘雄	昭和11年10月3日	数量 1通 内容 克堂遺稿関係 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1259	狩野直喜書簡 佐々弘雄宛	狩野直喜	佐々弘雄	昭和11年4月2日	数量 1通 内容 佐々克堂（友房）遺稿 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1260	河田巖書簡 佐々弘雄宛	河田巖	佐々弘雄	〔昭和11年〕9月30日	数量 1通 内容 克堂遺稿関係 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1261	城戸元亮書簡 佐々弘雄宛	城戸元亮	佐々弘雄	〔昭和11年〕1月26日	数量 1通 内容 『克堂遺稿』贈与関係 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1262	桑原正祥書簡 佐々弘雄宛	桑原正祥	佐々弘雄	昭和11年10月22日	数量 1通 内容 克堂遺稿関係 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1263	小久保喜七書簡 佐々弘雄宛	小久保喜七	佐々弘雄	昭和11年9月20日	数量 1通 内容 克堂遺稿関係 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1264	権藤未然書簡 佐々弘雄宛	権藤未然	佐々弘雄	昭和11年9月24日	数量 1通 内容 克堂遺稿関係 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1265	塩川八百熊書簡				
1265-1	塩川八百熊書簡 安達謙蔵宛	塩川八百熊	刊行会委員代表（安達謙蔵・森田・深水 他1名）	昭和11年10月2日	数量 1通 内容 克堂遺稿関係 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1265-2	塩川八百熊書簡 佐々弘雄宛	塩川八百熊	佐々弘雄	昭和11年10月2日	数量 1通 内容 克堂遺稿関係 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1266	田尻昇蔵書簡 佐々弘雄宛	田尻昇蔵	佐々弘雄	昭和11年9月19日	数量 1通 内容 克堂遺稿関係 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1267	津枝謹爾書簡 佐々弘雄宛	津枝謹爾	佐々弘雄	昭和11年9月27日	数量 1通 内容 克堂遺稿関係 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1268	中山佐書簡 佐々弘雄宛	中山佐	佐々弘雄	〔昭和□年〕9月20日	数量 1通 内容 戦袍日記（友房）への感想 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1269	野田寛書簡 佐々弘雄宛	野田寛	佐々弘雄	昭和11年9月28日	数量 1通 内容 克堂遺稿関係 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1270	深水清書簡 佐々弘雄宛	深水清（九州日日新聞）	佐々弘雄	昭和11年12月3日	数量 1通 内容 克堂遺稿関係 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1271	満永善七郎書簡 佐々弘雄宛	満永善七郎	佐々弘雄	昭和11年月日	数量 1通 内容 克堂遺稿関係 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1272	宮崎千鶴書簡 佐々弘雄宛	宮崎千鶴	佐々弘雄方克堂先生遺稿刊行会〔佐々弘雄〕	昭和11年10月25日	数量 1通 内容 克堂遺稿関係 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1273	森崎武真彦書簡 佐々弘雄宛	森崎武真彦（済々黌同窓会）	佐々弘雄	昭和8年1月25日	数量 1通 内容 友房伝記編纂関係 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1274	守田愿書簡 佐々弘雄宛				
1274-1	守田愿書簡 佐々弘雄宛	守田愿	佐々弘雄	昭和8年4月4日	数量 1通 内容 友房関係。本文と漢文の2枚から成る 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1274-2	守田愿書簡 佐々弘雄宛	守田愿	佐々弘雄	昭和11年9月28日	数量 1通 内容 克堂遺稿関係 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1274-3	守田愿書簡 佐々弘雄宛	守田愿	佐々弘雄	昭和11年10月9日～14日	数量 2通 内容 克堂遺稿関係 付属資料 (1)白眼老台宛書簡、1通／(2)封筒、1枚 記述法 墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1275	山田準書簡 佐々弘雄宛	山田準	佐々弘雄	昭和11年9月20日	数量 1通 内容 克堂遺稿関係 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書

#### 1-4. 佐々尚子死去関係書簡

1276	大槻友子書簡 佐々弘雄・縫子宛	大槻友子	佐々弘雄・佐々縫子	昭和17年2月18日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1277	尾崎雄一郎書簡 佐々弘雄宛	尾崎雄一郎	佐々弘雄	昭和17年2月13日	数量 1通 記述法 墨書
1278	古賀卯六書簡 佐々弘雄宛	古賀卯六	佐々弘雄	昭和17年2月9日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1279	小堀力書簡 佐々弘雄宛	小堀力	佐々弘雄	昭和17年2月25日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1280	佐伯道書簡 佐々弘雄・縫子宛	佐伯道	佐々弘雄・佐々縫子	昭和17年2月8日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1281	坂崎坦書簡 佐々弘雄宛	坂崎坦（朝日新聞東京本社）	佐々弘雄	昭和17年2月9日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1282	佐々国雄・郁子書簡 佐々弘雄宛				
1282-1	佐々国雄・郁子書簡 佐々弘雄宛	佐々国雄・郁子	佐々弘雄	昭和17年2月9日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1282-2	佐々郁子書簡 佐々弘雄宛	佐々郁子	佐々縫子	昭和17年2月17日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1283	佐々信一書簡 佐々弘雄宛				
1283-1	佐々信一書簡 佐々弘雄宛	佐々信一	佐々弘雄	昭和17年2月8日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1283-2	佐々信一書簡 佐々縫子宛	佐々信一	佐々縫子	昭和17年2月19日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1284	進藤一馬書簡 佐々弘雄宛	進藤一馬	佐々弘雄	昭和17年2月9日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1285	菅田清治郎書簡 佐々弘雄宛	菅田清治郎	佐々弘雄	昭和17年2月9日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1286	田代耕吉書簡 佐々弘雄宛	田代耕吉	佐々弘雄	昭和17年2月10日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1287	築井健人書簡 佐々弘雄宛	築井健人	佐々弘雄	昭和17年2月8日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1288	角田壮太郎書簡 佐々弘雄宛	角田壮太郎	佐々弘雄	昭和17年2月20日	数量 1通 記述法 墨書
1289	永川俊美書簡 佐々弘雄宛	永川俊美	佐々弘雄	昭和17年2月9日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1290	橋木野宣書簡 佐々弘雄宛	橋木野宣	佐々弘雄	昭和17年2月10日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1291	野田秀治書簡 佐々弘雄・縫子宛	野田秀治	佐々弘雄・奥様（佐々縫子）	昭和17年2月10日	数量 1通 記述法 ペン
1292	橋口隆書簡 佐々弘雄宛	橋口隆	佐々弘雄	昭和17年2月8日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1293	幡掛正浩書簡 佐々弘雄宛	幡掛正浩	佐々弘雄	昭和17年2月9日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1294	林正義書簡 佐々弘雄宛	林正義	佐々弘雄	昭和17年2月8日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1295	原勇策書簡 佐々弘雄宛	原勇策	佐々弘雄	昭和17年2月9日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1296	平井文雄書簡 佐々弘雄宛	平井文雄	佐々弘雄	昭和17年2月13日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1297	福池立夫書簡 佐々弘雄宛	福池立夫	佐々弘雄	昭和17年2月9日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1298	牧野直房書簡 佐々弘雄宛	牧野直房	佐々弘雄	昭和17年2月	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1299	森山昌敏書簡 佐々弘雄宛	森山昌敏	佐々弘雄	昭和17年2月15日	数量 1通 記述法 ペン
1300	矢野義男書簡 佐々弘雄宛	矢野義男	佐々弘雄	昭和17年2月10日	数量 1通 記述法 ペン
1301	山本勝之助書簡 佐々弘雄宛	山本勝之助	佐々弘雄	〔昭和17年〕2月12日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1302	東井金平書簡 佐々弘雄宛	東井金平	佐々弘雄	〔昭和17年〕2月12日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書

#### 1-5. 佐々縫子宛 書簡

1303	安達雪書簡 佐々縫子宛	安達雪	佐々縫子	〔昭和23年〕5月8日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1304	伊木正二書簡 佐々縫子宛	伊木正二	〔佐々縫子他〕	昭和23年10月11日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 紐、2点 記述法 ペン
1305	磯部ふじ書簡 佐々弘雄・縫子宛	磯部ふじ	佐々弘雄・〔佐々縫子〕	昭和22年4月23日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1306	伊藤たへ子書簡 佐々縫子宛				
1306-1	伊藤たへ子書簡 佐々縫子宛	伊藤辰雄内〔伊藤たへ子〕	佐々縫子	大正15年8月7日	数量 1通 記述法 ペン
1306-2	伊藤たへ子書簡 佐々縫子宛	伊藤たへ子	佐々縫子	大正15年8月14日	数量 1通 記述法 ペン
1306-3	伊藤たへ子書簡 佐々縫子宛	伊藤たへ子	佐々縫子	5月30日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1307	伊藤とよ子書簡 佐々縫子宛	伊藤とよ子	佐々縫子	昭和3年2月6日	数量 1通 付属資料 石浜淳子封筒佐々縫子宛、1枚 記述法 ペン
1308	衛藤利夫書簡 佐々縫子宛	衛藤利夫	佐々縫子	昭和25年2月20日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1309	大槻友子書簡 佐々弘雄・縫子宛	大槻友子	佐々弘雄・ 佐々縫子	昭和22年4月24日	数量 1通 内容 叔父様当選祝 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1310	緒方久重書簡 佐々縫子弘雄宛				
1310-1	緒方久重書簡 佐々縫子弘雄宛	緒方久重	佐々縫子	昭和3年8月30日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1310-2	緒方久重書簡 佐々縫子弘雄宛	緒方久重	佐々縫子	昭和3年12月22日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1311	金子光春書簡 佐々縫子宛	金子光春	佐々夫人 (佐々縫子)	〔昭和23年〕7月18日	数量 1通 内容 弘雄の病状 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1312	具島寿子書簡 佐々縫子宛	具島寿子	佐々縫子	〔昭和22年〕5月1日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1313	小向喜美書簡 佐々縫子宛	小向喜美	佐々縫子	昭和9年11月30日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1314	佐伯道書簡 佐々縫子宛	佐伯道	佐々縫子	昭和17年5月25日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1315	佐々木勝海書簡 佐々縫子宛	佐々木勝海	佐々縫子	昭和23年5月19日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン 用紙 社団法人日本放送協会野紙
1316	佐々郁子書簡 佐々縫子宛				
1316-1	佐々郁子書簡 佐々縫子宛	佐々郁子	佐々縫子	〔昭和2年〕11月27日	数量 1通 記述法 墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1316-2	佐々郁子書簡 佐々縫子宛	佐々郁子	佐々縫子	昭和13年6月13日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1316-3	佐々郁子書簡 佐々縫子宛	佐々郁子	佐々縫子	昭和13年11月13日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1316-4	佐々郁子書簡 佐々縫子宛	佐々郁子	佐々縫子	昭和13年11月21日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1316-5	佐々郁子書簡 佐々縫子宛	佐々郁子	佐々縫子	昭和23年9月28日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1317	佐々国雄書簡 佐々縫子宛	佐々国雄	佐々縫子	〔昭和3年〕□ 月27日	数量 1通 記述法 墨書
1318	佐々静書簡 佐々縫子宛				
1318-1	佐々静書簡 佐々縫子宛	佐々静	佐々縫子	昭和3年5月8日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1318-2	佐々静書簡 佐々縫子宛	佐々静	佐々縫子	昭和11年4月16日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1318-3	佐々静書簡 佐々縫子宛	佐々静	佐々縫子	昭和11年9月14日	数量 5通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書 備考 9月14日・11月28日・12月27日・1月23日・4月11日付の巻紙で封入
1318-4	佐々静書簡 佐々縫子宛	佐々静	佐々縫子	昭和11年12月1日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1318-5	佐々静書簡 佐々縫子宛	佐々静	佐々縫子	昭和12年10月21日・28日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1318-6	佐々静書簡 佐々縫子宛	佐々静	佐々縫子	昭和13年3月3日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1318-7	佐々静書簡 佐々縫子宛	佐々静	佐々縫子	昭和20年1月29日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1318-8	佐々静書簡 佐々縫子宛	佐々静	佐々縫子	〔昭和17～20年〕4月15日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1318-9	佐々静書簡 佐々縫子宛	佐々静	佐々縫子	11月29日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1319	佐々冬書簡 佐々縫子宛				
1319-1	佐々冬書簡 佐々縫子宛	佐々冬	佐々縫子	昭和2年12月8日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1319-2	佐々冬書簡 佐々縫子弘雄宛	佐々冬子(冬)	佐々縫子	昭和3年10月12日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1319-3	佐々冬書簡 佐々縫子宛	冬子(佐々冬)	佐々縫子	昭和17年5月16日	数量 1通 記述法 ペン
1320	高野久子書簡 佐々縫子宛	高野久子	佐々弘雄御内(佐々縫子)	昭和23年5月31日	数量 1通 記述法 ペン
1321	高橋守雄書簡 佐々縫子宛	高橋守雄	佐々弘雄夫人(佐々縫子)	昭和23年7月29日	数量 1通 内容 弘雄の退院 記述法 ペン
1322	高見くに書簡 佐々縫子宛	高見くに	佐々縫子	11月8日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1323	綴敏子書簡 佐々弘雄・縫子宛	綴敏子	佐々弘雄・佐々縫子	昭和23年6月7日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1324	豊永つる書簡 佐々縫子宛				
1324-1	豊永つる書簡 佐々縫子宛	豊永つる	佐々縫子	大正15年8月7日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1324-2	豊永つる書簡 佐々縫子宛	豊永つる	佐々縫子	大正15年9月6日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1324-3	豊永つる書簡 佐々縫子宛	豊永つる	佐々縫子	昭和3年2月18日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1325	中牟田きく書簡 佐々縫子宛	中牟田きく	佐々縫子	昭和3年7月13日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1326	中山智子書簡 佐々縫子宛	中山智子	佐々縫子	昭和9年11月25日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1327	野中チギ書簡 佐々縫子宛	野中チギ	縫子（佐々縫子）	昭和23年4月	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1328	波多野幸子書簡 佐々縫子宛	波多野幸子	佐々縫子	大正15年8月14日	数量 1通 記述法 ペン
1329	浜田祐書簡 佐々縫子宛	浜田祐（世界文化協会）	佐々の御奥様（縫子）	〔昭和22年〕4月8日	数量 1通 内容 弘雄参院選立候補 記述法 ペン
1330	久富泰子書簡 佐々縫子宛				
1330-1	久富泰子書簡 佐々縫子宛	久富（久富泰子）	佐々縫子	昭和3年8月19日	数量 1通 記述法 ペン
1330-2	久富泰子書簡 佐々縫子宛	久富泰子	佐々縫子	昭和15年9月6日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1330-3	久富泰子書簡 佐々縫子宛	久富泰子	佐々縫子	昭和17年5月22日	数量 1通 記述法 ペン
1331	松井喜志書簡 佐々縫子宛	松井喜志	佐々縫子	大正15年8月11日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1332	松田はじめ書簡 佐々縫子宛	松田はじめ	佐々縫子	〔大正15年〕8月22日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1333	宮副縫子書簡 佐々縫子宛	宮副縫子	佐々縫子	大正15年9月4日	数量 1通 記述法 ペン
1334	笏山君子書簡 佐々縫子宛	笏山君子	佐々縫子	昭和17年5月16日	数量 1通 記述法 ペン
1335	山室民子書簡 佐々縫子宛	山室民子	佐々縫子	昭和17年5月19日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1336	吉見君子書簡 佐々縫子宛				

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1336-1	吉見君子書簡 佐々縫子宛	吉見君子	佐々縫子	昭和17年5月18日	数量 1通 記述法 ペン
1336-2	吉見君子書簡 佐々縫子宛	吉見義明内 〔吉見君子〕	佐々縫子	昭和17年5月19日	数量 1通 記述法 ペン
1337	和田勇雄書簡 佐々縫子宛				
1337-1	和田勇雄書簡 佐々縫子宛	和田勇雄	佐々縫子	昭和23年9月20日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1337-2	和田勇雄書簡 佐々縫子宛	勇雄（和田勇雄）	姉上（佐々縫子）	6月27日	数量 1通 記述法 ペン
1338	和田英書簡 佐々縫子宛				
1338-1	和田英書簡 佐々縫子宛	〔和田英〕	佐々縫子	大正12年8月25日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1338-2	和田英書簡 佐々縫子宛	和田万吉内 （和田英）	佐々弘雄御内 （佐々縫子）	昭和3年2月25日	数量 1通 付属資料 (1)封筒、1枚／(2)紐、1点 記述法 墨書
1338-3	和田英書簡 佐々縫子宛	和田内（和田英）	佐々弘雄御内 （佐々縫子）	昭和3年6月14日	数量 1通 付属資料 (1)封筒、1枚／(2)和田健雄雑記、2枚 記述法 墨書
1338-4	和田英書簡 佐々縫子宛	和田万吉内 （和田英）	佐々弘雄御内 （佐々縫子）	昭和3年6月15日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1338-5	和田英書簡 佐々縫子宛	和田万吉内 （和田英）	佐々弘雄御内 （佐々縫子）	昭和3年7月12日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1338-6	和田英書簡 佐々縫子宛	和田万吉内 （和田英）	佐々弘雄御内 （佐々縫子）	昭和3年7月16日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1338-7	和田英書簡 佐々縫子宛	和田万吉内 （和田英）	佐々弘雄御内 （佐々縫子）	昭和3年8月1日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1338-8	和田英書簡 佐々縫子宛	和田万吉内 （和田英）	佐々弘雄御内 （佐々縫子）	昭和3年8月14日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1338-9	和田英書簡 佐々縫子宛	和田万吉内 (和田英)	佐々弘雄御内 (佐々縫子)	昭和3年8月10日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1338-10	和田英書簡 佐々縫子宛	和田万吉内 (和田英)	佐々弘雄御内 (佐々縫子)	昭和3年8月15日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1338-11	和田英書簡 佐々縫子宛	和田万吉内 (和田英)	佐々弘雄御内 (佐々縫子)	昭和3年8月20日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1338-12	和田英書簡 佐々縫子宛	和田英	佐々縫子	昭和3年8月22日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書 備考 封筒日付は8月17日
1338-13	和田英書簡 佐々縫子宛	和田万吉内 (和田英)	佐々弘雄御内 (佐々縫子)	昭和3年9月11日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1338-14	和田英書簡 佐々縫子宛	和田英	佐々縫子	昭和3年9月14日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1338-15	和田英書簡 佐々縫子宛	和田英	佐々縫子	昭和3年9月16日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1338-16	和田英書簡 佐々縫子宛	和田万吉内 (和田英)	佐々弘雄御内 (佐々縫子)	昭和3年10月18日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1338-17	和田英書簡 佐々縫子宛	〔和田英〕	〔佐々縫子〕	昭和3年10月26日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1338-18	和田英書簡 佐々縫子宛	〔和田英〕	〔佐々縫子〕	昭和3年12月2日	数量 1通 記述法 墨書
1338-19	和田英書簡 佐々縫子宛	和田英	佐々縫子	昭和3年12月4日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1338-20	和田英書簡 佐々縫子宛	和田万吉内 (和田英)	佐々弘雄御内 (佐々縫子)	昭和3年12月10日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1338-21	和田英書簡 佐々縫子宛	和田万吉内 (和田英)	佐々弘雄御内 (佐々縫子)	昭和3年12月13日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1338-22	和田英書簡 佐々縫子宛	和田英	佐々縫子	昭和11年11月27日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1338-23	和田英書簡 佐々縫子宛	和田英	佐々縫子	昭和18年1月31日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1338-24	和田英書簡 佐々縫子宛	和田英	佐々縫子	7月22日	数量 1通 記述法 墨書
1338-25	和田英書簡 佐々縫子宛	和田英	佐々縫子	7月27日	数量 1通 記述法 墨書
1338-26	和田英書簡 佐々縫子宛	和田英	佐々縫子	8月30日	数量 1通 記述法 墨書
1338-27	和田英書簡 佐々縫子宛	和田英	佐々縫子	9月15日	数量 1通 記述法 墨書
1338-28	和田英書簡 佐々縫子宛	母〔和田英〕	縫子（佐々縫子）	〔昭和3年〕8月21日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1338-29	和田英書簡 佐々縫子弘雄宛	和田英	佐々縫子	昭和3年10月3日	数量 1通 付属資料 (1)封筒、1枚／(2)9月23日書簡、1通 記述法 墨書
1338-30	和田英書簡 佐々縫子宛	和田英	佐々縫子	昭和11年2月5日～12月17日	数量 7通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書 備考 2/5・7/7・10/11・10/12・11/12・11/17・12/17
1338-31	和田英書簡 佐々縫子宛	英（和田英）	ぬい子（佐々縫子）		数量 10通 付属資料 東京朝日新聞封筒、1枚 記述法 墨書
1338-32	和田英書簡 佐々縫子宛	英（和田英）	縫子（佐々縫子）		数量 11通 付属資料 東京朝日新聞封筒、1枚 記述法 墨書
1338-33	和田万吉書簡 佐々弘雄宛	和田万吉	佐々縫子	〔昭和□年〕7月20日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1339	和田洋子書簡 佐々縫子宛	和田洋子	佐々縫子	5月20日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
<b>1-6. 第三者間書簡</b>					
1340	浅野正一書簡 向坂逸郎宛	浅野正一	向坂逸郎	〔昭和2～3年〕	数量 1通 記述法 ペン 備考 1095に封入
1341	阿部野利恭書簡 守田愿宛	阿部野利恭	守田愿	昭和11年9月9日	数量 1通 内容 克堂遺稿関係 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1342	石浜知行書簡 和田万吉宛	石浜知行	和田万吉	大正11年2月12日	数量 1通 内容 図書送付の件 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン 備考 ドイツで投函
1343	上田仙太郎書簡 隈部宛	上田仙太郎 (外務省)	隈部 (在馬耳 塞領事)	〔大正11年〕 1 0月19日	数量 1通 内容 弘雄のマルセイユ立ち寄り 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1344	嘉治隆一書簡 間崎千之宛	嘉治隆一	間崎千之 (三 井物産ハンブ ルク支店)	〔大正11年〕 7 月16日	数量 1通 内容 弘雄の紹介 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1345	嘉治隆一書簡 守島伍郎宛	嘉治隆一	守島伍郎 (在 伯林日本大使 館)	〔大正11年〕 7 月16日	数量 1通 内容 弘雄の紹介 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1346	河合悦三書簡 葛西宛	河合悦三	葛西	〔大正11年〕 1 0月12日	数量 1通 内容 弘雄の紹介 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン 用紙 JAPANESE CHRISTIAN INSTITUTE 用紙
1347	河合悦三書簡 島内宛	河合悦三	島内	〔大正11年〕 1 0月12日	数量 1通 内容 弘雄の紹介 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン 用紙 JAPANESE CHRISTIAN INSTITUTE 用紙

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1348	河合悦三書簡 平塚宛	河合悦三	平塚	〔大正11年〕10月16日	数量 1通 内容 弘雄の紹介 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン 用紙 JAPANESE CHRISTIAN INSTITUTE 用紙
1349	河合悦三書簡 藤岡宛	河合悦三	藤岡	〔大正11年〕10月12日	数量 1通 内容 弘雄の紹介 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン 用紙 JAPANESE CHRISTIAN INSTITUTE 用紙
1350	河島正蔵書簡 守田愿宛				
1350-1	河島正蔵書簡 守田愿宛	河島正蔵	守田愿	昭和11年9月24日	数量 1通 内容 克堂遺稿関係 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1350-2	河島正蔵書簡 守田愿宛	〔河島正蔵〕	守田愿	昭和11年10月4日	数量 1通 内容 克堂遺稿関係 記述法 墨書 備考 1274-3に同封
1351	川島未造書簡 島津岬宛	川島未造	島津岬	〔大正11年〕10月19日	数量 1通 内容 弘雄の紹介 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン 用紙 Japanese M.E. church Institute 用紙
1352	川島未造書簡 永森宛	川島未造	永森	〔大正11年〕10月19日	数量 1通 内容 弘雄の紹介 付属資料 (1)封筒、1枚／(2)未開封書簡、1通 記述法 ペン 用紙 Japanese M.E. church Institute 用紙
1353	川島未造書簡 藤井整宛	川島未造	藤井整	〔大正11年〕10月19日	数量 1通 内容 弘雄の紹介 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン 用紙 Japanese M.E. church Institute 用紙

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1354	川島末造書簡 藤岡紫朗宛	川島末造	藤岡紫朗（羅府新報社）	〔大正11年〕10月19日	数量 1通 内容 弘雄の紹介 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン 用紙 Japanese M.E. church Institute 用紙
1355	後藤新平書簡 Hellferich宛	Goto, S（後藤新平）	Hellferich	〔大正11年〕7月20日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 タイプ 備考 ドイツ語
1356	後藤新平書簡 Michaelis宛	Goto, S（後藤新平）	Michaelis	〔大正11年〕7月20日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 タイプ 備考 ドイツ語
1357	権藤正行書簡 甲斐政治宛	権藤正行	甲斐政治	3月15日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1358	坂田書簡 向後環仁宛	坂田	〔向後環仁〕	27日	数量 1通 記述法 ペン 用紙 朝日評論原稿用紙
1359	柴山兼四郎書簡 風見章宛	柴山兼四郎	風見章	昭和12年1月13日	数量 1通 内容 西郷隆盛論（弘雄の近著）拝読 記述法 ペン
1360	高松季吉書簡 尾形正平宛	高松季吉（日本郵船秘書課）	尾形正平（日本郵船シヤトル支店副長）	大正11年7月17日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン 備考 弘雄持参。「シヤトル」（シアトル）は原資料表記
1361	高松季吉書簡 河島利助・長崎太郎宛	高松季吉（日本郵船秘書課）	河島利助・長崎太郎（日本郵船紐育支店）	大正11年7月17日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1362	高松季吉書簡 沢井謙吉宛	高松季吉（日本郵船秘書課）	沢井謙吉（日本郵船紐育支店副長）	大正11年7月17日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1363	高松季吉書簡 高階達雄宛	高松季吉（日本郵船秘書課）	高階達雄（日本郵船シヤトル支店）	大正11年7月17日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1364	田辺俊介書簡 武田清三宛	田辺俊介	武田清三（三井物産ロンドン支店）	大正13年5月2日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン 備考 パリで作成

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1365	中山健書簡 阿部野利泰宛	中山健	阿部野利泰	昭和21年6月5日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1366	原義龍書簡 天野相宛	原義龍（高田商会）	天野相	大正11年7月15日	数量 1通 内容 弘雄の紹介 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン 用紙 合資会社高田商会野紙
1367	原義龍書簡 原田瓊生宛	原義龍（高田商会）	原田瓊生（高田商会漢堡支店長）	大正11年7月17日	数量 1通 内容 弘雄ハンブルク立ち寄り 付属資料 (1)封筒、1枚/(2)本店総務部長書簡、1通 記述法 ペン 用紙 合資会社高田商会野紙
1368	深水清書簡 守田愿宛	深水清（九州日日新聞）	守田愿	昭和11年9月18日	数量 1通 内容 克堂遺稿関係 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1369	米田二郎書簡 牧野義雄宛	米田二郎	牧野義雄	大正10年7月	数量 1通 内容 弘雄の紹介 付属資料 封筒、1枚 記述法 鉛筆
1370	米田実書簡 Walter S. Scott宛	Maita, M.（米田実）	Scott, Walter S.	1922（大正11）年10月19日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1371	水野梅暁・安達謙蔵通知 宮内キク子宛	水野梅暁・安達謙蔵	宮内キク子	昭和23年9月9日	数量 1通 内容 高見・佐々両先生供養 付属資料 (1)封筒、2枚/(2)名刺（宮内キク代理「斎藤哲太郎」）、1枚 記述法 墨書
1372	森広蔵書簡 Baurat Puettmann宛	Mori, Kozo（森広蔵）	Puettmann, Baurat	1922（大正11）年7月20日	数量 1通 付属資料 (1)封筒、1枚/(2)森広蔵書簡 G eheimrat Witting（ドイツ国立銀行宛書簡）、1通 記述法 ペン 備考 ドイツ語
1373	森広蔵書簡 Wertheimer宛	Mori, Kozo（森広蔵）	Wertheimer	1922（大正11）年7月20日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン 備考 ドイツ語



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1374	森広蔵書簡 Witte 宛	Mori, Kozo (森広蔵)	Witte	〔大正11年〕 □月20日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 タイプ 備考 ドイツ語
1375	山下直平書簡 守田愿宛	山下直平	守田愿	昭和11年10月5日	数量 1通 内容 克堂遺稿関係 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1376	和田健雄書簡 佐々克明宛	和田健雄	佐々克明	昭和3年2月4日	数量 1通 記述法 ペン
1377	鰐淵健之・弘好文 挨拶状 佐々国弘 宛	鰐淵健之・弘好文	佐々国弘〔佐々弘雄〕	昭和23年9月20日	数量 1通 内容 熊本医科大学付属医院長の辞任・就任 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷

### 1-7. 佐々弘雄没後

1378	新井源吉書簡 佐々克明宛	新井源吉	佐々克明	〔昭和23年〕10月11日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 (1)新井茂書簡佐々縫子宛、1通 / (2)封筒、1枚 記述法 墨書
1379	石原小夜書簡 佐々国雄宛	石原小夜	佐々国雄	昭和23年11月9日	数量 1通 記述法 ペン
1380	磯部ふじ書簡 佐々縫子宛	磯部ふじ	〔佐々縫子〕	昭和23年10月13日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1381	伊藤進み子書簡 佐々縫子宛	伊藤進み子	佐々縫子	昭和23年10月12日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1382	宇垣一成書簡 佐々宛	宇垣一成	〔佐々縫子他〕	昭和23年10月16日	数量 1通 内容 弘雄逝去 記述法 墨書
1383	内田巖書簡 佐々縫子宛	内田巖	〔佐々縫子他〕	昭和23年10月10日	数量 1通 内容 弘雄逝去 記述法 ペン
1384	宇野哲人書簡 佐々縫子宛	宇野哲人	〔佐々縫子〕	昭和23年10月11日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1385	梅原真隆書簡 佐々縫子宛	梅原真隆	〔佐々縫子 他〕	昭和23年10月 9日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書 用紙 本派本願寺支那開教々務所罫紙
1386	浴康恵書簡 佐々 縫子宛	浴康恵	佐々縫子	昭和23年11月 6日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 (1)名刺「岡本亮介」、「鎌田恬 三」、「大野津代」、3枚/(2)封筒、1枚 記述法 ペン
1387	大槻友子書簡 佐々縫子宛	大槻友子	佐々縫子	〔昭和23年〕1 0月11日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1388	沖しげ子書簡 佐々縫子宛	沖しげ子	佐々縫子	昭和23年10月 20日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1389	長田秀雄書簡 佐々縫子宛	長田秀雄	〔佐々縫子 他〕	昭和23年10月 12日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1390	小田真道書簡 佐々縫子宛	小田真道	〔佐々縫子 他〕	昭和23年10月 11日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1391	甲斐政治書簡 佐々縫子宛	甲斐政治	〔佐々縫子〕	昭和23年10月 11日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1392	景山利江書簡 佐々縫子宛	景山利江	佐々縫子	〔昭和23年〕1 1月6日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1393	香月信子書簡 佐々縫子宛	香月信子	〔佐々縫子〕	昭和23年11月 25日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1394	辛島菊書簡 佐々 縫子宛	辛島菊	佐々縫子	昭和23年10月 12日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1395	辛島知己書簡 佐々克明宛	辛島知己	佐々克明	昭和23年10月 18日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1396	菊江清八書簡 佐々縫子宛	菊江清八	〔佐々縫子 他〕	昭和23年10月 12日	数量 1通 内容 弘雄逝去 記述法 ペン
1397	岸本誠二郎書簡 佐々縫子宛	岸本誠二郎	〔佐々縫子〕	昭和23年10月 11日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1398	北垣修書簡 佐々 縫子宛	北垣修	〔佐々縫子〕	昭和23年10月 15日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1399	木村操書簡 佐々 国雄宛	木村操	佐々国雄	昭和23年10月 10日	数量 1通 内容 弘雄逝去 記述法 墨書
1400	木村ゆき書簡 佐々縫子宛	木村ゆき	佐々縫子	昭和23年10月 10日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1401	具島寿子書簡 佐々縫子宛	具島寿子	佐々縫子	昭和23年10月 20日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1402	国友千代書簡 佐々縫子宛	国友千代	佐々縫子	昭和23年10月 23日	数量 1通 内容 弘雄逝去 記述法 ペン
1403	桑原六子書簡 佐々縫子宛	桑原六子	佐々縫子	昭和23年10月 16日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1404	小出五一書簡 佐々縫子宛	小出五一	佐々縫子	昭和23年10月 9日	数量 1通 内容 弘雄逝去 記述法 墨書
1405	古賀卯六書簡 佐々縫子宛				

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1405-1	古賀卯六書簡 佐々縫子宛	古賀卯六	佐々縫子	昭和23年10月 12日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1405-2	古賀卯六書簡 佐々国雄宛	古賀卯六	佐々国雄	昭和23年10月 20日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1405-3	古賀卯六書簡 佐々縫子・克明宛	古賀卯六	佐々縫子・ 佐々克明	昭和23年11月 12日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1405-4	古賀卯六書簡 佐々縫子・克明宛	古賀卯六	佐々縫子・ 佐々克明	昭和23年11月 27日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1406	小坂武雄書簡 佐々縫子宛	小坂武雄	〔佐々縫子 他〕	昭和23年10月 10日	数量 1通 内容 弘雄逝去 記述法 墨書
1407	小林重太郎書簡 佐々縫子宛	小林重太郎	〔佐々縫子〕	昭和23年10月 15日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1408	駒澤貞賢書簡 佐々縫子他宛	駒澤貞賢（世 界連邦全日本 連盟）	〔佐々縫子 他〕	昭和23年10月 9日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1409	佐伯千仞書簡 佐々克明宛	佐伯千仞	佐々克明	昭和23年10月 15日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 (1)道（千仞夫人カ）の墨書書 簡、1枚／(2)封筒、1枚 記述法 ペン
1410	酒井傳六書簡 佐々宛	酒井傳六（朝 日新聞新潟支 局）	〔佐々縫子 他〕	昭和23年10月 10日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1411	坂田昌亮書簡 佐々縫子宛	坂田昌亮	〔佐々縫子 他〕	昭和23年10月 12日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1412	阪本勝書簡 佐々縫子宛	阪本勝	〔佐々縫子他〕	昭和23年10月10日	数量 1通 内容 弘雄逝去 記述法 墨書
1413	佐々五瑞枝書簡 佐々信一宛	佐々五瑞枝	佐々信一	昭和23年10月10日	数量 1通 内容 弘雄逝去 記述法 墨書
1414	佐々郁子書簡 佐々縫子宛				
1414-1	佐々郁子書簡 佐々縫子宛	佐々郁子	佐々縫子	昭和23年10月17日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1414-2	佐々郁子書簡 佐々縫子宛	佐々郁子	佐々縫子	〔昭和23年〕10月27日	数量 1通 内容 弘雄逝去 記述法 ペン
1414-3	佐々郁子書簡 佐々縫子宛	佐々郁子	佐々縫子	昭和23年11月18日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 (1)弔問客備忘録、1枚/(2)封筒、1枚 記述法 ペン
1415	佐々亀雄書簡 佐々克明宛	佐々亀雄	佐々克明	昭和23年10月10日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1416	佐々亮雄書簡 佐々克明宛	佐々亮雄	佐々克明	昭和23年10月13日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1417	佐々冬子書簡 佐々縫子宛	佐々冬子	〔佐々縫子他〕	昭和23年10月16日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1418	佐々綏之書簡 佐々克明宛	佐々綏之	〔佐々克明他〕	昭和23年10月10日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1419	杉山嘉昭書簡 佐々縫子宛	杉山嘉昭	〔佐々縫子〕	昭和23年10月10日	数量 1通 内容 弘雄逝去 記述法 ペン

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1420	高見くに書簡 佐々縫子宛	高見くに	佐々縫子	〔昭和23年〕10月11日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1421	高群逸枝書簡 佐々縫子宛	高群逸枝	〔佐々縫子他〕	昭和23年10月10日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1422	滝沢暲和書簡 佐々縫子宛	滝沢暲和	〔佐々縫子他〕	昭和23年10月14日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1423	綴敏子書簡 佐々縫子宛	綴敏子	佐々縫子	昭和23年10月17日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1424	徳永為次書簡 佐々縫子宛	徳永為次	〔佐々縫子他〕	昭和23年10月9日	数量 1通 内容 弘雄逝去 記述法 ペン
1425	直江邦子書簡 佐々縫子宛	直江邦子	佐々縫子	昭和23年11月3日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1426	永里吉光書簡 村上純宛	永里吉光	佐々弘雄	昭和23年10月10日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1427	中島澄書簡 佐々縫子宛	中島澄	佐々縫子	昭和23年10月11日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1428	中島正一書簡 佐々縫子宛	中島正一	〔佐々縫子他〕	昭和23年10月11日	数量 1通 内容 弘雄逝去 記述法 ペン
1429	野口秀春書簡 佐々縫子宛	野口秀春	佐々縫子	昭和23年10月13日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン 用紙 共同通信社野紙

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1430	橋本寿七書簡 佐々縫子宛	橋本寿七	佐々縫子	昭和23年11月 29日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1431	橋本博史書簡 佐々克明宛	橋本博史	佐々克明	昭和23年10月 16日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1432	浜正雄書簡 佐々 克明宛				
1432- 1	浜正雄書簡 佐々 克明宛	浜正雄	佐々克明	昭和23年12月 2日	数量 1通 記述法 ペン
1432- 2	浜正雄書簡 佐々 縫子宛	浜正雄	佐々縫子	昭和23年10月 10日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1433	浜口鶴雄書簡 佐々縫子宛	浜口鶴雄	〔佐々縫子 他〕	昭和23年10月 10日	数量 1通 内容 弘雄逝去 記述法 墨書
1434	林正夫書簡 向後 環仁宛	林正夫	向後環仁（朝 日新聞社）	1月9日	数量 1通 内容 朝日評論関係 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1435	広津統書簡 佐々 克明宛	広津統	佐々克明	昭和23年10月 13日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1436	広辻信吉書簡 佐々国雄宛	広辻信吉	佐々国雄	昭和23年10月 12日	数量 1通 内容 弘雄逝去 記述法 ペン
1437	細谷省吾書簡 佐々縫子宛	細谷省吾	〔佐々縫子〕	昭和23年10月 18日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1438	堀豊彦書簡 佐々 克明宛	堀豊彦（東京 大学法学部研 究室）	佐々克明	昭和23年10月 16日	数量 1通 内容 弘雄逝去 記述法 ペン
1439	町田梓楼書簡 佐々縫子宛	町田梓楼	令夫人（佐々 縫子）	昭和23年10月 10日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン 用紙 日仏同志会野紙

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1440	松井春生書簡 佐々縫子宛	松井春生	〔佐々縫子 他〕	昭和23年10月 11日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1441	水田博書簡 佐々 克明宛	水田博	佐々克明	昭和23年11月 15日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1442	宮前光重書簡 佐々縫子宛	宮前光重	佐々縫子	昭和23年10月 16日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1443	武藤伊津子書簡 佐々縫子宛	武藤伊津子	佐々縫子	昭和23年10月 11日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1444	武藤誠書簡 佐々 宛	武藤誠	〔佐々縫子 他〕	昭和23年10月 11日	数量 1通 内容 弘雄逝去 記述法 ペン
1445	安村三郎書簡 佐々弘雄宛	安村三郎	〔佐々縫子〕	〔昭和23年〕1 0月10日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1446	山口巳熊書簡 佐々克明宛	山口巳熊	佐々克明・ 佐々縫子・ 佐々信一	昭和23年10月 11日	数量 1通 内容 弘雄逝去 記述法 ペン
1447	山田真佐一書簡 佐々縫子宛	山田真佐一	佐々縫子	昭和23年11月 19日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン 用紙 朝日新聞大阪本社野紙
1448	吉田義雄書簡 佐々縫子宛	吉田義雄	〔佐々縫子 他〕	昭和23年10月 12日	数量 1通 内容 弘雄逝去 記述法 鉛筆
1449	脇田千代書簡 佐々縫子宛	脇田千代	〔佐々縫子 他〕	昭和23年10月 11日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1450	和田寛雄書簡 佐々縫子宛	和田寛雄	佐々縫子	昭和23年10月 10日	数量 1通 内容 弘雄逝去 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
2. 書類（資料番号1451～1645）					
2-1. 欧州留学期					
1451	Hamburger Universitäts Kalender			1922（大正10）年	数量 1冊 記述法 印刷[活版]
1452	〔書類 留学関係〕				
1452-1	〔Hugo Streisand 関係書類〕			1923（大正12）年	数量 27枚 内容 独書籍の日本宛発送に関する計算書・備忘録 他 付属資料 (1)封筒、2枚/(2)紙片、一括 記述法 ペン・印刷
1452-2	〔乗船案内〕	日本郵船船舶切符発売所	佐々弘雄	大正11年	数量 7枚 内容 4枚は日本郵船による案内、1枚はクック世界旅行社による案内、2枚は電報 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン 他
1452-3	〔日本郵船通知 佐々縫子宛〕	日本郵船横浜支店	佐々縫子	大正13年5月7日	数量 1枚 内容 ハンブルクで積んだ荷物の日本到着案内 付属資料 (1)第一運輸通知、1枚/(2)封筒、1枚 記述法 印刷
1452-4	〔東京中央郵便局 外国郵便課通知 佐々縫子宛〕	東京中央郵便局 外国郵便課	佐々縫子	大正12年10月13日	数量 1通 内容 独逸発郵便物不着ノ件 付属資料 (1)税関告知、2枚/(2)送状、1枚/(3)東京中央郵便局通知駒込局宛、1枚/(4)駒込郵便局通知外国来郵便物取調ノ件回答、1枚/(5)封筒、2枚 記述法 ペン 他
1453	〔日本郵船通知 他〕				
1453-1	〔日本郵船通知〕	高松季吉（日本郵船庶務課）	佐々縫子	大正12～13年	数量 10通 内容 ヨーロッパからの荷物送付 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1453-2	〔日本郵船通知〕	高松季吉（日本郵船秘書課）	佐々縫子	大正12年3月17日	数量 1通 付属資料 (1)備忘録、1枚/(2)名刺「高松季吉」、1枚/(3)封筒、1枚 記述法 ペン 用紙 日本郵船株式会社罫紙

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1453-3	〔日本郵船通知〕	高松季吉（日本郵船庶務課）	佐々縫子	大正13年12月26日	数量 1通 付属資料 (1)平井新七書簡高松季吉宛、1通／(2)封筒、1枚 記述法 ペン 用紙 日本郵船株式会社罫紙
1453-4	〔日本郵船通知〕	高松季吉（日本郵船）	佐々縫子	大正13年2月14日	数量 1通 付属資料 (1)武藤計書簡和田万吉宛、1点／(2)封筒、1枚 記述法 ペン 用紙 日本郵船株式会社罫紙
1453-5	〔領収書〕			大正13年1月	数量 4枚 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン 他
1454	〔ヘルム兄弟株式会社通知〕				
1454-1	〔ヘルム兄弟株式会社通知〕	〔ヘルム兄弟株式会社〕	佐々弘雄	大正12年4月17日	数量 1枚
1454-2	〔ヘルム兄弟株式会社通知〕	〔ヘルム兄弟株式会社〕	和田万吉		数量 3点 内容 東京帝大附属図書館宛書籍関係 付属資料 封筒、2枚 用紙 ヘルム兄弟株式会社罫紙、東京帝国大学罫紙
1455	〔横浜正金銀行通知〕	横浜正金銀行東京支店	佐々縫子	大正12年5月24日	数量 3枚 内容 ハンブルク支店向け電信為替金支払に関する件 付属資料 封筒、1枚 記述法 タイプ 他 用紙 横浜正金銀行東京支店罫紙
1456	〔Friedrich Wilhelm 領収書 他〕			1923（大正12年）6～7月	数量 32枚 記述法 ペン 他
1457	〔領収書〕				
1457-1	〔領収書〕	Friedrich Wilhelm		1923（大正12）年10月25日	数量 2点 内容 運送会社領収書 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷・タイプ 用紙 Friedrich Wilhelm罫紙
1457-2	〔領収書 日本郵船〕	日本郵船	佐々弘雄	1923（大正12）年11月27日	数量 同文2枚 内容 ドイツ支社領収書 付属資料 封筒、1枚 記述法 タイプ 用紙 NIPPON YUSEN KAISHA 用紙

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1458	〔領収書〕				
1458-1	〔領収書〕	Friedrich Wilhelm		1923（大正12）年10月25日	数量 3点 内容 運送会社領収書、日本郵船通知 付属資料 封筒、5枚 記述法 タイプ 用紙 Friedrich Wilhelm 野紙
1458-2	日本郵船門司支店通知 佐々縫子宛	日本郵船	佐々縫子	大正13年7月1日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン 用紙 日本郵船株式会社野紙
1459	〔ドイツ語書籍航送関係書類〕	日本郵船 他		1922（大正11）～1924（大正13）年	数量 14点 内容 積荷表・通知 他 記述法 印刷 他
1460	〔Hugo Streisand 関係書類〕			1923（大正12）年	数量 10点 内容 発送予定のドイツ書籍 記述法 ペン
1461	〔日本郵船通知〕	高松季吉（日本郵船秘書課人事課長）	在独佐々弘雄出荷東京帝大図書館宛	〔大正12～13年〕	数量 1枚 付属資料 封筒、2枚 記述法 墨書
1462	〔フランス語領収書〕			1924（大正13）年4月	数量 3枚 記述法 ペン
1463	送り状	日本郵船横浜支社	佐々弘雄	大正13年1月12日	数量 1枚 内容 蓄音機・タイプライター2箱を送付 付属資料 荷札、2枚 記述法 ペン
1464	〔航送図書受取関係書類〕			大正13年6月	数量 5枚 内容 三菱倉庫の受領書・「貨物運送指図書」・縫子宛請求書 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン 他
1465	〔Hugo Streisand 関係書類 他〕				
1465-1	〔Hugo Streisand 関係書類〕			〔1924（大正13）年〕	数量 12枚 内容 日本向け書籍航送に関する書類（明細書 他） 記述法 印刷 他
1465-2	〔Hugo Streisand 関係書類〕			1924（大正13）年	数量 9点 内容 カード・備忘録・"Dr. Hans Preiss" 他 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷・ペン

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1465-3	〔Hugo Streisand 関係書類〕			1924 (大正13) 年	数量 7点 内容 弘雄宛送付状・通知書 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷・ペン
1465-4	〔ドイツ語書籍航送関係〕			〔1924 (大正13) 年〕	数量 5枚 内容 備忘録・ドイツ語新聞切抜 記述法 印刷 他
1466	〔紹介状・紹介名刺〕				数量 18点 内容 紹介状・紹介の添え書きがある名刺 付属資料 (1)封筒、1枚/(2)チケットホルダー、1点 記述法 印刷 他 備考 書込あり

## 2-2. 九州帝国大学教授期

1467	〔図書購入に関する願状〕	佐々弘雄 他6名 (在伯林九州帝大法文学部所属文部省在外研究員連名)	宇佐美莞爾 (執事)	大正12年1月17日	数量 5枚 記述法 ペン
1468	九州帝国大学例規要覧	九州帝国大学庶務課		大正13年12月25日	数量 1冊 記述法 印刷
1469	法文学部規程			〔大正13年〕	数量 1綴 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷[謄写]
1470	〔九州帝国大学関係書類〕				
1470-1	九州帝国大学通則中改定			〔大正13年〕	数量 1綴 記述法 印刷[謄写]
1470-2	修学簿取扱心得			〔大正13年〕	数量 1枚 記述法 印刷[謄写]
1470-3	九州帝国大学法文学部規程			〔大正13年〕	数量 1冊 記述法 印刷 備考 書込あり
1470-4	九州帝国大学法文学部規程			〔大正13年〕	数量 同文2枚 記述法 印刷
1470-5	九州帝国大学校友会規則			大正13年4月	数量 1冊 記述法 印刷

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1470-6	九州帝国大学学生便覧			大正14年4月	数量 1冊 記述法 印刷
1470-7	修学簿取扱心得	九州帝国大学 法文学部			数量 1点 記述法 印刷[謄写]
1471	本邦ニ於ケル學術的業績ヲ普ク目速二世ノ学会ニ紹介スル計画趣意書			〔大正13年〕	数量 1綴 記述法 印刷[謄写]
1472	〔規約案 他〕				
1472-1	規約案			〔大正13年カ〕	数量 同文2綴 記述法 印刷[謄写] 備考 書込あり
1472-2	法文学部処務細則			〔大正13年カ〕	数量 1綴 記述法 印刷
1473	図書ヲ注文セラルル場合ニハ左記事項ヲ御承知願ヒマス	〔九州帝国大学図書館〕中央整理室		〔大正13年カ〕	数量 1枚 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷・ペン
1474	〔欧文資料〕				
1474-1	〔欧文資料〕	〔佐々弘雄〕		〔大正13～昭和3年〕	数量 29枚 記述法 タイプ・ペン
1474-2	〔欧文資料〕	〔佐々弘雄〕		〔大正13～昭和3年〕	数量 8枚 記述法 タイプ 備考 英・仏・独語。講義又は試験関係
1475	九州帝国大学要覧	九州帝国大学		大正14年3月1日	数量 1冊 記述法 印刷
1476	〔九州帝国大学図書館関係書類他〕				
1476-1	九州帝国大学附属図書館規則	真野文二（九州帝国大学総長）		大正14年7月25日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 達第19号
1476-2	図書閲覧及検索ニ関スル規程	真野文二（九州帝国大学総長）		大正14年7月25日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 達第20号
1476-3	九州帝国大学附属図書館商議委員会規程	真野文二（九州帝国大学総長）		大正14年7月25日	数量 1綴 記述法 印刷[謄写] 備考 達第21号

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1476-4	法文学部図書取扱 規程			〔大正14年7月 25日〕	数量 1枚 記述法 印刷[謄写]
1476-5	法文学部研究室事 務規程			〔大正14年7月 25日〕	数量 1枚 記述法 印刷[謄写]
1477	〔寄贈図書受領 書〕	九州帝国大学 図書館		大正14年9月2 4日	数量 1枚 記述法 印刷・ペン
1478	〔九州帝国大学図 書館関係〕	〔九州帝国大 学〕		大正14年9月	数量 15枚 記述法 印刷
1479	〔考試問題 他〕				
1479-1	政治学史考試	〔佐々弘雄〕		大正14年10月 10日	数量 8枚 内容 試験関係備忘録 記述法 ペン
1479-2	英語考試成績・英 文試験問題	〔佐々弘雄〕		大正14年10月 10日	数量 7枚 記述法 ペン
1480	九州帝国大学一覽 附第八臨時教員養 成所一覽	九州帝国大学		大正15年9月2 5日	数量 1冊 内容 「大学二関スル法令」・学位・職員・ 通則・図書館規則 他 記述法 印刷
1481	〔外国語書籍領収 書〕			大正15年11月	数量 3枚 記述法 印刷
1482	履歴書	浅野正一		昭和2年2月	数量 2枚 内容 履歴・翻訳著作 記述法 墨書
1483	〔九州帝国大学 法文学部関係書類 他〕				
1483-1	九州帝国大学法文 学部法文会々則			昭和2年4月	数量 1綴 記述法 印刷
1483-2	九州帝国大学法文 学部規程				数量 同文3綴 記述法 印刷 備考 書込あり
1483-3	〔備忘録〕				数量 11枚 記述法 鉛筆 用紙 九州帝国大学法文学部箋 備考 2枚のみ書込あり
1484	〔選抜試験〕			〔昭和2年〕4 月	数量 1枚 内容 外国語学の試験 記述法 印刷[謄写]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1485	〔九州帝国大学 法文学部関係書類 他〕				
1485-1	九州帝国大学法文学部便覧	〔九州帝国大学〕		昭和2年4月～3年4月	数量 2冊 記述法 印刷[活版]
1485-2	九州帝国大学 法文学部講義題目	〔九州帝国大学〕		昭和2年4～10月	数量 1冊 記述法 印刷[活版]
1485-3	聴講者名簿	九州帝国大学法文学部			数量 1冊 内容 英語受講者・聴講生一覧 記述法 ペン
1485-4	法科関係臨時講義 予定表				数量 1枚 記述法 印刷[謄写]
1485-5	〔法文学部通知〕			昭和3年4月13日	数量 1枚 内容 欧文書籍到着通知 記述法 タイプ
1486	学校運動選手二関スル件			昭和2年5月26日	数量 2枚 記述法 印刷[謄写]
1487	〔学内活動書類 他〕				
1487-1	〔第12回陸上運動競技大会〕	〔九州帝国大学校友会〕		昭和2年5月26日	数量 2枚 内容 役員表・開催承諾依頼 記述法 印刷[謄写]
1487-2	第四期総会議決事項報告	法文互助会		昭和2年5月26日	数量 1枚 記述法 印刷[謄写]
1488	公開土曜講義	九州帝国大学法文学部		昭和2年5月 (実施日)	数量 2枚 内容 聴講者心得・講義開催承認願上書 記述法 印刷
1489	〔Hugo Streisand 挨拶状 佐々弘雄宛〕	Streisand, Hugo	〔佐々弘雄〕	1927 (昭和2) 年6月25日	数量 1枚 付属資料 絵、1枚 記述法 タイプ 備考 ドイツ語
1490	〔新聞記事集成 九州帝国大学法文学部内訂〕	福岡日日新聞社・九州日日新聞社 他		昭和2年10月～	数量 60枚 内容 法学科教授間の軋轢に関する新聞スクラップ 付属資料 紐、1点 記述法 印刷[オフセット]
1491	博多実業新聞	実業新聞社		昭和2年11月1日～8日	数量 4点 内容 「九大教授解剖」 他 記述法 印刷[オフセット]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1492	九州大学新聞	九州法文会		昭和2年11月1日	数量 1点 内容 「全く行き悩みにある法科教授間の内訌」（佐々教授談あり） 記述法 印刷[オフセット]
1493	解決案要諦覚書	風早八十二 他3名		昭和2年11月1日	数量 2枚 内容 覚書・「表」 記述法 ペン 備考 風早・佐々・藤沢親雄・東季彦で連名
1494	建白書	法文会役員総会	佐々弘雄 他4名	昭和2年11月6日	数量 1枚 内容 慎重なる再考慮を切望す 記述法 墨書 備考 宛先は弘雄・東季彦・藤沢親雄・滝川政次郎・風早八十二
1495	〔九州帝国大学法文学部長通知〕	四宮兼之（九州帝国大学法文学部長）	教授会員	昭和2年11月8日～9日	数量 2枚 内容 臨時教授会 記述法 印刷[謄写]
1496	九大法文会通知	九大法文会	佐々（佐々弘雄）（教授）	昭和2年11月10日	数量 1枚 内容 法文会役員総会 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷[謄写]
1497	博多実業新聞 第87号	博多実業新聞社		昭和2年12月3日	数量 1枚 付属資料 新聞切抜（昭和13年）、1枚 記述法 印刷[オフセット]
1498	〔中山の報告、総長の話〕	〔佐々弘雄〕		〔昭和2～3年〕	数量 1枚 内容 九州帝国大学問題 記述法 ペン
1499	〔電報類〕				
1499-1	〔電報文〕			〔昭和2年〕	数量 25枚 記述法 鉛筆・ペン 備考 電報文。ペン・鉛筆書写を含む
1499-2	〔電報2通〕		滝川政次郎・佐々弘雄	昭和2年11月9日～12月7日	数量 2枚 記述法 タイプ
1499-3	電報 佐々弘雄宛		佐々弘雄	昭和3年3月5日	数量 1枚 記述法 印刷
1500	〔備忘録〕	〔佐々弘雄〕		〔昭和2～3年〕	数量 5枚 記述法 ペン・鉛筆 用紙 社会科学研究所原稿
1501	〔九州帝国大学法文学部関係書類他〕				



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1501-1	昭和二年度 学友会幹事及委員人名表	〔九州帝国大学〕		昭和2年	数量 1枚 記述法 印刷[謄写]
1501-2	選科学力検定試験(案)	〔九州帝国大学法文学部〕			数量 1綴 記述法 印刷[謄写]
1501-3	入学出願者数並出身学校別調	〔九州帝国大学〕			数量 2綴 記述法 印刷[謄写]
1501-4	試験問題	〔九州帝国大学〕			数量 1綴 記述法 印刷[謄写]
1501-5	昭和二年三月選科出願者学校別	〔九州帝国大学〕		昭和2年	数量 1枚 記述法 印刷[謄写]
1501-6	昭和二年選科入学試験成績(二百点満点)	〔九州帝国大学法文学部〕		昭和2年	数量 1綴 記述法 印刷[謄写]
1501-7	〔選科生若干名募集について〕	〔九州帝国大学法文学部〕			数量 1綴 内容 学部改正規程に基づく募集 記述法 印刷[謄写]
1501-8	法文学部講座一覧	〔九州帝国大学法文学部〕			数量 2枚 内容 学科・単位数・学年・学期・授業担任者の一覧 記述法 印刷[謄写]
1501-9	〔学科目一覧〕	〔九州帝国大学法文学部〕			数量 1綴 記述法 印刷[謄写]
1501-10	〔講義時間割〕	〔九州帝国大学法文学部〕			数量 1綴 内容 月～土曜日各時間の講座名・担当者 記述法 印刷[謄写]
1501-11	昭和二年第一学期聴講生出願者調	〔九州帝国大学法文学部〕		昭和2年	数量 1綴 記述法 印刷[謄写]
1501-12	農学部学生ノ法文学部聴講者	〔九州帝国大学法文学部〕			数量 1枚 記述法 印刷[謄写]
1501-13	〔九州帝国大学法文学部通知〕	〔九州帝国大学法文学部〕		昭和2年10月4日	数量 2枚 内容 定例教授会開会・「大学院規定二関スル内規」 記述法 印刷[謄写]
1501-14	臨時時間割表	〔九州帝国大学法文学部〕		昭和3年1月9日	数量 2枚 内容 「臨時時間割表」・「経済科関係臨時時間割表」 記述法 印刷[謄写]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1501-15	法科関係臨時時間割表 末弘講師民法（親族法相続法）講義	〔九州帝国大学法文学部〕		昭和3年2月22日	数量 1枚 記述法 印刷[謄写]
1501-16	〔試験に関する定例教授会決定〕	〔九州帝国大学法文学部〕		昭和3年1月19日	数量 2枚 記述法 印刷[謄写]
1501-17	政治学史 考試				数量 1枚 記述法 ペン
1501-18	昭和二年第一学期試験時間割表	〔九州帝国大学法文学部〕		昭和2年	数量 2枚 記述法 印刷[謄写]
1501-19	昭和三年一月十六日 提出卒業論文一覽	〔九州帝国大学法文学部〕		昭和3年1月18日	数量 2枚 記述法 印刷[謄写]
1501-20	法科関係臨時時間割	〔九州帝国大学法文学部〕		昭和3年1月2日	数量 1枚 記述法 印刷[謄写]
1501-21	法文学部第一学期時間割表	〔九州帝国大学法文学部〕			数量 1枚 記述法 印刷
1501-22	法文学部第二学期授業時間割	〔九州帝国大学法文学部〕			数量 1枚 付属資料 時間割表、1枚 記述法 印刷[謄写]
1501-23	昭和二年第二学期授業時間割表 九大法文学部	〔九州帝国大学法文学部〕		昭和2年	数量 2枚 記述法 印刷[謄写]
1501-24	昭和三年二月二十八・九日施行 選科生正科入学学力検定試験 成績表（全科目合格者）	〔九州帝国大学法文学部〕		〔昭和3年3月〕	数量 1枚 記述法 印刷[謄写]
1501-25	昭和三年 入学試験施行其他ノ予定日割	〔九州帝国大学〕		昭和3年	数量 2枚 記述法 印刷[謄写]
1501-26	三瀧教授（民法総則）	〔九州帝国大学〕			数量 1枚 内容 授業日時割・教科用書・往復及滞在日割の各件。他に穂積・牧野両教授 記述法 印刷[謄写]
1501-27	昭和三年選科志願者出身学校別調	〔九州帝国大学〕		昭和3年	数量 1枚 記述法 印刷[謄写]
1501-28	昭和三年第一学期（自四月 至十月） 授業時間割表(案)	九州帝国大学法文学部		昭和3年	数量 2枚 記述法 印刷[謄写]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1501-29	昭和三年選科入学学力検定試験成績	〔九州帝国大学法文学部〕		昭和3年	数量 3枚 記述法 印刷[謄写]
1501-30	学士試験合格者氏名	〔九州帝国大学〕			数量 1枚 記述法 印刷
1501-31	学士試験合格者氏名	〔九州帝国大学〕		昭和3年3月	数量 1綴 記述法 印刷[謄写]
1501-32	昭和三年入学志願者調	〔九州帝国大学〕		昭和3年	数量 1綴 記述法 印刷[謄写]
1501-33	第一学期 昭和三年四月～十月 授業時間割	九州帝国大学法文学部		昭和3年	数量 1枚 記述法 印刷[謄写]
1501-34	外国人受験者得点者調	〔九州帝国大学法文学部〕			数量 1枚 記述法 印刷[謄写]
1501-35	昭和三年入学志願者調	〔九州帝国大学法文学部〕			数量 1枚 記述法 印刷[謄写]
1501-36	一科目五十点以上平均点六十点以上ノ者	〔九州帝国大学法文学部〕			数量 1枚 記述法 印刷[謄写]
1501-37	数科目不良ナルモ平均点数六十点以上ノモノ	〔九州帝国大学法文学部〕			数量 1枚 記述法 印刷[謄写]
1501-38	数科目不良ナルモ平均点五五点以上ノ者	〔九州帝国大学法文学部〕			数量 2枚 記述法 印刷[謄写]
1501-39	高等学校高等科出身者選抜試験成績	〔九州帝国大学法文学部〕			数量 1枚 記述法 印刷[謄写]
1501-40	〔英語試験問題〕	〔九州帝国大学法文学部〕			数量 5枚 記述法 印刷[謄写]
1501-41	法科英語	〔九州帝国大学法文学部〕			数量 3枚 内容 試験問題カ 記述法 ペン
1501-42	昭和三年第一学期法文学部授業時間割表	〔九州帝国大学法文学部〕		昭和3年4～10月	数量 1枚 記述法 印刷
1502	太陽大日本	大日本青年党		昭和13年1月15日	数量 1枚 内容 建川美次「現下の重大問題に就て」 (大学の肅正と革新) 他 記述法 印刷[オフセット]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1503	〔九州帝国大学通知〕	九州帝国大学庶務課	〔佐々弘雄〕	昭和3年4月21日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1504	〔佐々弘雄宛電報4通〕		佐々弘雄	昭和3年4月22日～5月7日	数量 4通 内容 九州帝国大学問題 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1505	辞令（依願免本官）	田中義一（内閣総理大臣）	佐々弘雄	昭和3年4月24日	数量 1枚 内容 九州帝国大学教授離任 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1506	九州帝国大学法文学部講義題目 附 授業時間割表			昭和3年4～10月	数量 1冊 記述法 印刷
1507	〔佐々弘雄書簡写 棚橋宛 他〕				
1507-1	佐々弘雄書簡写 棚橋宛	佐々弘雄	棚橋	7月11日	数量 4枚 内容 九州帝大法文科事務関係 記述法 ペン
1507-2	〔出版物送付依頼〕	〔佐々弘雄〕			数量 1点 内容 フランス労働組合機関紙等の送付依頼 記述法 ペン
1508	片山邸文科会合	〔佐々弘雄〕			数量 3枚 内容 応急処置・将来の寸法 記述法 鉛筆
1509	〔原稿 九州大紛擾事件〕	〔佐々弘雄〕			数量 11枚 記述法 ペン
1510	〔備忘録 吉野作造他意見〕	〔佐々弘雄〕			数量 4枚 内容 滝川・美濃部・吉野作造等の意見 記述法 鉛筆
1511	経過に就いて	〔佐々弘雄〕			数量 10枚 記述法 ペン
1512	声明書	〔佐々弘雄〕			数量 6枚 内容 九州帝大紛擾事件。木村教授糾弾 記述法 ペン
1513	理論的根拠	〔佐々弘雄〕			数量 3枚 内容 備忘録 記述法 鉛筆
1514	木村氏の作戦	〔佐々弘雄〕			数量 1枚 記述法 鉛筆

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1515	総長一人案	〔佐々弘雄〕			数量 1枚 内容 賛成者（佐々・東・藤沢・滝川・風早他）・反対者（石浜他）を列記 記述法 ペン
1516	〔四教授退職決定 についての要点〕	〔佐々弘雄〕			数量 6枚 記述法 ペン
1517	〔備忘録〕	〔佐々弘雄〕			数量 11点 付属資料 (1)封筒、1枚／(2)空封筒、1枚 記述法 鉛筆・ペン
1518	〔名刺7枚〕	〔佐々弘雄〕			数量 7枚 内容 新聞関係者が主（九州日報・福岡日日・大阪毎日・大阪朝日） 記述法 印刷
1519	〔講義時間割〕				数量 1枚 内容 法文学部の時間割 記述法 印刷[謄写]
1520	〔図書費問題〕				数量 1枚 記述法 ペン
1521	総長候補者選挙内 規(案)				数量 1枚 記述法 印刷[謄写]
1522	〔試験問題 英文 和訳〕				数量 1枚 記述法 タイプ
1523	〔九州帝国大学学 内通知〕	〔九州帝国大 学〕		昭和2～4年	数量 40枚 内容 教授会開催通知が主 付属資料 備忘録、3枚 記述法 印刷 他
1524	〔九州帝国大学 法文学部関係書 類〕				
1524- 1	中等学校教員無試 験検定必須科目 (案)	〔九州帝国大 学法文学部〕			数量 1綴 記述法 印刷[謄写]
1524- 2	高等学校高等科教 員無試験検定必須 科目	〔九州帝国大 学法文学部〕			数量 1綴 記述法 印刷[謄写]
1524- 3	法文学部規程 (改正案)	〔九州帝国大 学法文学部〕			数量 1綴 付属資料 「改正案追加」、1枚 記述法 印刷[謄写]
1525	法文学部第二学期 時間表				数量 1枚 記述法 印刷

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1526	第二学期聴講生調				数量 2枚 記述法 印刷[謄写]
1527	〔九州帝国大学 法文学部関係書類〕				
1527-1	聴講生規定				数量 1枚 記述法 印刷[謄写]
1527-2	〔出張旅費減額内規〕				数量 1枚 記述法 印刷[謄写]
1528	法文学部教官新聞 雑誌閲覧室用外国 新聞雑誌名				数量 1綴 記述法 印刷[謄写]
1529	自動電話機の障害 に付ての御依頼	電気係		12月14日	数量 1枚 記述法 印刷[カーボン]
1530	〔空封筒〕	九州帝国大学 法文学部	〔佐々弘雄〕 (教授)		数量 1枚 記述法 墨書
1531	〔政治学講義ノート〕	〔佐々弘雄〕			数量 1冊 内容 西洋思潮・哲学概論 他 記述法 ペン 備考 九州帝大講義用カ。社会思想（大正11～12年分）総目次あり

### 2-3. 昭和戦前～ 戦中期

1532	故佐々克堂先生銅像建設費収入支出計算書	故佐々先生銅像建設実行委員		昭和7年7月	数量 1枚 付属資料 (1)計算書、1枚/(2)封筒、1枚 記述法 印刷
1533	〔平凡社大百科事典関係〕	小林重太郎 (平凡社大百科事典編集部)	佐々弘雄	昭和7年10月7日	数量 6点 内容 原稿・返信・勘定 他 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン 他
1534	〔克堂遺稿関係書類〕				
1534-1	克堂遺稿関係資料		佐々弘雄	昭和11年	数量 1枚 内容 備忘録2枚・封筒 付属資料 (1)メモ、2枚/(2)封筒、1枚 記述法 ペン・鉛筆
1534-2	〔領収書〕	改造社	佐々弘雄	昭和11年8月26日	数量 1枚 内容 克堂遺稿関係 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1534-3	〔電報 佐々弘雄宛〕	〔差出人不明〕	佐々弘雄	〔昭和11年〕	数量 1枚 内容 克堂遺稿関係 記述法 タイプ
1534-4	〔佐々克堂先生遺稿刊行についての通知〕	阿部野利恭		昭和8年1月24日	数量 1枚 内容 克堂遺稿関係 記述法 印刷[カーボン]
1535	歴史公論（昭和十年五月）大楠公六百年記念号抜抄			昭和10年5月10日	数量 2枚 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1536	〔社外講演原稿等禁止に対する所信〕	関口泰		昭和11年5月23日	数量 1枚 内容 禁止への疑義。朝日新聞 記述法 印刷
1537	昭和十一年九月二十八日追悼会出席者及欠席者			昭和11年9月28日	数量 1枚 内容 弘雄夫妻・息子・熊本県関係者・頭山満が名を連ねる。9月28日は友房の命日 記述法 墨書
1538	皇国漢文読本 第四学年用	大東文化協会		昭和12年6月18日	数量 1冊 記述法 印刷[活版]
1539	〔小山永行による書簡写〕				
1539-1	猪鹿倉部隊本部附後少将ヨリノ書簡写	小山永行		昭和12年12月	数量 1綴 内容 日中戦争（大同方面） 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷[謄写]
1539-2	血と涙で綴った白石君の陣中通信	小山永行			数量 1綴 内容 日中戦争（大同方面） 記述法 印刷[謄写]
1540	昭和塾創立趣意草案	昭和塾設立同人		昭和13年9月3日・10月15日	数量 1点 記述法 ペン
1541	〔名刺〕				
1541-1	〔名刺〕古賀不二人	古賀不二人		〔昭和17年2月〕	数量 1通 内容 仏前供養用 記述法 印刷・墨書
1541-2	〔名刺〕三枝博音	三枝博音		〔昭和17年2月〕	数量 1通 内容 仏前供養用 記述法 印刷
1541-3	〔名刺〕森山喬	森山喬	〔佐々弘雄〕	〔昭和17年2月〕	数量 1枚 内容 弘雄の娘の死へのお悔やみ 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷・ペン

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1541-4	〔名刺〕小野塚喜平次	小野塚喜平次		〔昭和17年2月〕	数量 1枚 内容 弘雄の娘の死へのお悔やみ 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷・ペン
1542	〔書類 昭和17年〕				
1542-1	〔返礼品受納願 佐々尚子永眠百日祭〕	佐々弘雄		昭和17年5月17日	数量 同文5枚 記述法 印刷
1542-2	〔榛原商店受領証〕	榛原商店		昭和17年6月1日	数量 1点 内容 配達便受領証・送付状・封筒 記述法 印刷
1542-3	〔会計書類〕	榛原商店	佐々弘雄	昭和17年8月14日	数量 2枚 記述法 印刷[カーボン]
1543	〔書類 守田愿関係〕				
1543-1	克明俊徳	〔守田愿〕		9月15日	数量 1枚 内容 書経の一節 付属資料 守田封筒、1枚 記述法 墨書
1543-2	〔名刺〕守田愿	守田愿			数量 1枚 記述法 印刷 備考 書込あり
1544	八聖殿講演	岡村喜之			数量 2枚 内容 第19回講演（講師久田益太郎）に関する新聞記事切抜 付属資料 (1)メモ、1枚／(2)守田愿封筒、1枚 記述法 印刷[オフセット] 備考 八聖殿は安達謙蔵が建立

## 2-4. 戦後期

1545	〔書類 昭和22～23年〕				
1545-1	〔名刺〕			〔昭和22年〕	数量 24枚 付属資料 (1)備忘録、2枚／(2)紐、1点 記述法 印刷
1545-2	〔近刊予告〕	〔親和日本社〕		昭和22年2月1日	数量 1枚 内容 『真正日本の創建とその使命』 付属資料 (1)送付状、1枚／(2)封筒、1枚 記述法 印刷



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1545-3	〔記事執筆依頼〕	自由新聞社	佐々弘雄	昭和22年4月30日	数量 1枚 付属資料 (1)封筒、1枚／(2)返信用葉書、1枚 記述法 印刷[謄写]・ペン
1545-4	〔寄稿願・御挨拶〕	興梶貢（青少年文化研究社）	佐々弘雄	昭和22年5月10日	数量 2枚 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン・印刷
1545-5	〔球磨地方事務所通知〕	球磨地方事務所古財主事	佐々弘雄	昭和22年4月15日	数量 1通 内容 人吉で警咳に拝接したこと 記述法 ペン
1545-6	〔備忘録〕			〔昭和22年〕	数量 1枚 内容 電報写力 記述法 鉛筆
1545-7	〔名簿〕			〔昭和22年〕	数量 1枚 内容 県・人名・数字を列記 記述法 鉛筆
1546	熊日五年史	熊本日日新聞社		〔昭和22年〕	数量 1冊 記述法 印刷[活版]
1547	〔新聞記事 昭和22年～23年〕	熊本日日新聞他		昭和22～23年	数量 16点 記述法 印刷 備考 1点のみ雑誌記事
1548	〔ユネスコ熊本協力会〕	〔ユネスコ熊本協力会〕	佐々弘雄	昭和23年4月22日	数量 2点 内容 送付状・会則 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン・印刷
1549	くまもと議会月報創刊号	〔熊本県議会〕		昭和23年6月1日	数量 1通 付属資料 (1)「議会月報発刊について」、1枚／(2)封筒、1枚 記述法 印刷[謄写]
1550	〔熊本県東京出張所開設通知〕	桜井三郎（熊本県知事）	佐々弘雄	昭和23年6月23日	数量 1枚 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷[カーボン]
1551	〔参議院選挙激励状〕	鈴木伊作	佐々弘雄	昭和22年4月12日	数量 1枚 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1552	〔書類 昭和22～23年〕				
1552-1	国会関係法規集			昭和22年5月	数量 1冊 記述法 印刷[活版]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1552-2	綱領	救国青年聯盟			数量 1冊 記述法 印刷[活版]
1553	五大政党を解剖する			昭和23年5月1日	数量 1冊 内容 佐々弘雄「戦後の日本政党論」他 記述法 印刷[活版] 備考 政治経済評論社刊
1554	元王津丸船長生出生衛殿二関スル件			昭和22年8月2日	数量 2枚 内容 戦死の状況・戒名 他 付属資料 朝日新聞大阪本社封筒、1枚 記述法 印刷[カーボン]
1555	〔名刺〕幣原喜重郎	幣原喜重郎	佐々弘雄	〔昭和22～23年〕	数量 1枚 付属資料 奉書紙「御受取」、1枚 記述法 印刷・ペン 備考 ペン書あり
1556	〔書類 電気事業関係〕				
1556-1	『電気事業再編成の方向』に対する我々の意図について	日本電気産業労働組合		昭和23年3月15日	数量 1枚 付属資料 (1)封筒、1枚/(2)返信用葉書、1枚 記述法 印刷[謄写]
1556-2	過度経済力集中排除法適用による電気事業再建計画	日本電気産業労働組合		昭和23年3月9日	数量 1枚 記述法 印刷
1557	〔共同通信社理事会出席案内〕	〔共同通信社〕		昭和23年3月1日	数量 2枚 内容 案内状・委任状 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷
1558	〔日本自由党〕	〔日本自由党〕	佐々弘雄	昭和23年3月18日	数量 2枚 内容 「日本自由党新宣言」・「全国の同志諸君に告ぐ」 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷
1559	〔九州帝国大学通知〕	渡邊恵弘（九州地方連絡委員会委員長）	佐々弘雄	昭和23年3月12日	数量 1枚 付属資料 (1)投票用紙、1枚/(2)封筒、1枚 記述法 タイプ
1560	〔春季祖霊大祭案内状〕	千家尊宣（出雲大社教東京分祀仮事務所）	佐々弘雄	〔昭和23年カ〕4月1日	数量 1枚 記述法 印刷

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1561	〔日本法哲学会設立〕	日本法哲学会 設立準備事務所		昭和23年4月1日	数量 2枚 内容 設立趣意書・計画要旨 記述法 印刷
1562	〔保存用資料提供願〕	内外新聞社編 集局調査部	佐々弘雄	昭和23年4月3日	数量 1通 付属資料 (1)封筒、1枚／(2)履歴記入用紙、1枚 記述法 印刷・ペン
1563	〔一八会〕	伊部英男（厚生省官房総務課）		昭和23年4月3日	数量 3枚 内容 「一八会会員名簿」・「一八会運営要綱」・「日本共産党の平和・独立の宣言」・封筒 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷[謄写]
1564	〔土曜会案内状〕	〔土曜会〕	佐々弘雄	昭和23年4月7日	数量 1通 内容 具島兼太郎「米国の対日政策について」 記述法 印刷・ペン
1565	〔熊本日日新聞会議開催通知〕	〔熊本日日新聞〕		昭和23年4月9日	数量 1枚 付属資料 (1)封筒、1枚／(2)委任状、1枚 記述法 印刷
1566	〔日本青年館〕	〔日本青年館〕		昭和23年4月20日	数量 4点 内容 「全国青年団体代表体育問題討議会要項」他 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷 備考 弘雄は理事長
1567	緊急御参集依頼の件	利根川治水期成連盟		昭和23年4月22日	数量 1枚 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷[謄写]
1568	〔日本放送協会通知〕	日本放送協会 放送委員会	佐々弘雄	昭和23年4月30日	数量 2枚 内容 世論研究会における「放送討論会」出席依頼 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷 用紙 社団法人日本放送協会用箋
1569	国体戦線 第306号			昭和23年5月1日	数量 1点 内容 「新民法と家族」 記述法 印刷[活版]

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1570	〔幸洋水産出資依頼〕			〔昭和23年〕5月11日	数量 5点 内容 送付状・「幸洋水産株式会社増資趣意書」・「募集についての御願」・「株式申込証」他 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷・ペン
1571	全国町村長大会決議	全国町村会		昭和23年5月13日	数量 1枚 付属資料 (1)依頼状、1枚/(2)封筒、1枚 記述法 印刷
1572	〔「日本人名選」編纂用資料提供願〕	大阪毎日新聞社資料部 毎日年鑑「日本人名選」係	佐々弘雄	昭和23年5月17日	数量 1枚 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷・ペン
1573	石炭増産協力会総会並に推進委員会開催の件			昭和23年5月21日	数量 2枚 付属資料 御案内メモ、1枚 記述法 印刷[カーボン]
1574	〔土曜会講演会 世界の動きと日本の展望〕	〔土曜会〕		昭和23年5月26日	数量 2枚 内容 案内状・進行予定表 (7/2~3) 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷
1575	〔事業資金募集案内〕	島津忠承 (日本赤十字社社長)	佐々弘雄	昭和23年5月27日	数量 1枚 記述法 印刷[謄写]
1576	〔民主政治教育連盟通知〕	松岡駒吉 (民主政治教育連盟会長)		昭和23年5月30日	数量 1枚 記述法 印刷
1577	社名変更御披露	陽明社		昭和23年5月	数量 1枚 内容 「中国共同印刷」より改名 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷
1578	編集局近況報告	小堀周二 (編集局長)		昭和23年6月1日	数量 2枚 内容 4月以降の人事異動 付属資料 封筒、1枚 記述法 タイプ
1579	〔旧昭和塾有志招待状〕	根津健次郎 (旧昭和塾有志幹事)・並木正吉	佐々弘雄	昭和23年6月10日	数量 1通 内容 平貞蔵のG項解除を祝う有志の集い 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷[謄写]
1580	〔日本興業銀行通知〕	〔日本興業銀行預金部保護預課〕	佐々弘雄	昭和23年6月10日	数量 1枚 付属資料 封筒、1枚 記述法 タイプ

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1581	男女共学の現状とその将来	東大学生文化指導会		〔昭和23年カ〕6月28日	数量 1枚 附属資料 封筒、1枚 記述法 印刷[謄写]
1582	取引高税法案・国有鉄道運賃法案・郵便法等の一部を改正する法律案の修正意見書	日本出版協会他6団体		昭和23年6月	数量 1綴 記述法 印刷[謄写]
1583	〔海童普化会〕			昭和23年7月2日	数量 4点 内容 送付状・「弘布の言葉」・「入会申込書」・封筒 記述法 印刷
1584	〔日本政治学会設立総会案内〕	今中次麿 他9名（発起人）	佐々弘雄	昭和23年9月	数量 1枚 附属資料 封筒、1枚 記述法 印刷
1585	財団法人 憲法普及協会は!!	〔憲法普及協会〕		〔昭和23年〕	数量 同文3枚 記述法 印刷
1586	〔出版案内 日本教育出版社〕	〔日本教育出版社〕		〔昭和23年〕	数量 2枚 内容 市村今朝蔵著書の案内 附属資料 封筒、1枚 記述法 印刷
1587	〔備忘録〕				数量 2枚 記述法 鉛筆
1588	〔書類 活動関係・名簿 他〕				
1588-1	第三者推薦 ハガキ撒布名簿				数量 1綴 附属資料 名簿、1枚 記述法 ペン
1588-2	〔名簿〕				数量 4枚 記述法 ペン
1588-3	綱領の構想				数量 1綴 内容 世界観・宗教文化・文化教育政策・政治経済社会綱領 記述法 印刷[謄写]
1588-4	〔名簿・備忘録〕				数量 13点 記述法 ペン 他
1588-5	〔名簿〕				数量 21枚 附属資料 葉書、1枚 記述法 鉛筆・墨書

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1588-6	東大自治擁護聯盟 結成趣意書				数量 1枚 記述法 印刷

## 2-5. 私事関係

1589	佐々信一招待状案	佐々信一 他3名		大正10年4月20日	数量 1通 内容 弘雄（信一弟）結婚式招待状の案文 記述法 墨書 備考 信一・冬子夫妻と和田万吉・英夫妻の連名
1590	口上之覚	佐々弘雄	和田縫子	大正10年3月27日	数量 1通 記述法 墨書 備考 結納関係
1591	〔和歌 佐々弘雄 君和田縫子嬢の婚姻〕			〔大正10年〕	数量 2枚 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1592	〔短歌3首〕	〔佐々弘雄〕		〔大正13～昭和3年〕	数量 1枚 付属資料 未使用カード、2枚 記述法 ペン
1593	〔青柳喜兵衛洋書 個人展覧会開催案内〕	青柳喜兵衛	佐々弘雄	〔昭和2～3年〕	数量 1枚 記述法 印刷
1594	御案内の御案内	六本木	材木町	〔昭和3年カ〕 10月3日	数量 1枚 内容 上田様のお芝居の御案内等について 付属資料 封筒、1枚 記述法 墨書
1595	電話番号変更ノ件・電話加入名義変更ノ件	東京中央電話局	佐々信一	昭和9年6月25日・27日	数量 2枚 記述法 印刷
1596	朝日財団借用申立書	佐々弘雄		昭和10年2月2日	数量 1枚 記述法 印刷・ペン
1597	旅館せやま通知	旅館せやま	佐々弘雄	昭和19年4月7日	数量 1通 付属資料 封筒、1枚 記述法 ペン
1598	陶交会第一回展覧会	日本橋三越	佐々弘雄	昭和23年5月12日	数量 1通 内容 案内状 記述法 墨書・印刷
1599	〔新橋演舞場株式案内〕	石田正（野村證券営業部）	佐々弘雄	昭和23年5月17日	数量 3枚 内容 演舞場株式案内・「新橋演舞場はなぜいいか」・往復はがき 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1600	〔成蹊学園維持会通知〕	宮本貞夫（文科二年一組クラス委員幹事）	佐々弘雄	昭和23年6月22日	数量 1枚 付属資料 (1)成蹊学園維持会入会申込書、1枚／(2)封筒、1枚 記述法 印刷[カーボン]
1601	〔佐々静逝去通知〕		佐々弘雄 他	昭和23年9月	数量 25枚 付属資料 (1)弔電、9通／(2)書簡、3通／(3)納品書、1枚 記述法 ペン 他
1602	〔漢詩〕				数量 2枚 内容 未定稿 記述法 墨書
1603	〔漢詩3首〕				数量 3枚 内容 靖国神社臨時大祭・独乙曲馬団・大阪城天守閣で詠んだ詩 付属資料 (1)封筒、1枚／(2)備忘録、1枚 記述法 墨書

## 2-6. 佐々弘雄逝去後

1604	〔名刺〕 渡邊省二	渡邊省三		昭和23年10月11日	数量 1枚 内容 弘雄逝去後に渡す 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷
1605	弔電		佐々家	昭和23年10月9日～13日	数量 85枚 内容 弘雄逝去弔電 記述法 タイプ
1606	〔熊本日日新聞社宛弔電〕		熊本日日新聞社	昭和23年10月9日～12日	数量 22枚 内容 弘雄逝去弔電 記述法 タイプ
1607	武野武治書簡 佐々弘雄宛	武野武治（たいまつ新聞社）	佐々弘雄	昭和23年10月10日	数量 1通 記述法 ペン
1608	弔電	伊藤正徳（社団法人共同通信社理事長）		〔昭和23年〕	数量 2枚 記述法 ペン・鉛筆
1609	弔電			昭和23年10～11月	数量 10枚 記述法 タイプ
1610	弔電		各新聞社	〔昭和23年〕	数量 5枚 記述法 ペン 用紙 熊本日日新聞社原稿用紙

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1611	弔電発信人住所氏名			〔昭和23年〕	数量 2枚 記述法 ペン 用紙 熊本日日新聞社東京支社野紙
1612	〔香典袋〕			〔昭和23年〕	数量 68枚 付属資料 (1)書簡(佐々国雄宛弔電、佐々静逝去時)、1枚/(2)紐、1点 記述法 墨書 他
1613	〔佐々弘雄告別式礼状用葉書〕	佐々克明・淳行		昭和23年10月11日	数量 27枚 記述法 印刷 備考 未使用
1614	〔佐々弘雄遺児教育基金関係書類〕				
1614-1	〔佐々弘雄遺児教育基金関係書類〕			昭和24年	数量 12点 内容 受諾書・受領書・基金送付案内 他 記述法 墨書・ペン・印刷
1614-2	〔佐々弘雄遺児教育基金募集〕	蠟山政道 他8名		〔昭和24年〕1月	数量 2枚 記述法 印刷
1614-3	佐々弘雄氏遺児教育基金贈金		佐々氏遺児教育基金募集発起人	〔昭和24年〕	数量 1枚 記述法 ペン
1615	〔佐々氏遺児教育基金関係書類〕				
1615-1	〔佐々氏遺児教育基金送金礼状〕	笠信太郎 (佐々氏遺児教育基金募集発起人責任者)		昭和24年6月	数量 86枚 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷 備考 未使用
1615-2	〔佐々氏遺児教育基金送金礼状〕	笠信太郎 (佐々氏遺児教育基金募集発起人責任者)	小川平二	昭和24年9月24日	数量 1枚 内容 向後の返信内容をペン書で記す 記述法 印刷・ペン 備考 斜線、未投函
1615-3	〔佐々氏遺児教育基金払込通知票〕			昭和24年5～9月	数量 19点 記述法 ペン・印刷
1615-4	〔寄付金一覧〕		向後〔向後環仁〕		数量 9枚 内容 金額と人名を列記 付属資料 封筒、1枚 記述法 鉛筆 用紙 朝日新聞東京本社箋



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1615-5	〔益田言付 向後宛〕	益田	向後〔向後環仁〕		数量 2枚 付属資料 封筒、1枚 記述法 鉛筆
1615-6	〔空封筒〕				数量 8枚
1616	〔佐々氏遺児教育基金関係書類〕				
1616-1	〔佐々氏遺児教育基金関係〕	朝日新聞東京本社		〔昭和24年〕	数量 5点 記述法 ペン・印刷 備考 封筒2枚・払込通知票 他
1616-2	〔佐々氏遺児教育基金係宛書簡〕	東井金平・井手縫三郎		昭和24年7月1日・9月12日	数量 2通 記述法 ペン
1616-3	〔佐々氏遺児教育基金 発起人承諾〕		笠信太郎（朝日新聞社）	昭和24年	数量 30通 記述法 墨書・ペン
1616-4	〔佐々弘雄氏遺児教育基金世話人一同原稿〕	佐々弘雄氏遺児教育基金世話人一同		昭和24年12月1日	数量 1点 内容 草稿・会計書類 記述法 鉛筆 他 用紙 朝日新聞社原稿用紙
1616-5	〔各省官僚基金抛出一覧〕			〔昭和24年〕	数量 1枚 記述法 ペン 用紙 厚生省野紙
1617	仏心の生活	朝比奈宗源		昭和35年7月1日（初版発行）	数量 1冊 記述法 印刷〔活版〕
1618	法光 第69号	臨済会		昭和42年1月1日（発行）	数量 1冊 付属資料 御札、1枚 記述法 印刷〔活版〕
1619	朝日新聞社物故社員春季招魂祭	〔朝日新聞社〕		昭和42年3月20日	数量 1点 内容 物故社員一覧（弘雄の名あり） 記述法 印刷

## 2-7. 受領書・領収書

1620	〔領収書〕		佐々弘雄	大正12年4月～13年2月	数量 4点 内容 東京大学図書館用 他 記述法 ペン 備考 全て封筒入
1621	〔書籍代請求書〕	春秋社	佐々弘雄	昭和6年12月1日	数量 1枚 記述法 印刷・ペン

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1622	〔刊本受領証〕	中央公論社	佐々弘雄	昭和9年7月24日	数量 1枚 内容 「フアツシズム国家学」を受領 記述法 ペン・印刷
1623	送り書	中央公論社	佐々弘雄	昭和9年8月21日	数量 1綴 記述法 印刷・鉛筆
1624	検印受領証	改造社	佐々弘雄	昭和10年5月14日	数量 1枚 記述法 印刷[カーボン]
1625	〔水谷合名会社請求書一式〕	水谷喜八郎	佐々弘雄	昭和16年11月28日	数量 2点 内容 請求書・小荷物切符 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷 備考 荷受人は石原莞爾・近衛文麿・頭山満等
1626	〔会合会計書類 頭山満 他〕			昭和17年9月	数量 4枚 記述法 ペン
1627	研究室使用料受領証	東京帝国大学 附属図書館	佐々弘雄	昭和18年4月16日	数量 1枚 記述法 ペン
1628	御委託品目録	三一書店			数量 5枚 内容 委託された欧文書籍の一覧 記述法 タイプ
1629	〔会計書類 他〕				
1629-1	〔会計書類一式〕			昭和24年	数量 8枚 内容 明細書・領収書・請求書 記述法 印刷[カーボン] 他
1629-2	〔領収書・請求書〕	森岡印刷製本工場		昭和24年	数量 2枚 付属資料 封筒、1枚 記述法 印刷・ペン
1630	〔領収書・名刺〕				数量 5枚 付属資料 袋、1枚 記述法 印刷・ペン

## 2-8. 写真

1631	〔写真〕 和田縫子・辰男・君子			明治41年2月16日	数量 1枚 内容 和田姉弟幼少時の写真 記述法 写真
1632	〔写真 佐々弘雄〕	〔佐々弘雄〕			数量 9枚 内容 九州帝大奉職期が主（肖像・集合）。他に妻子との集合写真 付属資料 封筒、1枚 記述法 写真

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1633	〔写真〕				数量 1枚 記述法 写真

## 2-9. 履歴 他

1634	〔履歴書 佐々弘雄〕	佐々弘雄		〔大正10年〕	数量 1枚 内容 10年4月までの履歴・本人と妻の両親の名を記す 記述法 墨書
1635	〔履歴書〕			〔昭和3年〕	数量 9点 内容 浅野正一・磯崎俊次・木村忍2点・只松鉄雄2点・浜正雄・峰忠次2点 付属資料 (1)紐、1点/(2)包紙「就職書類」、1枚 記述法 墨書 他
1636	〔柏木尚武 履歴書〕	柏木尚武		昭和9年4月1日	数量 同文2枚 付属資料 (1)送付状、1枚/(2)学業成績書、2枚/(3)写真、1枚 記述法 ペン
1637	〔住所録〕				数量 7枚 記述法 ペン
1638	〔住所録〕				数量 5枚 記述法 ペン
1639	〔住所録〕				数量 1枚 記述法 鉛筆
1640	〔寄附金一覧〕				数量 2枚 内容 寄付金と思われる額ごとに人物名を列記 記述法 ペン

## 2-10. 空封筒

1641	〔空封筒・紙片・切手〕				数量 7枚 記述法 墨書・ペン
1642	〔封筒〕朝日新聞東京本社				数量 1枚 記述法 印刷
1643	〔空封筒2枚〕			昭和22年4月10日～6月14日	数量 2枚 記述法 墨書・ペン
1644	〔空封筒〕				数量 20枚 内容 弘雄・縫子・淳行(1枚)宛の封筒。欧米諸国で投函されたものあり 付属資料 (1)絵葉書、1枚/(2)葉、1点 記述法 ペン 他

## 佐々弘雄関係文書目録

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1645	〔空封筒 他〕				数量 5枚 内容 紙片 他